SoftBank 941SC

User Guide 取扱説明書

SoftBank

はじめに

このたびは、「SoftBank 941SC」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 941SC をご利用の前に、「クイックスタート」、「お願いとご注意」および「取扱説明書（本書）」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。
- SoftBank 941SC は、3G 方式と GSM 方式に対応しております。

ご注意

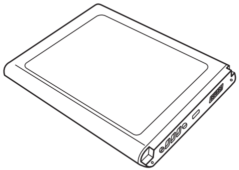
- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、お問い合わせ先（➔P.15-33）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

本書の最新版は、ソフトバンクモバイルのホームページよりダウンロードできます。
http://www.softbank.jp/mb/r/support/941sc/

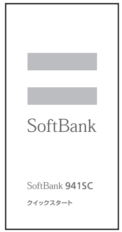
お買い上げ品の確認

SoftBank 941SC本体のほかに、次の付属品がそろっていることをお確かめください。付属品は、オプション品としても取り扱いしております。
付属品、オプション品につきましては、お問い合わせ先(➔P.15-33)までご連絡ください。

電池パック［SCBAW1］



クイックスタート



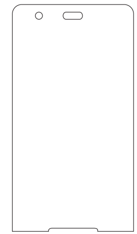
お願いとご注意



保証書



ディスプレイ保護シール



- 941SCの充電には、ソフトバンクが指定した充電器(オプション品)を使用してください。
- 941SCではmicroSD™／microSDHC™メモリカードに対応しています。ご利用にあたっては、市販のmicroSD™／microSDHC™メモリカードを購入してください。
- 本書では、microSD™／microSDHC™メモリカードを「メモリカード」と記載しています。
- Samsung New PC Studioは、SAMSUNGホームページ(http://jp.samsungmobile.com/pc/lineup/941download.html)からダウンロードしてご利用いただけます。

メモ

本書の構成

説明	章	
941SC をお使いになるための準備や基礎的な知識、基本的な共通操作をまとめて説明しています。必ずお読みください。	準備／基礎知識	1
	共通機能／共通操作	2
941SC の代表的な機能を、章単位でまとめて説明しています。 お使いになりたい機能の章をお読みください。	電話	3
	メール	4
	インターネット	5
	テレビ	6
	カメラ／静止画編集	7
	メディアプレイヤー	8
	エンタテイメント	9
941SC で利用できるその他の便利なツール（道具）やサービスについて説明しています。	ツール	10
941SC のセキュリティを強化する機能を説明しています。	セキュリティ	11
941SC でのデータの管理方法について説明しています。	データフォルダ／メモリ	12
データ通信やパソコン接続、データのバックアップについて説明しています。	通信／バックアップ	13
941SC を使いこなすためのカスタマイズ方法について説明しています。	カスタマイズ	14
941SC についての資料や各種情報、索引をまとめています。	資料／付録	15



最初に
「クイックスタート」を
お読みください。

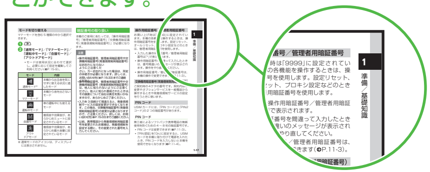
機能の探しかた

パラパラとめくって探す

本機の新しい魅力を発見しましょう。

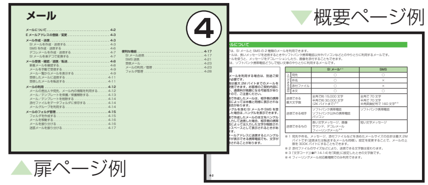
各誌面の内容は説明のためのサンプルです。実際の誌面とは異なります。

ページの端にはサイドインデックスが付いています。目的の章をすばやく確認することができます。



- 各ページでは上の例のように、章の番号とタイトルが書かれています。本書を閉じていても、章の区切りがわかりやすくなっています。

章の始まりには、扉ページが付いています。区切りの目安にしましょう。



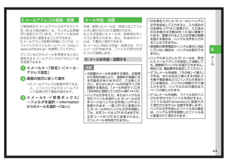
▼概要ページ例

▲扉ページ例

- 章の冒頭などには、その章で説明する機能やサービスの内容をまとめた概要ページがあります。ここで全体像をつかんでください(一部ない章もあります)。

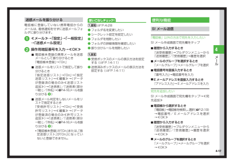
説明ページのレイアウトはいくつかのパターンに分かれています。それぞれのパターンの意味を覚えておけば、必要な箇所だけを読むことができます。

●基本操作パターン



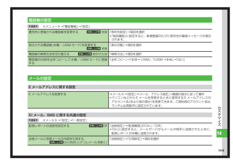
機能やサービスの基本操作を説明しているページです。章や項目の前半にあります。

●応用操作パターン



機能やサービスの応用的な操作を説明しているページです。章の後半にあります。

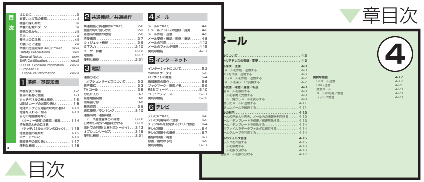
●設定操作パターン



本機の設定変更を説明しているページです。カスタマイズの章にあります。

全体像が一覧できる「目次」と、章内の内容がわかる「章目次」を活用しましょう。

▽章目次



△目次

●「目次」には、この取扱説明書の章構成と各章内の見出しが記載されています。また、各章の扉ページに入っている「章目次」は、章内の内容が詳しく記載されています。目的に応じて使い分けてください。

用語と目的機能で引ける3つの「索引」で目的の機能や用語をすばやく見つけましょう。

▽目的別索引



△用語索引

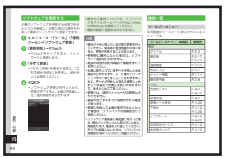
●本機内の用語があいうえお順に並んでいる「用語索引」と、「登録する」「消去する」などの目的別にまとめた「目的別索引」、応用操作のある機能をまとめた「便利な機能索引」を「資料／付録」の章に掲載しています。ご活用ください。

目的の機能や用語を探す

いろいろな方法で、検索が行えます。

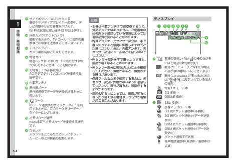
各誌面の内容は説明のためのサンプルです。実際の誌面とは異なります。

メニューなどの項目の意味や操作を調べるときは、「機能一覧」がおすすめです。



●「資料／付録」の章の「機能一覧」は、本機のメニュー構造に沿って、各項目の掲載ページを記載しています。操作中に気になる項目があれば、ここからすぐにジャンプできます。

画面に表示されるアイコンの意味を知りたいときは、「ディスプレイ」をご覧ください。



●「準備／基礎知識」の章にある「ディスプレイ」では、ディスプレイに表示されるアイコンの意味を掲載しています。知らないアイコンが表示されたときは、すぐに確認しましょう。

表示やアイコンの意味を探す

気になる項目やアイコンを調べましょう。

各誌面の内容は説明のためのサンプルです。実際の誌面とは異なります。

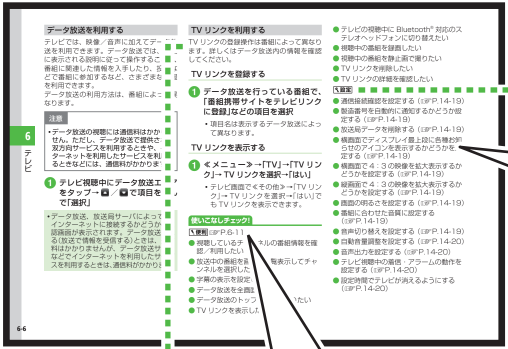
本書の記載パターン

基本操作パターン

各機能の基本操作をわかりやすく説明しています。

操作にあたってのご注意

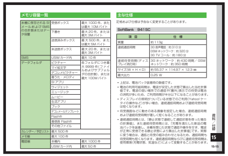
- 本書は、特にことわりのない限り、待受画面（➔P.2-7）からの操作を中心に説明しています。



設定 この機能をカスタマイズして使いたいとき

詳しい仕様を知りたいとき

「資料／付録」の章の「メモリ容量一覧」と「主な仕様」をご覧ください。件数や時間など、詳細な仕様を確認することができます。



使いこなしチェックを活用しましょう

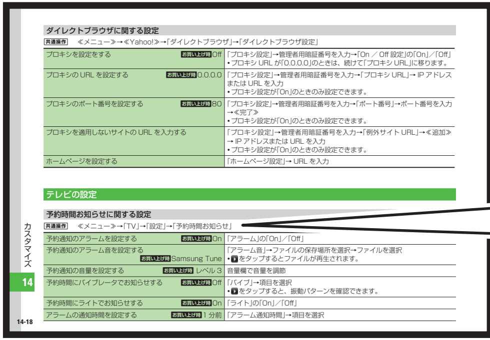
このページで説明している機能に関する代表的な応用操作や設定項目を紹介しています。この機能をもっと使いこなしたい方におすすめです。

便利 この機能のいろいろな応用操作をしたいとき

各誌面の内容は説明のためのサンプルです。実際の誌面とは異なります。

設定操作パターン

各機能のカスタマイズ方法を表形式で説明しています。



ダイレクトブラウザに関する設定

共通操作　≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「ダイレクトブラウザ」→「ダイレクトブラウザ設定」

項目	操作
プロキシを設定をする　お買い上げ時 Off	「プロキシ設定」→管理者用暗証番号を入力→「On ／ Off 設定」の「On」／「Off」 • プロキシ URL が「0.0.0.0」のときは、続けて「プロキシ URL」に移ります。
プロキシの URL を設定する　お買い上げ時 0.0.0.0	「プロキシ設定」→管理者用暗証番号を入力→「プロキシ URL」→ IP アドレスまたは URL を入力 • プロキシ設定が「On」のときのみ設定できます。
プロキシのポート番号を設定する　お買い上げ時 80	「プロキシ設定」→管理者用暗証番号を入力→「ポート番号」→ポート番号を入力→≪完了≫ • プロキシ設定が「On」のときのみ設定できます。
プロキシを適用しないサイトの URL を入力する	「プロキシ設定」→管理者用暗証番号を入力→「例外サイト URL」→≪追加≫→ IP アドレスまたは URL を入力 • プロキシ設定が「On」のときのみ設定できます。
ホームページを設定する	「ホームページ設定」→ URL を入力

テレビの設定

予約時間お知らせに関する設定

共通操作　≪メニュー≫→「TV」→「設定」→「予約時間お知らせ」

項目	操作
予約通知のアラームを設定する　お買い上げ時 On	「アラーム」の「On」／「Off」
予約通知のアラーム音を設定する　お買い上げ時 Samsung Tune	「アラーム音」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択 • ▶をタップするとファイルが再生されます。
予約通知の音量を設定する　お買い上げ時 レベル 3	音量欄で音量を調節
予約時間にバイブレータでお知らせする　お買い上げ時 Off	「バイブ」→項目を選択 • ▶をタップすると、振動パターンを確認できます。
予約時間にライトでお知らせする　お買い上げ時 On	「ライト」の「On」／「Off」
アラームの通知時間を設定する　お買い上げ時 1 分前	「アラーム通知時間」→項目を選択

カスタマイズ　14

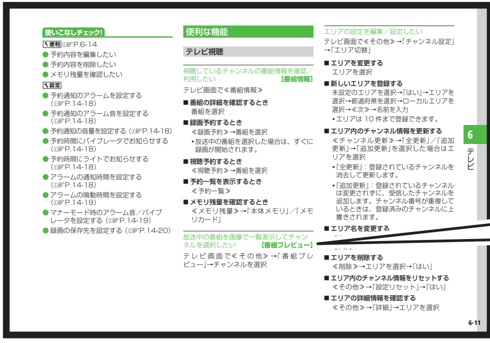
14-18

共通操作

表内の各操作に共通する操作を示しています。
この共通操作を行ったあと、続けて表内の操作を行ってください。

応用操作パターン

各機能の応用操作を統一フォーマットで簡単に説明しています。
使いこなしチェックで記載されている機能のほかにも、さまざまな応用操作が記載されています。



使いこなしチェック!

便利 ☞P.6-14
- 予約内容を編集したい
- 予約内容を削除したい
- メモリ残量を確認したい

設定
- 予約通知のアラームを設定する（☞P.14-18）
- 予約通知のアラーム音を設定する（☞P.14-18）
- 予約通知の音量を設定する（☞P.14-18）
- 予約時間にバイブレータでお知らせする（☞P.14-18）
- 予約時間にライトでお知らせする（☞P.14-18）
- アラームの通知時間を設定する（☞P.14-18）
- アラームの鳴動時間を設定する（☞P.14-19）
- マナーモード時のアラーム音／バイブレータを設定する（☞P.14-19）
- 録画の保存先を設定する（☞P.14-20）

便利な機能

テレビ視聴

視聴しているチャンネルの番組情報を確認／利用したい　【番組情報】

テレビ画面で≪番組情報≫

■ **番組の詳細を確認するとき**
番組を選択

■ **録画予約するとき**
≪録画予約≫→番組を選択
• 放送中の番組を選択した場合は、すぐに録画が開始されます。

■ **視聴予約するとき**
≪視聴予約≫→番組を選択

■ **予約一覧を表示するとき**
≪予約一覧≫

■ **メモリ残量を確認するとき**
≪メモリ残量≫→「本体メモリ」／「メモリカード」

放送中の番組を画像で一覧表示してチャンネルを選択したい　【番組プレビュー】

テレビ画面で≪その他≫→「番組プレビュー」→チャンネルを選択

エリアの設定を編集／設定したい

テレビ画面で≪その他≫→「チャンネル設定」→「エリア切替」

■ **エリアを変更する**
エリアを選択

■ **新しいエリアを登録する**
未設定のエリアを選択→「はい」→エリアを選択→都道府県を選択→ローカルエリアを選択→≪次≫→名前を入力
• エリアは 10 件まで登録できます。

■ **エリア内のチャンネル情報を更新する**
≪チャンネル更新≫→「全更新」／「追加更新」→「追加更新」を選択した場合はエリアを選択
• 「全更新」：登録されているチャンネルを消去して更新します。
• 「追加更新」：登録されているチャンネルは変更されずに、受信したチャンネルを追加します。チャンネル番号が重複しているときは、登録済みのチャンネルに上書きされます。

■ **エリア名を変更する**

■ **エリアを削除する**
≪削除≫→エリアを選択→「はい」

■ **エリア内のチャンネル情報をリセットする**
≪その他≫→「設定リセット」→「はい」

■ **エリアの詳細情報を確認する**
≪その他≫→「詳細」→エリアを選択

6　テレビ

6-11

操作中の画面でツールバーから選択できる操作などはここで説明しています。

表記の見かた

本書では、「SoftBank 941SC」を「本機」と表記しています。あらかじめご了承ください。
また、主にお買い上げ時の状態を基準に説明しているため、設定を変更された場合、本機の表示や動作が本書の記載と異なるときがあります。

ディスプレイの表記と本機のイラストについて

記載している画面は、表示されている内容や番号などが実際の画面と異なる場合があります。操作の目安としてご利用ください。
本書のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。
本書では、画面を見やすくするために、待受画面の壁紙の設定を「なし」にした状態で掲載している場合があります。

確認／警告メッセージについて

操作中、本書に記載していないメッセージが表示されることがあります。確認や警告のメッセージが表示されたときは、そのメッセージをよく読んで内容をご確認ください。

ボタンとタッチパネル操作の表記について

本書では、本機のボタンをすべて記号で表記しています。「各部の名称と機能」(➲P.1-3)を参照してください。また、本機のディスプレイはタッチパネルになっており、指で軽く触れる(タップする)ことでさまざまな操作ができます。
タッチパネルの操作については、次のように表記しています。

ツールバー

ディスプレイの最下段(ツールバー)には「電話」「メール」のような、機能や操作のメニューが表示されます。



メニューをタップして内容を実行する操作は、簡略化した表記方法で説明しています。

ツールバー操作の表記

≪電話≫
ツールバーに触れる(タップする)操作を示す

タッチパネル操作

本機では、指でディスプレイに触れたり、触れたまま指を動かしたりなど、さまざまな操作のしかたができます。タッチパネル操作について詳しくは、「タッチパネルの基本操作」(➲P.1-6)を参照してください。

メニュー操作の表記について

メニュー操作は、簡略化した表記方法で説明しています。

メニュー操作の表記

❶ ≪メニュー≫→「設定」→「ディスプレイ設定」→「壁紙」 目的の項目をタップする操作を繰り返すことを示す

メインメニュー操作について詳しくは、「メインメニューから機能を呼び出す」(➔P.2-4)を参照してください。

「選んで」について

項目や文字列の選択画面などで目的の位置にカーソルを移動させることを、この取扱説明書では「選んで」と表記します。

目次

1 準備／基礎知識

2 共通機能／共通操作

3 電話

4 メール

5 インターネット

6 テレビ

7 カメラ／静止画編集

8 メディアプレイヤー

9 エンタテイメント

10 ツール

11 セキュリティ

12 データフォルダ／メモリ

13 通信／バックアップ

14 カスタマイズ

15 資料／付録

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

● ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

● 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3のみの発生が想定される」内容です。

※1 重傷とは、失明・けが・高温やけど・低温やけど（体温より高い温度の発熱体を長時間肌にあてていると紅斑、水疱などの症状を起こすやけど）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、USIM カード、充電器（オプション品）、メモリカード（オプション品）の取り扱いについて（共通）

⚠危険

本機に使用する電池パック･充電器（オプション品）は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。

指示

指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

分解禁止

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。
電話機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

濡らさないでください。

水濡れ禁止

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。
使用場所、取り扱いにご注意ください。

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。

禁止

機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

本機に電池パックを取り付けたり、充電器を接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。

禁止

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

⚠警告

本機・電池パック・充電器を、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH 調理器）の上に置いたりしないでください。

禁止

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機と充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。

指示

ガスに引火する恐れがあります。ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®対応携帯電話をご利用になる際は、電源を切った状態で使用してください。（IC カードロックを設定されている場合は、ロックを解除した上で電源をお切りください。）

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

禁止

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

指示

1. コンセントから充電器を持ってプラグを抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

充電端子や外部接続端子、外部メモリーカードホルダに水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

禁止

ショートによる火災や故障などの原因となります。

⚠注意

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

禁止

落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレータ設定中や充電中は、特にご注意ください。

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

指示

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。

指示

けがなどの原因となります。

電池パックの取り扱いについて

⚠危険

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認したうえで、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

火の中に投下しないでください。

禁止

電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。

禁止

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。

禁止

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。

指示

失明などの原因となります。

⚠警告

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。

指示

皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

指示

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。

指示

異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

⚠注意

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。

禁止

端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。
電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

本機の取り扱いについて

⚠警告

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。

禁止

交通事故の原因となります。
乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。

指示

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ ご注意いただきたい電子機器の例
　補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。

機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

指示

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。

心臓に影響を与える恐れがあります。

指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。

落雷や感電の原因となります。

指示

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。

目に影響を与える可能性があります。

禁止

ライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。また、ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。

視力低下などの傷害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

禁止

⚠注意

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。

本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

禁止

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。
本機で使用している材料については、「使用材料、表面処理」(➔P.15-16)を参照してください。

指示

本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。

キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

禁止

ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。

本人や周囲の人たちに当ったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

禁止

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。

長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

指示

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。

難聴になる可能性があります。

禁止

デジタルテレビを視聴するときは、充分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。

視力低下につながる可能性があります。

指示

イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。

長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

指示

本機の画面はガラスを使用していますので、ひびが入った場合は、使用しないでください。

けがなどの原因となります。

禁止

本機の画面に強く触れたり、強くタッチしないでください。

指などで軽く触れるだけで反応します。また、強くタッチすると画面が傷つくことがあります。

禁止

充電器（オプション品）の取り扱いについて

⚠警告

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。

熱がこもって火災や故障などの原因となります。

禁止

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。

指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。

- AC アダプタ（オプション品）：AC100V ～ 240V（家庭用 AC コンセント専用）

禁止

長時間使用しない場合は、充電器を持ってプラグをコンセントから抜いてください。

感電・火災・故障の原因となります。

電源プラグを抜く

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに充電器を持ってコンセントからプラグを抜いてください。

感電・発煙・火災の原因となります。

電源プラグを抜く

プラグにほこりがついたときは、充電器を持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。

火災の原因となります。

指示

充電器をコンセントに差し込むときは、充電器のプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。

感電・ショート・火災などの原因となります。

指示

濡れた手で充電器のプラグを抜き差ししないでください。

感電や故障などの原因となります。

濡れ手禁止

雷が鳴り出したら、充電器には触れないでくだい。

感電などの原因となります。

禁止

⚠注意

お手入れの際は、コンセントから、必ず充電器を持ってプラグを抜いてください。

感電などの原因となります。

電源プラグを抜く

充電器をコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、充電器を持ってプラグを抜いてください。

コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

指示

充電器をコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。

けがや故障の原因となります。

禁止

医用電気機器近くでの取り扱いについて

- ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成９年４月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成 13 年３月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

⚠警告

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から 22cm 以上離して携行および使用してください。

指示

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。

指示

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

指示

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
- ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

指示

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 事故や故障などにより本機またはメモリカードに登録したデータ（電話帳、画像、サウンドなど）が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本機を使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- **傍受（ぼうじゅ）にご注意ください。**
  本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
  - **傍受とは**
    無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

自動車内でのご使用にあたって

- 運転中は、本機を絶対にご使用にならないでください。
- 本機をご使用になるために、禁止された場所に駐停車しないでください。
- 本機を車内で使用したときは、自動車の車種によって、まれに車両電子機器に影響を与えることがありますので、ご注意ください。

航空機の機内でのご使用について

- 本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。
  機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

機能制限について

- 機種変更または解約した場合、本機では次の機能が利用できなくなります。
  - カメラ
  - メディアプレイヤー
  - テレビ　など
- 本機を長期間お使いにならなかった場合、上記の機能が利用できなくなる可能性があります。

お取り扱いについて

- **本機は防水仕様にはなっていません。水に濡らしたり、湿度の高い所に置かないでください。**
  - 雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手で持ち歩かないでください。
  - エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する原因となります。
  - 洗面所などでは衣服に入れないでください。ポケットなどに入れて、身体をかがめたりすると、洗面所に落としたり、水で濡らす原因となります。
  - 海辺などに持ち出すときは、海水がかかったり直射日光が当たらないように、バッグなどに入れてください。
  - 汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないでください。手や身体の汗が本機の内部に浸透し、故障の原因になる場合があります。
- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録、設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機は５～40℃の範囲でご使用ください。極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
- カメラ部分に、直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。
- 本機を落下させたり衝撃を与えたりしないでください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 雨や雪の日など、湿気の多い場所でご使用になるときは、水に濡らさないように十分ご注意ください。
- 本機は精密部品で作られた無線通信装置です。絶対に分解、改造はしないでください。
- 本機のディスプレイを堅いものでこすったり、傷つけないようにご注意ください。
- ステレオヘッドフォンの中には開放型のものがあり、音が外に漏れることがあります。周囲の人たちの迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機に無理な力がかかるような場所には置かないでください。故障やけがの原因となります。
  - 本機をズボンやスカートのポケットに入れたまま、しゃがみこんだり座席や椅子などに座らないでください。特に、厚い生地の衣服のときはご注意ください。
  - かばんなどに入れるときは、重たいものの下にならないようにご注意ください。
- 本機の充電端子／外部接続端子に指定品以外の商品は取り付けないでください。誤動作を起こしたり、本機を傷めることがあります。
- 電池パックを取り外すときは、必ず本機の電源を切ってから取り外してください。データの登録やメールの送信などの動作中に電池パックを取り外さないでください。データの消失、変化、破損などの恐れがあります。
- 市販のディスプレイ保護シール・アクセサリなどをタッチパネルに付着して使用すると、タッチパネルの反応が悪くなったり、正しく動作しないことがあります。

著作権などについて

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製(データ形式の変換を含む)、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

登録商標について

- 下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM 社よりライセンスされています。

  Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:

  4,901,307 5,490,165 5,056,109 5,504,773 5,101,501 5,506,865 5,109,390 5,511,073 5,228,054 5,535,239 5,267,261 5,544,196 5,267,262 5,568,483 5,337,338 5,600,754 5,414,796 5,657,420 5,416,797 5,659,569 5,710,784 5,778,338
- TV コール、ナビアプリ、S! GPS ナビ、生活アプリ、位置ナビ、S! メール、PC サイトブラウザ、S! 速報ニュース、S! アプリ、S! ともだち状況、S! 電話帳バックアップ、デコレメール、フィーリングメール、楽デコ、S! 情報チャンネル、お天気アイコン、ともだちメール、タダデコ、タダコミ、タダゲーム、タダ歌ばん、安心遠隔ロック、ケータイ Wi-Fi はソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
- SOFTBANK およびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- 「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国 Yahoo! Inc. の登録商標または商標です。
- This product contains ACCESS Co., Ltd.'s NetFront Internet browser software.NetFront is a trademark or registered trademark of ACCESS Co., Ltd. in Japan and in other countries.
- 本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
- THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM.

- Contains Macromedia® Flash® Flash Lite™ technology by Adobe Systems Incorporated.
- Copyright © 1995-2005 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
- Macromedia, Flash, Macromedia Flash, and Macromedia Flash Lite are trademarks or registered trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and other countries.
- この製品では、株式会社アプリックスが Java™ アプリケーションの実行速度が速くなるように設計した JBlend™ が搭載されています。
- Powered by JBlend™ Technology.JBlend および JBlend ロゴマークは、株式会社アプリックスの商標または登録商標です。
- Powered by JBlend™, ©1997-2006 Aplix Corporation. All rights reserved.
- JBlend および JBlend に関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。
- Java および Java に関連する商標は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
- 「着うた®」「着うたフル®」は、株式会社ソニー·ミュージックエンタテイメントの登録商標です。
- microSD™、microSDHC™ は SD アソシエーションの商標です。
- Bluetooth is a trademark of the Bluetooth SIG, Inc.
  The Bluetooth word mark and logos are owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Samsung Electronics is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.
- Wi-Fi Certified® とそのロゴは、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- Powered by SwiftDecoder™ Copyright ©1996-2007, Omniplanar, Inc. All Rights Reserved.
- Windows、Windows Media は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 「BookSurfing」は株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。
- Windows は Microsoft Windows operating system の略称として表記しています。
- FeliCa は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。FeliCa はソニー株式会社の登録商標です。
- は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- 「おサイフケータイ」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。
- 「待ちうた®」は、KDDI 株式会社の登録商標です。
- 「Twitter」の名称、ロゴは、Twitter、inc. の登録商標です。
- その他の記載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

Bluetooth® 機能について

Bluetooth® 機能の利用時に、データや情報の漏洩により発生した損害につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 使用上の注意事項

本機の Bluetooth® 機能の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1. Bluetooth® 機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、Bluetooth® 機能の使用にあたり、本機と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Bluetooth® 機能の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他不明な点やお困りのことが起きたときには、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：ソフトバンクモバイルお客さまセンター
ソフトバンク携帯電話から　157（無料）
※一般電話からおかけの場合、「お問い合わせ先一覧」（➔P.15-33）を参照してください。

周波数帯について

- 本機の Bluetooth® の周波数帯は以下のとおりです。
  - この無線機器は、2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は 1.5 ～ 5m 以下です。与干渉距離は、周囲の環境により変化します。

2.4FH1

Wi-Fi（無線 LAN）について

無線 LAN（以降「Wi-Fi」と記載）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、第三者に情報を盗み見られてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

- 電気製品・AV・OA 機器などの近くでは利用しないでください。通信速度の低下や通信不可、雑音などの可能性があります。（特に電子レンジ使用時は、影響を受けることがあります。）
- 複数のアクセスポイントが存在するときは、正しく検索できないことがあります。

■ 使用上の注意事項

本機の Wi-Fi の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1. Wi-Fi を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「他の無線局」が運用されていないことを目視で確認してください。
2. 万一、Wi-Fi の使用にあたり、本機と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Wi-Fi の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他不明な点やお困りのことが起きたときには、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：ソフトバンクモバイルお客さまセンター
ソフトバンク携帯電話から　157（無料）
※一般電話からおかけの場合、「お問い合わせ先一覧」（➔P.15-33）を参照してください。

周波数帯について

- 本機の Wi-Fi の周波数帯は以下のとおりです。
  この無線機器は、2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS/OFDM 変調方式を採用し、与干渉距離は 40m 以下です。

2.4DS4/OF4

■ Bluetooth® との同時利用について

Wi-Fi（IEEE802.11b/g）は、Bluetooth® と同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、近くで Bluetooth® 機器を利用したり、本機の Bluetooth® が「On」になっていると、通信速度の低下や雑音、接続不能の原因になることがあります。接続に支障があるときは、Bluetooth® 機器の利用を中止したり、本機の Bluetooth® を「Off」にしてください。

- 本機の Wi-Fi で設定できるチャネルは 1-13 です。これ以外のチャネルのアクセスポイントには接続できませんのでご注意ください。
- 利用可能なチャネルは、国により異なります。
- 航空機内の使用は事前に各航空会社へご確認ください。
- Wi-Fi 機能は日本国内でのみご使用ください。

コミュニティーズについて

本機の機能のコミュニティーズを通常の接続（3G 接続）で利用する場合、次のことにご注意ください。

- 3G 接続時、動画は最大 300KB までアップロードできます。
- Picasa ／ YouTube をご利用する場合は、あらかじめ Wi-Fi 接続でログインしてください。ログイン後は、3G 接続時でも静止画／動画をアップロードできますが、3G 接続ではログインはできません。

本機の比吸収率（SAR）について

本機の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR：Specific Absorption Rate)について、これが2 W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明(技術基準適合証明)を受ける必要があります。
この携帯電話機「941SC」も財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは0.212 W/kgです。
この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。
個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

「ソフトバンクのボディSARポリシー」について

＊ ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。

＊＊比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。当社では、ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクモバイルのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCC で定められている SAR の許容値は、1.6W/kg となっています。測定試験は機種ごとに FCC が定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は 0.25 W/kg です。

身体装着の場合：この携帯電話機「941SC」では、一般的な携帯電話の装着法として身体から 1.5 センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCC の電波ばく露要件を満たすためには、身体から 1.5 センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。上記の条件に該当しない装身具は、FCC の電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

Cellular Telecommunications & Internet Association(CTIA)のホームページ

http://www.phonefacts.net（英文のみ）

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話機「941SC」は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器における SAR 許容値は２W/kg で、身体に装着した場合の SAR の最高値は 0.258 W/kg※です。

SAR 測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常 SAR はより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

世界保健機関のホームページ

http://www.who.int/emf（英文のみ）

※ 身体に装着した場合の測定試験は、FCC が定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

Safety Precautions

Read safety precautions before using handset.

- Observe precautions to avoid injury to self or others, or damage to property.
- SoftBank Mobile is not liable for any damages resulting from use of this product.

These labels indicate the degree of risk from improper use. Make sure you thoroughly understand their meanings before reading on.

Label	Meaning
Danger	Great risk of death or serious injury[*1] from improper use
Warning	Risk of death or serious injury[*1] from improper use
Caution	Risk of injury[*2] or damage to property[*3] from improper use

***1** "Serious injury" includes blindness, wounds, low/high heat burns, electric shock, bone fractures, poisoning or other physical harm with aftereffects, or requiring hospitalization or ongoing hospital visits.

***2** "Injury" includes wounds, burns, electric shock or other physical harm not requiring hospitalization or ongoing hospital visits.

***3** "Damage to property" includes damage to home, furniture, livestock, pets, etc.

These symbols indicate prohibited or compulsory actions.
Make sure you thoroughly understand their meanings before reading on.

Symbol	Meaning
Prohibited	Prohibited actions
Do Not Disassemble	Disassembly prohibited
Avoid Liquids Or Moisture	Exposure to liquids prohibited
Do Not Use Wet Hands	Use with wet hands prohibited
Compulsory	Compulsory actions
Disconnect Power Source	Unplug Charger from outlet

Handset, Battery, USIM Card, Charger (Sold Separately) & Memory Card (Sold Separately)

⚠ Danger

Use specified battery and Charger (sold separately) only.

Compulsory

Non-specified equipment use may cause battery to leak, overheat, burst or ignite, and may cause Charger to overheat, ignite, malfunction, etc.

Do not disassemble, modify or solder handset or related hardware.

Do Not Disassemble

May cause fire, injury, electric shock or malfunction.
Battery may leak, overheat, burst or ignite.
Modifying handsets is prohibited by the Radio Law and subject to a penalty.

Do not expose handset or related hardware to liquids.

Avoid Liquids Or Moisture

Do not leave handset or related hardware wet after exposure to water, pet urine, etc., and do not charge wet battery. May cause overheating, electric shock, fire, injury or malfunction. Use them in an appropriate place properly.

Do not charge battery in or expose handset or related hardware to extreme heat (e.g., near fire or sources of heat, in direct sunlight, inside vehicles, etc.).

Prohibited

May cause warping/malfunction; battery may leak, overheat, ignite or burst. Handset or related hardware may become hot to the touch, leading to burn injuries, etc.

Do not force battery/Charger into handset. Check the direction and retry.

Prohibited

Battery may leak, overheat, burst, ignite, etc.

⚠ Warning

Do not place handset, battery or Charger in/on ovens, microwave ovens, pressure cookers, induction stoves or other cooking appliances.

Prohibited

Battery may leak, overheat, burst or ignite. Handset/Charger may overheat, emit smoke, ignite, malfunction, etc.

Keep handset off and Charger disconnected near gas stations or places with fire/explosion risk.

Compulsory

Handset use near petrochemicals or other flammables may cause fire/explosion.
Turn off the power for the Osaifu-Keitai compatible handset when using it at gas stations (if IC card lock is enabled, turn off the power after releasing the lock).

Do not apply strong shocks or impacts.

Prohibited

Do not drop/throw handset or related hardware. Battery may leak, overheat, burst or ignite, resulting in fire, electric shock, malfunction, etc.

If there is unusual sound/odor, smoke or any other abnormality:

Compulsory

Continued use may cause fire, electric shock, etc.; grasp plug to disconnect Charger from connector.

Keep liquids (water, pet urine, etc.) or conductive material (pencil lead, metallic strip, metal jewelry, etc.) away from Charging terminals, External Device or Memory Card Holder.

Prohibited

May cause short circuit, resulting in fire, malfunction, etc.

⚠ Caution

Do not place handset or related hardware on unstable surfaces.

Handset or related hardware may fall, resulting in injury, malfunction, etc.; be especially careful when Vibration is set or during Charge.

Prohibited

Keep handset and related hardware out of infants' reach.

Infants may choke from swallowing handset or related hardware or be injured, etc.

Compulsory

If your child is using handset and related hardware, explain all instructions and supervise usage.

Misuse may cause injury, etc.

Compulsory

Battery

⚠ Danger

Read battery label to confirm battery type; use/dispose of battery accordingly.

Display	Battery type
Li-ion00	Lithium-ion

Do not dispose of battery in fire.

Battery may leak, burst, ignite, etc.

Prohibited

Do not damage battery (with a nail, hammer, foot, etc.) or subject it to strong impacts or shocks.

Battery may leak, overheat, burst, ignite, etc.

Prohibited

Keep wire or other metal objects away from battery terminals. Do not carry/store battery with conductive material (pencil lead, metallic strip, metal jewelry, etc.).

Battery may leak, overheat, burst, ignite, etc.

Prohibited

If battery fluid gets in eyes, do not rub; rinse with water and consult a doctor immediately.

Eyes may be severely damaged.

Compulsory

⚠ Warning

If battery fluid contacts skin or clothes, discontinue handset use and rinse with clean water immediately.

May cause skin damage.

Compulsory

If battery does not charge properly, stop trying.

Battery may leak, overheat, burst, ignite, etc.

Compulsory

If there is abnormal odor, excessive heat, discoloration or distortion, remove battery, being careful not to burn or injure yourself. Avoid fire sources.

Continued use may cause battery to leak, overheat, burst, ignite, etc.

Compulsory

⚠ Caution

Do not dispose of an exhausted battery with ordinary refuse.

Prohibited

Tape over battery terminals before disposal. Take battery to a SoftBank Shop, or follow the local disposal regulations.

Handset

⚠ Warning

Do not use handset while driving or cycling.

Prohibited

Accidents may result.
Phone use while driving or cycling is prohibited by law and subject to a penalty; park in a legal parking space beforehand.

Turn handset power off near electronic devices that employ high precision control systems or weak signals.

Compulsory

May cause electronic malfunctions, etc. Be especially careful near the following devices:
Hearing aids, implanted pacemakers/defibrillators and other electronic medical equipment; fire alarms, automatic doors and other automatic control devices.

Because handset radio waves may impair aircraft operations, please power off handset while aboard.

Compulsory

When handset use aboard aircraft is allowed, please follow instructions of airline personnel.

Users with a heart condition should adjust ringtone Vibration and Volume as needed.

Compulsory

May cause heart damage.

If thunder is heard while outdoors, turn power off; find cover.

Compulsory

There is a risk of lightning strike or electric shock.

Do not look into Infrared Port during infrared transmissions.

Prohibited

Eyesight may be affected.

Do not use Mobile Light near people's faces.

Prohibited

May cause injury such as loss of eyesight.
Avoid getting too close to infants when taking photos.
Eyesight may be temporarily affected leading to accidents.

⚠ Caution

Do not use handset when it may affect a vehicle's electronic equipment.

Prohibited

Handset use inside vehicles may cause electronic equipment to malfunction, resulting in accidents.

If you experience any skin irritation associated with handset use, discontinue handset use and consult a doctor.

Compulsory

Metal and other materials may cause skin irritation, rashes, or itchiness depending on your physical condition.

Parts	Materials & Finishing
Housing (front)	PC/SPRAY
Housing (rear)	PC/SPRAY
Call Key/Clear Key/End Key	PC/SPRAY
Side Key	PC + POLYURETHANE/SPRAY
Battery Cover	PC/SPRAY
Stand	CU ALLOY/SPRAY

Keep handset away from magnetic cards, etc.

Prohibited

Data on bank cards, credit cards, telephone cards, floppy disks, etc. may be lost.

Do not swing handset by strap.

Prohibited

May harm self or others; strap may break, resulting in injury or handset malfunction/breakage.

Handset may become hot while in use, especially at high temperature.

Compulsory

Prolonged contact with skin may cause burn injuries.

Always maintain some distance from Speaker while ringtones, music or other handset sounds play.

Prohibited

Excessive volume may damage ears or hearing.

When view Digital TV, be sure to view in place with enough light and view from distance, otherwise it may cause decrease in vision.

Compulsory

Moderate handset volume when using Earphone Microphone.

Compulsory

Excessive volume may damage ears or hearing.

If Display is cracked, do not touch Display.

Prohibited

It may cause injury.

Do not touch Display with excessive force.

Prohibited

Handset responds to a light touch. Pressing Display with excessive force may cause Display damage.

Charger (Sold Separately)

⚠ Warning

Do not cover/wrap Charger while charging.

Prohibited

Charger may overheat, resulting in fire, malfunction, etc.

Use only the specified voltage.

Prohibited

Non-specified voltages may cause fire, malfunction, etc.

- AC Charger (only for household wall sockets): AC 100V-240V Input

Leave Charger unplugged during periods of disuse; grasp plug to disconnect it.

May cause electric shock, fire or malfunction.

Disconnect Power Source

If liquids (water, pet urine, etc.) seep inside Charger, grasp plug from outlet and disconnect Charger immediately.

May cause electric shock, smoke/fire.

Disconnect Power Source

If plug is dusty, grasp it and disconnect Charger, then clean with a dry cloth.

Fire may result.

Compulsory

Plug Charger firmly into the outlet, keeping the plug and Charger charging terminals away from conductive material (pencil lead, metallic strip, metal jewelry, etc.).

May cause electric shock, short circuit, fire, etc.

Compulsory

Do not touch Charger plug with wet hands.

May cause electric shock or malfunction, etc.

Do Not Use Wet Hands

Do not touch Charger if thunder is heard.

May cause electric shock, etc.

Prohibited

⚠ Caution

Grasp plug and disconnect Charger from outlet before cleaning.

May cause electric shock, etc.

Disconnect Power Source

Always grasp plug (not cord) to disconnect Charger from outlet.

Pulling the plug by cord may damage cord, causing electric shock, fire, etc.

Compulsory

Do not subject Charger (sold separately) to strong shocks or impacts while it is plugged into the outlet.

May cause malfunction or injury.

Prohibited

Handset Use & Electronic Medical Equipment

This section is based on "Guidelines on the Use of Radio Communications Equipment such as Cellular Telephones and Safeguards for Electronic Medical Equipment" (Electromagnetic Compatibility Conference, April 1997) and "Report of Investigation of the Effects of Radio Waves on Medical Equipment, etc." (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

Warning

Persons with implanted pacemaker/defibrillator should keep handset more than 22 cm away.

Compulsory

Radio waves may interfere with implanted pacemakers or defibrillators.

If you intend to use electronic medical equipment other than implanted pacemaker/defibrillator outside medical facilities, consult the vendor on radio wave effects.

Compulsory

Radio waves may interfere with electronic medical equipment.

Observe these rules inside medical facilities to avoid effects of radio waves on electronic medical equipment:

Compulsory

- Do not enter an operating room or an Intensive or Coronary Care Unit while carrying a handset.
- Keep handset off in hospitals; cancel the setting that turns handset power on automatically (alarm, etc.) beforehand.
- Even in lobbies or other places where handset use is permitted, keep handset off near electronic medical equipment.
- Obey medical facility rules on mobile phone use.

Turn handset off in crowds or trains where persons with implanted pacemaker/defibrillator may be near; cancel the setting that turns handset power on automatically (alarm, etc.) beforehand.

Compulsory

Radio waves may interfere with implanted pacemakers or defibrillators causing such devices to malfunction.

General Notes

General Use

- SoftBank is not liable for any damage resulting from accidental loss/alteration of any data on handset/Memory Card. Please keep separate records of Phonebook entries, etc.
- Handset transmissions may be disrupted inside buildings, tunnels, or underground, or when moving into/out of such places.
- Use handset without disturbing others.
- Handsets are radios as stipulated by the Radio Law. Under the Radio Law, handsets must be submitted for inspection upon request.
- Handset use near landlines, TVs or radios may cause interference.
- **Beware of eavesdropping.**
  Because this service is completely digital, the possibility of signal interception is greatly reduced. However, some transmissions may be overheard.
- **Eavesdropping**
  Deliberate/accidental interception of communications constitutes eavesdropping.

Inside Vehicles

- Never use handset while driving.
- Do not park illegally to use handset.
- Handset use may affect a vehicle's electronic equipment.

Aboard Aircraft

- Because handset radio waves may impair aircraftoperations, please power off handset while aboard.
  When handset use aboard aircraft is allowed, please follow instructions of airline personnel.

Function Usage Limits

- The following functions are disabled after handset upgrade/replacement or service cancellation:
  - Camera
  - Media Player
  - TV etc.
- After a long period of disuse, these functions may be unusable; establish a Network connection to restore usability.

Handset Care

- Handset is not water-proof. Avoid exposure to liquids and high humidity.
  - Keep handset away from precipitation.
  - Cold air from air conditioning, etc. may condense causing corrosion.
  - Avoid placing handset in damp places (Restrooms, bath/shower rooms, etc.).
  - On the beach, keep handset away from water and direct sunlight.
  - Perspiration may get inside handset causing malfunction.

- If handset is left with no battery or an exhausted one, data may be altered/lost. SoftBank is not liable for any resulting damage.
- Use handset between 5℃ - 40℃ . Avoid extreme temperatures/direct sunlight.
- Exposing the lens to direct sunlight may damage the color filter and affect image color.
- Do not drop or subject handset to shocks.
- Clean handset with a dry, soft cloth. Using alcohol, thinner, etc. may damage it.
- Do not expose handset to rain, snow, or high humidity.
- Never disassemble or modify handset.
- Avoid scratching Display.
- When closing handset, keep straps, etc. outside to avoid damaging Display.
- When using headphones, moderate the volume to avoid sound bleed.
- Heavy objects or excessive pressure should be avoided. This may cause malfunction or injury.
  - Do not sit down with handset in a pocket.
  - Do not place heavy objects on handset in a bag.
- Insert only specified devices into Headphone Port. Malfunction or damage may result.
- Always turn power off before removing battery. If battery is removed while saving data or sending mail, data may be lost, changed or destroyed.
- If protective films, or other such accessories are applied to Touch Panel, it might not function correctly.
- If aftermarket films are applied to Touch Panel, it might not respond well.

Copyrights

Copyright laws protect sounds, images, computer programs, databases, other materials for copyright holders. Duplicated material is limited to private use only.
Use of materials beyond this limit or without permission of copyright holders may constitute copyright infringement, and be subject to criminal punishment. Comply with copyright laws when using images captured with handset camera.
The software contained in 941SC is copyrighted material; copyright, moral right, and other related rights are protected by copyright laws. Do not copy, modify, alter, disassemble, decompile, or reverse-engineer the software, and do not separate it from hardware in whole or part.

SAR Certification

941SC meets the technical standards of Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC) regarding radio wave absorption by a human body.

These technical standards are established on a scientific basis to prevent radio waves emitted from wireless devices such as mobile phones that are used close to human head from affecting human health. These standards assure that the SAR (Specific Absorption Rate), an indicator of the amount of average energy absorbed in the side of a human head, must not exceed the permissive value of 2W/kg*. This value includes a substantial safety margin designated to assure the safety of all persons, regardless of age and physical size. The value is equal to the international guideline recommended by International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) that has a cooperative relationship with the World Health Organization (WHO).

The highest SAR value for 941SC is 0.212 W/kg. This value is obtained in accordance with the MIC testing procedure with the mobile phone transmitting at its highest permitted power level. While there may be differences in the SAR levels depending on phones, they all meet the MIC's permissible value. Because mobile phones are designed to employ the minimum power level required for the communication with the base station, the SAR of the phone during a call is usually below the maximum value.

For further information about SAR, please see the following websites:

MIC: http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

ARIB: http://www.arib-emf.org/

***** The guideline is defined by relevant laws and regulations associated with the Radio Law (No. 2 of Article 14 of Ordinance Regulating Radio Equipment).

SoftBank's Body SAR Policy

***** Body SAR: The SAR value at the maximum transmission power when continuously talking with handset placed on the body and using earphone-microphone.

****** Specific Absorption Rate (SAR): The value measured when having talked continuously for 6 minutes.

******* Placement on the body: Measurements are taken with the rear of handset facing the body at a distance of 1.5 cm as the ordinary handset position. In order to comply with radio frequency exposure requirements, use an accessory (e.g. belt clip, holster) that does not contain metallic parts to maintain a 1.5 cm separation between the body and handset.

For further information, see the following SoftBank website:

http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver.
It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.
The tests are performed in positions and locations (e.g., at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The highest SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.95 W/kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 0.25 W/kg.
Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.
The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of
http://www.fcc.gov/oet/fccid after searching on FCC ID A3LSWD941SC.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at http://www.phonefacts.net.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.
The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear was 0.957 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this user guide. In this case, the highest tested SAR value is 0.258 W/kg.
As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.
The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

準備／基礎知識

1

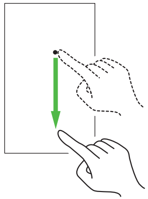
本機を使う準備

この章では、各部の名称や基本的な操作方法など、本機をお使いにあたり、はじめにご理解いただきたいことについて説明します。

各部の名称と機能

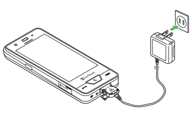
本機には、様々なボタンやカメラなどの機能があります。
また、ディスプレイには、様々なアイコンを使用しています。
それらのものについて説明します。

タッチパネルやモーションコントロールを利用した操作



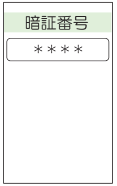
本機では、各ボタンを使った操作のほかにタッチパネルやモーションコントロールを利用した操作も利用できます(➲P.1-6)。

本機の充電



AC アダプタやパソコンの USB ポートなどを利用して本機を充電できます(➲P.1-12)。
本機に接続コネクターを差し込むときは、接続コネクターの刻印面を上側にして差し込んでください。

本機で使用する暗証番号



本機では、次の暗証番号によってお客様確認を行っています。

- 操作用暗証番号
- 管理者用暗証番号
- 交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）
- PIN コード
- USIM 照合用パスワード

暗証番号は、本機から変えることもできます(➲P.1-17)。

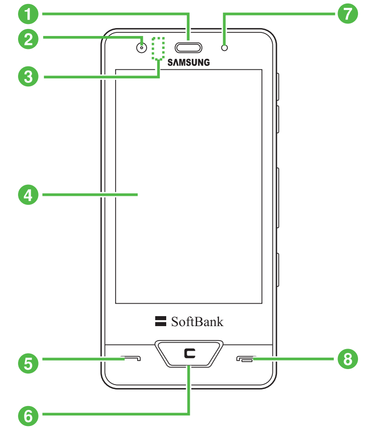
携帯電話ご使用時のマナー

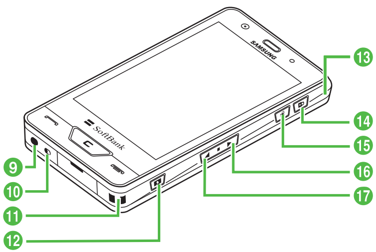


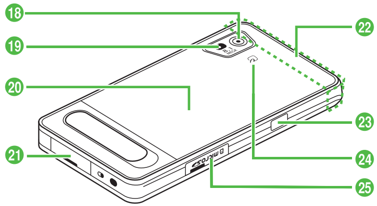
公共の場では、マナーを守って携帯電話をお使いください。
本機では、マナーを守るために 2 つのモードがありますので、その場に応じてご使用ください(➲P.1-16)。
また、携帯電話の電源を切らなければならない場合は、電源をお切りください(➲P.1-13)。

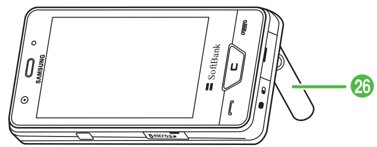
各部の名称と機能

本体









❶ レシーバー（受話口）

❷ 内側カメラ（サブカメラ）
顔認証や、TVコール利用時に使います。

❸ 光センサー
周りの明るさを感知したり、通話中耳に近づけたのを感知するセンサーです。

❹ ディスプレイ

❺ 開始ボタン
音声電話をかけたり、受けたりするときに使います。

❻ クリア／バックボタン
操作を1つ前の状態に戻すときに使います。

❼ 着信ライト
着信時や不在着信、メール着信などがあるときに点滅してお知らせします。また、充電中に赤色で点灯します。

❽ 電源／終了ボタン
電源を入れたり切ったりするときや、操作を終了するときに使います。

❾ スピーカー

❿ マイク（送話口）

⓫ ストラップ取り付け穴

⓬ カメラボタン
カメラの起動に使います（2 秒以上押す）。
カメラ撮影時はシャッターとして使います。

⓭ アンテナ
テレビを受信するときに使います。

⓮ ホールドボタン
本機のタッチパネルとボタンのロック／ロック解除に使います。

⓯ マナーボタン
マナーモードの設定や解除に使います（1 秒以上押す）。

⓰ サイドボタン
着信中やメディアプレイヤー起動中、テレビ視聴中などに音量を上げます。見せかけ着信の起動に使います（1 秒以上押す）。

⑰ サイドボタン／Wi-Fi ボタン
着信中やメディアプレイヤー起動中、テレビ視聴中などに音量を下げます。
Wi-Fi の有効／無効の切り替えに使います(2 秒以上押す)。

⑱ 外側カメラ(アウトカメラ)
撮影するときや、TV コール中に周囲の風景などの映像を送信するときに使います。

⑲ モバイルライト
カメラ撮影時などに点灯できます。

⑳ 電池カバー
電池パックや USIM カードの取り付けや取り外しをするときは、ここを開けます。

㉑ 充電端子／外部接続端子
AC アダプタやパソコンなどを接続する端子です。

㉒ 内蔵アンテナ

㉓ 赤外線ポート
赤外線通信でデータを送受信するときに使います。

㉔ マーク
IC データ通信やおサイフケータイ® を利用するときに、このマークをリーダー／ライターにかざします。

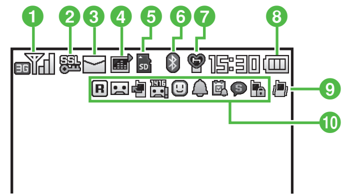
㉕ メモリカード端子
microSD™ メモリカードを接続する端子です。

㉖ スタンド
スタンドを立てるだけでテレビやフォトムービーなどの機能が起動します。

注意

- 本機は内蔵アンテナで送受信するため、外部アンテナはありません。ご使用中の体の向きや通話している場所によっては通話品質が変わることがあります。
- 内蔵アンテナ、光センサー部分は、手で覆ったりすると感度に影響しますのでご注意ください。また、内蔵アンテナ、光センサー部分にシールなどを貼らないでください。
- 光センサー部分を手で覆ったりすると、画面が暗くなることがあります。
- 光センサー部分に異物がないことを確認してください。異物があると、誤動作する恐れがあります。
- 保護フィルムなどを使用する場合は、光センサー部分に異物がないように注意してください。異物があると、誤動作する恐れがあります。
- 周囲の明るさによっては、画面が明るくなったり暗くなる場合や、ちらつき現象が起こることがあります。

ディスプレイ



❶ 電波の受信レベル(の棒の数が多いほど電波の状態が良好)
圏外(サービスエリア外または電波の届かない場所にいるときに表示)
圏外(Language が「English」または「한국어」に設定されている場合の表示)
電波 Off モード中
3G 接続中
GSM 網接続中

❷ SSL 接続中
画像アップロード中
3G 網パケット通信中(待機中)
3G 網パケット通信中(データ送受信中)
GSM 網パケット通信中(待機中)
GSM 網パケット通信中(データ送受信中)
パケット通信不可状態
音声電話通話中(発信中／着信中は点滅)

- TV コール通話中(発信中／着信中は点滅)
- 私の状況オンライン

③
- 新着メールあり
- メール送信中
- メール受信中
- 配信確認あり
- 空き容量なし(S! メール／ SMS)
- コンテンツ・キー受信時

④
- ミュージック再生中
- ミュージック一時停止中
- テレビ録画中
- テレビ予約中
- S! アプリ中
- S! アプリ一時停止中
- S! アプリ起動要求中

⑤
- メモリカードを取り付けている状態
- メモリカードに読み書き中
- ソフトウェア更新表示
- PC サイトブラウザ接続中
- ダイレクトブラウザ接続中
- 未読の S! 速報ニュースあり
- 未読の S! 情報チャンネルあり
- 誤動作防止設定中
- RSS フィード対応サイト表示中

⑥
- Bluetooth® 通信可能
- Bluetooth® 通信中
- Bluetooth® を利用してインターネット通信中
- Bluetooth® を利用してヘッドセットに接続中
- USB 通信可能
- (黄)USB 通信中
- (灰色)赤外線通信接続中
- (赤)赤外線通信データ送受信中
- データ同期中
- GPS 起動中
- IC カードロック中
- IC カード通信中
- (灰色)Wi-Fi 起動中
- (青)Wi-Fi 通信中
- Wi-Fi 接続中
- Wi-Fi Yahoo! ケータイに通信中
- Wi-Fi Yahoo! ケータイへ接続中

⑦
- マナーモード中
- 運転中モード中
- 会議モード中
- アウトドアモード中
- おやすみタイマー起動中

⑧
- 電池が十分残っている
- 電池が少し減っている
- 電池の残量が少ない
- 電池がほとんど残っていない
- (赤で点滅)電池残量なし
- 電池残量が少ない(省電力モード)
- 電池がほとんど残っていない(省電力モード)

⑨
- 音声着信時に着信音とバイブレータが鳴動するように設定中
- 音声着信時に着信音が鳴り、バイブレータが振動しないように設定中
- 音声着信時にバイブレータが振動し、着信音は鳴らないように設定中
- 音声着信時に着信音もバイブレータも鳴動しないように設定中

⑩
- ローミング中
- 簡易留守録設定中
- 未再生の簡易留守録メッセージあり
- 留守番電話または音声電話の転送電話「呼出なし」を設定中
- 留守番電話サービス設定中
- 未再生の留守番電話メッセージあり
- S! ともだち状況登録要求通知あり
- 未読の S! ともだち状況通知あり
- アラーム設定中
- スケジュールあり
- アラーム設定したスケジュールあり
- 予定リストあり
- アラーム設定した予定リストあり
- シークレットモード設定表示中
- パスワードロック中

タッチパネルの基本操作

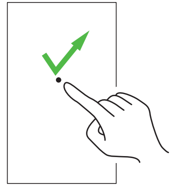
本機は、ディスプレイに表示されている項目やアイコンを指で触れたりなぞったりして操作します。また機能によっては、本機を縦または横にするとディスプレイの表示が切り替わり、使いやすい向きで操作することができます。
ここではタッチパネルの操作のしかたと、本書での表記のしかたについて記載します。

注意

- 次のようなタッチパネル操作を行うと動作しないことがあります。
  - 手袋をした指、爪先、またはペンなど先のとがったものでの操作
  - 異物をディスプレイに載せたままでの操作
  - 同時に複数の項目をタップ
- 湿気の多い場所で使用したり、水に濡れたりすると、センサーが正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 市販のディスプレイ保護シール・アクセサリなどをタッチパネルに付着して使用すると、タッチパネルの反応が悪くなったり、正しく動作しないことがあります。

タップ

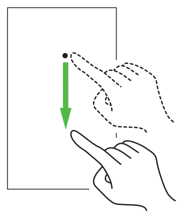
ディスプレイに軽く触れ、すぐに離す操作です。項目の選択や機能の実行などで使います。



- 本書では操作文中の項目を選んで実行する操作については簡略化して表記しています（➲P.viii）。

スクロール

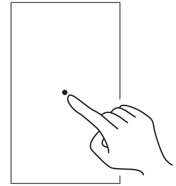
ディスプレイに軽く触れたまま、ディスプレイをなぞる操作です。
メニュー項目やインターネットに接続して表示される情報画面をスクロールするときなどで使います。



- 本書では「画面をスクロール」のように表記しています。

ホールド

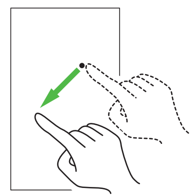
ディスプレイに触れたままにする操作です。機能の実行などで使います。



- 本書では「アイコンをホールド」のように表記しています。

ドラッグ＆ドロップ

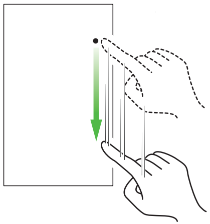
ディスプレイ上のアイテムなどに触れ、触れたままディスプレイ上を移動させた後、目的の場所で指を離す操作です。アイテムの移動などで使います。



- 本書では「バーからアイテムをドラッグし、待受画面にドロップ」のように表記しています。

スワイプ

ディスプレイに軽く触れたまま、ディスプレイをすばやくなぞる操作です。
ページをめくる操作やすばやくスクロールするときなどで使います。



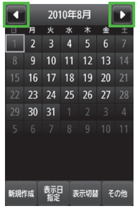
- 本書では「画面をスワイプ」のように表記しています。

タッチパネルの操作例

ここでは各画面での基本的な操作について記載します。

画面切り替え

次のような画面では、◀／▶をタップして前後のデータや画面に表示を切り替えられます。



プルダウンメニュー

項目にプルダウンメニューがある場合は、▼をタップするとメニューが表示されます。



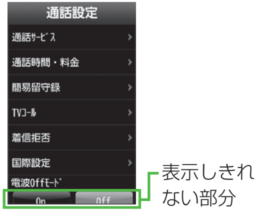
チェックボックス

すべての項目をチェックするには、「全チェック」をタップします。また、すべてのチェックを外すには、「全解除」をタップします。



スクロール

多数のメニューやタブなどがあるとき画面内に表示しきれない部分があるときは、画面をスクロールすることができます。



- 文字入力画面／メール閲覧中／インターネット閲覧中などでは、▲／▼を押してスクロールすることもできます。

縦横の画面切り替え

次の機能で本機を縦または横にすると、ディスプレイの表示も合わせて切り替わります。本書では縦画面を基本として操作説明を記載しています。

- イメージビューア(➲P.12-4)
- PC サイトブラウザ(➲P.5-4)
- テレビ視聴(➲P.6-1)
- カメラ撮影(➲P.7-1)
- メディアプレイヤー(➲P.8-4)
- ドキュメントビューア(➲P.10-18)

使いこなしチェック!

設定

● タッチパネル操作時の確認音の音量とバイブレータの強度を設定する(☞P.14-3)

モーションコントロールの基本操作

本機は、機能によって、振る、傾けるなどして操作することができます。

振る

本機を左右に振る操作です。サイコロゲームで遊ぶときなどに使用します(➲P.9-4)。



傾ける

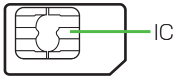
本機を左右に傾ける操作です。フォトアルバムで画像一覧をスクロールしたいときなどに使用します(➲P.7-15)。



USIM カードのお取り扱い

USIM カードをご利用になる前に

USIM カードは電話番号やお客様情報が入った IC カードです。USIM カード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。本機は、USIM カードが取り付けられていないと利用できません。



USIM（ユーシム）カード

- USIM カードには電話帳と SMS を保存できます。
- USIM カードに保存したデータは、他の USIM カード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- 他社製品の IC カードリーダーなどに USIM カードを挿入し、故障したときは、お客様ご自身の責任となり当社では責任を負いかねますのでご注意ください。
- IC 部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れするときは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIM カードにラベルなどを貼り付けないでください。USIM カードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。

- お客様からご返却いただいた USIM カードは、環境保全のためリサイクルされています。

注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによる USIM カードの再発行は有償となります。
- 解約、休止などの際は、USIM カードを当社にご返却ください。
- USIM カードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。USIM カードの詳細については、USIM カードに付属の説明書を参照してください。
- 国内外を問わず、USIM カードならびにソフトバンク携帯電話(USIM カード挿入済み)の盗難・紛失の際は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先(➔P.15-33)までご連絡ください。
- 本機の修理や USIM カードの交換、機種変更を行った場合、本体やメモリカードに保存した着うた®や着うたフル®、動画などのファイルがご利用になれなくなる可能性があります。あらかじめご了承ください。
- お客様ご自身で USIM カードに登録された情報内容は、別途メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、データが消失または変化した場合でも、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

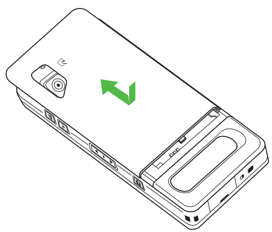
USIM カードを取り付ける／取り外す

注意

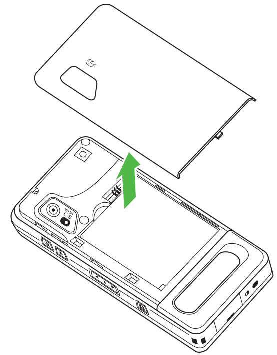
- 無理に取り付けたり取り外したりすると、USIM カードや本機が破損することがありますのでご注意ください。
- 取り外した USIM カードは、紛失しないようにご注意ください。
- USIM カードの取り付けや取り外しを行うときは、IC 部分に不用意に触れたり、傷をつけたりしないでください。また、電池パックとの接点部分にも触れないようにしてください。
- USIM カードの取り付けや取り外しをするときは、必ず電源を切ってください。電源が入ったまま USIM カードを取り外すと、本機が再起動することがあります。

取り付ける

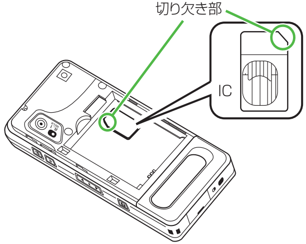
1. 電池カバーを矢印の方向に押しながらスライドさせる



2. 電池カバーを矢印の方向に引き上げて、取り外す



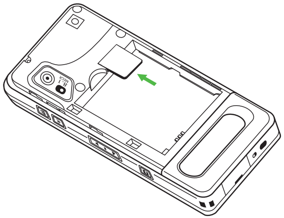
3. 電池パックを持ち上げて取り外す
4. USIM カードの金色の IC 部分を下側にし、切り欠き部の向きに注意して挿入口に差し込む



1

準備／基礎知識

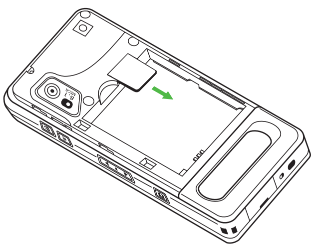
5 USIM カードが固定されるように、奥まで押し込む



取り外す

1 電池カバーおよび電池パックを取り外す(➲P.1-9 取り付ける 1 ～ 3)

2 USIM カードに指を押し当て、スライドさせながら静かに引き抜く



電池パックと充電器のお取り扱い

電池パックと充電器をご利用になる前に

初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときには、ご使用前に必ず充電してください。

注意

- 本機に使用する充電用機器は、必ず当社指定のものをご使用ください。
- 電池パック単体で充電することはできません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。電池パックなしの状態では、充電することも電源を入れることもできません。
- 充電器を長時間ご使用にならない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。

充電について

- 電池残量のない状態で保管、放置はしないでください。電池パックを長期間保管または放置される場合でも、半年に 1 回程度、電池パックの充電を行ってください。長い間ご使用にならなかった電池パックは十分に充電されず、使用時間が短くなったり、使用できなくなる場合があります。
- 電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題はありません。
- 電池パックはリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はメモリ効果がないため、継ぎ足し充電ができます。
- 次のような場所では充電しないでください。
  - 周囲の温度が 5℃以下、または 40℃以上になる場所
  - 湿気、ほこり、振動の多い場所(誤動作の原因となります)
  - ラジオなどのそば(ラジオなどに雑音が入ることがあります)
- 充電中に電池パックや充電器が温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、手で触れられないほど熱くなった場合は、充電を中止し、お問い合わせ先(➲P.15-33)までご相談ください。
- 電池パックは消耗品です。電池パックを完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

電池パックの持ちについて

次のような使いかたや操作をすると、電池パックの消耗が早まり、利用可能時間が短くなります。

- 使用環境
  - 極端な低温または高温の状態での使用、および保存(5 ～ 40℃の温度範囲でご使用ください)
  - 電波の弱い場所での通話や、圏外表示での待受(なるべく電波状態の良い環境でご使用ください)

- 本機や電池パック、充電器の充電端子の汚れ(汚れのために接触が悪くなると、正常に充電できなくなります)

• 操作
- カメラでの撮影を何度も行ったとき
- 動画や音楽を再生したとき
- メール作成などで連続した操作をしたとき(照明の点灯時間が長くなるため)
- Bluetooth® 通信を何度も行ったとき
- テレビを視聴しているとき

• 設定
- スライドショーを設定しているとき
- ディスプレイ設定の「バックライト」で明るさのレベルを上げているときや、長時間の点灯を設定しているとき
- メディアプレイヤーのバックライトが「常時 On」に設定されている状態で、ムービーを再生したとき

電池が切れると

電池がほとんど残っていない状態になると、警告音とメッセージでお知らせします。電池パックを充電してください。そのまま充電をしないでいると、自動的に本機の電源が切れます。

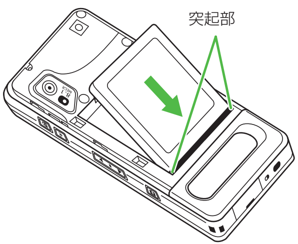
電池パックを取り付ける/取り外す

注意

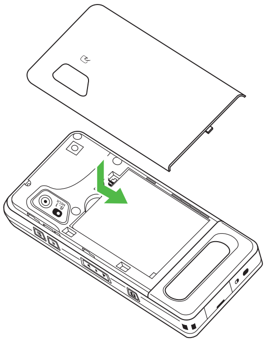
•取り付けるときに、電池パックに無理な力を加えないでください。本機の充電端子が壊れる場合があります。
•電池カバーが外れた状態で使用すると、電池パックが抜ける恐れがあります。使用するときには、電池カバーを正しく取り付けてください。
•強い衝撃などを与えると、電池カバーが曲がって取り付けにくくなることがあります。

取り付ける

1. 電池カバーを取り外す(➔P.1-9 取り付ける ❶ ～ ❸)
2. 本機の突起部に電池パックのくぼみを合わせて取り付ける



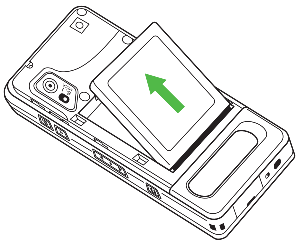
3. 電池カバーを本体にかぶせ、矢印の方向にスライドさせる



取り外す

電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。また、ACアダプタを接続していない状態で行ってください。

1. 電池カバーを取り外す（➲P.1-9 取り付ける 1 〜 3）
2. 電池パックを持ち上げて、取り外す



電池パックを充電する

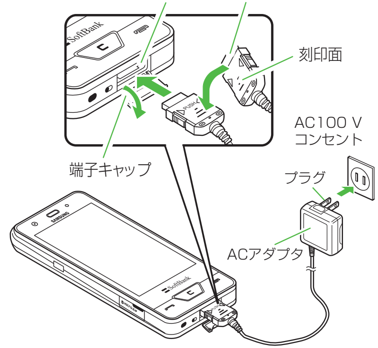
- ソフトバンク指定のACアダプタ「ZTDAA1」（オプション品）を使用して充電します。本書では、この指定品を「ACアダプタ」と表記しています。
- 電源が入っているときは、ディスプレイの電池アイコンで電池の充電状態が確認できます。充電中は → → のように残量表示が変わり、充電が完了すると が点滅します。電源を切っているときは、充電が開始されるとディスプレイに「充電中…」と表示され、完了すると、「充電が完了しました」と表示されます。また、充電中は着信ライトが赤色で点灯します。
- 充電にかかる時間は、約180分です。時間は本機の電源をOFFにした状態で充電した場合の目安です。周囲の温度によっても変わります。

ACアダプタ

1. 端子キャップを開き、外部接続端子にACアダプタの接続コネクターを差し込む

注意

- 接続コネクターの刻印面を上側にして差し込んでください。



2. ACアダプタのプラグを起こし、コンセントに差し込む
3. 充電が終わったら、本機からACアダプタの接続コネクターを抜いて端子キャップを閉め、電源コードの電源プラグをAC100Vコンセントから抜く

パソコンのUSBポート

USBケーブルでパソコンと接続することにより、本機を充電できます。

1. 端子キャップを開き、外部接続端子にUSBケーブルの接続コネクターを差し込む

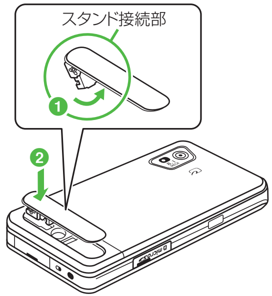
> **注意**
> - 接続コネクターの刻印面を上側にして差し込んでください。

2. USBケーブルのUSBコネクターをパソコンのUSBポートに差し込む
3. 充電が終わったら、本機から接続コネクターを抜いて端子キャップを閉め、USBケーブルのUSBコネクターをUSBポートから抜く

- ACアダプタを利用するときよりも、充電完了まで時間がかかります。また、接続するパソコンにより、充電にかかる時間が異なります。電池がほとんど残っていない場合、充電できないことがあります。

スタンドの取り付けかた

スタンドが外れてしまった場合は、スタンド接続部を折りたたんでから、本機にあわせて、スタンド接続部を強く押し込んでください。



電源を入れる／切る

電源を入れる

1. ［電源キー］を画面が表示されるまで押し続ける



待受画面

- お客様の電話番号を確認するには、≪電話≫→「オーナー情報」をタップします。オーナー情報の一部としてお客様の電話番号が表示されます。オーナー情報の編集やメニュー操作ができます（➲P.1-14）。
- 操作をしない状態が続くと電池の消耗を抑えるため、自動的に画面表示が消えます（➲P.14-5）。また、お買い上げ時の設定では、画面表示が消えると同時に誤動作防止が設定されます（➲P.1-15）。

•お買い上げ後、初めて≪メール≫、≪Yahoo!≫などをタップしてネットワーク接続が必要となる機能を起動すると、ネットワーク自動調整の確認メッセージが表示されます。「はい」をタップし、画面の指示に従ってネットワーク自動調整を行ってください。
- USIMカードを交換したときや、「オールリセット」を行ったときにも確認メッセージが表示されます。
- ネットワーク自動調整を行うと、日付／時刻が設定されます。また、メールやYahoo!ケータイ、S!ともだち状況などネットワークを利用するサービスがお使いいただけます。
- ネットワーク自動調整は、手動で行うこともできます（➲P.14-28）。
- 本書では、ことわりがない限り、日付／時刻が設定されている状態での操作を説明しています。

電源を切る

❶ [電源キー]を押し続ける→「はい」

• 終了画面が表示されたあと、電源が切れます。

自分の電話番号など（オーナー情報）の確認／編集

オーナー情報として、名前、メールアドレス、血液型などを登録することができます。

自分の電話番号などを確認する

本機のUSIMに登録されているオーナー情報を確認することができます。

❶ ≪メニュー≫→「電話機能」→「オーナー情報」



•お買い上げ時の設定では、電話番号のみが登録されています。
•待受画面から≪電話≫→「オーナー情報」でも確認することができます。

オーナー情報を編集する

ここでは例として、本機に姓名、電話番号、Eメールアドレスを登録します。

• 他の項目については、「電話帳に情報を登録したい」（➲P.2-22）を参照してください。



❶ ≪メニュー≫→「電話機能」→「オーナー情報」→≪編集≫

❷ 名前欄をタップ

❸ 姓／名を入力→ヨミガナを確認→≪OK≫

•ヨミガナを編集する場合は、名前画面で「ヨミガナ：姓」／「ヨミガナ：名」をタップ→ヨミガナを入力→≪OK≫を選択します。

❹ 電話番号2欄をタップ→電話番号を入力→「タイプ」→「個人携帯」／「会社携帯」／「自宅」／「会社」／「FAX」／「TVコール」／「その他」→≪OK≫

5 Eメールアドレス1欄をタップ→Eメールアドレスを入力→「タイプ」→「個人携帯」／「自宅」／「会社」／「インターネット」→≪OK≫

6 ≪保存≫

- 文字の入力方法については「文字入力」（➔P.2-10）を参照してください。
- お買い上げ時の設定では、電話番号1欄にご契約の電話番号のみが登録されています。電話番号1欄は、変更できません。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.1-18

- オーナー情報の内容を編集したい
- オーナー情報を送信したい
- オーナー情報をリセットしたい
- オーナー情報をデータフォルダに保存したい
- Bluetooth® 対応のプリンタでオーナー情報を印刷したい

持ち運ぶときのご注意（タッチパネルとボタンのロック）

本機を持ち運ぶときは、次の点にご注意ください。

- 鞄やポケットなどに入れて持ち運ぶときは、誤動作しないようにボタンをロックすることをおすすめします。
- ACアダプタを持ち運ぶときは、プラグを倒してください。また、電源コードを強く引っぱったり無理にねじったりすると、断線の原因となります。

本機を持ち運ぶときなどに誤動作しないよう、タッチパネルとボタンをロックすることができます。

1

- 誤動作防止が設定されます。

- 誤動作防止は機能の操作中でも設定できますが、機能によっては設定できない場合があります。
- 通話中は誤動作防止が設定されます。通話中に操作をする場合は、誤動作防止を解除してください。
- お買い上げ時の設定では、本機を操作しない状態が続くと画面表示が消え、自動的に誤動作防止が設定されます。自動的に誤動作防止が設定されないようにするには、「パネル消灯時自動ロック」を「Off」に設定します（➔P.11-4）。
- 誤動作防止を解除する場合は、 を押して誤動作防止解除のガイダンスを表示した後、もう一度 を押します。

待受画面の見かた

待受画面では、操作したい機能をショートカットボタン、ウィジェットバー、ツールバーから呼び出すことができます（➔P.2-3）。
また、データフォルダに保存した静止画を壁紙に設定することができます（➔P.12-15）。

マナーについて

携帯電話は、マナーを守ってご使用ください。

- 劇場や映画館、美術館などでは、電源を切っておきましょう。
- 航空機内※や病院など、使用を禁止された区域では、電源を切っておきましょう。
  ※ 機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では、周囲の人たちの迷惑にならないように気をつけましょう。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

本機には、マナーを守るための 2 つのモードが用意されています。

- 電波 Off モード
  電波の送受信を停止するモードです。通信以外の操作はできます。
- マナーモード
  着信音や操作音などをミュートまたはバイブレータにするモードです。マナーモードは、ワンタッチで設定／解除できます。
  マナーモード以外に、着信音や操作音などが設定されたモードとして、通常モード、運転中モード、会議モード、アウトドアモードがあります。

- 電波 Off モードやマナーモードを利用して着信音をミュートにしたり、バイブレータにする方法のほかにも、着信の種類（音声通話、TV コール、S! メールなど）ごとに個別に着信音量、バイブレータを設定することもできます（➔P.14-3）。

電波 Off モードを設定／解除する

1 ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「電波 Off モード」の「On」／「Off」



- 電波 Off モード中に電源を切ると、電源を入れ直したときに、電波 Off モードのままで電源を ON にするかどうかの確認画面が表示されます。

マナーモードを設定／解除する

簡単な操作で現在設定中のモードからマナーモードを設定／解除できます。

1 [マナーキー]（1 秒以上）

- マナーモード中はディスプレイ最上段に[マナーアイコン]が表示されます。
- マナーモードを設定しても、カメラ撮影時のシャッター音は鳴ります。
- マナーモードを解除する場合は、設定と同様に [マナーキー] を 1 秒以上押します。解除すると、マナーモードを設定する前に設定していたモードに戻ります。

モードを切り替える

マナーモードを含む5種類の中から選択できます。

1 [key]

2 「通常モード」/「マナーモード」/「運転中モード」/「会議モード」/「アウトドアモード」

- モードは使用状況に合わせて選択し、必要に応じて設定を編集してご利用ください(➲P.15-9)。

モード	内容
通常モード※	本機から出る音を気にせずに使える状況に適したモード
マナーモード	本機から音を出さないモード
運転中モード	車の運転中にも使えるモード
会議モード	着信音や効果音が、あらかじめミュートに設定されているモード
アウトドアモード	着信音や効果音が、あらかじめ最大音量に設定されているモード

※ 通常モードのアイコンは、ディスプレイには表示されません。

暗証番号の取り扱い

本機のご使用にあたっては、「操作用暗証番号」「管理者用暗証番号」「交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)」が必要になります。

注意

- 操作用暗証番号、管理者用暗証番号や交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先(➲P.15-33)までご連絡ください。
- 操作用暗証番号、管理者用暗証番号や交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先(➲P.15-33)までご連絡ください。
- 以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。

操作用暗証番号/管理者用暗証番号

お買い上げ時は「9999」に設定されています。本機の各機能を操作するときは、操作用暗証番号を使用します。設定リセット、オールリセット、プロキシ設定などのときは、管理者用暗証番号を使用します。

- 入力した操作用暗証番号/管理者用暗証番号は「*」で表示されます。
- 操作用暗証番号を間違って入力したときは、番号間違いのメッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 操作用暗証番号/管理者用暗証番号は、本機の操作で変更できます(➲P.11-3)。

交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)

ご契約時の4ケタの番号です。契約内容の変更やオプションサービスを一般電話から操作するときや発着信規制サービスの設定を行うときに使います。

PIN コード

USIM カードには、「PIN コード」と「PIN2 コード」の2つの暗証番号があります。

PIN コード

第三者によるソフトバンク携帯電話の無断使用を防ぐための4~8桁の暗証番号です。

- PIN コードは変更できます(➲P.11-3)。
- 「PIN 認証」を「On」に設定すると、USIM カードを本機に取り付けて電源を入れたとき、PIN コードを入力しないと本機を使用できなくなります(➲P.11-4)。

PIN2 コード

累積通話料金のリセットを行うときに使用する４～８桁の暗証番号です。

- PIN2 コードは変更できます(➲P.11-3)。

PIN ロック解除コード (PUK ／ PUK2 コード)

PIN ロック解除コード(PUK コード)とは、PIN ロック状態を解除するために使用する暗証番号です。PIN コードまたは PIN2 コードの入力を３回続けて間違えると、PIN ロック状態になります。
PIN ロック解除コード(PUK コード)については、お問い合わせ先(➲P.15-33)までご連絡ください。

注意

- PIN ロック解除コード(PUK コード)を 10 回続けて間違えると、USIM カードがロックされ、本機を使用できなくなります。PIN ロック解除コードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
- USIM カードがロックされた場合、ロックを解除する方法はありません。お問い合わせ先(➲P.15-33)までご連絡ください。

USIM 照合用パスワード

USIM パスワードとは、USIM カードの認証に使用する専用のパスワードです。
USIM パスワードが一致すれば、他の USIM カードでも本機を使用できます。
USIM パスワードは、「USIM 照合」を「On」に設定するたびに変更できます。

便利な機能

オーナー情報

オーナー情報の内容を編集したい　[編集]

≪電話≫→「オーナー情報」→≪編集≫→(➲P.2-18 電話帳に登録する ❷)

オーナー情報を送信したい　[送信]

≪電話≫→「オーナー情報」→≪送信≫

■ **メールで送信するとき**
「メール添付」→(➲P.4-4 S! メールを送信する ❷)

■ **Bluetooth® で送信するとき**
「Bluetooth」→(➲P.13-9 データを送信する ❷)

■ **赤外線で送信するとき**
「赤外線通信」(➲P.13-6)

■ **IC データ通信で送信するとき**
「IC データ通信」(➲P.13-12)

オーナー情報をリセットしたい　[リセット]

≪電話≫→「オーナー情報」→≪その他≫→「リセット」→「はい」

- USIM カードに登録されている電話番号を除くすべてのオーナー情報がリセットされます。

オーナー情報をデータフォルダに保存したい **[データフォルダに保存]**

≪電話≫→「オーナー情報」→≪その他≫→「データフォルダに保存」→「本体」/「メモリカード」→「はい」

- メモリカードを取り付けているときは、「メモリカード」を選択できます。

Bluetooth® 対応のプリンタでオーナー情報を印刷したい **[Bluetooth で印刷]**

≪電話≫→「オーナー情報」→≪その他≫→「Bluetooth で印刷」→(➔P.7-20 Bluetooth® 経由でプリントする ❹)

メモ

共通機能／共通操作

2

共通機能と共通操作について

本機には、電話、メールなど様々な機能があります。
この章では、これらのたくさんの機能をお使いいただくために、機能の呼び出しかたや文字の入力方法など、本機をお使いいただくうえで共通して使う機能について説明しています。

様々な方法で機能を呼び出す



ツールバー、ウィジェットなどを使うと、本機の機能を簡単に呼び出すことができます（➔P.2-3）。

文字の入力方法



キーパッドで文字を入力するだけでなく、タッチパネルを利用して、手書きで文字を入力することもできます。
日本語、英語、ハングルを入力できます（➔P.2-10）。

着信時の動作設定



着信音の設定やバイブレータの設定など、着信時の動作を設定できます（➔P.2-6）。

電話帳



ご家族やお友達など、よく電話やメールをする相手の電話番号やメールアドレスなどを電話帳に登録できます（➔P.2-17）。

機能の呼び出しかた

本機には、機能の呼び出しかたとして次の方法を用意しています。
1つの機能でもいろいろな呼び出しかたができるので、簡単に機能をご利用いただけます。

- ツールバー
- ウィジェット
- メインメニュー
- お気に入りメニュー
- ショートカットボタン
- スタンド

ツールバーで機能を呼び出す

画面の下部には、ツールバーが表示されます。待受画面の下部にあるツールバーからは、「電話」「メール」「Yahoo! ケータイ」「メインメニュー」を呼び出すことができます。
ツールバーには、よく使う機能、または「選択」「保存」のような操作や設定の選択肢が表示されます。ツールバーに表示される内容や数は、操作する画面や機能によって変わります。
ツールバー上の機能を実行するには、目的の項目をタップします。



ツールバー

ウィジェットで機能を呼び出す

ウィジェットバーや待受画面に配置したウィジェットアイコンをタップして、機能を呼び出したり、待受画面で操作したりできます。
また、ウィジェット表示には、4種類の表示パターンがあり、パッケージごとにウィジェットの配置を設定することができます。
ウィジェット操作について、詳しくは「ウィジェットを待受画面に配置する」(➔P.9-15)を参照してください。



ウィジェットアイコン
(お買い上げ時)

お買い上げ時には、待受画面にあらかじめ次のウィジェットアイコンが表示されています。

パッケージ／ウィジェットアイコン	呼び出される機能
A パッケージ	
	お父さんウィジェット(➲P.9-13)
	twinavi(➲P.9-13)
	Twitter ウィジェット(➲P.9-13)
	S! 速報ニュース(➲P.9-17)
B パッケージ	
	TweetMe(➲P.9-13)
	Twitter おまとめサイト(➲P.9-13)
	Facebook(➲P.9-14)
	YouTube(➲P.8-9)

パッケージ／ウィジェットアイコン	呼び出される機能
C パッケージ	
	mixi(➲P.9-13)
	モバゲーTOWN(➲P.9-13)
	ニコニコウィジェット(➲P.9-13)
	マイスペース(➲P.9-13)
D パッケージ	
	pixiv(➲P.9-13)
	kikimimi(➲P.9-13)
	Ameba(➲P.9-13)
	美人時計(➲P.9-13)

メインメニューから機能を呼び出す

本機のすべての機能は、このメインメニューから使うことができます。

1 待受中に≪メニュー≫



メインメニュー画面

2 目的の項目をタップ

3 操作 2 を繰り返して、目的の機能を呼び出し

- 操作を 1 つ前の状態に戻すには、[C] を押します。
- メニュー操作を終了するには、[終話] を押します。[終話] を押すと待受画面に戻ります。ただし、複数の機能を同時に使っている場合は、起動中のほかの機能に切り替わります。
- メニュー操作を途中でやめるには、[終話] を押します。設定中の内容を破棄して待受画面や元の画面に戻ります。ただし、メニューによっては内容を破棄するかどうかの確認メッセージが表示されます。

- メニューリストが長く一部表示されないときは、メニューリストを選ぶと文字がスクロールします。また、メニューリストの文字スクロール速度を変更することができます(➲P.14-5)。

〈例〉「壁紙」を変更する場合
「設定」→「ディスプレイ設定」→「壁紙」



「設定」をタップ



「ディスプレイ設定」をタップ



「壁紙」をタップ



壁紙の設定画面が表示される

お気に入りメニューから機能を呼び出す

下から上にスワイプするとお気に入りメニューを呼び出すことができます。
お気に入りメニューに追加したショートカットアイコンをタップして、機能を呼び出すことができます。

- 詳しくは、「お気に入りから電話をかける」(➲P.3-7)／「お気に入りからメールを送信する」(➲P.3-7)を参照してください。

ショートカットアイコンを追加する

1 待受画面で下から上にスワイプ



2 ≪追加≫→メニュー項目をタップ→項目をチェック→≪追加≫

追加したショートカットアイコンを解除する

1 待受画面で下から上にスワイプ

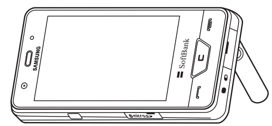
2 ≪解除≫→項目をチェック→≪設定解除≫

スタンドを立てて機能を呼び出す

テレビやフォトアルバムやミュージックプレイヤーなど、よく使う機能をあらかじめ設定しておけば、スタンドを立てるだけでその機能が起動します。
設定した機能を起動する場合は、待受画面でスタンドを立ててください。起動した機能を終了する場合は、各機能の終了手順に従ってください。

1 ≪メニュー≫→「設定」→「一般設定」→「スタンド起動設定」

2 「フォトムービー」／「ミュージックプレイヤー」／「ムービープレイヤー」／「サブカメラ」／「TV 視聴」／「TV プレイヤー」／「Yahoo! ケータイ」／「PC サイトブラウザ」／「Off」



待受中にショートカットボタンで機能を呼び出す

待受画面でショートカットボタンを押して、機能を呼び出すことができます。

ボタン	呼び出される機能
	発信履歴
（1 秒以上）	ダイヤル
（1 秒以上）	録音メッセージの再生
	誤動作防止の設定／解除
	マナーモードの選択
（1 秒以上）	マナーモードの設定／解除
／	受話音量の調節
（2 秒以上）	見せかけ着信の起動（「サイドキー起動」を「On」に設定した場合）
（1 秒以上）	Wi-Fi の起動
（2 秒以上）	カメラ／ビデオカメラの起動

着信時の動作の設定

音声通話、TV コール、メール、S! ともだち状況着信など、着信の内容ごとに着信音、着信音量、バイブレータの振動パターンを設定できます。
着信の内容ごとに設定を変えれば、着信音を聞くだけで（バイブレータの振動パターンだけで）、どの着信かを区別できます。

着信音量を設定する

着信音の音量を 0（ミュート）〜 5 の 6 段階で調整できます。

1 ≪メニュー≫→「設定」→「音・バイブ・ライト」→「音量」



2 ＋／－をタップして倍率を調節

- バーをスクロールしても倍率を調節できます。

- 着信音量の ▶ をタップすると、着信音が再生されます。

着信音を設定する

お買い上げ時にすでに本機に登録されている着信音のほかにも、インターネットからダウンロードした着信音や着うた、ムービーや着信音 Flash® などを設定できます。

1 ≪メニュー≫→「設定」→「音・バイブ・ライト」→「着信音」



2 変更する着信の種類を選択

3 着信音の種類を選択

4 着信音データを選択

- 着信音データの ▶ をタップすると、データが再生されます。

バイブレータを使う／解除する

着信時のバイブの振動パターンを Off、パターン 1 ～パターン 5、音連動の 7 種類から設定できます。

1 **≪メニュー≫→「設定」→「音・バイブ・ライト」→「バイブ」**



2 **変更する着信の種類を選択**

3 **バイブの選択操作**

■ バイブを使わないとき
「Off」

■ バイブのパターンから選択するとき
「パターン 1」～「パターン 5」

■ 着信音に合わせて振動するように設定するとき
「音連動」

・バイブのパターンの ▶ をタップすると、バイブの振動パターンを確認できます。

注意

・音連動の設定では、音連動対応ファイルのみが振動します。

待受画面

自分で撮影したお気に入りの静止画やお絵かきアニメで作成した Flash®、複数の静止画で作ったスライドショーなどで、待受画面をお好みに設定できます。

ディスプレイの壁紙を設定する

データフォルダに保存されている静止画やアニメーション、スライドショーを壁紙に設定できます。また、静止画を表示しないように設定することもできます。

1 **≪メニュー≫→「設定」→「ディスプレイ設定」→「壁紙」**



2 **壁紙の設定操作**

■ シートごとに壁紙を設定するとき
「シートごとに壁紙を設定」→ディスプレイを選択→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪設定≫

■ 1枚のみ壁紙を設定するとき
「1枚のみ壁紙を設定」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪設定≫

■ Flash® を設定するとき
「Flash®」→ファイルを選択→≪設定≫

■ スライドショーを設定するとき
「スライドショー」→(➔P.2-8 スライドショーを設定する ②)

■ 表示しないように設定するとき
「なし」→背景色を選択

• メモリカードに保存されているファイルを壁紙に設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。

スライドショーを設定する

最大9枚の静止画を次々にスライド表示させる「スライドショー」を作成して、壁紙に設定できます。

1 ≪メニュー≫→「設定」→「ディスプレイ設定」→「壁紙」→「スライドショー」



2 静止画の選択操作

■ 1枚ずつ追加するとき
静止画を設定していない箇所を選択→静止画を選択
• メモリカードがある場合は、「ピクチャー」／「デジタルカメラ」からファイルを選択することができます。

■ まとめて追加するとき
≪まとめて設定≫→静止画をチェック→≪OK≫
• メモリカードがある場合は、 を タップするとメモリカードのファイルを選択することができます。

3 スライドショーの編集操作

■ プレビューを見るとき
≪プレビュー≫→「はい」(画面サイズにあわせる)／「いいえ」(元の縦横比率で表示)

■ 効果を設定するとき
「設定」タブをタップ→「効果」→項目を選択

■ 静止画1枚あたりの再生時間を変更するとき
「設定」タブをタップ→「切替時間」→時間を選択

4 ≪保存≫→「はい」(画面サイズにあわせる)／「いいえ」(元の縦横比率で表示)

• スライドショーのサイズ調整
ディスプレイに合わせて表示するには、操作 ④ で「はい」を選択します。元の縦横比率のまま全体を表示するには、「いいえ」を選択します。

使いこなしチェック!

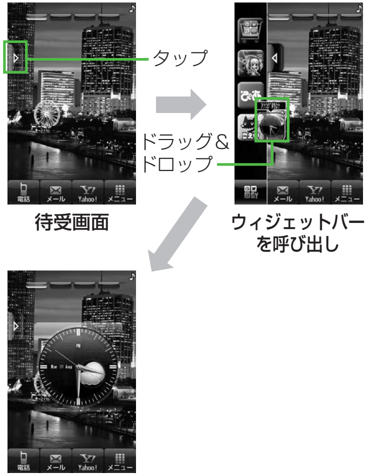
便利 ☞P.2-21
● 静止画を拡大して表示させたい
● 静止画を回転して表示させたい

ウィジェット機能

ウィジェット機能は、よく使う機能を簡単に使うための機能です。よく使う機能をウィジェットアイコンとして待受画面に配置することもできます。

登録済みの機能	
・Ameba ・HIS 世界一周旅行 ・kikimimi ・mixi ・pixiv ・TweetMe ・twinavi ・Twitter ウィジェット ・お父さん ウィジェット ・こえ部 ・ウィジェット ストア ・チケットぴあ ・ツイッター おまとめサイト ・美人時計 ・ニコニコ ウィジェット ・マイスペース ・モバゲー TOWN ・アナログ時計 ・デジタル時計 ・2 ヶ国時計	・カレンダー ・予定リスト ・アラーム ・メモ(黄) ・メモ(青) ・メモ(赤) ・タイマー ・ライト ・S! 情報チャンネル ・S! ともだち状況 ・S! 速報ニュース ・トップ 3 ・ミニプレイヤー ・壁紙設定 ・YouTube ・Facebook

- ウィジェットバーと待受画面との間でのウィジェットアイテムの移動は、ドラッグ&ドロップ操作でできます。



待受画面　ウィジェットバーを呼び出し　ウィジェットアイコンが配置された待受画面

画面の見かた

ウィジェットバーには、ウィジェットメニューおよび登録したアプリケーション(ウィジェット)一覧が表示されます。
ウィジェットアイテムが多数ある場合は、ウィジェットバーをスクロールします。
ウィジェットリストボタンをタップするとウィジェット一覧が表示されます。
ウィジェットメニューをタップすると以下のメニューにアクセスできます。

- ウィジェットストア(➲P.9-14)
- ウィジェット一覧(➲P.9-14)
- 表示更新(➲P.9-14)
- Yahoo! JAPAN にログイン(➲P.9-24)
- 設定(➲P.14-24)



文字入力

指でキーパッドをタップしたり手書きしたりして、漢字、ひらがな、カタカナ（全角／半角）、英数字（全角／半角）、記号（全角／半角）、絵文字、顔文字、ハングルを入力できます。

表示	入力モード	表示	入力モード
漢	漢字／かな（➲P.2-12）	記	全角記号（➲P.2-14）
가	ハングル（➲P.2-15）	記半	半角記号（➲P.2-14）
カ	全角カタカナ（➲P.2-13）	絵共	他社共通絵文字（➲P.2-14）
ｶﾅ	半角カタカナ（➲P.2-13）	絵全	全絵文字（➲P.2-14）
A	全角英字（➲P.2-13）	顔	顔文字（➲P.2-14）
Ab	半角英字（➲P.2-13）	a	全角英字（小文字）（➲P.2-13）
1	全角数字（➲P.2-13）	ab	半角英字（小文字）（➲P.2-13）
12	半角数字（➲P.2-13）		

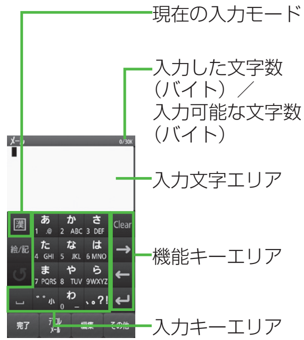
入力モードの切り替えについては、「入力モードを切り替える」（➲P.2-11）を参照してください。

文字入力画面の見かた

本機の文字入力方法には、キーパッドをタップして文字を入力する「キーパッド入力」と、画面に手書きで文字を書いて文字を入力する「手書き入力」があります。
文字入力方法の切り替えかたについては、「入力方法を切り替える」（➲P.2-11）を参照してください。

キーパッド入力画面の見かた

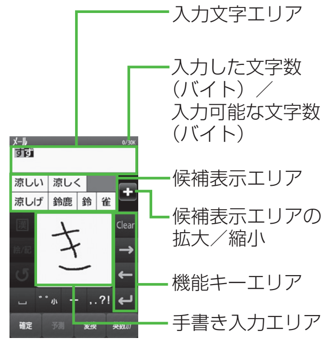
ディスプレイ上に表示されたキーパッドをタップして入力します。



キーパッド入力

手書き入力画面の見かた

手書き入力エリアに文字を直接書いて、文字を入力します。



手書き入力

候補表示エリアの見かた



入力文字エリア

候補表示エリア※
予測候補／変換候補／入力文字候補が表示される

※候補表示エリアは、全角／半角のカタカナ、数字、および全角の英字の各入力モードでは表示されません。漢字／かな入力モードで「予測入力」を「Off」にしている場合、≪変換≫や≪英数カナ≫をタップしたときに表示されます。

- 日時設定やアラームの時刻設定など数字しか入力できない場合は、数字キー、Clear が表示されます。
- 文字の入力中や編集中に音声電話や TV コールがかかってきたときは、そのまま応答してください。通話が終了すると、元の文字入力画面に戻ります。アラーム通知が起動した場合も、アラーム通知を終了させると元の画面に戻ります。

文字入力の流れ

入力方法の選択→入力モードの選択→文字入力→予測変換→候補を選択

入力方法を切り替える

「キー入力」と「手書き入力」を切り替えます。使用できる入力方法は、状況によって制限されます。

1 文字入力画面で≪その他≫

2 「入力／変換設定」

3 「入力モード」



4 「キー入力」または「手書き入力」を選択

- 文字入力画面で 漢 をホールド→「キー入力」または「手書き入力」を選択しても切り替えることができます。

入力モードを切り替える

入力モード（漢字ひらがな、カタカナ、英数字、記号、絵文字、顔文字、ハングル）を切り替えます。

1 文字入力画面で 漢



2 入力モードを選択

- 文字入力画面で 絵/記 をタップすると 絵 ／ 絵 ／ 記 ／ 記 ／ 顔 ／が表示されます。記 ／ 記 をタップすると記号、絵 ／ 絵 をタップすると絵文字、顔 をタップすると顔文字に切り替わります。

ひらがな／漢字を入力する

候補表示エリアに表示される予測候補を使って簡単に入力できます。予測候補を使わずに、入力したひらがなを目的の文字に変換することもできます。候補表示エリアにカタカナや絵文字などが表示されたときは、これらの文字も入力できます。
ここでは例として、「鈴木」と入力します。

キーパッドで入力する

1. 「キー入力」に切り替える（➲P.2-11）
2. 漢→「漢かな」
3. さ(3 DEF)を3回タップ
   - 「す」と入力されます。
4. →をタップ
   - 続けて同じキーの文字を入力する場合、→をタップしてカーソルを移動します。
5. さ(3 DEF)を3回タップ→゛゜小
   - 「ず」と入力されます。
6. か(2 ABC)を2回タップ



   - 「き」と入力されます。
7. 予測候補から「鈴木」をタップ

手書きで入力する

画面は「手書き入力」で入力する場合です。

1. 「手書き入力」に切り替える（➲P.2-11）
2. 漢→「漢かな」
3. 手書き入力エリアに「す」「ず」「き」と続けて入力



4. 予測候補から「鈴木」をタップ

- キー入力中、「゛」や「゜」を付ける場合は、濁点や半濁点を付けるひらがなを入力したあと、゛゜小をタップします。
- キー入力中、「っ」などの小文字を入力する場合は、小文字にするひらがなを入力したあと、゛゜小をタップします。
- 文字を間違えた場合は、Clear または C をタップして文字を消し、もう一度入力します。
- キー入力中、キーをタップしすぎた場合は ⌒ または ↺ を押すと、同じボタンの1つ前の割り当て文字に戻ります。
- ひらがなで決定する場合は、≪確定≫をタップします。
- 目的の予測候補が表示されていない場合は、≪変換≫→必要に応じて←／→で変換する範囲を変更→目的の変換候補をタップ→同じ操作を繰り返してすべての文字を決定する操作をします。
- 予測候補や変換候補が多数ある場合は、候補表示エリアの＋をタップして候補表示エリアを拡大します。－をタップすると、候補表示エリアが元の大きさに戻ります。
- 目的の漢字に変換されないときは、漢字の読みかたを変えて入力してください。一度に変換できない2文字以上の漢字は、変換する範囲を1文字に変更して変換してください。

- 候補表示エリアに予測候補が表示されている場合に≪変換≫をタップすると変換候補が、変換候補が表示されているときに≪予測≫をタップすると予測候補が表示されます。
- 手書き入力で漢字を直接入力することはできません。
- 手書き入力では、文字を入力すると候補表示エリアに文字候補が表示されます。認識された文字が目的の文字と違う場合は、文字候補から文字を選択します。✕をタップすると文字候補を閉じます。
- 手書き入力で文字入力モードが「漢かな」になっている場合は、ひらがな以外の文字を入力しても一番似ているひらがなとして認識されます。

カタカナ/英字/数字を入力する

1 **文字入力画面で 漢 →「カナ」/「ｶﾅ」/「Ａｂ」/「Ab」/「１２」/「12」**

2 **キーパッドをタップして目的のカタカナ/英字/数字を入力**

- キー入力中、「゛」や「゜」を付ける場合は、濁点や半濁点を付けるカタカナを入力したあと、゛゜小 をタップします。
- キー入力中、「ッ」などの小文字を入力する場合は、小文字にするカタカナを入力したあと、゛゜小 をタップします。
- 英字入力モード（A、Ab、a、ab）で文字をタップした後に A/a をタップすると、タップするたびに大文字と小文字が切り替わります。
- 文字を間違えた場合は、Clear をタップまたは C を押して文字を消し、もう一度入力します。
- キー入力中、キーをタップしすぎた場合は ⌐ または ↺ を押すと、同じキーの１つ前の割り当て文字に戻ります。
- キー入力中、続けて同じキーの文字を入力する場合は、→ をタップしてカーソルを右に移動します。

- 漢かな入力モードで、文字を入力して≪英数カナ≫をタップするとカタカナ/英字/数字に変換できます。例として、「くも」と入力して≪英数カナ≫をタップすると、カタカナの「クモ」や英字の「C」、数字の「22277777」が変換候補として表示されます。また入力した文字の条件によっては、時刻や日付も変換候補として表示されます。
- 手書き入力では、どのような文字を入力しても文字入力モードで選択している文字として認識されます。

記号を入力する

￥や!などの記号を入力できます(➲P.15-12)。

1 文字入力画面で 漢 →「！＠＃」／「!@#」



- 絵/記 → 記 ／ 記半 でも入力モードを切り替えられます。
- 入力したい記号が表示されるまで≪前ページ≫／≪次ページ≫をタップします。

2 目的の記号を選択

- 続けて記号を入力できます。記号入力をやめるときは、≪キーパッド表示≫をタップします。

- 記号を一度入力すると履歴が残り、記号一覧の最初のページに表示されます。
- 漢かな入力モードで、文字を入力して≪変換≫をタップすると記号に変換できます。例として、「てん」と入力して≪変換≫をタップすると、記号の「・」や「･･･」が変換候補として表示されます。

絵文字／顔文字を入力する

絵文字の入力だけでなく、記号を組み合わせることで顔文字の入力も行うことができます(➲P.15-12)。

1 文字入力画面で 漢 →「絵文字」／「顔文字」



- 絵/記 → 絵共 ／ 絵全 ／ 顔 でも入力モードを切り替えられます。
- 入力したい絵文字(顔文字)が表示されるまで≪前ページ≫／≪次ページ≫をタップします。

2 目的の絵文字／顔文字を選択

- 続けて絵文字／顔文字を入力できます。絵文字／顔文字入力をやめるときは、≪キーパッド表示≫をタップします。

- 絵共 は、メール本文／件名の入力画面などで、選択できます。絵共 は、他社携帯で共通して使える絵文字を使う場合に選択します。
- 絵文字を一度入力すると履歴が残り、絵文字一覧の最初のページに表示されます。
- 漢かな入力モードで、「はーと」や「でんわ」と入力して絵文字に変換できます。同様に、「わーい」や「えーん」などを顔文字に変換することもできます。

改行する

改行の操作は、どの入力モードでも同じです。

1 文字入力画面で ↵



- メールの件名入力画面など、画面によっては、改行の操作ができない場合があります。

スペースを入力する

入力モードによって、スペースの入力方法は異なります。

「漢かな」「カナ」「ｶﾅ」「Ａｂ」「Ab」「ﾊﾝｸﾞﾙ」の場合



1 ␣ をタップ

「記」「記半」の場合



1 ≪前ページ≫／≪次ページ≫をタップして、□をタップ

- 入力モードが「絵文字」「顔文字」の場合は、上記の入力モードに切り替えて入力します。
- 文末にカーソルがある場合は、→でもスペースを入れられます。
- メールの宛先入力画面など、画面によっては、スペースの入力ができない場合があります。

ハングルを入力する

1 文字入力画面で 漢 →「ﾊﾝｸﾞﾙ」



- 確認メッセージが表示されたときは、「OK」を選択します。

2 キーパッドをタップして文字を入力

- キー入力時は、画面に表示された文字に対応する数字をタップして、子音と母音を組み合わせて文字を入力します。

子音の入力例	
ㄱ	ㄱㅋ（1 回押す）
ㅋ	ㄱㅋ（2 回押す）
ㄲ	ㄱㅋ（3 回押す）
母音の入力例	
아	ㅇㅁ ㅣ ・
야	ㅇㅁ ㅣ ・ ・
어	ㅇㅁ ・ ㅣ
여	ㅇㅁ ・ ・ ㅣ
오	ㅇㅁ ・ ㅡ
요	ㅇㅁ ・ ・ ㅡ
왜	ㅇㅁ ・ ㅡ ㅣ ・ ㅣ

メールアドレス／URLの一部を簡単に入力する

メールなどの一部の文字入力画面で、メールアドレスやURLの一部を簡単に入力することができます。

1 文字入力画面で、≪その他≫→「挿入」→「簡単アドレス入力」



2 目的のメールアドレス／URLの一部を選択

文字を消去／編集する

1 消去する文字にカーソルを合わせ Clear

- C を押しても消去できます。

- カーソル上に文字がない場合は、カーソルの左側の1文字が消去されます。
- カーソル以降の文字をすべて消去するには、Clear をホールドまたは C を1秒以上押します。カーソル以降に文字がない場合は、すべての文字が消去されます。
- (メニューキー) を押すと、文字入力を終了するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」または「いいえ」を選択します。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.2-21

- 範囲を指定して文字のコピー／カットをしたい
- コピー／カットした文字を貼り付けたい
- 文字を元に戻したい
- 入力文字エリアを大きく表示したい

ユーザー辞書

よく使う単語や文（最大40文字）をユーザー辞書に登録しておくと、「読み」を入力しただけで目的の単語や文が候補表示エリアに表示され、入力が簡単になります。

ユーザー辞書を編集する

1 ≪メニュー≫→「設定」→「一般設定」→「ユーザー辞書」→「日本語辞書」／「英語辞書」→≪新規作成≫

2 語句欄をタップ→単語や文を入力

3 読み欄をタップ→文字を入力



4 ≪保存≫

入力した文字をユーザー辞書に登録する

1 文字入力画面で≪その他≫→「ユーザー辞書登録」

2 登録する文字の先頭をタップ→≪始点≫

3 登録する文字の末尾をタップして範囲を指定→≪終点≫

4 「日本語辞書」／「英語辞書」



5 読み欄をタップ→文字を入力

6 ≪保存≫

- 改行を含む範囲を指定すると、改行前までの文字列が語句に登録されます。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.2-22

- ユーザー辞書の登録内容を削除したい

設定

- ユーザー辞書の登録内容を編集する（☞P.14-3）

電話帳

本機には最大 1000 件の電話帳を登録できます。USIM カードに登録できる件数は、カードの種類によって異なります。USIM カードの電話帳は、カードを差し替えることにより、ほかのソフトバンク携帯電話でも利用できます。

注意

- 大切なデータを失わないために
  電話帳に登録した電話番号や名前などは、電池パックを長い間外していたり電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳の見かた

本機の電話帳に登録した各項目（➔P.2-17）は3つのタブに分かれています。
それぞれのタブをタップすることで表示する項目を切り替えます。



電話帳の各タブに表示される内容は次のとおりです。

タブ	項目	
	電話番号 1	
	E メールアドレス 1	
	グループ	ホームページ 1
	誕生日	会社
	血液型	役職
	住所 1	メモ
	シークレットモード	
	着信音：音声通話	
	着信音：TV コール	
	着信音：メール	
	着信音：S! ともだち状況	
	バイブ：音声通話	
	バイブ：TV コール	
	バイブ：メール	
	バイブ：S! ともだち状況	

電話帳に登録する

電話帳は、本体とUSIMカードに保存できます。お買い上げ時の電話帳の保存先は「本体」です。USIMカードに保存するには、保存先設定を変更します（➔P.14-9）。
ここでは、電話帳を新規に登録する方法と通話履歴から登録する方法について説明します。

新規に電話帳を登録する

本機に姓名、ヨミガナ、電話番号、Eメールアドレスを登録します。

- 他の項目については、「電話帳に情報を登録したい」（➔P.2-22）を参照してください。

1 ≪電話≫→「電話帳」→≪新規登録≫

- 保存先設定（➔P.14-9）が「毎回確認」に設定されている場合、保存先を確認するメッセージが表示されます。「本体」／「USIM」をタップします。



電話帳の登録画面

2 名前欄をタップ

3 姓を入力

4 名を入力

5 姓／名／ヨミガナを確認→≪OK≫

- 必要に応じてヨミガナを編集します。

6 電話番号欄をタップ→電話番号を入力→タイプ欄をタップ→電話番号のタイプを選択→≪OK≫

7 Eメールアドレス欄をタップ→Eメールアドレスを入力→タイプ欄をタップ→メールアドレスのタイプを選択→≪OK≫

8 ≪保存≫

- 電話番号欄に入力できる電話番号には、0～9の数字のほか、#、*、P（ポーズ）、-、＋（国際コード）を登録できます。*、P、-は P-X をタップするごとに切り替わります。＋を入力するには、 +0 をホールドします。
- メモリカードに保存されているファイルを着信画像や着信音などに設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。

- Samsung New PC Studioで電話帳を同期すると、「シークレットモード-On」に設定されている電話帳は、同期されません（パソコン側にバックアップされません）。「シークレットモード-Off」から「シークレットモード-On」に変更した電話帳は、「シークレットモード-On」に設定して同期した時点から同期されなくなります。パソコン側でも削除されます。Samsung New PC Studioについては、SAMSUNGホームページ（http://jp.samsungmobile.com/pc/lineup/941download.html）からダウンロードしてご利用いただけます。

通話履歴から電話帳を登録する

通話履歴に記録されている電話番号を新規登録したり、既存の電話帳へ追加登録したりできます。

1 ／≪電話≫の「通話履歴」

2 通話履歴をタップして表示



3 ≪電話帳登録≫

- 保存先設定（➲P.14-9）が「毎回確認」に設定されている場合、保存先を確認するメッセージが表示されます。「本体」／「USIM」をタップします。

4 電話帳の登録操作

■ 新しい電話帳に登録するとき
「新規」→（➲P.2-18 新規に電話帳を登録する ②）

■ 既存の電話帳に追加登録するとき
「追加」→電話番号を登録する電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）→電話帳の登録操作（➲P.2-18）

電話帳を検索する

本機では、「あかさたな」、「グループ」、「ヨミガナ」の検索方法で電話帳を検索できます。

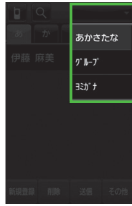
1 ≪電話≫→「電話帳」



電話帳の一覧画面

2 ／／をタップして、検索する場所に表示を切り替える（➲P.2-25）

3 検索方法のプルダウンメニューをタップ



4 「あかさたな」／「グループ」／「ヨミガナ」

- 変更した検索方法の設定は保存されます。

5 電話帳を検索

■ 「あかさたな」を選択したとき
電話帳が五十音、英字、ハングル、数字、その他のタブに分かれて表示されます。
あ～わ／AB／ㄱㄴ／123／※のタブをタップして目的の行に切り替え→目的の電話帳を選択

- あ～わをホールドするとホールドした行の文字が表示されます。表示された文字を選択して検索することができます。
- をタップしてヨミガナを入力しても検索することができます。

■ 「グループ」を選択したとき
電話帳に登録されているグループが一覧で表示されます。
目的のグループを選択→表示された一覧から目的の電話帳を選択

- 目的のグループを選択したあと、をタップしてヨミガナを入力しても検索することができます。

■ 「ヨミガナ」を選択したとき
電話帳がヨミガナのあいうえお順に一覧で表示されます。
表示された一覧から目的の電話帳を選択

- 左側に表示される▲／▼をタップまたはあをスクロールして、検索することができます。
- をタップしてヨミガナを入力しても検索することができます。

- ヨミガナ先頭の 1 文字を入力することで検索できます。
- セキュリティ設定のシークレットモードが「表示しない」のとき、「シークレットモード-On」に設定されている電話帳は表示されません。検索する場合は、電話帳の検索画面で≪その他≫→「シークレット一時解除」→操作用暗証番号を入力で、一時的にシークレットモードを解除してから操作します。

電話帳から電話をかける

1 電話帳を検索して（➲P.2-19）、詳細画面で

- 電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、電話をかけたい電話番号のをタップします。



2 電話の発信操作

■ 音声電話をかけるとき
「音声発信」

■ TV コールをかけるとき
「TV コール発信」

■ 国際電話をかけるとき
「国際発信」（➲P.3-13 日本から海外へ電話をかける）

■ 発信前に電話番号を編集してかけるとき
「コピーしてダイヤル」→選択した電話番号を編集→「発信」／≪国際発信≫（➲P.3-13 日本から海外へ電話をかける）／≪TV コール≫

- 電話帳の一覧画面で目的の電話帳のをタップすると、音声電話をかけることができます。1 つの電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、電話番号を選択する画面が表示されます。

電話帳を削除する

1 ≪電話≫→「電話帳」→≪削除≫

2 電話帳の削除操作

■ 選択削除
電話帳をチェック→≪削除≫→「はい」

■ 全削除
「全チェック」→≪削除≫→「はい」
- 表示されているタブ内の電話帳が全て削除されます。

- 電話帳の詳細画面で≪その他≫→「削除」→「はい」をタップしても電話帳を削除できます。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.2-22

- 電話帳に情報を登録したい
- 電話帳を送信したい
- 電話帳を登録するときの保存先を設定したい
- USIM カードに保存されているサービス番号を表示したい
- 電話帳のシークレット設定を一時的に解除したい
- 電話帳を編集したい
- 電話帳から項目をコピーしたい
- 電話帳に顔リンクデータを登録したい
- 電話帳からお気に入りに追加したい
- 電話帳から S! ともだち状況メンバーに追加したい
- S! ともだち状況を表示したい
- 「その他ファイル」フォルダに保存したい
- 電話帳の詳細を Bluetooth® 対応のプリンタで印刷したい
- グループを追加したい
- グループの設定を変更したい

設定

- 優先的に登録される電話帳を変更する（☞P.14-9）
- 表示される電話帳（本機／ USIM カード）を変更する（☞P.14-9）
- 電話帳の検索方法を切り替える（☞P.14-9）
- 電話帳の内容を全件コピーして本機／USIM カードに登録する（☞P.14-9）

便利な機能

待受画面

静止画を拡大して表示させたい　**[ズーム]**

≪メニュー≫→「設定」→「ディスプレイ設定」→「壁紙」→「シートごとに壁紙を設定」(→シートを選択)／「1 枚のみ壁紙を設定」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪ズーム≫→ ／ をタップして倍率を調節→≪設定≫

- ≪元に戻す≫をタップすると元の表示に戻ります。

静止画を回転して表示させたい　**[回転]**

≪メニュー≫→「設定」→「ディスプレイ設定」→「壁紙」→「シートごとに壁紙を設定」(→シートを選択)／「1 枚のみ壁紙を設定」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪回転≫→ ／ →≪設定≫

- ≪元に戻す≫をタップすると元の表示に戻ります。

スライドショーを編集したい

≪メニュー≫→「設定」→「ディスプレイ設定」→「壁紙」→「スライドショー」

■静止画を変更するとき

静止画を選択→「画像変更」→静止画を選択→≪保存≫→「はい」／「いいえ」

- メモリカードがある場合は、「ピクチャー」／「デジタルカメラ」からファイルを選択することができます。

■静止画の順序を変更するとき

≪順序変更≫→静止画をドラッグし、挿入する位置へドロップ→≪OK≫

■静止画を削除するとき

静止画を選択→「リセット」→「はい」→≪保存≫→「はい」／「いいえ」

- 画像を画面サイズに合わせて表示するときは「はい」を、元の縦横比のまま全体を表示するときは「いいえ」を選択します。

文字入力

範囲を指定して文字のコピー／カットをしたい　**[コピー]／[カット]**

文字入力画面で≪編集≫→「コピー」／「カット」→コピー／カットをする最初の文字をタップ→≪始点≫→最後の文字をタップして範囲を指定→≪終点≫

- 文字入力画面上のすべての文字をコピー／カットする場合は、≪全て≫をタップします。
- コピー／カットを行うと、コピー／カットをした内容は電源を切っても保持されます。

コピー／カットした文字を貼り付けたい　**[貼り付け]**

文字入力画面で文字を貼り付ける位置にカーソルを移動→≪編集≫→「貼り付け」

文字を元に戻したい　**[元に戻す]**

文字入力画面で≪編集≫→「元に戻す」

- 漢字／かな入力モード、半角英字入力モードでは直前に行った文字の入力や文字の変換を元に戻すことができます。また、それ以外の入力モードでも、切り取り、貼り付け、削除などの操作を元に戻すことができます。

入力文字エリアを大きく表示したい　**[キーパッド非表示]**

文字入力画面で≪編集≫→「キーパッド非表示」

予測入力機能や学習機能などの設定をしたい　**[入力／変換設定]**

文字入力画面で≪その他≫→「入力／変換設定」

■予測入力機能を設定／解除するとき

「予測入力」の「On」／「Off」

■学習機能を設定／解除するとき

「学習」の「On」／「Off」

■英語入力時に文頭文字を自動で大文字にするとき

「英文自動大文字化」→「On」／「Off」

■予測変換候補に濁音、半濁音の候補を含めるとき

「フレキシブル検索」→「On」／「Off」

■学習機能をリセットするとき

「学習リセット」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

■ 絵文字／記号の履歴をリセットするとき

「絵／記号履歴リセット」→「はい」

■ カーソルの移動速度を変更するとき

「自動カーソル移動」→「Off」／「遅い」／「普通」／「速い」／「高速」

ユーザー辞書

ユーザー辞書の登録内容を削除したい 【削除】

≪メニュー≫→「設定」→「一般設定」→「ユーザー辞書」→「日本語辞書」／「英語辞書」→≪削除≫→削除する項目をチェック→≪削除≫→「はい」

- 「全チェック」をタップした場合は、≪削除≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」をタップします。

電話帳

電話帳に情報を登録したい 【新規登録】

≪電話≫→「電話帳」→≪新規登録≫

■ グループを登録するとき

→グループ欄をタップ→項目を選択→≪保存≫

■ 誕生日を登録するとき

→誕生日欄をタップ→生年月日を入力→≪保存≫

■ 血液型を登録するとき

→血液型欄をタップ→項目を選択→≪保存≫

■ 住所を登録するとき

→住所欄をタップ→タイプ欄をタップ→「個人」／「会社」→郵便番号欄をタップ→郵便番号を入力→国欄をタップ→国名を入力→都道府県欄をタップ→都道府県名を入力→市町村欄をタップ→市町村名を入力→番地欄をタップ→番地を入力→追加情報欄をタップ→追加情報を入力→≪OK≫→≪保存≫

■ ホームページの URL を登録するとき

→ホームページ欄をタップ→ URL を入力→タイプ欄をタップ→「個人」／「会社」→≪OK≫→≪保存≫

■ 会社を登録するとき

→会社欄をタップ→会社名を入力→≪保存≫

■ 役職を登録するとき

→役職欄をタップ→役職名を入力→≪保存≫

■ メモを登録するとき

→メモ欄をタップ→内容を入力→≪保存≫

■ シークレットモードを設定するとき

→シークレットモード欄で「On」／「Off」→≪保存≫

- グループ以外は USIM カードの電話帳には登録できません。

電話帳に着信画像を設定したい

≪電話≫→「電話帳」→≪新規登録≫→
または、
≪電話≫→「電話帳」→電話帳を検索（➲P.2-19）→≪編集≫→

■ 保存された画像を設定するとき

「ピクチャー」→ファイルを選択→≪保存≫

- メモリカードを取り付けているときは、「ピクチャー」フォルダと「デジタルカメラ」フォルダからファイルを選択できます。

■ キャラクターを設定するとき

「キャラクター」→アイコンを選択→≪保存≫

■ 静止画を撮影して設定するとき

「カメラ起動」→静止画を撮影→≪保存≫

■ 設定した着信画像を解除するとき

「Off」→≪保存≫

- メモリカードに保存されているファイルを着信画像に設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。

電話帳に着信音を設定したい

≪電話≫→「電話帳」→≪新規登録≫→→着信音欄をタップ
または、
電話帳を検索（➲P.2-19）→≪編集≫→→着信音欄をタップ

■ 音声着信／TV コール着信を設定するとき

「着信音：音声通話」／「着信音：TV コール」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪保存≫

■ メール着信／S! ともだち状況着信を設定するとき

「着信音：メール」／「着信音：S! ともだち状況」→「着信音」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→「再生時間」→時間を入力→≪OK≫→≪保存≫

- ファイル選択時に ▶ をタップするとファイルが再生されます。
- メモリカードに保存されているファイルを着信音に設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。

電話帳にバイブレータを設定したい

≪電話≫→「電話帳」→≪新規登録≫→ →バイブ欄をタップ

または、

電話帳を検索（➲P.2-19）→≪編集≫→ →バイブ欄をタップ→振動パターンを選択→≪保存≫

- バイブパターン選択時に ▶ をタップすると本機が振動します。

電話帳からメールを作成したい

≪電話≫→「電話帳」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）→電話番号の 、またはEメールアドレスの ✉

■ をタップしてメールを作成するとき

「メール作成」→「S! メール」／「SMS」→（➲P.4-4 S! メールを送信する 5、P.4-7 SMS を作成・送信する 5）

■ ✉ をタップしてメールを作成するとき

メール作成画面表示→（➲P.4-4 S! メールを送信する 5）

電話帳からホームページに接続したい

≪電話≫→「電話帳」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）→ →ホームページアドレスの →「はい」

- PC サイトブラウザで接続するときは「PC サイトブラウザ」をタップします。

電話帳を送信したい　【送信】

≪電話≫→「電話帳」→≪送信≫

■ メールで送信するとき

「メール添付」→電話帳をチェック→≪送信≫→（➲P.4-4 S! メールを送信する 2）

■ Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→電話帳をチェック→≪送信≫→（➲P.13-9 データを送信する 2）

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」→電話帳をチェック→≪送信≫→（➲P.13-6）

■ IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」→電話帳をチェック→≪送信≫→（➲P.13-12）

- 電話帳の詳細画面で≪その他≫→「送信」をタップしても送信できます。

本機とUSIMカードとの間で電話帳をコピーしたい

≪電話≫→「電話帳」

■ 選択してコピーするとき

≪その他≫→「USIM にコピー」／「本体にコピー」→電話帳をチェック→≪コピー≫→「はい」

- 本体と USIM カードの電話帳を両方表示している場合は、≪その他≫→「個別コピー」→電話帳をタップ→「はい」をタップします。
- 電話帳の詳細画面で≪その他≫→「USIM にコピー」／「本体にコピー」→「はい」をタップしてもコピーできます。
- 電話帳の検索方法をグループ検索にしている場合は、グループを選択→≪その他≫→「USIM にコピー」／「本体にコピー」→電話帳をチェック→≪コピー≫→「はい」をタップしてコピーします。

■ 本機／USIM カードに保存されている電話帳をまとめてコピーするとき

≪その他≫→「全件コピー」→「本体→USIM」／「USIM→本体」→「はい」

電話帳を登録するときの保存先を設定したい　【保存先設定】

≪電話≫→「電話帳」→≪その他≫→「保存先設定」→「本体」／「USIM」／「毎回確認」

USIM カードに保存されているサービス番号を表示したい　【サービス番号】

≪電話≫→「電話帳」→≪その他≫→「サービス番号」

- USIM カードの種類によっては、「サービス番号」の項目は表示されません。

電話帳のシークレット設定を一時的に解除したい　【シークレット一時解除】

≪電話≫→「電話帳」→≪その他≫→「シークレット一時解除」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫

- セキュリティ設定のシークレットモードを「表示しない」にしているときに、「シークレットモード -On」に設定した電話帳を一時的に表示することができます。

電話帳を編集したい　【編集】

≪電話≫→「電話帳」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）→≪編集≫→（➲P.2-18 新規に電話帳を登録する ❷）

- 「シークレットモード -On」に設定している電話帳を編集するときは、あらかじめセキュリティ設定のシークレットモードを「表示する」にします。

電話帳から項目をコピーしたい　【項目コピー】

≪電話≫→「電話帳」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）→≪項目コピー≫→項目を選択

電話帳に顔リンクデータを登録したい　【顔リンク】

≪電話≫→「電話帳」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）→≪顔リンク≫

■保存された画像を設定するとき

「顔登録」→「画像 1」〜「画像 5」のいずれかを選択→「ピクチャー」→ファイルを選択→顔部分の枠をタップ

- メモリカードに保存した画像には、顔リンクを設定できません。

■静止画を撮影して設定するとき

「顔登録」→「画像 1」〜「画像 5」のいずれかを選択→「カメラ起動」→静止画を撮影

■顔リンクデータを解除するとき

「この人の画像」→≪解除≫→解除する顔リンクをチェック→≪解除≫→「はい」

電話帳からお気に入りに追加したい　【お気に入り登録】

≪電話≫→「電話帳」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）→≪その他≫→「お気に入り登録」→「電話」／「メール」

- ≪電話≫→「お気に入り」／待受画面で上から下にスワイプ→≪追加≫→電話帳を選択しても同じ操作ができます。

電話帳から S! ともだち状況メンバーに追加したい　【S! ともだち状況登録】

≪電話≫→「電話帳」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）→≪その他≫→「S! ともだち状況登録」→電話番号を選択→「はい」

S! ともだち状況を表示したい　【S! ともだち状況表示】

≪電話≫→「電話帳」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）→≪その他≫→「S! ともだち状況表示」→電話番号を選択

「その他ファイル」フォルダに保存したい　【データフォルダに保存】

≪電話≫→「電話帳」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）→≪その他≫→「データフォルダに保存」→「本体」／「メモリカード」→「はい」

- メモリカードを取り付けているときは、「メモリカード」を選択できます。

電話帳の詳細を Bluetooth® 対応のプリンタで印刷したい　【Bluetooth で印刷】

≪電話≫→「電話帳」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）→≪その他≫→「Bluetooth で印刷」→（➲P.7-20 Bluetooth® 経由でプリントする ❺）

表示をUSIMカード／本機の電話帳に切り替えたい

≪電話≫→「電話帳」→ [icon] ／ [icon] ／ [icon] →「本体」／「USIM」／「本体とUSIM」

- 電話帳表示を変更すると、次に設定を変更するまで設定は保持されます。

電話番号を入力してから登録したい

≪電話≫→「ダイヤル」→電話番号を入力→「電話帳登録」

■ 新規で登録するとき

「新規」→(➲P.2-18 新規に電話帳を登録する ❷)

■ 追加で登録するとき

「追加」→電話帳を検索し、選択(➲P.2-19)→電話帳の登録操作(➲P.2-18)

- 名前、ヨミガナ、Eメールアドレス、グループ以外の項目はUSIMカードの電話帳では登録できません。

グループを追加したい　【追加】

≪電話≫→「電話帳」→検索方法のプルダウンメニューをタップ→「グループ」→≪グループ設定≫→「追加」

■ 着信画像を設定するとき

[icon] →「ピクチャー」／「キャラクター」／「カメラ起動」／「Off」→着信画像を設定→≪保存≫

- メモリカードを取り付けているときは、「ピクチャー」を選択したあとに「ピクチャー」フォルダと「デジタルカメラ」フォルダからファイルを選択できます。
- 「キャラクター」を選択した場合は、アイコンを選択します。
- 「カメラ起動」を選択した場合は、静止画を撮影します。
- 「Off」を選択した場合は、着信画像は設定しません。

■ グループ名を設定するとき

グループ名欄をタップ→グループ名を入力→≪保存≫

■ グループアイコンを設定するとき

グループアイコン欄をタップ→アイコンを選択→≪保存≫

■ 着信音を設定するとき

- 音声着信／TVコール着信を設定するとき

  「着信音：音声通話」／「着信音：TVコール」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪保存≫

- メール着信／S! ともだち状況着信を設定するとき

  「着信音：メール」／「着信音：S! ともだち状況」→「着信音」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→「再生時間」→時間を入力→≪OK≫→≪保存≫

■ バイブレータを設定するとき

バイブ欄をタップ→振動パターンを選択→≪保存≫

- USIMカードのグループにはグループ名とグループアイコンのみ設定できます。
- 着信画像や着信音などを電話帳ごとの個別に設定している場合は、グループごとの設定よりもそちらが優先されます。

グループの設定を変更したい　【編集】

≪電話≫→「電話帳」→検索方法のプルダウンメニューをタップ→「グループ」→≪グループ設定≫→「編集」→グループを選択→追加の場合と同じように、各項目を編集(➲P.2-25)

メモ

電話

3

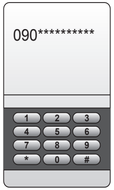
通話方法とオプションサービスについて

本機では、音声通話をするだけでなく、TV コールをかけたり、お気に入りに登録することで簡単に電話をかけることもできます。
また、留守番電話、転送電話など様々なオプションサービスを利用することもできます。
この章では、電話をかける方法とオプションサービスについて説明します。

通話の種類

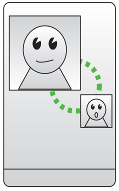
本機では、次の方法で通話することができます。

- 音声通話



音声のみを使って通話します(➔P.3-3)。

- TV コール



お互いの顔を見ながら通話できます。相手の機種も TV コールに対応している必要があります(➔P.3-5)。

電話に出られないときには

本機に着信中、電話に出られないときには簡易留守録などの機能を使用できます(➔P.3-8)。
また、電源を切っていたり、電波の届かないところで着信した場合に留守録を残したり、電話を転送するオプションサービスもあります(➔P.3-15)。

グローバルな通話

本機は、世界対応ケータイに対応しています。
別途お申し込みいただくと、日本だけでなく海外でも本機をご使用できます(➔P.3-13)。
また、国際電話も発信できますので、世界の様々な場所で通話を楽しめます。

様々なオプションサービスの利用

留守番電話、転送電話など様々なオプションサービスを利用できます(➔P.3-15)。

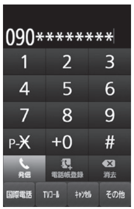
音声電話

ここでは、音声通話をかける方法、受ける方法、および通話中の操作について説明します。

音声電話をかける

ここでは、電話番号を直接入力して音声電話をかける方法について説明します。
電話帳から音声電話をかける場合は「電話帳から電話をかける」（➔P.2-20）を参照してください。

1 （1 秒以上）／≪電話≫の「ダイヤル」→電話番号全桁（市外局番を含む）を入力



電話番号入力画面

2 ／「発信」

3 通話終了→

- 電話番号を間違えたときは「消去」をタップまたは を押します。「消去」をホールドまたは を 1 秒以上押すと、すべての数字が消えます。
- 電話番号として「P（ポーズ）」を入力するには、P-X を 2 回タップします。「+（国際コード）」を入力するには、+0 をホールドします。
- 相手がお話し中のときは、 を押して電話を切り、しばらくしてからかけ直してください。「オートリダイヤル」（➔P.14-8）を「On」に設定している場合は、自動的に電話を切ってリダイヤルする動作が繰り返されます。リダイヤルを停止するには、≪キャンセル≫をタップまたは を押します。
- イヤホンマイク（オプション品）を接続している場合は、「イヤホン通話」を「On」に設定すると、イヤホンマイクのスイッチを 1 秒以上押すだけで指定した電話番号に電話をかけることができます。電話を切るときもスイッチを 1 秒以上押します。
- 自動音声サービスなどでガイダンスに従って数字を入力するときは、≪ダイヤル≫をタップしてキーパッドを表示してから数字をタップします。

音声電話を受ける

ここでは、かかってきた電話を受ける方法について説明します。

1 着信中に



2 通話終了→

- 着信中に応答せずに保留にするには、 を押します。保留を終了して通話をするには、保留中に≪応答≫をタップまたは を押します。
- 着信音量を調節するには、着信中に ／ を押します。
- イヤホンマイク（オプション品）を接続しているときは、着信中にイヤホンマイクのスイッチを 1 秒以上押しても音声電話を受けられます。電話を切るときもスイッチを 1 秒以上押します。
- 電話に出なかったときは、不在着信としてお知らせします。通知をタップすると、着信履歴（➔P.3-10）を確認できます。

- 相手の電話番号が電話帳に登録され、個別またはグループごとの着信音が設定されている場合は、設定されている着信音が鳴ります(➲P.2-22、P.2-25)。それ以外のときは、モードごとに設定されている着信音が鳴ります(➲P.15-9)。セキュリティ設定のシークレットモードが「表示しない」の設定で、電話帳のシークレットモードが「シークレットモード-On」の相手から着信があったときは、モードごとに設定されている着信音が鳴ります。
- 相手が電話番号を通知してかけてきたときは、ディスプレイに電話番号が表示されます。電話番号が電話帳に登録されている場合は、登録されている名前が表示されます。相手が電話番号を通知してこなかった場合は、「非通知設定」と表示されます。電話帳やグループに着信画像が設定されている場合は、画像も表示されます(➲P.2-25)。セキュリティ設定のシークレットモードが「表示しない」の場合で、電話帳のシークレットモードが「シークレットモード-On」の相手から着信があったときは、名前や画像は表示されません。
- 電話に出られないときは、転送電話サービスまたは留守番電話サービスをご利用になれます。着信中に≪転送≫をタップすると、すぐに転送先または留守番電話サービスセンターに転送できます(➲P.3-16、P.3-18)。また、着信中に≪簡易留守録≫をタップすると、すぐに簡易留守録を利用することができます(➲P.3-8)。

通話中の操作

ここでは、通話中に使う操作方法について説明します。

通話音量を調節する

通話中に相手の声の音量を調節できます。

1 通話中に ▲ ／ ▼

- 受話口やイヤホンマイク(オプション品)のイヤホンから聞こえる相手の声の大きさを調節できます。変更した音量は、電源を切っても保持されています。

着信を保留する

相手との通話を保留にして、あとから保留を終了して通話を再開することができます。

1 通話中に「保留」

- 保留中は相手に保留音が流れ、双方の声が聞こえなくなります。
- 通話に戻るときは「保留」をタップします。
- 通話中の一時保留をご利用になるには、割込通話サービス(➲P.3-18)もしくはグループ通話サービス(➲P.3-19)へのお申し込みが必要です。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

通話を録音する

通話中に相手の声を録音できます。

1 通話中に「音声録音」



2 録音終了→ ■

- 通話中にボイスレコーダーを利用して、相手の声を録音できます。最長 2 分間録音できます。
- 録音中に一時停止する場合は ❚❚ をタップします。録音を再開する場合は ● 、一時停止したところまで保存する場合は≪保存≫をタップします。
- 録音された音声ファイルは、データフォルダの「着うた・メロディ」フォルダに保存されます。
- 割込通話サービスをご利用の場合、録音中に他の相手から電話がかかってくると、録音を終了して着信画面を表示します。
- 録音中に電話が切れると録音が自動的に終了し、音声が保存されます。

メモを作成する

通話中にメモを作成できます。

❶ 通話中に≪その他≫→「メモ帳」→≪新規作成≫

❷ メモを入力→カテゴリ欄を選択→カテゴリを選択→≪保存≫

使いこなしチェック!

便利 ☞P.3-21

- 入力した電話番号を宛先としたメールを作成したい
- 自分の電話番号を通知するかどうかを設定して電話をかけたい

設定

- 話し中だった相手に自動的にリダイヤルする（☞P.14-8）

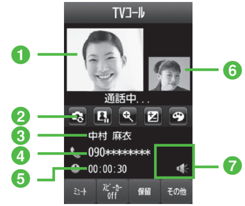
TV コール

TV コールに対応している携帯電話との間で、お互いの映像を見ながら通話できます。ここでは、TV コールをかける方法、受ける方法の操作について説明します。

- スピーカーホン通話(➲P.3-23)中は、受話音量を大きくすると会話しづらくなることがあります。この場合は音量を下げるか、イヤホンマイク(オプション品)をお使いになることをおすすめします。
- 周囲の騒音が大きい場所では、音声が途切れるなど良好な通話ができないことがあります。この場合はイヤホンマイク(オプション品)をお使いになることをおすすめします。
- スピーカーホン通話のときは、相手の音声がスピーカーから流れます。周囲の人たちの迷惑にならないようにご注意ください。

注意

- ソフトバンクの TV コールと異なる方式の携帯電話と接続した場合に、通話が切れることがあります。このときも、切れるまでの通話料金が課金されます。



❶ 大画面（通常は相手の映像）
タップすると、小画面と表示を切り替えることができます。

❷ 操作用アイコン
：アウトカメラに切替／サブカメラに切替
／ ：自画像の送信を一時停止／再開
：ズーム調整
：明るさ調整
：エフェクト設定

❸ 相手の名前

❹ 電話番号

❺ 通話時間

❻ 小画面（通常は自分の映像）
タップすると、大画面と表示を切り替えることができます。

❼ 状態アイコン
：ヘッドセットで通話
：私の音声ミュート On
／ ：スピーカー Off ／スピーカー On

TVコールをかける

ここでは、電話番号を直接入力してTVコールをかける方法について説明します。
電話帳からTVコールをかける場合は「電話帳から電話をかける」(➔P.2-20)を参照してください。

1 [電話キー](1 秒以上)/≪電話≫の「ダイヤル」→電話番号全桁(市外局番を含む)を入力

2 ≪TVコール≫

3 通話終了→[終話キー]

- TVコールがつながらなかったときの操作
  メニュー操作をうながす確認メッセージが表示されたときは「リトライ」を選択し、「音声電話」を選択して音声電話でかけ直したり、「メール作成」を選択して相手にメールを送信したりできます。「電話帳登録」を選択すると、相手の電話番号を本体またはUSIMカードの電話帳に登録できます。もう一度かけるときは「TVコール」を選択してください。

TVコールを受ける

1 TVコール着信中に[電話キー]

- 自画像を送信するかどうかの確認メッセージが表示されたときは、「はい」/「いいえ」を選択します。

2 通話終了→[終話キー]

- TVコール着信中に応答せずに保留にするには、≪応答保留≫をタップまたは[終話キー]を押します。保留を終了してTVコール通話を開始するには、保留中に≪応答≫をタップまたは[電話キー]を押します。
- 着信音量を調節するには、TVコール着信中に[上キー]/[下キー]を押します。
- イヤホンマイク(オプション品)を接続している場合は、TVコール着信中にイヤホンマイクのスイッチを1秒以上押しても受けられます。TVコールを切るときもスイッチを1秒以上押します。
- TVコールに応答せずに切るには、≪転送≫または≪着信拒否≫をタップします。
- 操作1で[電話キー]を押した直後には自分の映像が大画面に表示されますが、この映像は相手に送信されていません。確認メッセージが表示された場合、自画像を送信するときは「はい」、代替画像を送信するときは「いいえ」を選択してください。選択操作後、TVコール通話が開始されると、小画面に自画像または代替画像が表示されます。
- 受話音量を調節するには、TVコール中に[上キー]/[下キー]を押します。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.3-22

- 自分の電話番号を通知するかどうかを設定してTVコールをかけたい

設定

- 自画像の代わりに送信する代替画像をお買い上げ時の画像に設定する(☞P.14-6)
- 自画像の代わりに送信する代替画像を設定する(☞P.14-6)
- TVコール中の相手画像の画質を調整する(☞P.14-6)
- TVコール中の自画像の画質を調整する(☞P.14-6)
- TVコール中の保留画像をお買い上げ時の画像に設定する(☞P.14-6)
- TVコール中の保留画像について設定する(☞P.14-6)
- TVコールに応答保留する際の画像をお買い上げ時の画像に設定する(☞P.14-6)
- TVコールに応答保留する際の画像について設定する(☞P.14-6)
- TVコール中の音声の送信について設定する(☞P.14-7)
- TVコール中にスピーカーを利用するかどうか設定する(☞P.14-7)
- TVコール中のバックライトの明るさを設定する(☞P.14-7)
- TVコールがつながらなかったときの動作を設定する(☞P.14-7)
- 指定した相手からのTVコール着信を自動で受ける(☞P.14-7)

- TVコール着信を自動で受ける相手を指定する（☞P.14-7）
- TVコール発信時の自画像の送信について設定する（☞P.14-7）
- 話し中だった相手に自動的にリダイヤルする（☞P.14-8）
- 着信音調節機能を設定する（☞P.14-8）
- イヤホン通話を使う（☞P.14-8）
- 通話中の音量を調節する（☞P.14-8）
- 着信時の応答方法を設定する（☞P.14-27）

お気に入り

よく電話をかける相手や、よくメールを送信する相手をお気に入りに登録すると、簡単な操作で電話／メールをすることができます。

お気に入りに登録する

お気に入りは電話番号を20件、メールアドレスを20件登録できます。

1. **≪電話≫→「お気に入り」**
2. **[電話] ／ [メール]**
3. **≪追加≫**
4. **電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）**
   - 1つの電話帳に複数の電話番号／メールアドレスが登録されている場合は、電話番号／メールアドレスを選択する画面が表示されます。

- 登録した電話番号／メールアドレスを解除するときは、≪電話≫→「お気に入り」→[電話]／[メール]→≪解除≫→相手をチェック→≪解除≫を選択します。
- 「シークレットモード-On」に設定している電話帳は、お気に入りに登録できません。
- すでにお気に入りに登録されている電話帳を、「シークレットモード-On」に設定した場合はお気に入りから自動的に削除されます。

お気に入りから電話をかける

1. **≪電話≫→「お気に入り」**
2. **[電話]**
3. **電話をかける相手の[電話]**

- 操作1のあと、電話をかける相手を選択すると、メールおよび通話の履歴が表示されます。
- 操作1のあと、電話をかける相手を選択→≪電話≫／≪メール≫／≪写真(0)≫／≪電話帳≫が操作できます。
- 待受画面で上から下にスワイプしてもお気に入りを表示できます。

お気に入りからメールを送信する

1. **≪電話≫→「お気に入り」**
2. **[メール]**
3. **メールを送信する相手の[メール]**

- 操作1のあと、メールを送信する相手を選択すると、メールおよび通話の履歴が表示されます。
- 操作1のあと、電話をかける相手を選択→≪電話≫／≪メール≫／≪写真(0)≫／≪電話帳≫が操作できます。
- 待受画面で上から下にスワイプしてもお気に入りを表示できます。

緊急電話発信

緊急電話発信とは、緊急時に使用する電話発信「110（警察）」「119（消防）」「118（海上保安部）」のことです。
本機で発信の制限などを設定している場合、緊急電話発信の可否は次のとおりです。

本機の状態	緊急電話発信
電波Offモード中（➲P.1-16）	不可
電源On時ロック中（➲P.11-3）	不可
パスワードロック中（➲P.11-4）	可
PIN認証（➲P.11-4）で、未認証のとき	不可
USIM照合（➲P.11-4）で、未認証のとき	不可
発信規制中（➲P.3-20）	可

注意

- 海外でのご利用にあたっては、無線ネットワークや無線信号、本機の機能の設定状態によって動作が異なるため、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。

緊急通報位置通知について

緊急通報位置通知とは、本機から緊急通報を行った場合、発信した際の位置の情報を緊急通報受理機関（警察など）に対して通知するシステムです。
本機では受信している基地局測位情報をもとに算出した、位置情報を通知します。

- 発信場所や電波の受信状況により、正確な位置が通知されないことがあります。緊急通報受理機関に対して、必ず口頭で発信場所や目標物をお伝えください。
- 基地局測位情報の精度は、数100m～10km程度となります。また、実際の位置とは異なった位置情報が通知される場合があります（遠方の基地局電波を受信した場合など）。
- 緊急通報位置通知機能は、接続先となる緊急通報受理機関が、位置情報を受信できるシステムを導入したあと、ご利用いただけるようになります。
- 「184」を付けて、「110」「119」「118」の緊急通報番号をダイヤルした場合などは、緊急通報受理機関に位置情報は通知されません。ただし、緊急通報受理機関が人の生命などに差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の位置情報を取得する場合があります。
- 申し込み料金、通信料は一切必要ありません。

簡易留守録

電話に出られないとき、相手の用件を本機自体に録音できます。用件は1件につき最長15秒間録音でき、3件まで保存できます。

簡易留守録を設定／解除する

1. **≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「簡易留守録」**
2. **「On／Off」の「On」／「Off」**

- 簡易留守録を設定すると、ディスプレイに▣が表示されます。
- 留守録された電話は、着信履歴として記録されます。

注意

- 電波の届かない場所にいるときや本機の電源を切っているとき、電波Offモード中は、簡易留守録を利用できません。着信ができない状況の場合は、オプションサービスの留守番電話サービスをご利用ください。（➲P.3-16留守番電話サービス）
- 本機のメモリ残量が600Kバイトより少ない場合は、簡易留守録を利用できません。

録音した用件を確認する

1. ≪メニュー≫→「電話機能」→「簡易留守録再生」
2. 用件を選択

- 簡易留守録に伝言メッセージが録音されると、ディスプレイに が表示されます。
- 待受画面で を1秒以上押しても、録音された用件を確認できます。
- 待受画面で →≪簡易留守録≫をタップしても、録音された用件を確認できます。
- 待受画面で≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「簡易留守録」→「留守録再生」を選択しても、録音された用件を確認できます。
- 待受画面で≪電話≫→「簡易留守録」を選択しても、録音された用件を確認できます。

録音した用件を削除する

1. ≪メニュー≫→「電話機能」→「簡易留守録再生」→≪削除≫
2. 用件をチェック→≪削除≫→「はい」

- 「簡易留守録」から用件は削除されますが、「着信履歴」には「音声通話の不在着信」として記録が残ります。

着信拒否

着信中の電話を拒否する以外にも、特定の相手からの電話を拒否したり、知らない番号からの電話を拒否したりできます。

着信中の電話を拒否する

1. 着信中に≪拒否≫

- 拒否した電話は、着信拒否履歴として記録されます。
- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスをご利用になっていない場合は、着信中に≪転送≫をタップすると、着信を拒否します。このとき相手のディスプレイには話し中または通信中という旨のメッセージが表示されます。ただし、相手がこの機能に対応していない場合は、メッセージ表示されません。

電話番号を指定して着信を拒否する

1. ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「着信拒否」
2. 「電話番号指定」→「On／Off設定」の「On」
   - 着信拒否に登録した電話番号からかかってきたとき、話中音を流し電話を受けません。待受画面には「不在着信通知」と表示してお知らせします。通知を選択すると着信履歴を確認できます。
   - 指定している電話番号の着信を許可する場合は、「On／Off設定」の「Off」を選択してください。
3. 「拒否リスト」
4. ≪追加≫→項目を選択→電話番号の登録操作

- 登録した電話番号を削除するには、「拒否リスト」を選択後、≪削除≫→電話番号をチェック→≪削除≫→「はい」を選択します。

電話帳以外の電話番号からの着信を拒否する

1 ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「着信拒否」

2 「電話帳以外」の「On」

- 電話帳に登録していない電話番号の着信を許可する場合は、「電話帳以外」の「Off」を選択してください。

非通知の相手からの着信を拒否する

1 ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「着信拒否」

2 「非通知」の「On」

- 非通知着信を許可する場合は、「非通知」の「Off」を選択してください。

公衆電話からの着信を拒否する

1 ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「着信拒否」

2 「公衆電話」の「On」

- 公衆電話からの着信を許可する場合は、「公衆電話」の「Off」を選択してください。

電話番号が通知不可能な相手からの着信を拒否する

1 ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「着信拒否」

2 「通知不可」の「On」

- 電話番号が通知不可能な着信を許可する場合は、「通知不可」の「Off」を選択してください。

通話履歴／ランキング

通話履歴には、着信履歴（かかってきた電話の履歴）、発信履歴（かけた電話の履歴）、発着信履歴（着信と発信を合わせた履歴）があります。ランキングには、発信履歴回数のランキングを表示します。それぞれの履歴／ランキングから相手の電話番号や通話時間などを確認したり、履歴／ランキングを利用して電話をかけたりすることができます。着信履歴、発信履歴はそれぞれ 500 件まで記録され、発着信履歴は 1000 件まで記録されます。ランキングは 10 件まで記録されます。

通話履歴を確認する

1 ／≪電話≫の「通話履歴」→ ／ ／



一覧画面
（着信履歴の場合）

2 履歴を選択

- 履歴一覧のアイコン
  履歴一覧には、音声電話、TVコールを識別するアイコンが表示されます。
  ：音声通話発信
  ：TVコール発信
  ：音声通話着信
  ：TVコール着信
  ：音声通話の不在着信
  ：TVコールの不在着信
  ：音声電話の着信拒否
  ：TVコールの着信拒否
  ：留守番電話のお知らせ
  ：着信のお知らせ
  ：簡易留守録
- セキュリティ設定のシークレットモードを「表示しない」に設定しているとき、「シークレットモード-On」に設定されている電話帳は、履歴には電話帳に登録された名前などの情報は表示されません。
- 待受画面から≪メニュー≫→「電話機能」→「通話履歴」→ ／ ／ でも確認することができます。

ランキングを確認する

1 ／≪電話≫の「通話履歴」→



一覧画面

2 ランキングを選択

- セキュリティ設定のシークレットモードを「表示しない」に設定しているとき、「シークレットモード-On」に設定されている電話帳は、履歴には表示されません。
- 待受画面から≪メニュー≫→「電話機能」→「通話履歴」→ でも確認することができます。

通話履歴／ランキングから電話をかける

1 → ／ ／ ／ →目的の履歴／ランキングを選択→

2 電話の発信操作

■ 音声電話をかけるとき
「音声発信」

■ TVコールをかけるとき
「TVコール発信」

■ 国際電話をかけるとき
「国際発信」→発信先の国を選択／「ユーザ入力」を選択して国番号を入力→ ／「発信」／≪TVコール≫

■ 番号を編集してかけるとき
「コピーしてダイヤル」→選択した電話番号を編集→「発信」／≪国際電話≫（➔P.3-13日本から海外へ電話をかける）／≪TVコール≫

- 一覧画面で目的の履歴の をタップしても、音声電話をかけることができます。

通話履歴を削除する

1. ⌒ → ／ ／

2. ≪削除≫→履歴をチェック→≪削除≫→「はい」

- 通話ごとの履歴を確認し、削除するときは、操作 1 のあと、履歴を選択→履歴を確認後≪削除≫→「はい」を選択します。
- すべての履歴を削除するときは、操作 1 のあと、≪削除≫→「全チェック」→≪削除≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」を選択します。

ランキングをリセットする

1. ⌒ →

2. ≪ランキングリセット≫→ランキングをチェック→≪リセット≫→「はい」

- すべてのランキングをリセットするときは、操作 1 のあと、≪ランキングリセット≫→「全チェック」→≪リセット≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

使いこなしチェック!

便利 ☞P.3-24

- 通話履歴／ランキングの電話番号が登録されている電話帳の詳細画面を確認したい
- 通話履歴／ランキングの電話番号を電話帳に登録したい
- 通話履歴／ランキングの電話番号を着信拒否リストに追加したい

通話時間／通話料金／データ通信量などの確認

「通話後料金表示」は、ご契約の内容によりご利用になれない場合があります。

通話データ管理の各項目から、次の操作ができます。

設　定	設定内容
累積	累積通話時間、累積通話料金の目安を確認、リセットできます。
直前の通話	前回の通話時間、通話料金の目安を確認、リセットできます。
累積データ通信量	累積送信データ量、累積受信データ量の目安を確認、リセットできます。
通話後料金表示	通話終了後に通話料金を表示するかどうか設定します。
通貨設定	通貨単位の変更ができます。

1. ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「通話時間・料金」

2. 項目を選択

- 確認した項目をリセットするには、≪リセット≫をタップします。

日本から海外へ電話をかける

日本から国際電話をかけることができます。

1. **［ ］（1秒以上）／≪電話≫の「ダイヤル」→電話番号全桁（市外局番を含む）を入力**

2. **≪国際電話≫→発信先の国を選択／「ユーザ入力」を選択して国番号を入力**

3. **電話番号を確認→「発信」**

   - 海外にいる相手のソフトバンク携帯電話へは、相手のいる国にかかわらず電話番号だけでかけることができます。

- ≪国際電話≫をタップしたあと、［ ］をタップすると国番号がついたまますぐに発信されます。

海外での利用（世界対応ケータイ）

海外でのご利用の詳細については、『世界対応ケータイサービスガイド』またはソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）を参照してください。
海外にお出かけになるときは、『世界対応ケータイサービスガイド』を携帯してください。

ネットワークモードを切り替える

ネットワークモードとは、携帯電話機の通信方式（3G や GSM）を利用した状態を示します。利用するネットワークの切り替えかたを設定します。
お買い上げ時は自動的にネットワークモードが切り替わるように設定されています。手動で特定のネットワークモードを選択するように設定することもできます。

1. **≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「国際設定」→「3G ／ GSM 選択」**

2. **設定の選択操作**

   ■ 自動的にネットワークモードを選択させるとき
   「自動」

   ■ 手動で特定のネットワークモードを選択するとき
   「手動」→「3G ／ GSM」／「3G」／「GSM」

- ネットワークモードの設定
  - 自動
    お使いの場所（ネットワークの状態）に応じて、自動的にモードが切り替わる
  - 3G
    日本国内と海外の 3G ／ UMTS サービスエリアで使用できるモード
  - GSM
    海外の GSM サービスエリアで使用できるモード
- 通常は「自動」に設定してお使いになることをおすすめします。

ネットワークを設定する

ネットワークには、代表的なものにSoftBank 3Gとしてご提供している第三世代の3Gや多くの国で標準として使用されているGSMがあります。

接続するネットワークを選択する

ご利用になる地域によって、ネットワーク(事業者)を切り替える必要があります。「手動」で切り替えることもできます。

1 ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「国際設定」→「事業者設定」→「自動・手動選択」

2 設定の選択操作

■ 自動的にネットワークを選択させるとき
「自動」

■ 特定のネットワークを選択するとき
「手動」→ネットワークを選択

優先されるネットワークを設定する

ネットワーク選択を「自動」に設定したときに、優先的に選択されるネットワークの一覧を編集できます。

1 ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「国際設定」→「事業者設定」→「優先度リスト」

2 優先度リストの編集操作

■ ネットワークリストから選択して追加するとき
≪追加≫→「ネットワークリスト」→ネットワークを選択

■ ネットワークを新規追加するとき
≪追加≫→「新規ネットワーク」→国番号欄をタップ→国番号を入力→ネットワークコード欄をタップ→ネットワークコードを入力→ネットワーク名欄をタップ→ネットワーク名を入力→ネットワークタイプ欄をタップ→「GSM」/「3G」→≪追加≫

- 新規追加すると、一覧の最初にネットワークが追加されます。
- 操作 1 のあと、≪並べ替え≫をタップすると優先順位を変更できます。変更したいネットワークをホールドし、選択されたのを確認後ドラッグして変更したい位置へドロップし、≪OK≫をタップします。

- 操作 1 のあと、≪削除≫→ネットワークを選択→「はい」を選択するとネットワークを削除できます。
- **「新規ネットワーク」で設定できる項目は次のとおりです。**
  「国番号」:最大3桁
  「ネットワークコード」:最大3桁
  「ネットワーク名」:最大20文字
  「ネットワークタイプ」:GSM/3Gから選択

3 電話

海外で電話をかける

海外での緊急通報は、無線ネットワークや無線信号、本機の機能設定状態、USIM の状態によって動作が異なるため、すべての国やエリアでの接続を保証できるものではありません(➔P.3-8)。

1 **(1 秒以上)/≪電話≫の「ダイヤル」→電話番号を全桁(市外局番を含む)入力→**

2 **電話の発信操作**

■ 日本へ電話をかけるとき
「日本へ」

■ 滞在国へ電話をかけるとき
「滞在国の番号へ発信」

■ 日本以外の国へかけるとき
「他国番号付加」→国を選択

■ 入力した番号にそのまま電話をかけるとき
「このまま発信」

- 「今後この機能を使用しない」をチェックした場合、または「海外発信アシスト」を「Off」にした場合は、操作不要です。

- 国番号などを直接入力して電話をかけるには、+0 をホールドして「+」を入力します。続けて国番号、先頭の「0」を除いた電話番号の順に入力して を押すと発信できます。イタリアに電話をかける場合、先頭に「0」があるときは除かずにそのまま電話番号を入力します。
- 電話番号の最初に「+国番号」が付く場合は、操作 2 が不要です。

使いこなしチェック!

設定

- 国際コードを登録する(☞P.14-7)
- 国番号を追加/編集/削除する(☞P.14-8)
- 海外発信アシストを設定する(☞P.14-8)
- ネットワーク自動調整を手動で行う(☞P.14-28)
- 優先されたネットワークを探す(☞P.14-28)

オプションサービス

オプションサービスの種類は次のとおりです。

サービス	内　容
留守番電話サービス	電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、留守番電話サービスセンターで伝言メッセージをお預かりします。 •「着信お知らせ機能」を設定すると、電源を切っているときや圏外のときにかかってきた電話を通知画面でお知らせします(➔P.3-17)。
転送電話サービス	電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、かかってきた電話を指定した電話番号へ転送します。
割込通話サービス	通話中の相手を保留にし、他の相手からの電話を受けたり、他の相手へ電話をかけることができます。また、相手を切り替えながら通話することもできます。
グループ通話サービス	通話中に他の相手に音声電話をかけ、最大 6 人同時に通話できます。相手を切り替えながら通話することもできます。
発着信規制サービス	電話をかけたり受けたりすることを、状況に合わせて制限できます。

サービス	内　容
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、非通知にする設定ができます。

注意

- 割込通話サービス、およびグループ通話サービスのご利用には、別途お申し込みが必要です。
- 電波の届かない場所では、本機からは操作できません。一般電話からの操作、サービスの詳細についてはソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp)を参照してください。

留守番電話サービス

下記の転送条件に従って、かかってきた音声電話を留守番電話サービスセンターに転送します。
留守番電話サービスの種類は次のとおりです。

転送条件	内　容
呼出なし	着信音を鳴らさずに、すべての着信を転送します。不在着信も記録されません。
呼出あり	設定した呼出時間内に電話に出なかったときや、通話中または圏外などのために電話がつながらないときに転送します。

注意

- 留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに転送電話サービスを設定しているときに留守番電話サービスを設定すると、転送電話サービスは解除されます。

留守番電話サービスを設定する

1. ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「通話サービス」→「留守番・転送電話」→「留守番 On」
2. 項目の選択操作
   - ■ すぐに転送電話につなぎたいとき
     「呼出なし(0 秒)」
   - ■ 呼び出し時間を設定したいとき
     「呼出あり(5-30 秒)」

- 「呼出あり」で留守番電話サービスを設定したときは、着信中(呼出時間の設定秒数内)に電話に出ると、そのまま通話できます。また、着信中に≪転送≫をタップすると、すぐに留守番電話サービスセンターに転送できます。

留守番電話サービスを解除する

1. ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「通話サービス」→「留守番・転送電話」→「留守番・転送全てOff」→「はい」

注意

- 転送電話サービスが設定されている場合も、解除されます。

留守番電話の伝言メッセージを聞く

留守番電話サービスセンターに伝言メッセージが録音されると、その旨の通知画面が表示され、ディスプレイに が表示されます。



アイコンとメッセージでお知らせする

■ 通知画面が表示されているとき
通知をタップ→目的の履歴の

- 伝言メッセージの詳細情報を確認するときは、通知画面で通知をタップ→目的の履歴を選択します。
- 伝言メッセージを聞かずに通知画面を消すときは、「閉じる」をタップします。

■ 通知画面が表示されていないとき
≪メニュー≫→「電話機能」→「留守番電話再生」→≪発信≫
または、
(1 秒以上)→「1416」を入力→

- ガイダンスに従って数字を入力するときは、 を押してキーパッドを表示してから数字をタップします。
- 本機から伝言メッセージを聞き、ガイダンスに従ってメッセージを消去すると、ディスプレイの が消えます。

着信お知らせ機能を設定する

留守番電話サービス設定中に、電波の届かない場所や電源が入っていなかったために受けられなかった着信があったときは、通知画面でお知らせします。また、通話中に留守番電話サービスセンターで伝言メッセージをお預かりした場合もお知らせします。

1 (1 秒以上)→「1414」を入力→

2 ガイダンスに従って操作

- ガイダンスに従って数字を入力するときは、≪ダイヤル≫をタップしてキーパッドを表示してから数字をタップします。
- 「通話サービス」の「着信お知らせ機能」からも設定できます。
- 通知された内容は、着信履歴として管理されます。
- 着信お知らせ機能は、通話料無料で設定できます。

使いこなしチェック!

設定

- 留守番電話サービス／転送電話サービスの設定を確認する（☞P.14-6）
- 留守番電話の伝言メッセージを聞く（☞P.14-6）

転送電話サービス

あらかじめ設定した転送条件(➔P.3-18)に従って、かかってきた電話を別の電話番号に転送します。転送は、着信種別(音声電話、TV コール)ごとに設定できます。

注意

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに留守番電話サービスを設定しているときに転送電話サービスを設定すると、留守番電話サービスは解除されます。

転送電話サービスを開始する／終了する

サービスを設定するときは転送先を指定します。「音声／TV コール」「音声通話」「TV コール」から、それぞれ転送先を指定することができます。

1. ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「通話サービス」→「留守番・転送電話」→「転送 On」／「留守番・転送全て Off」
   - 転送電話サービスを停止する場合は、確認メッセージが表示されますので、「はい」をタップします。手順は終了です。

注意

- 留守番電話サービスが設定されている場合も、解除されます。

2. 「音声／TV コール」／「音声通話」／「TV コール」
3. 「呼出なし(0 秒)」／「呼出あり(5-30 秒)」
4. 転送先の設定操作
   - ■ 前回の転送先を設定するとき
     「前回転送先番号」→電話番号を選択
   - ■ 電話帳から転送先を設定するとき
     「電話帳」→電話帳を検索し、選択(➔P.2-19)→電話番号を選択
   - ■ 電話番号を入力して設定するとき
     「番号入力」→電話番号を入力

- 「呼出あり」で転送電話サービスを設定したときは、着信中(呼出時間の設定秒数内)に電話に出ると、そのまま通話できます。また、着信中に≪転送≫をタップすると、すぐに転送できます。

使いこなしチェック!

設定

● 留守番電話サービス／転送電話サービスの設定を確認する(☞P.14-6)

割込通話サービス

サービスのご利用には、別途お申し込みが必要です。このサービスは、音声電話でのみご利用いただけます。

割込通話サービスを設定／解除する

1. ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「通話サービス」→「割込通話」
2. 「On」／「Off」

- 操作 1 のあと、「設定確認」を選択すると現在の設定を確認できます。

割込通話を受ける

通話中に着信があったときは、割り込み音と画面表示でお知らせします。通話中の電話を保留にして、あとからかかってきた電話を受けることができます。

1. 割り込み音が聞こえたら≪ここを長押ししてロック解除≫をホールド
2. ≪通話保留して応答≫／≪通話終了して応答≫
   - [発信キー] を押して、電話を受けることもできます。
   - 現在の通話を保留にして、あとからかかってきた電話に出るときは≪通話保留して応答≫をタップします。

• 現在の通話を切って、あとからかかってきた電話に出るときは≪通話終了して応答≫をタップします。

3 相手を切り替えるときは、≪グループ通話機能≫

4 通話相手の切替操作

■ グループ通話に切り替えるとき
「グループ通話に切替」

■ 通話相手を切り替えるとき
「通話相手を切替」

■ 相手を選択して通話を切るとき
「個別に通話を終了」→通話を切りたい相手の

■ すべての通話を切るとき
「全ての相手と終話」

• 割込通話中に通話中の相手が電話を切ったときは、「保留」をタップすると、保留にしていた相手との通話になります。
• 転送電話サービスや留守番電話サービスを設定している場合に割り込みに応答しなかったときは、転送先または留守番電話サービスセンターに転送されます。
• 転送条件を「呼出なし」に設定していると、割込通話サービスをご利用になれません。

グループ通話サービス

サービスのご利用には、別途お申し込みが必要です。最大 6 人まで同時に通話できます。

通話中に別の相手に電話をかける

相手につながると、それまで通話していた相手は保留になります。

1 通話中に≪ダイヤル≫→電話番号を入力

• 電話帳から選択するときは、≪電話帳≫→電話帳を検索し、選択(➔P.2-19)→電話番号を選択します。
• お気に入りから選択するときは、≪その他≫→「お気に入り」→電話をかける相手の を選択します。

2 ／「発信」→つながったら通話

• 3 人目以降に電話をかける場合は、グループ通話中でのみ可能です(保留中の相手がいるときはできません)。

通話相手を切り替える

1 複数の相手と通話中に≪グループ通話機能≫→「通話相手を切替」

• 通話中の相手が電話を切っても、保留中の相手は保留状態のままです。保留中の相手と通話するには、「保留」をタップして保留を解除します。

すべての相手と通話する

1 複数の相手と通話中に≪グループ通話機能≫→「グループ通話に切替」

• 個別通話に切り替えるには、通話中に≪グループ通話機能≫→「個別通話に切替」→通話したい相手の をタップします。

• すべての通話を切るには、通話中に≪グループ通話機能≫→「全ての相手と終話」を選択します。
• グループ通話中に相手が電話を切ったときは、残された相手との通話になります。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.3-24

● グループ通話中に相手を選択して通話を切りたい

発着信規制サービス

音声電話やTVコールの発着信、SMSの送受信を、次の規制内容で制限できます。

設定項目	内　容
発信規制	
全発信規制	緊急通話以外、電話をかけられない、またはSMSを送信できないようにします。
滞在国以外規制	滞在国以外へ電話をかけられない、またはSMSを送信できないようにします。
日本／滞在国以外規制	滞在国と日本以外の国へ、国際電話をかけられない、またはSMSを送信できないようにします。
着信規制	
全着信規制	すべての電話を受けられない、またはSMSを受信できないようにします。
国際着信規制	滞在国以外からの電話を受けられない、またはSMSを受信できないようにします。

- 設定時には、発着信規制用暗証番号(ご契約時の4桁の暗証番号)の入力が必要です。
- 発信規制中に電話をかけようとすると、発信規制中である旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。

注意

- 発着信規制用暗証番号の入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定や解除ができなくなります。この場合は、交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先(➲P.15-33)までご連絡ください。
- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときは、「全発信規制」および「全着信規制」はご利用になれません(転送電話サービスまたは留守番電話サービスが優先されます)。

発信規制／着信規制を設定／解除する

発信規制および着信規制は、通話や通信の種別ごとに設定できます。

1. **≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「通話サービス」→「発着信規制」**
2. **規制内容の選択操作**
   - ■ 発信規制を選択するとき
     「発信規制」→「全発信規制」／「滞在国以外規制」／「日本／滞在国以外規制」
   - ■ 着信規制を選択するとき
     「着信規制」→「全着信規制」／「国際着信規制」
3. **「On」／「Off」**
4. **規制暗証番号を入力→≪OK≫**

発着信規制の制限をすべて解除する

発信規制および着信規制の制限をすべて解除します。

1. **≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「通話サービス」→「発着信規制」**
2. **「規制全停止」**
3. **規制暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」**

発着信規制の設定状況を確認する

1. ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「通話サービス」→「発着信規制」
2. 「設定確認」→「全発信規制」／「滞在国以外規制」／「日本／滞在国以外規制」／「全着信規制」／「国際着信規制」

発信者番号通知サービス

お客様の電話番号を相手に通知するかどうか設定するサービスです。

発信者番号の通知／非通知を設定する

1. ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「発信者番号通知」
2. 「通知する」／「通知しない」

- 操作 1 のあと、「設定確認」を選択すると現在の設定を確認できます。
- 本サービスの設定にかかわらず、発信するごとに電話番号を通知／非通知にできます（➲P.3-21）。

便利な機能

電話

入力した電話番号を電話帳に登録したい

[ー]（1 秒以上）→電話番号全桁（市外局番を含む）を入力→「電話帳登録」→（➲P.2-25 電話番号を入力してから登録したい）

自分の電話番号を通知するかどうかを設定して電話をかけたい

［番号非通知］／［番号通知］

[ー]（1 秒以上）→電話番号全桁（市外局番を含む）を入力→≪その他≫

■ **番号を非通知にするとき**
「番号非通知」→ [ー]

■ **番号を通知するとき**
「番号通知」→ [ー]

- 指定しない場合は、発信者番号通知サービスの設定に従います。
- [ー]（1 秒以上）→「186」（通知）、「184」（非通知）を入力→相手の電話番号を入力→ [ー] でも通知／非通知を設定できます。

入力した電話番号を宛先としたメールを作成したい

［メール作成］

[ー]（1 秒以上）→電話番号全桁を入力→≪その他≫→「メール作成」→「S! メール」／「SMS」→（➲P.4-4 S! メールを送信する 5、P.4-7 SMS を作成・送信する 5）

通話中にスピーカーホン通話に切り替えたい

通話中に「スピーカー」→「はい」

- 通常の通話に切り替えるときは通話中にもう一度「スピーカー」をタップします。

音声の送信を設定したい

通話中に「ミュート」

- 通常の通話に切り替えるときは通話中にもう一度「ミュート」をタップします。

ヘッドセットでの通話と本体での通話を切り替えたい

通話中に「ヘッドセット」

- Bluetooth® 対応のヘッドセットをご利用の場合に切り替えることができます。
- 本体での通話に切り替えるときは通話中にもう一度「ヘッドセット」をタップします。

小さい声で通話したい

通話中に「ささやき」

- 「ささやき」に設定すると、小さい声でも相手に大きな音声で伝えられます。
- 通常の通話に切り替えるときは通話中にもう一度「ささやき」をタップします。

通話中に電話帳を検索したい

［電話帳］

通話中に≪電話帳≫→（➲P.2-19 電話帳を検索する 3）

周りの騒音を軽減したい **[はっきりトーク]**

通話中に≪はっきりトーク≫→「On」／「Off」

通話中に各種機能を操作したい

通話中に≪その他≫

■ **プッシュトーン送信をするとき**

「プッシュトーン送信」→ダイヤルキーをタップ→≪送信≫

■ **お気に入りを確認するとき**

「お気に入り」→(➲P.3-7)

■ **通話履歴／ランキングを確認するとき**

「通話履歴」→(➲P.3-10)

■ **オーナー情報を確認するとき**

「オーナー情報」→(➲P.1-14)

■ **カレンダーを確認するとき**

「カレンダー」→(➲P.10-4)

■ **メモ帳を確認するとき**

「メモ帳」→(➲P.10-13)

■ **メールメニューを表示するとき**

「メール」→(➲P.4-1)

■ **Yahoo! ケータイのメニューを表示するとき**

「Yahoo! ケータイ」→(➲P.5-3)

■ **PC サイトブラウザのメニューを表示するとき**

「PC サイトブラウザ」→(➲P.5-4)

■ **アラームを確認するとき**

「アラーム」→(➲P.10-3)

■ **電卓で計算するとき**

「電卓」→(➲P.10-13)

■ **通貨・単位換算をするとき**

「通貨・単位換算」→(➲P.10-16)

■ **ユーザー辞書に語句を追加するとき**

「辞典」→(➲P.2-16)

TV コール

自分の電話番号を通知するかどうかを設定して TV コールをかけたい **[番号非通知]／[番号通知]**

(1 秒以上)→電話番号全桁(市外局番を含む)を入力→≪その他≫

■ **番号を非通知にするとき**

「番号非通知」→≪TV コール≫

■ **番号を通知するとき**

「番号通知」→≪TV コール≫

- (1 秒以上)→「186」(通知)、「184」(非通知)を入力→相手の電話番号を入力→ でも通知／非通知を設定できます。

送信画像／相手画像を設定／調整したい

■ **外側カメラ／内側カメラを切り替えるとき**

TV コール中に

■ **自画像の送信を一時停止／再開するとき**

TV コール中に ／

■ **自画像を拡大／縮小するとき**

TV コール中に →ズームを調整

■ **送信する映像の明るさを調節するとき**

TV コール中に →明るさを調節

■ **送信する映像の色調を調節するとき**

TV コール中に →項目を選択

■ **送信する画像を切り替えるとき**

TV コール中に≪その他≫→「自画像切替」→「カメラ」／「代替画像」／「画像送信」

- 「画像送信」を選択した場合は、「ピクチャー」／「デジタルカメラ」→画像を選択→≪OK≫をタップします。

■ **自画像と相手画像の表示位置を切り替えるとき**

TV コール中に≪その他≫→「表示切替」

■ **相手画像を一時停止／再生するとき**

TV コール中に≪その他≫→「相手画像一時停止」／「相手画像再生」

■ **自画像の代わりに送信する画像を設定するとき**

TV コール中に≪その他≫→「設定」→「代替画像」→「固定データ」／「ピクチャー」／「デジタルカメラ」

- お買い上げ時の画像に戻すには、「固定データ」→≪設定≫をタップします。
- データフォルダから画像を選択するには、「ピクチャー」／「デジタルカメラ」→画像を選択→≪設定≫をタップします。

■ **相手画像／自画像の画質を調整するとき**

TV コール中に≪その他≫→「設定」→「受信画質」／「送信画質」→項目を選択

■ **通話／応答保留中に送信する画像を設定するとき**

TV コール中に≪その他≫→「設定」→「保留設定」→「通話中保留」／「応答保留」→「固定データ」／「ピクチャー」／「デジタルカメラ」

- お買い上げ時の画像に戻すには、「固定データ」→≪設定≫をタップします。

・データフォルダから画像を選択するには、「ピクチャー」／「デジタルカメラ」→画像を選択→≪設定≫をタップします。

■ **次回の TV コール時に自画像を送信するかどうか設定するとき**

TV コール中に≪その他≫→「設定」→「自画像送信」の「On」／「Off」

・現在通話中の TV コールには設定が反映されません。

TV コール中に音声の送信を設定したい

[ミュート]／[ミュートオフ]

TV コール中に≪ミュート≫／≪ミュートオフ≫

または、

≪その他≫→「設定」→「私の音声ミュート」の「On」／「Off」

TV コール中にスピーカーホン通話に切り替えたい

[スピーカー On]／[スピーカー Off]

TV コール中に≪スピーカー On≫→「はい」／≪スピーカー Off≫

または、

≪その他≫→「設定」→「スピーカー」の「On」→「はい」／「Off」

TV コール通話を保留／再開したい

[保留]／[再開]

TV コール中に≪保留≫／≪再開≫

・保留中は「通話中保留」で設定した画像が送信され、双方の音声が聞こえなくなります。

ヘッドセットでの通話と本体での通話を切り替えたい

[ヘッドセットで通話]／[本体で通話]

TV コール中に≪その他≫→「ヘッドセットで通話」／「本体で通話」

・Bluetooth® 対応のヘッドセットをご利用の場合に切り替えることができます。

TV コール中のバックライトの明るさを設定したい

TV コール中に≪その他≫→「設定」→「バックライト」の「On」／「Off」

再発信方法を設定したい

TV コール中に≪その他≫ →「設定」→「再発信方法」→項目を選択

TV コールの自動応答を設定したい

TV コール中に≪その他≫→「設定」→「自動応答」

■ **設定／解除するとき**

「On ／ Off 設定」の「On」／「Off」

・「On」を選択すると、指定した相手から TV コールの着信があったときに、通知音でお知らせして自動的に電話を受けることができます。

■ **自動で応答する相手を指定するとき**

「自動応答リスト」→≪追加≫→「電話帳」／「通話履歴」／「直接入力」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫

・「電話帳」を選択した場合は、操作用暗証番号を入力→≪OK≫→電話帳を検索し、選択(➲P.2-19)→自動で応答する相手を指定します。

・「通話履歴」を選択した場合は、操作用暗証番号を入力→≪OK≫→ ／ ／ ／ →自動で応答する相手を指定します。

・「直接入力」を選択した場合は、電話番号を入力して自動で応答する相手を指定します。

■ **自動応答に指定した相手を削除するとき**

「自動応答リスト」→≪削除≫→電話番号をチェック→≪削除≫→「はい」

通話中に各種機能を操作したい

TV コール中に≪その他≫

■ **プッシュトーンを送信するとき**

「プッシュトーン送信」→ダイヤルキーをタップ→≪送信≫

・電話帳の番号を送信する場合は、「プッシュトーン送信」→≪電話帳検索≫→電話帳を検索し、選択(➲P.2-19)→電話番号を選択→≪送信≫をタップします。

■ **メモを作成し、保存するとき**

「メモ帳」→≪新規作成≫→メモを入力→カテゴリ欄を選択→カテゴリを選択→≪保存≫

■ **電話帳を検索するとき**

「電話帳」→(➲P.2-19 電話帳を検索する❸)

■通話中にメールを作成するとき

「メール作成」→「S! メール」／「SMS」→（➲P.4-4 S! メールを送信する❷、P.4-7 SMS を作成・送信する❷）

通話履歴／ランキング

通話履歴／ランキングからメールを作成したい

[電話キー]→[アイコン]／[アイコン]／[アイコン]／[アイコン]→履歴／ランキングを選択→[メールアイコン]→「S! メール」／「SMS」→（➲P.4-4 S! メールを送信する❺、P.4-7 SMS を作成・送信する❺）

通話履歴／ランキングの電話番号が登録されている電話帳の詳細画面を確認したい 【電話帳詳細】

[電話キー]→[アイコン]／[アイコン]／[アイコン]／[アイコン]→履歴／ランキングを選択→≪電話帳詳細≫

通話履歴／ランキングの電話番号を電話帳に登録したい 【電話帳登録】

[電話キー]→[アイコン]／[アイコン]／[アイコン]／[アイコン]→履歴／ランキングを選択→≪電話帳登録≫→（➲P.2-19 通話履歴から電話帳を登録する❹）

通話履歴／ランキングの電話番号を着信拒否リストに追加したい 【拒否リスト追加】

[電話キー]→[アイコン]／[アイコン]／[アイコン]／[アイコン]→履歴／ランキングを選択→≪拒否リスト追加≫→「はい」

グループ通話サービス

グループ通話中にすべての通話を保留にしたい 【全て保留】

グループ通話中に≪グループ通話機能≫→「全て保留」

- 保留を解除するには、≪グループ通話機能≫→「再開」を選択します。

グループ通話中に相手を選択して通話を切りたい 【個別に通話を終了】

グループ通話中に≪グループ通話機能≫→「個別に通話を終了」→通話を切りたい相手の[終話アイコン]

メール

4

メールについて

本機では、S! メールと SMS の 2 種類のメールを利用できます。
S! メールは、長いメッセージを送信するときやソフトバンク携帯電話以外やパソコンなどとのやりとりに利用するメールです。
S! メールを使うと、メッセージをデコレーションしたり、画像を添付することもできます。
SMS は、ソフトバンク携帯電話どうしで短い文章のやりとりに利用するメールです。

注意

- S! メールを利用する場合は、別途ご契約が必要です。
- 本機は最大 2M バイトまでのメールを送受信できます。お客様のご契約内容により、通信料が高額になる可能性がありますので、ご注意ください。
- 本機で作成したメールは、相手側の携帯電話によっては本機と同様に表示されない場合があります。
- ハングルを含む S! メールや SMS を受信した場合は、ハングルを表示できます。
- 本機で作成したメールの本文をハングルで入力して送信した場合、相手側の携帯電話によっては入力した文字が削除されたりスペースとして表示されるときがあります。
- E メールアドレスに送信するとハングル文字が表示できる携帯電話でも、文字が削除されることがあります。

		S! メール※1	SMS
入力できる項目	宛先	○	○
	件名	○	×
	添付ファイル	○	×
	本文	○	○
送信できる最大文字数		全角で約 15,000 文字 半角で約 30,000 文字 (2K バイトまで)※2	全角で 70 文字 半角で 70 文字 半角英数記号で 160 文字※3
送信できる相手		ソフトバンク携帯電話 ソフトバンク以外の携帯電話 パソコン	ソフトバンク携帯電話
送信できるもの		長い文字メッセージ、画像 サウンド、デコレメール フィーリングメール※4	短い文字メッセージ

※ 1 宛先や件名、メッセージ、添付ファイルなどを含めたメールサイズの合計は最大 2M バイトです(返信または転送するメールも同様)。設定を変更することで、メールの上限を 300K バイトにすることもできます。
※ 2 添付ファイルのサイズなどにより、送信できる文字数は変わります。
※ 3 「文字コード」(➔P.14-14)を「英語」に設定したときの文字数です。
※ 4 フィーリングメール対応機種間でのみ利用できます。

E メールアドレスの登録／変更

ご契約時の E メールアドレスのアカウント名（@ より前の部分）は、ランダムな英数字に設定されています。アカウント名はお好きな文字に変更することができます。
E メールアドレス変更の詳細については、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）を参照してください。

パソコンなどからメールを受信するときに使用する E メールアドレスのアカウント名を変更できます。

1. **《メール》→「設定」→「メール・アドレス設定」**
2. **画面の指示に従って操作**
   - E メールアドレスの変更が完了すると、ソフトバンクより E メールアドレス変更の完了通知が届きます。
3. **《メール》→「受信ボックス」→フォルダを選択→ Information からのメールを選択→「はい」**

メール作成・送信

作成・送信したメールは、用途に応じてフォルダに振り分けられて管理されます。
たとえば送信したメールは、送信済みボックスに保存されます。また、作成中のメールは、下書きに保存できます。
S! メールと SMS の作成・送信方法、デコレメールの作成方法、ファイルの添付方法について説明します。

S! メールを作成・送信する

注意

- 大容量のメールを送信する場合、お客様のご契約内容により、通信料が高額になる可能性がありますので、ご注意ください。あらかじめメールの作成サイズを制限する場合は、「メール作成サイズ」を「300KB」に設定してください（➲P.14-13）。
- ハングル文字を入力、またはハングル文字のファイルを添付した S! メールの文字コードはハングル文字用に UTF-8 に変更されます。一度 UTF-8 に変更された S! メール中のハングル文字を削除しても、文字コードは UTF-8 のままです。文字コードが UTF-8 に変更されると、デコレメールを利用できません。
- 日本語を入力した S! メールにハングル文字を追加して入力すると、入力済みの日本語も UTF-8 に変更され、入力済みの日本語の文字数は約 1.5 倍に換算されます。換算されると入力文字数の制限を超える場合は、ハングル文字を入力することはできません。
- 受信側の携帯電話がハングル表示に対応していない場合は、ハングルは表示できません。
- ハングルを入力した S! メールは、宛先に E メールアドレスを指定して送信しても、受信側でハングルを表示できません。宛先には、電話番号を指定してください。
- デコレメール作成時、「その他」→「挿入」で件名、または本文に挿入する内容（メモ帳や電話帳など）にハングルが含まれている場合は、ハングルが削除されて挿入されます。ハングルのみの場合は何も挿入されません。
- デコレメール作成時、ファイル名がハングル文字だけのファイルを添付すると、ファイル名は「nonamexx」に変更されて添付されます（xx は数字を表します）。ハングル文字を含んだファイル名の場合は、ハングル文字を削除したファイル名に変更されて添付されます。

S! メールを送信する

ここでは例として、電話帳に登録している相手に S! メールを送信します。

1 ≪メール≫→「新規作成」

- 待受画面で≪メール≫をホールドしても S! メール作成画面を呼び出すことができます。



S! メール作成画面

2 宛先欄をタップ

3 「電話帳」→電話帳を検索し、宛先を選択(➲P.2-19 電話帳を検索する 3)

- ≪複数選択≫で複数の宛先をまとめて電話帳から選択できます。

4 電話番号／E メールアドレスを選択

5 件名欄をタップ→件名を入力

6 ファイルを添付する場合は、添付欄をタップ(➲P.4-4)

7 本文入力欄をタップ→本文を入力

8 ≪送信≫

- 「送受信履歴」／「メールグループ」／「番号入力」／「アドレス入力」からも相手に S! メールを送信することができます(➲P.4-18)。
- S! メールの宛先には電話番号または E メールアドレスを入力します。入力できる宛先の件数は最大 20 件です。
- 宛先、件名、本文のいずれかを入力した状態、またはファイルを添付した状態で C を押すとメール作成の終了を確認するメッセージが表示されます。「はい」を選択すると下書きに保存されます。「いいえ」を選択するとメール作成を終了します。「キャンセル」を選択すると S! メール作成画面に戻ります。
- メニューキーを押すとメール作成の終了を確認するメッセージが表示されます。「はい」を選択するとメール作成を終了します。「いいえ」を選択すると S! メール作成画面に戻ります。
- 送信したメールは送信済みボックス、または未送信ボックスに保存されます。送信済みボックスの「自動削除設定」(➲P.14-12)を「On(保護を除いて)」に設定している場合、メール送信時のメモリ容量がいっぱいになると、自動的に日時の古いメールから順に削除されます(保護されたメールを除く)。ただし、未送信ボックスがいっぱいのときや自動削除できない場合はメッセージが表示されるので、不要なメールを削除してから再度送信します。
- 作成中の S! メールのサイズは、S! メール作成画面の右上に表示されます。

ファイルを添付する

画像や動画、サウンドを選択して添付できるほか、電話帳やカレンダー、予定リスト、オーナー情報の登録内容を vcf ファイル形式や vcs ファイル形式にして添付できます。
S! メールに添付できるファイルのサイズは、宛先や件名、メッセージなどを含めて 2M バイトまでです。
「送信画像サイズ」(➲P.14-13)のサイズを超える画像ファイルは、自動的にサイズが変更されます。一時的にサイズを変更することもできます(➲P.14-13)。
1 通の S! メールに添付できるファイルの数は 20 個までです。

注意

- メールを送信する相手によっては、添付したファイルを受信できない場合がありますのでご注意ください。ソフトバンク携帯電話が対応するファイルについては、ソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp)を参照してください。
- S! メールで動画を添付するときは、「動画撮影」(➲P.7-10)で撮影したファイルを選択してください。送信できない動画を添付しようとした場合、添付できないという旨のメッセージが表示されます。

1 ≪メール≫→「新規作成」→添付ファイル欄をタップ

2 ファイルの添付操作

■ データフォルダ内のファイル
「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択

■ カメラで撮影した画像
「カメラ起動」→静止画を撮影→[送信]

■ ビデオカメラで撮影した動画
「ビデオカメラ起動」→動画を撮影

■ お絵かきしたデータ
「お絵かきアニメ起動」→お絵かきの操作(➔P.7-13 お絵かきアニメ**2**)

■ 電話帳の登録内容
「電話帳データ」→電話帳を検索(➔P.2-19)→電話帳をチェック→≪追加≫

■ カレンダー／予定リストの登録内容
「カレンダーデータ」→プルダウンメニューから「スケジュール」／「予定リスト」→登録内容をチェック→≪追加≫

■ メモ帳の登録内容
「メモ帳」→登録内容をチェック→≪追加≫

■ オーナー情報の登録内容
「オーナー情報引用」→≪追加≫

- ファイルを追加するには、添付ファイル欄をタップし、≪ファイル追加≫をタップして操作**2**を繰り返します。
- ファイルを添付すると、添付ファイル表示画面にファイルの種別を示すアイコンとファイル名が表示されます。

：画像	：サウンド
：動画	：vcs ファイル
：vcf ファイル	：ドキュメント
：上記以外のファイル	

本文をデコレメールに編集する

注意

- 「手書き入力」は利用できません。
- ハングル文字を入力したS!メールをデコレメールに編集することはできません。
- デコレメールではハングル文字は利用できません。デコレメールに編集されたS!メール画面で、ハングル文字が入力されたメモ帳、電話帳などの情報を挿入した場合、ハングル文字が削除されます。

ここでは例として、次のとおりに設定します。

- 文字サイズ、背景色を変更
- データフォルダの画像、絵文字を挿入
- 文字を左右に移動表示(スクロール)
- 他の項目については、「S!メール送信に関する便利な機能」(➔P.4-18)を参照してください。

1 ≪メール≫→「新規作成」→本文入力欄をタップ

2 ≪デコレメール≫



デコレメール作成画面

3 「サイズ」→「大」／「標準」／「小」→本文を入力

- 続けて他の設定をするときは、≪デコレーション≫をタップして操作します。

4 ≪デコレーション≫→「背景」

5 背景色を選択

6 ≪デコレーション≫→「画像」

7 「ピクチャー」→ファイルを選択

- デコレメピクチャーを挿入するときは、「デコレメピクチャー」を選択します。
- メモリカードを取り付けているときは、「デジタルカメラ」フォルダからファイルを選択することができます。

- 画像を撮影して挿入するときは「カメラ起動」→静止画を撮影→ をタップします。
- メモリカードを取り付けているときは、「ピクチャー」→ ／ ／ →「本体＋メモリカード」／「メモリカード」を選択すると、メモリカードからファイルを選択することができます。

8 ≪デコレーション≫→「マイ絵文字」→絵文字を選択

9 ≪戻る≫→≪範囲選択≫→装飾する最初の箇所をタップ→≪始点≫→装飾する最後の箇所をタップ→≪終点≫→「効果」

10 「スクロール」→「右から左へ」

- 1つ前の状態に戻すには、デコレメール作成画面で「戻す」をタップします。
- 装飾をすべてやり直すには、デコレメール作成画面で「装飾解除」をタップし、「はい」を選択します。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.4-18

- 宛先を追加したい
- 送受信履歴の詳細を確認したい
- 送受信履歴を削除したい
- 宛先を削除したい
- 添付したファイルを削除したい
- S! メールに情報を挿入したい
- S! メールの本文を作成中にカーソルを文頭／文末に移動させたい
- S! メールの本文を作成中にユーザー辞書登録したい
- 作成中のS! メールを下書きに保存したい
- フィーリングメールを送信したい
- フィーリング設定を解除したい
- 「アクション設定」を設定したメールを送信したい
- テンプレートを利用してS! メールを作成したい
- 作成中のS! メールを圏内時に自動送信したい
- 作成中のS! メールの送信時間を指定したい
- 入力した本文をすべて削除したい
- デコレーションを確認したい
- テンプレートを登録したい

設定

- メール本文の文字サイズを変更する（☞P.14-5）
- 配信レポートの送信を設定する（☞P.14-9）
- 返信先を設定する（☞P.14-10）
- 返信先アドレスを設定する（☞P.14-10）
- 送信中の進行状況表示を設定する（☞P.14-10）
- 送信済みボックスのメールの自動削除を設定する（☞P.14-12）
- 送信メールの優先度を設定する（☞P.14-13）
- S! メールの作成サイズの上限を設定する（☞P.14-13）
- 署名を設定する（☞P.14-13）
- 署名を編集する（☞P.14-13）

SMSを作成・送信する

ここでは例として、電話帳に登録している相手にSMSを送信します。

1 ≪メール≫→「SMS新規作成」



SMS作成画面

2 宛先欄をタップ

3 「電話帳」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19 電話帳を検索する 3）

4 電話番号を選択

5 本文入力欄をタップ→本文を入力

6 ≪送信≫

- SMSの宛先には電話番号を入力します。入力できる宛先の件数は最大20件です。
- SMSの本文で送信可能な文字数（➲P.4-2）を超えた場合、S!メールに変更する確認メッセージが表示されます。「はい」を選択するとS!メールに切り替わります。本文にハングルが含まれている場合は、ハングル文字用に文字コードがUTF-8に変更されます。
- 送信したSMSは送信済みボックス、または未送信ボックスに保存されます。送信済みボックスの「自動削除設定」（➲P.14-12）を「On（保護を除いて）」に設定している場合、メール送信時のメモリ容量がいっぱいになると、自動的に日時の古いメールから順に削除されます（保護されたメールを除く）。ただし、未送信ボックスがいっぱいのときや自動削除できない場合はメッセージが表示されるので、不要なメールを削除してから再度送信します。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.4-21

- 宛先を追加したい
- 送受信履歴の詳細を確認したい
- 送受信履歴を削除したい
- 宛先を削除したい
- SMSに情報を挿入したい
- SMSの本文を作成中にユーザー辞書登録したい
- 作成中のSMSを下書きに保存したい
- 作成中のSMSをS!メールに変更したい
- 作成中のSMSを圏内時に自動送信したい
- 作成中のSMSの送信時間を指定したい
- 入力した本文をすべて削除したい

設定

- 配信レポートの送信を設定する（☞P.14-9）
- 送信中の進行状況表示を設定する（☞P.14-10）
- メールサーバへの保存期間を設定する（☞P.14-14）
- SMSセンター番号を設定する（☞P.14-14）
- 文字コードを変更する（☞P.14-14）

デコレメールを作成・送信する

ここでは例として、電話帳に登録している相手にテンプレートを使ってメールを送信します。

1. 《メール》→「テンプレート」→テンプレートを選択→《メール作成》
2. メールの送信方法（➲P.4-4 S! メールを送信する ❷～❽）

S! メールを楽デコで変換する

1. S! メール作成画面で《楽デコ》
2. 《別の候補》でデコレーションを選択
3. 《OK》
4. 《送信》

- 本文が入力されていない状態では、《楽デコ》をタップできません。S! メール作成画面から楽デコを作成する場合は、本文を入力した後、変換してください。

メール受信・確認／返信／転送

メールの受信方法には、主に自動受信と手動受信があります。
自動受信は、メール全文を自動的に受信する受信方法です。
手動受信は、メールの一部を自動的に受信する受信方法です。
メール全文を受信するためには、続きを受信する必要があります。
受信したメールは、受信ボックスに保存されます。
メールの受信／確認／返信／転送手順について説明します。

注意

- 大容量のメールを受信する場合、お客様のご契約内容により、通信料が高額になる可能性がありますので、ご注意ください。本文の一部を受信して、必要なメールだけを全文受信するときは、メール受信設定を「Off」に設定してください（➲P.14-13）。
- ハングル文字が入力されているメールを転送、または引用付で返信する場合、メールの文字コードはハングル文字用にUTF-8 に変更されます。一度 UTF-8に変更されたメール中のハングル文字を削除しても、文字コードは UTF-8 のままです。文字コードが UTF-8 に変更されると、デコレメールを利用できません。

新着メールを確認する

新着メールを受信すると、待受画面上に新着メール受信の通知画面が表示されます。

注意

- S! メールでは、添付ファイルを含む全文が自動的に受信されます。お客様のご契約の内容により、所定の料金が発生いたしますので、ご注意ください。自動受信しないように設定することもできます（➲P.14-13）。
- ご利用時に「受信オプション」の「自動受信設定」を「Off」に設定していないときは、メール通信料が高額になる場合がありますので、ご注意ください。お買い上げ時は「On（最大 1MB まで）」に設定されています（➲P.14-13）。本文の一部を受信して、必要なメールだけを全文受信する場合は、メール受信設定を「Off」に設定してください（➲P.14-13）。

❶ 通知をタップ

- 待受画面以外を表示中にメールを受信すると、ディスプレイ最上段に差出人の電話番号またはEメールアドレス(電話帳に登録されている場合は、登録した名前)などがスクロールして表示されます。スクロールが終了すると、ディスプレイ最上段に が表示されます(➲P.1-4、P.14-10)。



受信件数

受信の通知画面

❷ フォルダを選択→メールを選択



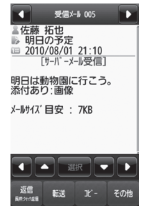
- ファイルが添付されている場合は、メールの一番下にファイル名やサムネイルが表示されます。
- 配信レポートを受信すると、ディスプレイ最上段に が点滅したあと表示が消えます。待受画面には配信レポート受信の通知画面が表示されます。
- 受信したメールは受信ボックスに保存されます。受信ボックスの「自動削除設定」(➲P.14-11)を「On(保護を除いて)」/「On(既読のみ)」に設定している場合、メール受信時のメモリ容量がいっぱいになると、自動的に日時の古いメールから順に削除されます(保護されたメールおよび未読のメールを除く)。ただし、受信ボックスがいっぱいのときや自動削除できない場合はメッセージが表示されるので、不要なメールを削除してから再度送信します。

メールを手動で受信する

S!メールの「受信オプション」の「自動受信設定」(➲P.14-13)を「Off」に設定している場合は、受信したS!メールがメールサーバに一時保存され、メッセージの一部が受信通知としてお客様の本機に送信されます。続きはメールサーバから受信する必要があります。

❶ ≪メール≫→「受信ボックス」

❷ フォルダを選択→受信通知を選択



❸ 「サーバーメール受信」をタップ

- メール一覧画面に表示される受信通知のアイコン

未読の受信通知	既読の受信通知
:優先度高	:優先度高
:優先度標準	:優先度標準
:優先度低	:優先度低

メール一覧からメールを表示する

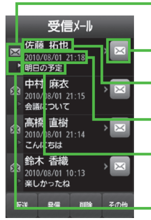
受信ボックスや下書き、送信済みボックス、未送信ボックスのメール一覧画面から、メッセージを確認できます。

1 **≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」→必要に応じてフォルダを選択**



メールフォルダ一覧画面（受信ボックスの場合）

2 **メールを選択**



メール一覧画面（受信ボックスの場合）

- 「シークレット設定」を設定したフォルダは、「セキュリティ設定」の「シークレットモード」が「表示しない」に設定されていると表示されません。表示するには、≪その他≫→「シークレット一時解除」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫を選択します。
- 画面をスクロールしたり、メール内の電話番号などを選ぶにはメッセージの下に表示される◀／▲／▼／▶をタップします。「選択」をタップすると、選んだ項目を選択します。
- メッセージ画面でメッセージの上に表示される◀／▶をタップするか、右／左にスワイプすると、前後のメールのメッセージ画面に切り替わります。
- 受信ボックスや下書き、送信済みボックス、未送信ボックスにデータがない場合は「メールはありません」と表示されます。

メール一覧画面に表示されるアイコン

- **受信ボックス**

説　明	アイコン	
	未読	既読
S! メール受信中		
S! メール		
優先度高		
優先度標準		
優先度低		
動画やサウンドの挿入、または添付ファイルあり		
受信通知		
優先度高		
優先度標準		
優先度低		
SMS		
本体に保存		
USIM カードに保存		

- **下書き**

説　明	アイコン
S! メール	
動画やサウンドの挿入、または添付ファイルありのS! メール	
SMS	

- **未送信ボックス**

説　明		アイコン
S! メール		
	S! メール	
	動画やサウンドの挿入、または添付ファイルあり	
	再送信	
SMS		
	SMS	
	USIM カードに保存	

- **送信済みボックス**

説　明		アイコン
S! メール		
	S! メール	
	動画やサウンドの挿入、または添付ファイルあり	
SMS		
	SMS	
	USIM カードに保存	
配信レポート		
	未読の S! メール	
	未読の SMS	

- 「セキュリティ設定」の「シークレットモード」を「表示しない」に設定している場合、電話帳のシークレットモードを「シークレットモード -On」に設定している相手とメールの送受信する際に、名前は表示されずに電話番号または E メールアドレスが表示されます。

受信したメールに返信する

受信したメールの差出人に返信します。

1 **《メール》→「受信ボックス」**

2 **フォルダを選択→返信するメールの ✉ を選択**

3 **メールの作成操作（➲P.4-4 S! メールを送信する 5）**

- 受信したメールの本文を引用して返信することができます（➲P.14-9）。
- 返信する S! メールの件名には「Re:」が自動的に付きます。
- 受信したメールに入力されているすべての宛先へ返信したいときは、操作 2 で「全員に返信」を選択します。
- 《メール》→「受信ボックス」→フォルダを選択→返信するメールを選択→《返信 長押：クイック返信》／《全員に返信》→「S! メール」／「S! メール（引用付）」／「SMS」／「SMS（引用付）」を選択しても同じ操作が行えます。

- あらかじめ設定されている文面（➲P.4-23）を選んですぐに返信したい場合は、《返信 長押：クイック返信》をホールドし、文面を選択します。

受信したメールを転送する

受信したメールを他の宛先に転送します。

1 **《メール》→「受信ボックス」→フォルダを選択**

2 **転送するメールを選択→《転送》**

3 **メールの作成操作（➲P.4-4 S! メールを送信する 2）**

- 転送する S! メールの件名には「Fw:」が自動的に付きます。
- 受信した SMS を転送する場合は、S! メールで転送するか SMS で転送するかを選択できます。
- 《メール》→「受信ボックス」→フォルダを選択→《転送》→メールをタップしても同じ操作が行えます。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.4-23
- 全文を受信していないメールを受信したい
- 受信通知／サーバメールを転送したい
- 差出人に電話をかけたい
- 受信通知からメールサーバに保存されているメールを削除したい

設定

- クイック返信の内容を変更する（☞P.14-10）
- 受信の通知を設定する（☞P.14-10）
- シークレット設定を設定したフォルダの受信通知を設定する（☞P.14-10）
- フィーリングメールを受信したときの着信ライトの有無を設定する（☞P.14-10）
- フィーリングメールを受信したときの着信ライトの色を設定する（☞P.14-10）
- フィーリングメールを受信したときのバイブレータを設定する（☞P.14-10）
- フィーリングメールを受信したときの着信音の有無を設定する（☞P.14-10）
- フィーリングメールの着信音を設定する（☞P.14-11）
- フィーリングメール着信音の鳴動時間を設定する（☞P.14-11）
- 文字サイズを設定する（☞P.14-11）
- メッセージ画面で本文をスクロールする単位を設定する（☞P.14-11）
- ナビゲーションバーを表示するかどうかを設定する（☞P.14-11）
- S! メールの受信方法を設定する（☞P.14-13）
- ローミング中に受信する S! メールの受信方法を設定する（☞P.14-13）
- 添付画像の表示方法を設定する（☞P.14-13）
- 添付画像の自動再生を設定する（☞P.14-14）
- 添付サウンドの自動再生を設定する（☞P.14-14）

メールの利用

本機では、メールの種類ごとに 5 種類のメールボックスが用意されています。

メールボックス	メールの種類
受信ボックス	受信したメールが保存されます。
下書き	作成途中で保存したメールが保存されます。
テンプレート	テンプレートとして登録したデコレメールテンプレートが保存されます。
送信済みボックス	送信済みのメールが保存されます。
未送信ボックス	送信に失敗したメール、送信をキャンセルしたメール、送信待機中のメールが保存されます。

メールの差出人や宛先、メール内の情報を利用する

メールのメッセージ画面や受信通知画面で、カーソルを合わせると選べる情報があります。選んだ差出人や宛先、メール本文の電話番号、E メールアドレス、URL を使って、電話帳への登録や、電話の発信、メールの送信、ブックマークへの登録、インターネットへ接続します。

電話帳に登録する

1. **≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」→フォルダを選択→メールを選択→電話番号／E メールアドレス／URL を選択→「電話帳登録」**
2. **電話帳の登録操作**
   - ■ 新しい電話帳に登録するとき
     「新規」→（➲P.2-18 電話帳に登録する❷）
   - ■ 既存の電話帳に追加登録するとき
     「追加」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19 電話帳を検索する）→電話帳の登録操作（➲P.2-18 電話帳に登録する）

4 メール

ブックマークに登録する

1 **≪メール≫→「受信ボックス」/「送信済みボックス」/「未送信ボックス」→フォルダを選択→メールを選択→URLを選択→「ブックマーク登録」**

2 **タイトルを入力**

電話発信/メール送信/インターネット接続を行う

メールのメッセージ画面や受信通知画面に表示されている差出人や宛先、電話番号、Eメールアドレス、URLの情報を利用できます。

1 **≪メール≫→「受信ボックス」/「送信済みボックス」/「未送信ボックス」→フォルダを選択→メールを選択**

2 **情報の利用操作**

■ 音声電話をかけるとき
電話番号を選択→「音声通話」

■ TVコールをかけるとき
電話番号を選択→「TVコール」

■ 電話番号を変更してから電話をかけるとき
電話番号を選択→「発信前に電話番号を編集」→電話番号を編集→「発信」/≪国際電話≫/≪TVコール≫→≪国際電話≫をタップした場合は📞

■ メールを送信するとき
電話番号/Eメールアドレスを選択→「メール作成」→(➲P.4-4 S! メールを送信する❺、P.4-7 SMSを作成・送信する❺)

■ インターネットへ接続するとき
URLを選択→「Yahoo!ケータイで開く」/「PCサイトブラウザで開く」→確認メッセージが表示されたら「OK」

- 電話番号を選択してメールを送信する場合は、S!メールを送信するかSMSを送信するかを選択し、メールを作成します。
- 電話番号などは直接タップすることもできます。

位置情報を利用する

1 **≪メール≫→「受信ボックス」/「送信済みボックス」/「未送信ボックス」→フォルダを選択→メールを選択**

2 **情報の利用操作**

■ 目的地に設定するとき
位置情報を選択→「目的地に設定」→確認メッセージが表示されたら「はい」

- 以後の操作は画面の指示に従ってください。

■ お気に入り地点に登録するとき
位置情報を選択→「お気に入り地点に登録」→「名前」→名前を入力→≪保存≫

■ インターネットへ接続して地図を確認するとき
位置情報を選択→「Yahoo!ケータイで開く」/「PCサイトブラウザで開く」→確認メッセージが表示されたら「はい」

メール／テンプレートを保護／保護解除する

メールやテンプレートを指定して保護したり、メールボックス内のすべてのメールをまとめて保護することができます。
保護設定したメールは、削除するときに一度確認するメッセージを表示します。
保護設定したメール／テンプレートは、その保護を解除できます。

1 ≪メール≫→「受信ボックス」／「下書き」／「テンプレート」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」→必要に応じてフォルダを選択

2 ≪保護設定≫（画面によっては≪その他≫→「保護設定」）→メール／テンプレートを選択→≪OK≫

メール／テンプレートを削除する

メールやテンプレートを指定して削除したり、メールボックス内のすべてのメールをまとめて削除することができます。

1 ≪メール≫→「受信ボックス」／「下書き」／「テンプレート」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」→必要に応じてフォルダを選択

2 ≪削除≫→メールをチェック→≪削除≫→「はい」

- 保護されているメール／テンプレートが含まれる場合は、確認メッセージが表示されます。「保護以外削除」を選択すると保護されたメール／テンプレート以外を削除し、「全件削除」を選択すると保護されたメール／テンプレートを含めて削除します。

添付ファイルをデータフォルダに保存する

1 ≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」→フォルダを選択→メールを選択

2 ≪保存≫（画面によっては≪その他≫→「保存」→「添付ファイル保存」）→ファイルをチェック→≪保存≫

- 画像ファイルをデータフォルダに保存するには、「ピクチャーに保存」／「マイ絵文字に保存」／「デコレメピクチャーに保存」を選択します。
- 音楽ファイルをデータフォルダに保存するには、「着うた・メロディに保存」／「ミュージックに保存」を選択します。
- Flash® ファイルをデータフォルダに保存するには、「Flash® に保存」／「着信音 Flash® に保存」を選択します。
- 保存時にファイル名が重複していた場合は、自動的に「_0001」などが付き、別名で保存されます。

4 メール

メールグループを利用する

メールグループを利用すると、複数の相手に同じメールを一括で送信できます。

メールグループを作成する

1. ≪メニュー≫→「電話機能」→「メールグループ」→≪追加≫
2. グループ名を入力→グループ名を選択→≪追加≫
3. 電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）

メールグループ宛にメールを送信する

1. ≪メニュー≫→「電話機能」→「メールグループ」
2. メールを送信するグループ名を選択→≪S! メール作成≫→メールの作成操作（➲P.4-4 S! メールを送信する 5）
   - ≪メール≫→「新規作成」で宛先としてメールグループを指定しても同じ操作ができます。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.4-23

- S! メールに添付／挿入されているファイルをデータフォルダに保存したい
- メールグループの名前を変更したい
- メールグループを削除したい
- メールグループのメンバーを解除したい
- 受信 S! メールや送信済み S! メールをテンプレートに保存したい
- 送信者や宛先を確認したい
- メールの内容をコピーしたい
- 表示中のメールを削除したい
- メールの文字コードを設定したい
- 受信したメールを迷惑メールとして申告したい
- メッセージ画面の文頭／文末に移動したい
- メール／テンプレートの詳細を確認したい
- メール一覧画面のメールを並べ替えたい
- メールを既読／未読にしたい
- メール一覧画面で SMS を本機／ USIM カードに移動したい
- 下書きからメールを送信したい
- 送信済みメールを編集して送信したい
- 配信レポートを確認したい
- 送信済みのメールを取り消すメールを送りたい
- 未送信メールを編集して送信したい
- 未送信メールを再送信したい
- 未送信メールのエラー詳細を確認したい
- 登録したテンプレートをメールで送信したい
- テンプレートを移動したい
- テンプレートをコピーしたい
- テンプレートを送信したい
- テンプレートを並べ替えたい
- テンプレートを管理したい
- メールリストを更新したい
- メールサーバに保存されているメールを転送したい
- メールリストを利用してサーバ内のメールを削除したい

設定

- 受信ボックスのメールの自動削除を設定する（☞P.14-11）
- 送信済みボックスのメールの自動削除を設定する（☞P.14-12）

メールのフォルダ管理

受信ボックス、送信済みボックス内に自分でフォルダを作成したり、フォルダにルールを設定して自動でメールを振り分けます。フォルダには、セキュリティを設定することができます。ただし、「受信メール」フォルダ、「送信メール」フォルダは削除したり、設定を変更したりすることはできません。

受信ボックスのメール一覧でフラッグをタップするとフラッグが点灯／消灯します。フラッグの点灯および消灯でメール一覧をソートすることができます。

フォルダを作成する

1. **≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」**
2. **≪フォルダ作成≫**
3. **フォルダ名を編集**
   - 新しく作られたフォルダは画面の一番下に位置されます。
   - 同じ名前のフォルダが存在していても、確認メッセージは表示されません。
4. **振り分け設定を追加するかで「はい」／「いいえ」**
   - 「はい」の場合は、(➲P.4-16 メールを振り分ける ❸)

メールを移動する

1. **≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」→必要に応じてフォルダを選択**
2. **≪その他≫→「フォルダへ移動」→メールをチェック→≪フォルダへ移動≫**
3. **移動先のフォルダを選択**
4. **「はい」／「いいえ」**
   - 「はい」を選択すると、移動したメールのアドレスが移動先フォルダの振り分け設定として保存されます。
   - 複数のメールを移動する場合は、振り分けルールに設定するかどうかの画面は表示されません。

- 受信したメールは「受信メール」フォルダに、送信したメールは「送信メール」フォルダに保存されます。他のフォルダに移動したあと、メールを元のフォルダに戻す場合は、操作 ❷ を実行し、「受信メール」フォルダ／「送信メール」フォルダを選択します。

メールを振り分ける

送受信したメールを相手の電話番号やEメールアドレスによって自動的に指定したフォルダに振り分けることができます。S!メールでの件名や、SMS の本文に入力されたテキストでも振り分けることができます。

1 つのフォルダに設定できるルールは最大 20 件です。

1. **≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」**
2. **≪メール振り分け設定≫→フォルダを選択**
   - 選択したフォルダにメールを振り分けるルールが設定されていて、ルールを追加するときは≪ルール追加≫をタップしてください。
3. **振り分けルールの設定操作**

■ 振り分ける電話番号／E メールアドレスを電話帳から選択するとき

「送信者」(画面によっては「宛先」)→「電話帳」→電話帳を検索し、選択(➲P.2-19)→電話番号／Eメールアドレスを選択

■ 振り分ける電話番号／E メールアドレスを履歴から選択するとき

「送信者」(画面によっては「宛先」)→「送受信履歴」→プルダウンメニューから「受信履歴」／「送信履歴」→履歴を選択

4 メール

■ 振り分ける電話番号／Eメールアドレスを電話帳のグループから選択するとき

「送信者」(画面によっては「宛先」)→「グループ」→グループを選択

- USIMカードに登録されているグループは設定できません。

■ 振り分ける電話番号／Eメールアドレスを直接入力するとき

「送信者」／「送信者(部分一致)」(画面によっては「宛先」／「宛先(部分一致)」)→(「送信者」／「宛先」を選択した場合のみ「番号入力」／「アドレス入力」)→電話番号／Eメールアドレスを入力

■ テキストから選択するとき

「件名」→振り分けルールに設定するテキストを入力

- 他フォルダと同じ振り分けルールを指定した場合は確認画面が表示されます。

4 「はい」／「いいえ」

- 「はい」を選択すると、追加したルールに該当する、既存のメールが振り分けフォルダに移動します。
「いいえ」を選択した場合は、新規に送受信するメールのみ振り分けフォルダ振り分けられます。

5 ≪OK≫

迷惑メールを振り分ける

電話帳に登録していない携帯電話からのメールは、着信通知をせずに迷惑メールフォルダに振り分けます。

1 ≪メール≫→「設定」→「一般設定」→「迷惑メール設定」

2 操作用暗証番号を入力→≪OK≫

■ 電話帳未登録の携帯メールを迷惑メールとして振り分けるとき

「電話帳未登録」→「On」

■ 迷惑メールをリストで指定して振り分けるとき

「指定迷惑リスト」→「On」→「指定迷惑リスト」→≪編集≫→(データが登録済の場合のみ≪迷惑リスト追加≫)→「送信者」／「送信者(部分一致)」／「件名」→(➔P.4-16メールを振り分ける 3)

■ 迷惑メール判定をしないメールをリストで指定するとき

「受信許可リスト」→「On」→「受信許可リスト」→≪編集≫→(データが登録済の場合のみ≪許可リスト追加≫)→「送信者」／「送信者(部分一致)」／「件名」→(➔P.4-16メールを振り分ける 3)

- 「電話帳未登録」が「On」または、「指定迷惑リスト」が「On」になっていないと登録できません。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.4-28

- フォルダ名を変更したい
- シークレット設定を設定したい
- フォルダを削除したい
- フォルダの詳細情報を確認したい
- メールの自動振り分けルールを変更したい
- 振り分けルールを削除したい

設定

- 受信ボックスのメールの表示方法を設定する（☞P.14-11）
- 送信済みボックスのメールの表示方法を設定する（☞P.14-11）

便利な機能

S! メール送信

「電話帳」以外の方法で宛先を入力したい

S! メール作成画面で宛先欄をタップ

■ **履歴から入力するとき**
「送受信履歴」→プルダウンメニューから「送信履歴」/「受信履歴」→履歴を選択

■ **メールのグループを選択するとき**
「メールグループ」→メールグループを選択

■ **電話番号を直接入力するとき**
「番号入力」→電話番号を入力

■ **E メールアドレスを直接入力するとき**
「アドレス入力」→ E メールアドレスを入力

宛先を追加したい　【宛先追加】

S! メール作成画面で宛先欄をタップ→≪宛先追加≫

■ **電話帳から選択するとき**
「電話帳」→電話帳を検索し、選択(➲P.2-19)→電話番号/E メールアドレスを選択→≪OK≫

■ **履歴から入力するとき**
「送受信履歴」→プルダウンメニューから「送信履歴」/「受信履歴」→履歴を選択→≪OK≫

■ **メールのグループを選択するとき**
「メールグループ」→メールグループを選択→≪OK≫

■ **電話番号を直接入力するとき**
「番号入力」→電話番号を入力→≪OK≫

■ **E メールアドレスを直接入力するとき**
「アドレス入力」→ E メールアドレスを入力→≪OK≫

- メール作成画面の宛先欄 の横に宛先件数が表示されます。

送受信履歴の詳細を確認したい　【表示】

S! メール作成画面で宛先欄をタップ→「送受信履歴」→プルダウンメニューから「送信履歴」/「受信履歴」→≪表示≫→履歴を選択

送受信履歴を削除したい　【削除】

S! メール作成画面で宛先欄をタップ→「送受信履歴」→プルダウンメニューから「送信履歴」/「受信履歴」→≪削除≫

■ **1 件削除するとき**
履歴をチェック→≪削除≫→「はい」

■ **すべて削除するとき**
「全チェック」→≪削除≫→「はい」

宛先の種類を TO/CC/BCC に変更したい

S! メール作成画面で宛先欄をタップ→宛先の をタップ→「TO に変更」/「CC に変更」/「BCC に変更」

宛先を削除したい　【宛先削除】

S! メール作成画面で宛先欄をタップ→≪宛先削除≫

■ **1 件削除するとき**
宛先をチェック→≪宛先削除≫

■ **すべて削除するとき**
「全チェック」→≪宛先削除≫→「はい」

添付したファイルを確認したい

S! メール作成画面で添付ファイル欄をタップ→ファイルを選択

添付したファイルを削除したい　【添付削除】

S! メール作成画面で添付ファイル欄をタップ→≪添付削除≫

■ **1 件削除するとき**
添付ファイルをチェック→≪添付削除≫

■ **すべて削除するとき**
「全チェック」→≪添付削除≫→「はい」

S! メールに情報を挿入したい　【挿入】

S! メールの本文を作成中に≪その他≫→「挿入」

■ **メモ帳を挿入するとき**
「メモ帳」→項目を選択→≪OK≫

■ **位置情報を挿入するとき**
「位置情報」→「現在地から」/「お気に入り地点から」/「位置履歴から」(➲P.10-25)

- 以下の場合は、位置情報を挿入できません。
  - JPEG ファイルが添付されている場合
  - デコレメールで、本文内に JPEG ファイルを挿入した場合

■ **バーコードを挿入するとき**

「バーコードリーダー」→(➔P.10-14 バーコード／QR コードを読み取る ❷)→≪OK≫

■ **署名を挿入するとき**

「署名」

■ **電話帳の番号を挿入するとき**

「電話帳引用」→電話帳を検索し、選択(➔P.2-19)→項目を選択

■ **オーナー情報を挿入するとき**

「オーナー情報引用」→項目を選択

■ **アドレスの一部を挿入するとき**

「簡単アドレス入力」→項目を選択

- デコレメールではハングル文字は利用できません。デコレメールに編集された S! メール画面で、ハングル文字が入力されたメモ帳、電話帳などの情報を挿入した場合、ハングル文字が削除されます。

S! メールの本文を作成中にカーソルを文頭／文末に移動させたい **[カーソル移動]**

S! メールの本文を作成中に≪その他≫→「カーソル移動」→項目を選択

S! メールの本文を作成中にユーザー辞書登録したい **[ユーザー辞書登録]**

S! メールの本文を作成中に≪その他≫→「ユーザー辞書登録」→(➔P.2-16 入力した文字をユーザー辞書に登録する ❷)

作成中の S! メールを下書きに保存したい **[下書きに保存]**

S! メール作成画面で≪その他≫→「保存」→「下書きに保存」

- 宛先、件名、本文のいずれかが入力されている、またはファイルが添付／挿入されている場合のみ保存できます。

フィーリングメールを送信したい **[フィーリング設定]**

S! メール作成画面で≪設定≫→「フィーリング設定」→フィーリングを選択→感情を表す絵文字を選択

フィーリング設定を解除したい **[フィーリング設定解除]**

S! メール作成画面で≪設定≫→「フィーリング設定解除」

「アクション設定」を設定したメールを送信したい **[アクション設定]**

S! メール作成画面で≪設定≫→「アクション設定」

■ **相手がメールを読むと自動で削除されるかどうか設定するとき**

「メール自動消去」の「On」／「Off」

■ **相手に返信を要求するとき**

「返信リクエスト」→「On」

- 「On」に設定しているときは、「返信リクエスト」の「メッセージ編集」からメッセージを編集することができます。

■ **相手が転送できないようにするとき**

「転送 NG」→「On」

- 「On」に設定しているときは、「転送 NG」の「メッセージ編集」からメッセージを編集することができます。

■ **相手が削除できないようにするとき**

「削除 NG」→「On」

- 「On」に設定しているときは、「削除 NG」の「メッセージ編集」からメッセージを編集することができます。

■ **相手がクイズ（一問一答）に答えないとメールを読めないようにするとき**

「クイズ」→「クイズ設定」→「一問一答」→「問題」→問題を入力→「答え」→答えを入力→「メッセージ(正解時)」→正解の場合のメッセージを入力→「メッセージ(不正解時)」→不正解の場合のメッセージを入力→≪OK≫

- 問題を編集し直すときは、「クイズ」の「問題編集」を選択します。

■相手がクイズ（選択式）に答えないとメールを読めないようにするとき

「クイズ」→「クイズ設定」→「選択式」→「問題」→問題を入力→「答え」→正解番号を選択→選択肢１～４欄をタップしそれぞれに選択肢を入力→「メッセージ(正解時)」→正解の場合のメッセージを入力→「メッセージ(不正解時)」→不正解の場合のメッセージを入力→≪OK≫

- 問題を編集し直すときは、「クイズ」の「問題編集」を選択します。
- 「アクション設定」を設定すると、メールを受け取った相手側の動作を設定できます。

S! メールの作成サイズの上限を変更したい

S! メール作成画面で≪設定≫→「送信オプション」→「メール作成サイズ」→「2MB」／「300KB」

- ≪メール≫→「設定」→「S! メール設定」→「送信オプション」→「メール作成サイズ」で設定しているサイズが表示されます（➲P.14-13）。
- 設定されているサイズを超える画像ファイルを添付すると、自動的に画像ファイルがリサイズされます。
- メール作成中に「300KB」に変更しようとした場合、添付されているファイルの容量が「300KB」を超えていると、添付ファイルを削除しないと変更できないことを告げるメッセージが表示されます。

作成中の S! メールの配信確認を設定したい

S! メール作成画面で≪設定≫→「送信オプション」→「配信確認」の「On」／「Off」

- 「On」に設定すると、メールサーバからメールが相手に送信されたときに、配信レポートを受信します。作成中のメールにのみ設定が反映されます。

作成中の S! メールの返信先を設定したい

S! メール作成画面で≪設定≫→「送信オプション」→「返信先指定」の「On」／「Off」

- 返信先は「返信先アドレス設定」（➲P.14-10）から設定できます。

作成中の S! メールの優先度を設定したい

S! メール作成画面で≪設定≫→「送信オプション」→「優先度」→項目を選択

サーバメール転送後、サーバからメールを削除するかどうか設定したい

S! メール作成画面で≪設定≫→「送信オプション」→「サーバーメール転送設定」→項目を選択

- サーバメール転送時（➲P.4-27）のみ設定できます。

テンプレートを利用して S! メールを作成したい 【テンプレート呼出し】

S! メール作成画面で≪その他≫→「テンプレート呼出し」→テンプレートを選択→≪メール作成≫

- すでに本文が入力されているときは、編集内容を破棄する旨の確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると編集内容は破棄され、新たにテンプレートを呼び出すことができます。

楽デコの設定を変更したい

メール本文を入力した状態で≪楽デコ≫→≪設定≫

■絵文字の追加位置を制限するとき

「絵文字」→「インライン＋行末」／「行末のみ」

■テキストカラー／テキストサイズ／背景色を設定するとき

「テキストカラー」／「テキストサイズ」／「背景色」→「On」／「Off」

■楽デコのテーマを変更するとき

「テーマ選択」→「エモーショナルキャラクター」／「ブラック＆シンプル」／「標準」

作成中の S! メールを圏内時に自動送信したい 【圏内時に送信】

S! メール作成画面で≪その他≫→「送信予約」→「圏内時に送信」→「はい」

作成中の S! メールの送信時間を指定したい 【日時指定】

S! メール作成画面で≪その他≫→「送信予約」→「日時指定」→「予約日」→予約日を入力→「予約時刻」→予約時刻を入力→≪OK≫→「はい」

入力した本文をすべて削除したい　**[本文削除]**

S! メール作成画面で≪その他≫→「本文削除」→「はい」

文字色を変更したい

デコレメール作成画面で「色」→文字色を選択→本文を入力

文字を点滅させたい

デコレメール作成画面で「効果」→「点滅」→「On」→本文を入力

- 効果を元に戻した文字を続けて入力したいときは、「効果」→「点滅」→「Off」と操作してから入力します。

文字をスクロールさせたい

デコレメール作成画面で「効果」→「スクロール」→「Off」／「右から左へ」／「スウィング」

文字を整列させたい

デコレメール作成画面で「効果」→「整列」→項目を選択→本文を入力

BGM ／ Flash® ／区切り線を挿入したい

デコレメール設定画面で「挿入」

■データフォルダから BGM を挿入するとき

「BGM 挿入」→「着うた・メロディ」／「ミュージック」→ファイルを選択

■BGM を録音して挿入するとき

「BGM 挿入」→「ボイスレコーダー起動」→(➲P.10-17 音声を録音する❷)→≪選択≫

■Flash® を挿入するとき

「Flash 挿入」→ファイルを選択

■お絵かきアニメを挿入するとき

「お絵かき」→お絵かきの操作(➲P.7-13 お絵かきアニメ❷)

■区切り線を挿入するとき

「区切り線挿入」

挿入した BGM を解除したい

BGM が挿入されたデコレメール設定画面で「挿入」→「BGM 解除」

入力済みの文字の文字色／文字サイズ／効果を変更したい

文字が入力済みのデコレメール作成画面で≪範囲選択≫→装飾する最初の文字をタップ→≪始点≫→最後の文字をタップ→≪終点≫

■文字色を変えるとき

「色」→文字色を選択

■文字サイズを変えるとき

「サイズ」→項目を選択

■効果を変えるとき

「効果」→効果を選択→項目を選択

■元に戻すとき

「戻す」

デコレーションを確認したい　**[プレビュー]**

デコレメールの本文入力中に≪その他≫→「プレビュー」

テンプレートを登録したい　**[テンプレート保存]**

S! メール作成画面で≪その他≫→「保存」→「テンプレート保存」→ファイル名を入力

- 本文を装飾している場合のみ、テンプレートに保存できます(➲P.4-5)。

SMS 送信

「電話帳」以外の方法で宛先を入力したい

SMS 作成画面で宛先欄をタップ

■履歴から入力するとき

「送受信履歴」→プルダウンメニューから「送信履歴」／「受信履歴」→履歴を選択

■メールのグループを選択するとき

「メールグループ」→メールグループを選択

■電話番号を直接入力するとき

「番号入力」→電話番号を入力

宛先を追加したい　**[宛先追加]**

SMS 作成画面で宛先欄をタップ→≪宛先追加≫

■電話帳から選択するとき

「電話帳」→電話帳を検索し、選択(➲P.2-19)→電話番号を選択→≪OK≫

■ 履歴から入力するとき
「送受信履歴」→プルダウンメニューから「送信履歴」/「受信履歴」→履歴を選択→≪OK≫

■ メールのグループを選択するとき
「メールグループ」→メールグループを選択→≪OK≫

■ 電話番号を直接入力するとき
「番号入力」→電話番号を入力→≪OK≫

- SMS 作成画面の宛先欄 👤 の横に宛先件数が表示されます。

送受信履歴の詳細を確認したい 【表示】

SMS 作成画面で宛先欄をタップ→「送受信履歴」→プルダウンメニューから「送信履歴」/「受信履歴」→≪表示≫→履歴を選択

送受信履歴を削除したい 【削除】

SMS 作成画面で宛先欄をタップ→「送受信履歴」→プルダウンメニューから「送信履歴」/「受信履歴」→≪削除≫

■ 1 件削除するとき
履歴をチェック→≪削除≫→「はい」

■ すべて削除するとき
「全チェック」→≪削除≫→「はい」

宛先を削除したい 【宛先削除】

SMS 作成画面で宛先欄をタップ→≪宛先削除≫

■ 1 件削除するとき
宛先をチェック→≪宛先削除≫

■ すべて削除するとき
「全チェック」→≪宛先削除≫→「はい」

SMS に情報を挿入したい 【挿入】

SMS の本文を作成中に≪その他≫→「挿入」

■ メモ帳を挿入するとき
「メモ帳」→項目を選択→≪OK≫

■ 位置情報を挿入するとき
「位置情報」→「現在地から」/「お気に入り地点から」/「位置履歴から」(➲P.10-25)

■ バーコードを挿入するとき
「バーコードリーダー」→(➲P.10-14 バーコード/ QR コードを読み取る ❷)

■ 署名を挿入するとき
「署名」

■ 電話帳の番号を挿入するとき
「電話帳引用」→電話帳を検索し、選択(➲P.2-19)→項目を選択

■ オーナー情報を挿入するとき
「オーナー情報引用」→項目を選択

■ アドレスの一部を挿入するとき
「簡単アドレス入力」→項目を選択

SMS の本文を作成中にユーザー辞書登録したい 【ユーザー辞書登録】

SMS の本文を作成中に≪その他≫→「ユーザー辞書登録」→(➲P.2-16 入力した文字をユーザー辞書に登録する ❷)

作成中の SMS を下書きに保存したい 【下書きに保存】

SMS 作成画面で≪下書きに保存≫

- 宛先、本文のいずれかが入力されている場合のみ、下書きに保存できます。

作成中の SMS を S! メールに変更したい 【S! メールに変換】

SMS 作成画面で≪S! メールに変換≫→「はい」

- ハングル文字を入力した SMS を S! メールに変換する場合、デコレメールが使用できなくなります。

作成中の SMS の配信確認を設定したい

SMS 作成画面で≪その他≫→「送信オプション」→「配信確認」の「On」/「Off」

- 「On」に設定すると、SMS センターからメールが相手に送信されたときに、配信レポートを受信します。作成中のメールにのみ設定が反映されます。

作成中の SMS の有効期限を設定したい

SMS 作成画面で≪その他≫→「送信オプション」→「有効期限」→項目を選択

作成中の SMS を圏内時に自動送信したい **[圏内時に送信]**

SMS 作成画面で≪その他≫→「送信予約」→「圏内時に送信」→「はい」

作成中の SMS の送信時間を指定したい **[日時指定]**

SMS 作成画面で≪その他≫→「送信予約」→「日時指定」→「予約日」→予約日を入力→「予約時刻」→予約時刻を入力→≪OK≫→「はい」

入力した本文をすべて削除したい **[本文削除]**

SMS 作成画面で≪その他≫→「本文削除」→「はい」

受信メール

手動でメールを受信したい

≪メール≫→「新着メール受信」

添付画像の表示サイズを設定したい

≪メール≫→「受信ボックス」→フォルダを選択→メールを選択→≪その他≫→「設定」→「画像表示設定」→項目を選択

全文を受信していないメールを受信したい **[サーバーメール受信]**

≪メール≫→「受信ボックス」→フォルダを選択→≪その他≫→「サーバーメール受信」

■メールを選択して受信するとき

メールをチェック→≪サーバーメール受信≫

■すべてのメールを受信するとき

「全チェック」→≪サーバーメール受信≫

受信通知／サーバメールを転送したい **[転送]**

≪メール≫→「受信ボックス」→フォルダを選択→受信通知を選択→≪転送≫→項目を選択→(➲P.4-4 S! メールを送信する ❷)

差出人に電話をかけたい **[発信]**

≪メール≫→「受信ボックス」→フォルダを選択→≪発信≫→目的のメールを選択→「発信」／≪国際発信≫／≪TV コール≫

- 宛先人が電話番号の場合のみ利用できます。

受信通知からメールサーバに保存されているメールを削除したい **[削除]**

≪メール≫→「受信ボックス」→フォルダを選択→受信通知を選択→≪その他≫→「削除」→項目を選択→「はい」

受信メールに定型文で簡潔に返信したい

≪メール≫→「受信ボックス」→フォルダを選択→メールを選択→≪返信 長押：クイック返信≫をホールド→定型文を選択

- 定型文を選択するとメールが送信されます。

メールの利用／管理

添付ファイルを確認したい

≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」→必要に応じてフォルダを選択→メールを選択→ファイルを選択

- 確認前に画像ファイル以外のファイルをデータフォルダに保存するには、メッセージ画面でファイルを選択し、「保存」を選択します。
- 確認前に vcf ファイルや vcs ファイルを電話帳やカレンダー、予定リストに登録するには、メッセージ画面でファイルを選択し、「電話帳登録」／「カレンダーに登録」を選択します。

- コンテンツ・キーの購入／取得が必要なファイルが添付されている場合は、確認メッセージが表示されます。ファイルを確認するときは、「はい」を選択してコンテンツ・キーを購入または取得します。
- 回数制限があり、1 回だけ再生／表示できるファイルが添付されているときは、表示／再生回数が 1 回だけ残っていることをお知らせするメッセージが表示されます。

S! メールに添付／挿入されているファイルをデータフォルダに保存したい　【保存】

≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」→フォルダを選択→メールを選択→≪保存≫（画面によっては≪その他≫→「保存」→「添付ファイル保存」）→ファイルをチェック→≪保存≫

- 画像ファイルをデータフォルダに保存するには、「ピクチャーに保存」／「マイ絵文字に保存」／「デコレメピクチャーに保存」を選択します。
- 音楽ファイルをデータフォルダに保存するには、「着うた・メロディに保存」／「ミュージックに保存」を選択します。
- Flash® ファイルをデータフォルダに保存するには、「Flash® に保存」／「着信音 Flash® に保存」を選択します。
- 保存時にファイル名が重複していた場合は、自動的に「_0001」などが付き、別名で保存されます。

メールグループの名前を変更したい　【グループ名変更】

≪メニュー≫→「電話機能」→「メールグループ」→≪グループ名変更≫→グループ名を選択→グループ名を入力

メールグループを削除したい　【削除】

≪メニュー≫→「電話機能」→「メールグループ」→≪削除≫→グループをチェック→≪削除≫→「はい」

メールグループのメンバーを解除したい　【解除】

≪メニュー≫→「電話機能」→「メールグループ」→グループを選択→≪解除≫→メンバーをチェック→≪解除≫

受信 S! メールや送信済み S! メールをテンプレートに保存したい　【保存】

≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」→フォルダを選択→メールを選択

■受信メールを保存するとき

≪その他≫→「保存」→「テンプレート保存」→ファイル名を入力

■送信済みメールを保存するとき

≪保存≫→ファイル名を入力

- ファイルが添付されている場合は、≪保存≫→必要に応じて「デコレメールテンプレート保存」→ファイル名を入力します。
- 本文を装飾している場合のみ、テンプレートに保存できます（➔P.4-5）。

送信者や宛先を確認したい　【メールアドレス表示】

≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」→フォルダを選択→メールを選択→≪その他≫→「メールアドレス表示」

メールの内容をコピーしたい　【コピー】

≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」→フォルダを選択→メールを選択→≪コピー≫（画面によっては≪その他≫→「コピー」）

■差出人や宛先をコピーするとき

「アドレス」→アドレスを選択

■件名をコピーするとき

「件名」（➔P.2-21 範囲を指定して文字のコピー／カットをしたい）

■本文をコピーするとき

「本文」（➔P.2-21 範囲を指定して文字のコピー／カットをしたい）

表示中のメールを削除したい　【削除】

≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」→必要に応じてフォルダを選択→メールを選択→≪削除≫（画面によっては≪その他≫→「削除」）→「はい」

画像表示を設定したい

≪メール≫→「受信ボックス」→フォルダを選択→メールを選択→≪その他≫→「設定」→「画像表示設定」→項目を選択

メールの文字サイズを設定したい

≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」→必要に応じてフォルダを選択→メールを選択→≪その他≫→「設定」→「文字サイズ」→項目を選択

メッセージ画面のスクロール単位を設定したい

≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」→必要に応じてフォルダを選択→メールを選択→≪その他≫→「設定」→「スクロール単位」→項目を選択

ナビゲーションバーを表示／非表示にしたい

≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」→必要に応じてフォルダを選択→メールを選択→≪その他≫→「設定」→「ナビゲーションバー」の「On」／「Off」

メールの文字コードを設定したい

［文字コード変換］

≪メール≫→「受信ボックス」→フォルダを選択→メールを選択→≪その他≫→「文字コード変換」→項目を選択

受信したメールを迷惑メールとして申告したい

［迷惑メール申告］

≪メール≫→「受信ボックス」→フォルダを選択→メールを選択→≪その他≫→「迷惑メール申告」→≪送信≫

メッセージ画面の文頭／文末に移動したい

［画面移動］

≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」→必要に応じてフォルダを選択→メールを選択→≪その他≫→「画面移動」→項目を選択

メール／テンプレートの詳細を確認したい

［詳細］

≪メール≫→「受信ボックス」／「テンプレート」／「送信済みボックス」→必要に応じてフォルダを選択→メール／テンプレートを選択→≪詳細≫(画面によっては≪その他≫→「詳細」)

- ≪メール≫→「受信ボックス」／「下書き」／「テンプレート」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」→必要に応じてフォルダを選択→≪詳細≫(画面によっては≪その他≫→「詳細」)→メール／テンプレートを選択しても同じ操作が行えます。

メール一覧画面のメールを並べ替えたい

［ソート］

≪メール≫→「受信ボックス」／「下書き」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」→必要に応じてフォルダを選択→≪ソート≫(画面によっては≪その他≫→「ソート」)→項目を選択

- 並べ替えができる項目は、次のとおりです。
  - 日付の順(「日付：新しい順」／「日付：古い順」)
  - 宛先／送信者の順(「宛先順」／「送信者順」)
  - 未読／既読を分けて表示(「未読／既読順」)
  - 件名の順(「件名順」)
  - メールサイズの大きい順(「サイズ順」)
  - 添付ファイルあり／なしを分けて表示(「添付順」)
  - 保護されている／されていないメールを分けて表示(「保護順」)
  - フラッグの点灯／消灯を分けて表示(「フラッグ順」)
- 「宛先順」「送信者順」「件名順」を選択したときは、半角記号、半角数字、半角英字、半角カタカナ、全角ひらがな、全角カタカナ、ハングル、漢字、絵文字、全角数字、全角記号、全角英字の順で表示されます。ただし、「件名順」を選択したときは「タイトルなし」が優先されます。

メールを既読／未読にしたい

［既読・未読に変更］

≪メール≫→「受信ボックス」→フォルダを選択→≪その他≫→「既読・未読に変更」→メールを　にする／メールを　にする→≪OK≫

- メールを選択するたびに設定が切り替わります。

メール一覧画面でSMSを本機／USIMカードに移動したい

［USIM・本体に移動］

≪メール≫→「受信ボックス」／「送信済みボックス」／「未送信ボックス」→必要に応じてフォルダを選択→≪その他≫→「USIM・本体に移動」→SMSを選択→≪OK≫

- 📱のときにメールをタップするとUSIMに、📟のときにメールをタップすると本機に移動します。
- USIMカードには、最大10通のSMSを保存できます。USIMカードに保存できる件数は、カードの種類によって異なります。
- 作成したフォルダにある受信SMSをUSIMカードに移動する場合は、確認メッセージが表示されます。「はい」を選択するとUSIMカードに移動します。

下書きからメールを送信したい **[送信]**

≪メール≫→「下書き」→メールを選択→≪送信≫

- 宛先が入力されていないときは≪送信≫はタップできません。

送信済みメールを編集して送信したい **[編集]**

≪メール≫→「送信済みボックス」→フォルダを選択→メールを選択→≪編集≫→(➋P.4-4 S! メールを送信する ❷、P.4-7 SMSを作成・送信する ❷)

- ≪メール≫→「送信済みボックス」→フォルダを選択→≪編集≫→メールをタップしても同じ操作が行えます。

配信レポートを確認したい **[レポート]**

≪メール≫→「送信済みボックス」→フォルダを選択→「配信確認」を設定したメールを選択→≪レポート≫

- SMSまたは電話番号を宛先にしたS!メールで送信した場合に、確認できます。

送信済みのメールを取り消すメールを送りたい **[送信済メール取消]**

≪メール≫→「送信済みボックス」→フォルダを選択→取り消すメールを選択→≪その他≫→「送信済メール取消」→「はい」→「送信したメールをキャンセルします。」というメールが送信されます。

未送信メールを編集して送信したい **[編集]**

≪メール≫→「未送信ボックス」→メールを選択→≪編集≫→(➋P.4-4 S! メールを送信する ❷、P.4-7 SMSを作成・送信する ❷)

- ≪メール≫→「未送信ボックス」→≪編集≫→メールをタップしても同じ操作が行えます。

未送信メールを再送信したい **[再送信]**

≪メール≫→「未送信ボックス」→≪再送信≫→メールを選択

未送信メールのエラー詳細を確認したい **[エラー詳細]**

≪メール≫→「未送信ボックス」→≪その他≫→「エラー詳細」→メールを選択

登録したテンプレートを表示して確認したい

≪メール≫→「テンプレート」→テンプレートを選択

登録したテンプレートを編集したい

≪メール≫→「テンプレート」→登録したテンプレートを選択→≪メール作成≫→本文入力欄をタップ→本文を入力→≪その他≫→「保存」→「テンプレート保存」→ファイル名を入力

登録したテンプレートをメールで送信したい **[メール添付送信]**

≪メール≫→「テンプレート」→テンプレートを選択→≪メール添付送信≫→(➋P.4-4 S! メールを送信する ❷)

テンプレートを移動したい **[移動]**

≪メール≫→「テンプレート」→≪移動≫→「フォルダ」/「ファイル」→フォルダ/テンプレートをチェック→≪移動≫→移動先を選択→≪ここに移動≫

- 新規にフォルダを作成してその中に移動する場合は、≪フォルダ作成≫→フォルダ名を入力します。

テンプレートをコピーしたい **[コピー]**

≪メール≫→「テンプレート」→≪コピー≫→「フォルダ」/「ファイル」→フォルダ/テンプレートをチェック→≪コピー≫→コピー先を選択→≪ここにコピー≫

テンプレートを送信したい　【送信】

≪メール≫→「テンプレート」→≪その他≫→「送信」

■ メールで送信するとき

「メール添付」→テンプレートを選択→(➲P.4-4 S! メールを送信する ❷)

■ Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→テンプレートをチェック→≪送信≫→(➲P.13-9 データを送信する❷)

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」→テンプレートをチェック→≪送信≫→(➲P.13-6)

■ IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」→テンプレートをチェック→≪送信≫→(➲P.13-12)

テンプレートを並べ替えたい　【ソート】

≪メール≫→「テンプレート」→≪その他≫→「ソート」→項目を選択

テンプレートを管理したい　【データ管理】

≪メール≫→「テンプレート」→必要に応じてフォルダを選択→≪その他≫→「データ管理」

■ フォルダ名／ファイル名を変更するとき

「フォルダ・ファイル名変更」(画面によっては「テンプレート名変更」)→フォルダ／ファイルを選択→名前を入力

■ フォルダを作成するとき

「フォルダ作成」→「本体」／「メモリカード」→フォルダ名を入力

■ コンテンツ・キー情報を確認するとき

「コンテンツ・キー情報」→コンテンツ・キーを選択

■ コンテンツ・キーを購入または取得するとき

「コンテンツ・キー再取得」→テンプレートを選択

テンプレートのフォルダに「シークレット設定」を設定したい　【シークレット設定】

≪メール≫→「テンプレート」→≪その他≫→「シークレット設定」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→フォルダをチェック→≪OK≫

- 「シークレット設定」を設定したフォルダは、セキュリティ設定のシークレットモードが「表示しない」に設定されていると確認できません。確認するには、≪その他≫→「シークレット一時解除」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫をタップします。

メールサーバに保存されているメールを確認したい

≪メール≫→「サーバーメール操作」→「メールリスト」→確認メッセージが表示されたときは「はい」

メールリストを更新したい　【更新】

≪メール≫→「サーバーメール操作」→「メールリスト」→≪更新≫

メールリストからメールを受信したい

≪メール≫→「サーバーメール操作」

■ メールを選択して受信するとき

「メールリスト」→確認メッセージが表示されたときは「はい」→≪受信≫→メールをチェック→≪受信≫

■ すべてのメールを受信するとき

「メール全受信」

- 「メールリスト」→確認メッセージが表示されたときは「はい」→≪メール全受信≫をタップしても同じ操作を行うことができます。

メールサーバに保存されているメールを転送したい　【サーバーメール転送】

≪メール≫→「サーバーメール操作」→「メールリスト」→確認メッセージが表示されたときは「はい」→≪その他≫→「サーバーメール転送」→メールを選択→(➲P.4-4 S! メールを送信する ❷)

- 転送するメールの件名には「Fw:」が自動的に付きます。
- サーバメール転送後、サーバからメールを削除するかどうかをあらかじめ設定することができます(➲P.4-20 サーバメール転送後、サーバからメールを削除するかどうか設定したい)。

メールサーバに保存されているメールをすべて削除したい

≪メール≫→「サーバーメール操作」→「メール全削除」→項目を選択→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

メールリストを利用してサーバ内のメールを削除したい 【削除】

≪メール≫→「サーバーメール操作」→「メールリスト」→確認メッセージが表示されたときは「はい」→≪その他≫→「削除」→メールをチェック→≪削除≫→「はい」

メールサーバの使用状況を確認したい

≪メール≫→「サーバーメール操作」→「サーバーメール容量」

- 最新の情報に更新する場合は≪更新≫をタップします。

メモリの使用状況を確認したい

≪メール≫→「メモリ容量確認」→プルダウンメニューから「サイズ(KB)」/「件数」

- 「受信ボックス」/「下書き」/「送信済みボックス」/「未送信ボックス」/「SMS(USIM)」別に表示されます。
- USIM カード内に保存した SMS は、「件数」のみ確認できます。
- 確認したメモリを削除するには≪削除≫をタップします(➔P.12-16 登録/保存した内容を削除してメモリを整理したい)。

フォルダ管理

フォルダ名を変更したい 【フォルダ名変更】

≪メール≫→「受信ボックス」/「送信済みボックス」→≪フォルダ名変更≫→フォルダを選択→名前を入力

- 「受信メール」フォルダと「送信メール」フォルダはフォルダ名を変更することができません。

シークレット設定を設定したい 【シークレット設定】

≪メール≫→「受信ボックス」/「送信済みボックス」→≪その他≫→「シークレット設定」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→フォルダを選択→確認メッセージが表示されたときは「OK」

- 「シークレット設定」を設定したフォルダは、セキュリティ設定のシークレットモードが「表示しない」に設定されていると確認できません。確認するには、≪その他≫→「シークレット一時解除」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫をタップします。

フォルダを削除したい 【削除】

≪メール≫→「受信ボックス」/「送信済みボックス」→≪その他≫→「削除」→フォルダを選択→「はい」

フォルダの詳細情報を確認したい 【詳細】

≪メール≫→「受信ボックス」/「送信済みボックス」→≪その他≫→「詳細」→フォルダを選択

メールの自動振り分けルールを変更したい 【メール振り分け設定】

≪メール≫→「受信ボックス」/「送信済みボックス」→≪メール振り分け設定≫→フォルダを選択→ルールを選択→ルールを編集/グループを選択→「はい」/「いいえ」→≪OK≫

振り分けルールを削除したい 【削除】

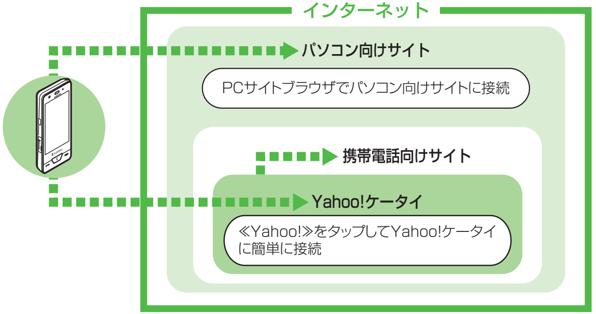
≪メール≫→「受信ボックス」/「送信済みボックス」→≪メール振り分け設定≫→ルールがあるフォルダを選択→≪削除≫→ルールをチェック→≪削除≫→確認メッセージが表示されたときは「はい」

インターネット

5

インターネットについて

本機ではYahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザでインターネットに接続し、コンテンツの閲覧や、画像やサウンドなどのダウンロードを行うことができます。この章では、インターネットの使いかたについて説明します。



- Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザでインターネットに接続したとき、表示される画面を情報画面といいます。
- 本書では、ソフトバンクのポータルサイトを「Yahoo!ケータイ」、PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザを利用して閲覧できるサイトを「PCサイト」とし、これらの総称を「インターネット」と表記しています。
- インターネットのご利用前に、あらかじめネットワーク自動調整を行う必要があります。

注意

- インターネットのご利用には、別途ご契約が必要です。
- 情報画面への接続時にパケット通信料が発生します。
- 海外では、Wi-FiでYahoo!ケータイやPCサイトブラウザを利用できません。

安全に通信するしくみ(SSL／TLS)

SSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル(通信規約)です。SSL/TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

本機では、あらかじめ認証機関から発行されたサーバ証明書が登録されていて、確認することもできます(➔P.5-14、P.5-14)。

注意

- SSL/TLSの利用について
  セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合、お客様は自己の判断と責任においてSSLを利用することに同意されたものとします。お客様自身によるSSLの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、GMOグローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社、株式会社コモドジャパンは、お客様に対しSSLの安全性などに関して何ら保証を行うものではありません。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

一時保存用メモリ(キャッシュ)ですばやく表示

キャッシュとは、インターネットで入手したメニューや情報を、一時的に保存するメモリです。キャッシュに保存された情報は、インターネットを終了したり電源を切ったりしても保持されますが、メモリの容量がいっぱいになると古い情報から自動的に消去されます。
キャッシュに情報が保存されている情報画面を再表示すると、サービスセンター内の最新情報ではなく、以前に表示した情報画面が表示される場合があります。最新の情報を表示するには、情報を更新してください。

- 本機に他のUSIMカードを取り付けたときは、キャッシュに保存されている情報が自動的に消去されます。
- 有効期限が設定されている情報が保存されているときは、設定されている期限になると、キャッシュから自動的に消去されます。

Yahoo! ケータイ

Yahoo! ケータイを利用すれば、いろいろなコンテンツを閲覧したり、ダウンロードすることができます。
また、通常の接続(3G 接続)だけでなくWi-Fi も利用できます。
Yahoo! ケータイの接続方法には、以下の7つの方法があります。

- メインメニューから接続する方法
- メニューリストから接続する方法
- 最新閲覧画面に接続する方法
- URL を直接入力して接続する方法
- 閲覧履歴を利用して接続する方法
- ブックマークから接続する方法(➲P.5-9)
- Web 検索から接続する方法(➲P.5-13)

注意

- 「Referer 送出」を「送出しない」に設定していると、情報画面を表示できない場合があります(➲P.5-14)。
- Wi-Fi を利用するときは、「ケータイ Wi-Fi」へのご加入および初期設定が必要です(➲P.13-3)。
- Yahoo! ケータイに Wi-Fi で接続する際には、あらかじめ Wi-Fi の初期設定を行ってください(➲P.13-3)。

Yahoo! ケータイのメインメニューから接続する

Yahoo! ケータイのメインメニューから項目を選択し、目的の情報画面に接続できます。

1. **≪Yahoo!≫**
2. **項目を選択**

- お買い上げ後に初めてインターネットに接続すると、操作 1 でネットワーク自動調整画面が表示されます。ネットワーク自動調整を行うと、情報画面が表示されます。
- PC サイトブラウザ／ダイレクトブラウザの情報画面に切り替えるには、Yahoo! ケータイの情報画面で≪その他≫→「ブラウザ切替」→「このページ」／「リンク先」→「PC サイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」→確認画面が表示されたときは「OK」を選択します。

Yahoo! ケータイのメニューリストから接続する

Yahoo! ケータイのメニューリストから項目を選択し、目的の情報画面に接続できます。

1. **≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「メニューリスト」**

最新閲覧画面に接続する

Yahoo! ケータイから最後に接続したサイトが、最新閲覧画面に登録されます。

1 ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「最新閲覧画面」

URL を入力して接続する

Yahoo! ケータイの URL 入力から閲覧したい情報画面の URL を入力することで、目的の情報画面に接続できます。

1 ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「URL 入力」

- URL 欄には、あらかじめ「http://」が入力されています。

2 URL を入力

- 情報画面で≪その他≫→「URL 入力」→ URL を入力しても同じ操作を行うことができます。

一度みたサイトに接続する(閲覧履歴)

Yahoo! ケータイから接続したサイトは、Yahoo! ケータイの閲覧履歴に登録されます。閲覧履歴では、閲覧したいサイトを選択し、目的の情報画面に接続できます。
履歴には接続した情報画面の URL が最大 50 件まで記録されます。

1 ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「閲覧履歴」

2 サイトを選択

- 情報画面で≪その他≫→「閲覧履歴」→サイトを選択しても同じ操作を行うことができます。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.5-15

- 閲覧履歴を削除したい
- 閲覧履歴を送信したい
- 閲覧履歴の詳細を確認したい

設定

- 情報画面のキャッシュ／ Cookie ／認証情報を消去する(☞P.14-15)
- 製造番号を自動的に通知するかどうか設定する(☞P.14-15)
- Referer を送信するかどうか設定する(☞P.14-15)
- Cookie の有効／無効を設定する(☞P.14-15)
- スクリプトの有効／無効を設定する(☞P.14-15)
- ルート証明書を確認する(☞P.14-15)
- 認証情報の保存期間を設定する(☞P.14-15)
- セキュリティ確認の画面を表示するかどうか設定する(☞P.14-15)
- ブラウザを初期化する(☞P.14-15)
- 設定をリセットする(☞P.14-15)

PC サイトの閲覧

PC サイトブラウザや Wi-Fi 専用のダイレクトブラウザを利用すれば、パソコン向けに作成された情報画面に接続し、コンテンツを閲覧したり、ダウンロードすることができます。
PC サイトから接続する方法には、以下の 6 つの方法があります。

- ホームページから接続する方法
- 最新閲覧画面に接続する方法
- URL を直接入力して接続する方法
- 閲覧履歴を利用して接続する方法
- ブックマークから接続する方法(➔P.5-9)
- Web 検索から接続する方法(➔P.5-13)

注意

- 「Referer 送出」を「送出しない」に設定していると、情報画面を表示できない場合があります(➔P.5-14)。
- データ量の多い情報画面を表示するときはパケット通信料が高額になりますので、ご注意ください。
- Wi-Fi を利用するときは、「ケータイ Wi-Fi」へのご加入および初期設定が必要です(➔P.13-3)。
- Yahoo! ケータイに Wi-Fi で接続する際には、あらかじめ Wi-Fi の初期設定を行ってください(➔P.13-3)。

PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザのホームページから接続する

PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザのホームページから項目を選択し、パソコン向けサイトの情報画面に接続できます。

1 ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」→「ホームページ」

- 警告メッセージが表示されたときは、「OK」を選択します。

2 項目を選択

- PCサイトブラウザを起動すると、ディスプレイ最上段に が表示されます。
- ダイレクトブラウザを起動すると、ディスプレイ最上段に が表示されます。
- PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザでは、ドキュメントファイルおよびウィジェット以外のデータをダウンロードまたはストリーミングすることはできません。
- サイトによっては正しく表示されない場合があります。
- Yahoo!ケータイの情報画面に切り替えるには、PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザの情報画面で≪その他≫→「ブラウザ切替」→「Yahoo!ケータイ」を選択します。

最新閲覧画面に接続する

PCサイトブラウザから最後に接続したサイトが、最新閲覧画面に登録されます。

1 ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」→「最新閲覧画面」

URLを入力して接続する

PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザのURL入力から閲覧したい情報画面のURLを入力することで、目的の情報画面に接続できます。

1 ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」→「URL入力」

- URL欄には、あらかじめ「http://」が入力されています。

2 URLを入力

- 警告メッセージが表示されたときは、「OK」を選択します。

一度みたサイトに接続する（閲覧履歴）

PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザから接続したサイトは、PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザの閲覧履歴に登録されます。
閲覧履歴では、閲覧したいサイトを選択し、目的の情報画面に接続できます。
履歴には接続した情報画面のURLが最大10件まで記録されます。

1 ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」→「閲覧履歴」

2 サイトを選択

- 警告メッセージが表示されたときは、「OK」を選択します。

- 情報画面で≪その他≫→「閲覧履歴」→サイトを選択しても同じ操作を行うことができます。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.5-15

- 閲覧履歴を削除したい
- 閲覧履歴を送信したい
- 閲覧履歴の詳細を確認したい

設定

- 情報画面のキャッシュ／Cookie／認証情報／RSS フィードリストを消去する（☞P.14-16）
- 製造番号を自動的に通知するかどうか設定する（☞P.14-17）
- Referer を送信するかどうか設定する（☞P.14-16）
- Cookie の有効／無効を設定する（☞P.14-16）
- スクリプトの有効／無効を設定する（☞P.14-16）
- ルート証明書を確認する（☞P.14-16）
- 認証情報の保存期間を設定する（☞P.14-16）
- セキュリティ確認の画面を表示するかどうか設定する（☞P.14-17）
- 警告メッセージを表示するかどうか設定する（☞P.14-17）
- ブラウザを初期化する（☞P.14-17）
- 設定をリセットする（☞P.14-17）

情報画面の操作

情報画面では、文字や画像などが表示されます。
表示された文字などは、拡大したり縮小したりすることもできます。
情報画面では、メニューなどを選択して閲覧したい情報画面にリンクしたり、ラジオボタンを選択して条件を設定することができます。

メニューを選択する

1. **◀／▲／▼／▶：上下左右にスクロール／カーソルで移動**
2. **目的メニューを選んで「選択」**

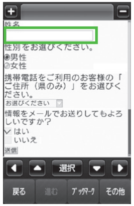


情報画面
（Yahoo! ケータイ）

- 項目を直接タップして、リンクを選択することもできます。
- 画面を直接触って、スクロールすることもできます。
- 前の情報画面がない状態で C を押すと、インターネット接続終了の確認メッセージが表示され、「はい」を選択するとインターネット接続を終了します。
- ≪戻る≫または C を選択すると、ひとつ前の情報画面へ戻ります。
- リンクなどを選んで「選択」を選択すると、選択した情報画面に進みます。
- ≪進む≫を選択すると、≪戻る≫または C を選択する前の状態に戻ります。
- 本機を横に持つと横画面表示になります。操作は縦画面と同様です。
- を押すと全画面表示になります。もう一度押すと元に戻ります。
- PC サイトブラウザ／ダイレクトブラウザの場合、項目をホールドすると、リンクを新しいタブで開きます（全画面表示中は開けません）。
- を長押しすると、情報画面の BGM がミュート（消音）になります。

文字を入力する

登録内容や認証のパスワードなどを入力します。



1 **文字入力欄を選択**

2 **文字を入力**

注意

- 文字入力や項目選択の表示は、表示する情報画面によって異なる場合があります。

画面の一部分を拡大する／縮小する

Yahoo! ケータイで画面の拡大／縮小ができます。

1 **≪その他≫→「拡大縮小表示」**

2 **[+]／[−]をタップして倍率を調節**



- [100]をスクロールしても倍率を調節できます。

- PC サイトブラウザ／ダイレクトブラウザの場合は、≪拡大縮小≫→[+]／[−]をタップして倍率を調節できます。
  画面上のリンクがない場所をホールドすると、倍率が表示されます。ホールドしたまま上下に移動しても倍率を調節できます。

複数の画面を切り替えて表示する(タブ)

画面上部に表示されるタブを利用して、最大 3 つの情報画面を表示できます。

1 **[+]**

2 **情報画面に接続**

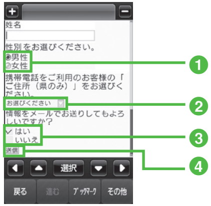
3 **タブを選択して情報画面を切り替える**

- [−]を選択すると表示中のタブを閉じることができます。



- Yahoo! ケータイの情報画面／ PC サイトブラウザの情報画面／ダイレクトブラウザの情報画面は同時に表示できません。
- 情報画面によっては、自動的にタブが追加されることがあります。
- 複数の情報画面を表示しているときは、情報画面が一部表示できないことがあります。見終わった情報画面は閉じて閲覧することをおすすめします。

ボタン／チェックボックス／ラジオボタンなどを利用する



❶ ラジオボタン
複数の選択項目から 1 つの項目を選択するには、◯→◉

❷ メニュー欄
メニューを表示して項目を選択するには、メニューを選んで「選択」

❸ チェックボックス
複数の選択項目から複数の項目を選択するには、☐→☑

❹ 実行ボタン
ボタンに表示されている操作を実行するには、ボタンを選んで「選択」

情報画面のリンクからストリーミングする

1 **リンクが表示されている情報画面を表示**

2 **リンクを選択**



使いこなしチェック!

便利

■ Yahoo! ケータイ(☞P.5-15)
- 情報画面でキーパッドを表示／非表示にしたい
- 情報画面のテキストをコピーしたい
- 情報画面を最新の情報に更新したい
- ブラウザを切り替えたい
- 履歴を使って URL を入力したい
- 表示しているページとは別に Web 検索をしたい
- 情報画面のテキストを検索したい
- 表示しているページの文頭／文末へ移動したい
- 情報画面の URL をメールで送信したい
- 情報画面を拡大／縮小したい
- 情報画面から Flash® を操作したい
- 選択中のフレームだけを表示したい
- 表示中の情報画面のプロパティを確認したい
- 接続方法を変更したい
- 情報画面から Yahoo! ケータイのメインメニューに移動したい
- メニュー操作からブラウザを終了したい
- 情報画面から画像や各種ファイルを保存したい

■PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザ（☞P.5-15）

- 情報画面を撮影したい
- 情報画面のテキストをコピーしたい
- ブラウザを切り替えたい
- 履歴を使ってURLを入力したい
- 表示しているページとは別にWeb検索をしたい
- 情報画面のテキストを検索したい
- 情報画面のURLをメールで送信したい
- 表示しているページ位置を移動したい
- 情報画面からFlash®を操作したい
- 選択中のフレームだけを表示したい
- 表示中の情報画面のプロパティを確認したい
- 接続方法を変更したい
- 情報画面からPCサイトのホームページに移動したい
- 情報画面の表示幅を変更したい
- メニュー操作からブラウザを終了したい
- 情報画面から画像や各種ファイルを保存したい

設定

■ Yahoo! ケータイ

- Yahoo! ケータイの情報画面の文字サイズを変更する（☞P.14-5）
- 情報画面に表示されるテキスト情報の文字サイズを設定する（☞P.14-14）
- 情報画面でのスクロール単位を設定する（☞P.14-14）
- 情報画面で画像を表示するかどうか設定する（☞P.14-14）
- 情報画面でサウンドを再生するかどうか設定する（☞P.14-14）

■PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザ

- PCサイトブラウザの情報画面の文字サイズを変更する（☞P.14-5）
- 情報画面に表示されるテキスト情報の文字サイズを設定する（☞P.14-16）
- 拡大／縮小時にガイドを表示するかどうかを設定する（☞P.14-16）
- 情報画面で画像を表示するかどうか設定する（☞P.14-16）
- 情報画面でサウンドを再生するかどうか設定する（☞P.14-16）

ブックマーク／画面メモ

ブックマークには情報画面のURLが登録され、インターネットに接続することで情報画面を表示できます。
画面メモには情報画面そのものが登録され、インターネットに接続せずに情報画面を表示できます。

ブックマークに登録する

ブックマークは、Yahoo! ケータイ／PCサイトブラウザ／ダイレクトブラウザそれぞれで最大50件まで保存できます。

1. **情報画面を表示**
2. **≪ブックマーク≫→「登録」**
3. **タイトルを入力**

ブックマークから接続する

1. **≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→必要に応じて「PCサイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」→「ブックマーク」**
2. **ブックマークを選択**

注意

- 情報画面への接続時には、パケット通信料が発生します。

画面メモに登録する

画面メモは、Yahoo! ケータイ／PC サイトブラウザ／ダイレクトブラウザでそれぞれ最大 30 件まで登録できます。

1 **情報画面を表示**

2 **≪画面メモ≫(画面によっては≪その他≫→「画面メモ」)→「登録」**

3 **タイトルを入力**

画面メモを表示する

1 **≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→必要に応じて「PC サイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」→「画面メモ」**

2 **画面メモを選択**

注意

- 画面メモを保存したときに取り付けていた USIM カードを差し替えると、画面メモは表示できません。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.5-17

- 情報画面を表示中にブックマークから接続したい
- 情報画面を表示中に画面メモを表示したい

RSS フィード

PC サイトブラウザ／ダイレクトブラウザを利用して RSS 対応サイトを登録すると、そのサイトに接続することなく最新情報を確認できます。

RSS を登録する

RSS 対応サイトの情報画面を表示すると、ディスプレイ最上段に が表示されます。

1 **≪その他≫→「RSS フィードへ登録」**

2 **RSS のタイトルをチェック→≪選択≫**

- 登録後、一括自動更新の確認メッセージが表示されます。すぐに更新したい場合は「はい」をタップします。一括更新しない場合は、「いいえ」をタップします。

- 情報画面で RSS 用リンクが用意されている場合、リンクを選択して RSS を登録することもできます。

コンテンツを確認する

1 **≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PC サイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」→「RSS フィード」**

2 **RSS のタイトルを選択→内容一覧から項目を選択**

- 更新情報のコンテンツがない場合は、コンテンツ取得の確認メッセージが表示されますので、「はい」をタップします。
- 内容一覧のタイトル行を選択すると、情報画面に接続するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」または「いいえ」をタップします。
- フィードリストのタイトル横に表示される ／ で、既読／未読を確認できます。

RSS を更新する

1 **≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PC サイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」→「RSS フィード」**

2 **≪更新≫**

❸ RSS の更新操作

■ 選択して更新するとき
「選択更新」→ RSS のタイトルをチェック→≪更新≫

■ 登録されている RSS をまとめて更新するとき
「全件更新」

• 開始された RSS の更新を中止する場合は、≪キャンセル≫をタップします。

使いこなしチェック!

便利☞P.5-20

- RSS を更新したい
- RSS を削除したい
- RSS を並べ替えたい
- RSS をフォルダに移動したい
- RSS の更新を禁止したい
- RSS の一覧表示にフォルダを作成したい
- RSS をメールで送信したい
- RSS を Bluetooth® で送信したい
- RSS を赤外線通信で送信したい
- RSS を IC データ通信で送信したい
- RSS のフォルダ名を変更したい
- RSS をデータフォルダに保存したい
- RSS の読込みをしたい
- RSS の詳細を確認したい

コミュニティーズ

SNS	アップロード最大サイズ
mixi	JPG、JPEG：制限なし •その他のファイル 3G 接続時：300KB Wi-Fi 接続時：5MB
Facebook	JPG、JPEG：制限なし •その他のファイル 3G 接続時：300KB Wi-Fi 接続時：5MB
Flickr	JPG、JPEG：制限なし •その他のファイル 3G 接続時：300KB Wi-Fi 接続時：5MB
Photobucket	JPG、JPEG：制限なし •その他のファイル 3G 接続時：300KB(動画の場合は 5 分まで) Wi-Fi 接続時：5MB(動画の場合は 100MB、5 分まで)
YouTube	3G 接続時：300KB、10 分まで Wi-Fi 接続時：100MB、10 分まで
Picasa	JPG、JPEG：制限なし •その他のファイル 3G 接続時：300KB Wi-Fi 接続時：5MB
MySpace	JPG、JPEG：制限なし •その他のファイル 3G 接続時：300KB Wi-Fi 接続時：5MB
Friendster	JPG、JPEG：制限なし •その他のファイル 3G 接続時：300KB Wi-Fi 接続時：2MB

注意

• Picasa ／ YouTube をご利用する場合は、あらかじめ Wi-Fi 接続でログインしてください。ログイン後は、3G 接続時でも静止画／動画をアップロードできますが、3G 接続ではログインはできません。

アップロード先 SNS を設定する

コミュニティを初めて利用する場合に、免責条項を確認し、使用するコミュニティを設定します。

❶ ≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「コミュニティーズ」

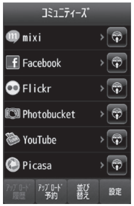
❷ ≪SNS の選択≫→≪同意≫→使用するコミュニティにチェック

❸ ≪OK≫

静止画や動画をアップロードする

データフォルダに保存された画像、または動画をコミュニティにアップロードします。アップロードするコミュニティには、事前にIDの登録をしてください。

1 ≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「コミュニティーズ」



2 アップロードするコミュニティの

3 「ファイル追加」→追加したいファイルをチェック→≪追加≫

4 タイトル欄をタップ→タイトルを入力

5 「アルバム」→ログイン画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作→アルバムを選択

- コミュニティによっては、アルバムを指定できない場合があります。
- アルバムを新規に作成する場合は、≪アルバム作成≫→アルバム名を入力→確認メッセージが表示されたら「OK」をタップします。

6 説明欄をタップ→説明を入力→タグ欄をタップ→タグを入力

- コミュニティによっては、説明およびタグを指定できない場合があります。

7 ≪アップロード≫→ログイン画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作

8 「OK」/「Web サイトへ」

使いこなしチェック!

便利 ☞P.5-22

- アップロードした履歴を確認したい
- 指定した日時にファイルをアップロードしたい
- アップロード予約した内容を変更したい
- アップロード予約をキャンセルしたい
- アップロード予約したファイルをすぐにアップロードしたい
- コミュニティを並べ替えたい

設定

- 表示するコミュニティを設定する（☞P.14-17）
- アップロードする画像サイズを設定する（☞P.14-17）
- コミュニティにログインする（☞P.14-17）
- コミュニティからログアウトする（☞P.14-17）
- アップロード中画面を表示するかどうか設定する（☞P.14-17）
- SNS 一覧を更新する（☞P.14-17）
- 免責条項を確認する（☞P.14-17）

便利な機能

Yahoo! ケータイ／PC サイトブラウザ／ダイレクトブラウザ共通の機能

情報画面のテキストをコピーしたい [テキストコピー]

情報画面で≪その他≫→「テキストコピー」

■ **文字を選択してコピーするとき**

最初の文字をタップ→≪始点≫→最後の文字をタップ→≪終点≫

■ **文字入力画面上のすべての文字をコピーするとき**

≪全て≫

履歴を使って URL を入力したい [URL 入力]

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PC サイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」)→「URL 入力」→≪その他≫→「挿入」→「URL 入力履歴」→ URL を選択

- URL 入力履歴は、新しいものから順に最大 10 件まで表示されます。最大件数を超えたときは、古い履歴から順に消去されます。

ブラウザを切り替えたい [ブラウザ切替]

情報画面で≪その他≫→「ブラウザ切替」→(「このページ」／「リンク先」)→項目を選択

表示しているページとは別に Web 検索をしたい [Web 検索]

情報画面で≪その他≫→「Web 検索」→検索文字を入力

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PC サイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」)→「Web 検索」でも検索することができます。

情報画面のテキストを検索したい [ページ内検索]

情報画面で≪その他≫→「ページ内検索」→検索文字を入力

- 一致する語句が選ばれます。≪進む≫／≪戻る≫をタップすると、前後のテキストを検索します。

情報画面の URL をメールで送信したい [URL 送信]

情報画面で≪その他≫→「URL 送信」→「S! メール」／「SMS」→(➲P.4-4 S! メールを送信する ❷、P.4-7 SMS を作成･送信する ❷)

閲覧履歴を削除したい [削除]

情報画面で≪その他≫→「閲覧履歴」→≪削除≫→履歴をチェック→≪削除≫→「はい」

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PC サイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」)→「閲覧履歴」→≪削除≫→履歴をチェック→≪削除≫→「はい」を選択しても同じ操作を行うことができます。

閲覧履歴を送信したい [URL 送信]

情報画面で≪その他≫→「閲覧履歴」→≪URL 送信≫→「S! メール」／「SMS」→履歴を選択→「はい」→(➲P.4-4 S! メールを送信する ❷、P.4-7 SMS を作成･送信する ❷)

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PC サイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」)→「閲覧履歴」→≪URL 送信≫→「S! メール」／「SMS」→履歴を選択→「はい」を選択しても同じ操作を行うことができます。

閲覧履歴の詳細を確認したい [詳細]

情報画面で≪その他≫→「閲覧履歴」→≪詳細≫→目的の履歴を選択

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PC サイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」)→「閲覧履歴」→≪詳細≫→目的の履歴を選択しても同じ操作を行うことができます。

情報画面から Flash® を操作したい [Flash® メニュー]

情報画面の Flash® を表示し≪その他≫→「Flash® メニュー」

■ **一時停止／再生するとき**

「一時停止」／「再生」

■始めから再生するとき
「始めから再生」

選択中のフレームだけを表示したい【フレームイン】／【フレームアウト】

情報画面で≪その他≫→「フレームイン」

- 情報画面によっては、画面が分割されていることがあります。このとき分割された１つ１つの画面を「フレーム」と呼びます。
- 元に戻るには、≪その他≫→「フレームアウト」を選択します。

表示中の情報画面のプロパティを確認したい【プロパティ表示】

情報画面で≪その他≫→「プロパティ表示」

■ページ情報を確認するとき
「ページ情報」

■サーバー証明を確認するとき
「サーバー証明」

情報画面の文字サイズを変更したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「文字サイズ」→項目を選択

文字コードを変更したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「文字コード変換」→項目を選択

- 情報画面のテキスト情報が正しく表示されない場合、文字コードを変更すると正しく表示されることがあります。

情報画面で画像やサウンドを表示／再生するかどうか設定したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「画像・音設定」

■画像の設定をするとき
「画像表示」の「On」／「Off」

■サウンドの設定をするとき
「音再生」の「On」／「Off」

情報画面の画像などの保存先を設定したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「保存先設定」→「メモリカード優先」／「本体」／「毎回確認」

キャッシュに保存された情報を消去したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「メモリ操作」→「キャッシュ消去」→「はい」

Cookie を消去したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「メモリ操作」→「Cookie 消去」→「はい」

認証情報を消去したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「メモリ操作」→「認証情報消去」→「はい」

Referer 情報の転送を設定したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「Referer 送出」→項目を選択

- Referer とは、情報画面に接続する際にウェブサーバへ送信するリンク元の URL 情報のことです。

Cookie の設定をしたい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「Cookie 設定」→項目を選択

- 「毎回確認」を選択すると Cookie の記録を行うごとに受け入れるかどうかの確認メッセージが表示されます。
- Cookie とは、情報の提供者が訪問者を識別するためのデータを、自動的に本機に記録する仕組みです。Cookie には、ユーザー情報や接続日時などが記録されます。

スクリプト設定をしたい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「スクリプト設定」→項目を選択

ルート証明書を確認したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「ルート証明書表示」→証明書を選択

- 本機にあらかじめ登録されている認証機関から発行されたルート証明書を確認できます。

認証情報の設定をしたい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「認証情報保持設定」→項目を選択

セキュリティ確認画面の表示を設定したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「セキュリティ確認画面」の「On」／「Off」

保存された情報を初期化したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「ブラウザ初期化」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

- ブラウザの設定やブックマーク、画面メモなどの保存された情報を初期化できます。

Yahoo! ケータイ／ PC サイトブラウザの設定をリセットしたい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「設定リセット」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

メニュー操作からブラウザを終了したい **［ブラウザ終了］**

情報画面で≪その他≫→「ブラウザ終了」→「はい」

PC サイトブラウザ／ダイレクトブラウザ共通の機能

情報画面を撮影したい **［画面撮影］**

情報画面で≪その他≫→「画面撮影」

- 現在表示している画面をピクチャーフォルダに保存します。

表示しているページ位置を移動したい **［クイック移動］**

情報画面で≪その他≫→「クイック移動」→位置をタップ→≪選択≫

情報画面から PC サイトのホームページに移動したい **［ホームページ］**

情報画面で≪その他≫→「ホームページ」

拡大／縮小時にガイドを表示するかどうかを設定したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「ガイド表示」の「On」／「Off」

RSS フィードリストを消去したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「メモリ操作」→「RSS フィードリスト消去」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

情報画面の表示幅を変更したい **［スモールスクリーン］／［PC スクリーン］**

情報画面で≪その他≫→「スモールスクリーン」／「PC スクリーン」

Yahoo! ケータイ

情報画面でキーパッドを表示／非表示にしたい **［キーパッド表示］／［キーパッド非表示］**

情報画面で≪その他≫→「キーパッド表示」／「キーパッド非表示」

- 情報画面によっては、キーパッドの数字／ ＊ ／ ＃ をタップして項目を選択できます。
- キーパッド表示中は、表示されているスライダーを動かすことでキーパッドの透過率を調節できます。

情報画面を最新の情報に更新したい **［更新］**

情報画面で≪その他≫→「更新」

表示しているページの文頭／文末へ移動したい **［移動］**

情報画面で≪その他≫→「移動」→「文頭へ」／「文末へ」

情報画面を拡大／縮小したい **［拡大縮小表示］**

情報画面で≪その他≫→「拡大縮小表示」→ズームを調節

情報画面から Yahoo! ケータイのメインメニューに移動したい **［Yahoo! ケータイ］**

情報画面で≪その他≫→「Yahoo! ケータイ」

ナビゲーションバーを表示するかどうか設定したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「ナビゲーションバー」の「On」/「Off」

情報画面のスクロール幅を変更したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「スクロール単位」→項目を選択

接続方法を変更したい 【Wi-Fi/3G切替】

情報画面で≪その他≫→「Wi-Fi/3G切替」→項目を選択

製造番号を通知するかどうか設定したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「製造番号通知」の「On」/「Off」

PCサイトブラウザ

警告画面の表示を設定したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「警告画面表示設定」の「On」/「Off」

接続方法を変更したい 【Wi-Fi/3G切替】

情報画面で≪その他≫→「Wi-Fi/3G切替」→項目を選択

製造番号を通知するかどうか設定したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「製造番号通知」の「On」/「Off」

ダイレクトブラウザ

プロキシを設定したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「プロキシ設定」→管理者用暗証番号を入力→≪OK≫→「On/Off設定」の「On」→プロキシURLを入力

■ **プロキシのURLを変更するとき**

「プロキシURL」→プロキシURLを入力

■ **ポート番号を入力するとき**

「ポート番号」→ポート番号を入力

■ **例外サイトURLを設定するとき**

「例外サイトURL」→≪追加≫→URLを入力

- 例外サイトURLを編集する場合

  「例外サイトURL」→≪編集≫→URLを選択→URLを入力

- 例外URLを削除する場合

  「例外サイトURL」→≪削除≫→URLをチェック→≪削除≫→「はい」

ホームページを設定したい

情報画面で≪その他≫→「設定」→「ホームページ設定」→URLを入力

情報画面操作

情報画面内の電話番号/Eメールアドレスを電話帳に登録したい

電話番号/Eメールアドレスが表示されている情報画面で電話番号/Eメールアドレスを選択→「電話帳登録」→「本体」/「USIM」

■ **新しい電話帳に登録するとき**

「新規」→(➔P.2-18新規に電話帳を登録する❷)

■ **既存の電話帳に追加登録するとき**

「追加」→電話帳を検索し、選択(➔P.2-19)→電話帳の登録操作(➔P.2-18)

- 利用できる電話番号/Eメールアドレスには、アンダーラインが表示されます。

情報画面内の電話番号/Eメールアドレスを利用してメールを送信したい

電話番号/Eメールアドレスが表示されている情報画面で電話番号/Eメールアドレスを選択→「メール作成」→「S!メール」/「SMS」→(➔P.4-4 S!メールを送信する❺、P.4-7 SMSを作成・送信する❺)

- 利用できる電話番号/Eメールアドレスには、アンダーラインが表示されます。

情報画面内の電話番号を利用して電話をかけたい

電話番号が表示されている情報画面で電話番号を選択→「音声通話」/「TVコール」

- 利用できる電話番号には、アンダーラインが表示されます。

情報画面内のURLを利用して他の情報画面に接続したい

URLが表示されている情報画面でURLを選択

- 利用できるURLには、アンダーラインが表示されます。

情報画面から画像や各種ファイルを保存したい **[保存]**

■情報画面内に表示されている画像を保存するとき

目的の情報画面で≪その他≫→「保存」→「ファイル保存」→画像を選択→≪保存≫

- Yahoo!ケータイでは、画像が複数あるときのみ、保存したい画像を選択します。
- 画像がGIFまたはJPGファイル形式で、著作権保護ファイルでない場合、保存するときに「ピクチャー」／「マイ絵文字」／「デコレメピクチャー」が表示されることがあります。
  - 「ピクチャー」を選択すると、データフォルダの「ピクチャー」に保存されます。
  - 「マイ絵文字」を選択すると、データフォルダの「マイ絵文字」に保存されます。
  - 「デコレメピクチャー」を選択すると、データフォルダの「デコレメピクチャー」に保存されます。

■背景画像を保存するとき

目的の情報画面で≪その他≫→「保存」→「背景画像を保存」→≪保存≫

■バックグラウンドで再生されるサウンドを保存するとき

目的の情報画面で≪その他≫→「保存」→「ファイル保存」→サウンドを選択→≪保存≫

- PCサイトブラウザでは保存できません。
- ページ内に画像がある場合は、♪をタップしてサウンドを保存します。

■リンク先の各種ファイルを保存するとき

リンクが表示されている情報画面でファイルのリンクを選択→≪保存≫

- 自動保存形式のファイルの場合は、リンクを選択すると自動で保存を行います。
- ファイルの詳細が表示されている画面では、次の操作を行うことができます（ファイルにより、行える操作が異なります）。

  ≪再生≫：ファイルを再生
  ≪表示≫：ファイルを表示
  ≪ブラウザへ戻る≫／≪戻る≫
  ：情報画面へ戻る
  ≪登録≫：保存したファイルを着信音や壁紙などに設定

- ファイル名が重複する旨の確認メッセージが表示されたときは「はい」を選択すると別名で保存します。「いいえ」を選択するとファイル名を編集できます。

ブックマーク

情報画面を表示中にブックマークから接続したい **[一覧表示]**

情報画面で≪ブックマーク≫→「一覧表示」→ブックマークを選択

- ブックマークの一覧画面で ☰ ／ ◫ をタップして、リスト表示とサムネイル表示を切り替えることができます。

ブックマークを直接入力して登録したい **[新規登録]**

情報画面で≪ブックマーク≫→「一覧表示」→≪新規登録≫→URL欄をタップ→URLを入力→タイトル欄をタップ→タイトルを入力→≪保存≫

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→（「PCサイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」）→「ブックマーク」→≪新規登録≫→URL欄をタップ→URLを入力→タイトル欄をタップ→タイトルを入力→≪保存≫をタップしても同じ操作を行うことができます。

ブックマークのタイトルやURLを編集したい **[編集]**

情報画面で≪ブックマーク≫→「一覧表示」→≪編集≫→ブックマークを選択→URL欄をタップ→URLを編集→タイトル欄をタップ→タイトルを編集→≪保存≫

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」)→「ブックマーク」→≪編集≫→ブックマークを選択→URL欄をタップ→URLを編集→タイトル欄をタップ→タイトルを編集→≪保存≫をタップしても同じ操作を行うことができます。

ブックマークを削除したい 【削除】

情報画面で≪ブックマーク≫→「一覧表示」→≪削除≫→ブックマークをチェック→≪削除≫→「はい」

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」)→「ブックマーク」→≪削除≫→ブックマークをチェック→≪削除≫→「はい」をタップしても同じ操作を行うことができます。
- サムネイル表示では、ブックマークを選択→「はい」と操作します。

ブックマークの一覧表示にフォルダを作成したい 【フォルダ作成】

情報画面で≪ブックマーク≫→「一覧表示」→≪その他≫→「フォルダ作成」→フォルダ名を入力

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」)→「ブックマーク」→≪その他≫→「フォルダ作成」→フォルダ名を入力しても同じ操作を行うことができます。

ブックマークのURLをメールで送信したい 【メール】

情報画面で≪ブックマーク≫→「一覧表示」→≪その他≫→「送信」→「メール」

■S!メールで送信するとき

「S!メール」→ブックマークをチェック→≪送信≫→(➔P.4-4 S!メールを送信する ❷)

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」)→「ブックマーク」→≪その他≫→「送信」→「メール」→「S!メール」→ブックマークをチェック→≪送信≫→(➔P.4-4 S!メールを送信する ❷～❼)→≪送信≫をタップしても同じ操作を行うことができます。

■SMSで送信するとき

「SMS」→ブックマークを選択→(➔P.4-7 SMSを作成・送信する ❷)

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」)→「ブックマーク」→≪その他≫→「送信」→「メール」→「SMS」→ブックマークを選択→(➔P.4-19 SMSを作成・送信する ❷～❺)→≪送信≫をタップしても同じ操作を行うことができます。

- サムネイル表示では、送信したいブックマークを選択します。

ブックマークのURLをBluetooth®で送信したい 【Bluetooth】

情報画面で≪ブックマーク≫→「一覧表示」→≪その他≫→「送信」→「Bluetooth」→ブックマークをチェック→≪送信≫→(➔P.13-9 データを1件ずつ送信する ❷)

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」)→「ブックマーク」→≪その他≫→「送信」→「Bluetooth」→ブックマークをチェック→≪送信≫→(➔P.13-9 データを1件ずつ送信する ❷)と操作しても同じ操作を行うことができます。
- サムネイル表示では、送信したいブックマークを選択します。

ブックマークのURLを赤外線通信で送信したい 【赤外線通信】

情報画面で≪ブックマーク≫→「一覧表示」→≪その他≫→「送信」→「赤外線通信」→ブックマークをチェック→≪送信≫→(➔P.13-6)

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」)→「ブックマーク」→≪その他≫→「送信」→「赤外線通信」→ブックマークをチェック→≪送信≫→(➔P.13-6)と操作しても同じ操作を行うことができます。
- サムネイル表示では、送信したいブックマークを選択します。

ブックマークのURLをICデータ通信で送信したい **[ICデータ通信]**

情報画面で≪ブックマーク≫→「一覧表示」→≪その他≫→「送信」→「ICデータ通信」→ブックマークをチェック→≪送信≫→(➲P.13-12)

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」)→「ブックマーク」→≪その他≫→「送信」→「ICデータ通信」→ブックマークをチェック→≪送信≫→(➲P.13-12)と操作しても同じ操作を行うことができます。
- サムネイル表示では、送信したいブックマークを選択します。

ブックマークをフォルダの中に移動したい **[移動]**

情報画面で≪ブックマーク≫→「一覧表示」→≪その他≫→「移動」→ブックマークをチェック→≪移動≫→移動先のフォルダを選択

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」)→「ブックマーク」→≪その他≫→「移動」→ブックマークをチェック→≪移動≫→移動先のフォルダを選択しても同じ操作を行うことができます。
- 新規にフォルダを作成してその中に移動する場合は、≪フォルダ作成≫→フォルダ名を入力します。
- サムネイル表示では、ブックマークを選択→移動先のフォルダを選択します。

ブックマークを並べ替えたい **[並べ替え]**

情報画面で≪ブックマーク≫→「一覧表示」→≪その他≫→「並べ替え」→確認メッセージが表示されたら「OK」→ブックマークをホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして移動先へドロップ→≪完了≫

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」)→「ブックマーク」→≪その他≫→「並べ替え」→確認メッセージが表示されたら「OK」→ブックマークをホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして移動先へドロップ→≪完了≫をタップしても同じ操作を行うことができます。

ブックマークをデータフォルダに保存したい **[データフォルダ保存]**

情報画面で≪ブックマーク≫→「一覧表示」→≪その他≫→「データフォルダ保存」→「本体」/「メモリカード」→ブックマークを選択→「はい」

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」)→「ブックマーク」→≪その他≫→「データフォルダ保存」→「本体」/「メモリカード」→ブックマークを選択→「はい」をタップしても同じ操作を行うことができます。
- メモリカードを取り付けているときは、保存先に「メモリカード」も選択できます。

ブックマークの詳細を確認したい **[詳細]**

情報画面で≪ブックマーク≫→「一覧表示」→≪その他≫→「詳細」→目的のブックマークを選択

- ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」)→「ブックマーク」→≪その他≫→「詳細」→目的のブックマークを選択しても同じ操作を行うことができます。

画面メモ

情報画面を表示中に画面メモを表示したい　**[画面メモ]**

情報画面で≪画面メモ≫(画面によっては≪その他≫→「画面メモ」)→「一覧表示」→画面メモを選択

- 画面メモの一覧画面で ／ をタップして、リスト表示とサムネイル表示を切り替えることができます。

画面メモのタイトルを編集したい　**[ページ名変更]**

■ メニューから操作するとき

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PCサイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」)→「画面メモ」→≪ページ名変更≫→画面メモを選択→名前を入力

■ 情報画面から操作するとき

情報画面で≪画面メモ≫(画面によっては≪その他≫→「画面メモ」)→「一覧表示」→≪ページ名変更≫→画面メモを選択→名前を入力

画面メモを削除したい　**[削除]**

■ メニューから操作するとき

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PCサイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」)→「画面メモ」→≪削除≫→画面メモを選択→「はい」

■ 情報画面から操作するとき

情報画面で≪画面メモ≫(画面によっては≪その他≫→「画面メモ」)→「一覧表示」→≪削除≫→画面メモを選択→「はい」

- リスト表示では、画面メモをチェック→≪削除≫→「はい」と操作します。

画面メモを並べ替えたい　**[並べ替え]**

■ メニューから操作するとき

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→(「PCサイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」)→「画面メモ」→≪並べ替え≫→確認メッセージが表示されたら「OK」→画面メモをホールドし、選択されたことを確認後、ドラッグして移動先へドロップ→≪完了≫

■ 情報画面から操作するとき

情報画面で≪画面メモ≫(画面によっては≪その他≫→「画面メモ」)→「一覧表示」→≪並べ替え≫→確認メッセージが表示されたら「OK」→画面メモをホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして移動先へドロップ→≪完了≫

RSS

RSSを更新したい　**[更新]**

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」→「RSSフィード」→≪更新≫

■ 特定のRSSを更新するとき

「選択更新」→RSSをチェック→≪更新≫

■ すべてのRSSを更新するとき

「全件更新」

RSSを削除したい　**[削除]**

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」→「RSSフィード」→≪削除≫→RSSをチェック→≪削除≫→「はい」

- 「全チェック」をタップした場合は、≪削除≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」をタップします。

RSSを並べ替えたい　**[並べ替え]**

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」→「RSSフィード」→≪並べ替え≫→RSSをホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして移動先へドロップ→≪OK≫

RSSをフォルダに移動したい　【移動】

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」→「RSSフィード」→≪その他≫→「移動」→RSSをチェック→≪選択≫→移動先のフォルダを選択

- 新規にフォルダを作成してその中に移動する場合は、≪フォルダ作成≫→フォルダ名を入力します。

RSSの更新を禁止したい　【更新禁止】

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」→「RSSフィード」→≪その他≫→「更新禁止」→RSSをチェック→≪選択≫

RSSの一覧表示にフォルダを作成したい　【フォルダ作成】

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」→「RSSフィード」→≪その他≫→「フォルダ作成」→フォルダ名を入力

RSSをメールで送信したい　【メール添付】

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」→「RSSフィード」→≪その他≫→「送信」→「メール添付」→RSSをチェック→≪選択≫→(➲P.4-4 S! メールを送信する ❷)

RSSをBluetooth®で送信したい　【Bluetooth】

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」→「RSSフィード」→≪その他≫→「送信」→「Bluetooth」→RSSをチェック→≪選択≫→(➲P.13-9 データを1件ずつ送信する❷)

RSSを赤外線通信で送信したい　【赤外線通信】

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」→「RSSフィード」→≪その他≫→「送信」→「赤外線通信」→RSSをチェック→≪選択≫(➲P.13-6)

RSSをICデータ通信で送信したい　【ICデータ通信】

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」→「RSSフィード」→≪その他≫→「送信」→「ICデータ通信」→RSSをチェック→≪選択≫(➲P.13-12)

RSSのフォルダ名を変更したい　【フォルダ名変更】

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」→「RSSフィード」→≪その他≫→「フォルダ名変更」→フォルダを選択→名前を入力

RSSをデータフォルダに保存したい　【保存】

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」→「RSSフィード」→≪その他≫→「保存」→「本体」/「メモリカード」→「はい」

- メモリカードを取り付けているときは、保存先に「メモリカード」も選択できます。

RSSの読込みをしたい　【読込み】

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」→「RSSフィード」→≪その他≫→「読込み」→ファイルを選択

■追加登録するとき

「追加登録」→「はい」/「いいえ」

■すべてのRSSを削除して登録するとき

「全て削除して登録」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫

- 登録後、更新をするかどうかの確認メッセージが表示されます。すぐに更新したい場合は「はい」をタップします。

RSSの詳細を確認したい　【詳細】

≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」/「ダイレクトブラウザ」→「RSSフィード」→≪その他≫→「詳細」→目的のRSSを選択

コミュニティーズ

コミュニティのホームページに接続したい

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「コミュニティーズ」→コミュニティを選択

アップロードした履歴を確認したい **[アップロード履歴]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「コミュニティーズ」→≪アップロード履歴≫

- 履歴を削除する場合は、アップロード履歴画面で≪履歴削除≫→「はい」をタップします。
- 失敗したアップロードを再開する場合は、アップロード履歴画面で≪アップロード再開≫→ログイン画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作→「OK」／「Web サイトへ」をタップします。

指定した日時にファイルをアップロードしたい **[アップロード予約]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「コミュニティーズ」→≪アップロード予約≫→コミュニティを選択→「ファイル追加」→ファイルをチェック→≪追加≫→予約日時欄をタップ→アップロード日を入力→アップロード時刻を入力→≪OK≫→タイトル欄をタップ→タイトルを入力→アルバム欄をタップ→ログイン画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作→アルバムを選択→説明欄をタップ→説明を入力→タグ欄をタップ→タグを入力→≪予約≫

- 入力できる項目はコミュニティによって異なります。
- ログインされていないコミュニティの場合、アップロードが失敗します。事前にコミュニティにログインしてください。

アップロード予約した内容を変更したい **[編集]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「コミュニティーズ」→≪アップロード予約≫→≪編集≫→編集操作→≪予約≫

アップロード予約をキャンセルしたい **[予約のキャンセル]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「コミュニティーズ」→≪アップロード予約≫→≪予約のキャンセル≫→「はい」

アップロード予約したファイルをすぐにアップロードしたい **[今すぐアップロード]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「コミュニティーズ」→≪アップロード予約≫→≪今すぐアップロード≫→ログイン画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作→「OK」／「Web サイトへ」

コミュニティを並べ替えたい **[並び替え]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「コミュニティーズ」→≪並び替え≫→確認メッセージが表示されたら「OK」→コミュニティをホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして移動先へドロップ→≪完了≫

テレビ

6

テレビについて

本機では、地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を視聴できます。
この章では、ワンセグの楽しみかたについて説明します。

チャンネル設定



ワンセグ放送を視聴できるようにチャンネルを設定します(➔P.6-4)。

テレビを見る



テレビを視聴できます(➔P.6-4)。

テレビの録画／再生／予約



番組表や日時を指定してテレビを録画／予約できます。録画したテレビは再生できます(➔P.6-9)。

データ放送を見る



番組に関連した情報などが入手できるデータ放送を視聴できます(➔P.6-6)。

番組表を利用する



ダウンロードした番組表を利用して、自分の見たい番組を簡単に探すことができます(➔P.6-5)。

TV リンク



TV リンクを使って番組に参加できます(➔P.6-6)。

地上デジタル放送とワンセグについて

ワンセグは地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービスです。
ワンセグとは、地上デジタル放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送の視聴を可能にした、携帯・移動体向けの地上デジタルテレビサービスです。
地上デジタル放送の 6MHz の帯域を 13 分割して送る日本独自の放送方式によって実現したサービスで、13 分割された 1 つの部分(セグメント)だけで放送されるため「ワンセグ」と呼ばれるようになりました。
ワンセグは 2006 年 4 月 1 日から三大広域圏(都市圏)と 13 の県の放送局で開始されているサービスです。受信料などについて詳しくは、下記のホームページなどを参照してください。

- 社団法人 デジタル放送推進協会 -
  http://www.dpa.or.jp/ (パソコン用)
  http://www.dpa.or.jp/1seg/k/ (携帯電話用)

テレビ利用時のご注意

テレビをご利用になる前に、次のことをご確認ください。

- 本機のテレビは日本国内の地上波デジタルテレビ放送の携帯・移動体通信向けサービス「ワンセグ」を利用できます。海外では放送方式や放送の周波数が異なるため利用できません。
- 自転車やバイク、自動車などの運転中はテレビを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられるため、交通事故の原因となります。[道路交通法により、運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となります（2004 年 11 月 1 日改正施行）]。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。踏切や横断歩道などでは特にご注意ください。
- テレビ視聴中に音声電話での通話やメールを受信すると、テレビの映像や音声に影響を与えることがあります。また、テレビ視聴中にほかの携帯電話を近づけると、テレビの映像や音声に影響を与えることがあります。
- 静かな場所や音を出せない場所では、イヤホンマイク（オプション品）の使用をおすすめします。

電波の受信状況

電波の受信状況が悪い次のような場所では、テレビが正しく利用できないことがあります。

- 放送局から遠い地域または放送局から極端に近い地域
- 山間部やビルの陰
- 移動中の電車や自動車の中
- 高圧線、ネオン、無線局の近くなど
- 線路や高速道路の近くなど
- 地下街、トンネルの中など
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電池残量

電池レベル表示が ■ のときは、テレビは起動できません。

- 視聴中に電池残量が不足すると、テレビは自動的に終了します。

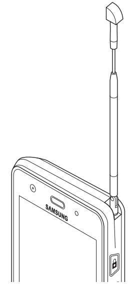
充電中の視聴

テレビは充電しながらでも視聴できます。

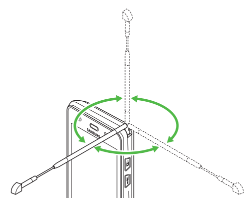
- 充電中に視聴するときは、ソフトバンクが指定した充電器を使用してください。
- 充電中に AC アダプタのコードをアンテナに近づけると、映像に影響を与えることがあります。
- テレビを利用しながら充電すると、充電が完了するまでに時間がかかります。

アンテナの取り扱い

- アンテナは 2 段式になっています。固定されるまで十分に引き出してください。



- 収納するときは、アンテナの下の方を持ってください。上の方を持って無理に押し込むと、破損の原因となります。先端が収納されるまで、完全に収納してください。
- アンテナをご使用になるときは、十分引き出してください。ただし、放送局が極端に近いときは、アンテナを縮めた方がテレビがきれいに映ることがあります。
- アンテナは折り曲げると 360° 回転します。受信感度に合わせて調整してください。



チャンネルを設定する(エリア設定)

本機には、あらかじめ各地域のチャンネル情報が登録されています。初めてお使いになるときは、地域を指定してエリアの設定をします。

1 ≪メニュー≫→「TV」→「TV 視聴」

2 確認画面が表示されたら「はい」

3 エリアを選択

4 都道府県を選択

5 ローカルエリアを選択

- チャンネルの検索を開始します。
- 開始されたチャンネルの検索を中止する場合は、「キャンセル」をタップします。

6 ≪次≫→名前を入力

テレビ視聴

チャンネル設定がされていれば、テレビを見ることはもちろん、番組表を利用したり、データ放送、テレビリンクを利用できます。

テレビを見る

1 ≪メニュー≫→「TV」→「TV 視聴」

2 チャンネル欄をタップ→チャンネルを選択

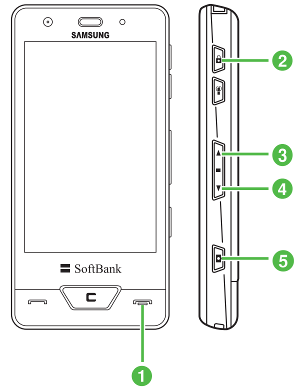
- 1 つずつ選択して変更する場合は、◀／▶をタップします。
- 画面を左右にスワイプしてもチャンネルを変更できます。
- テレビ画面で≪その他≫→「チャンネル設定」→「チャンネル切替」→チャンネルを選択でもチャンネルを変更できます。

3 テレビを終了する場合は [終話キー]→「はい」

- テレビ画面で≪その他≫→「TV 終了」をタップしても同じ操作ができます。

- テレビ視聴中に音量を調節するには、[音量上]／[音量下]を押します。

テレビで使用するボタン



番　号	機　能
1 [終話キー]	テレビの終了
2 [ロックキー]	タッチパネルとボタンのロック※
3 4 [音量上]／[音量下]	音量の調節
5 [カメラキー]	静止画の撮影
5 [カメラキー](1 秒以上)	録画／録画終了

※ 視聴中はテレビの視聴、音量の調節ができます。録画中は録画は続きますがテレビの視聴は中断されます。

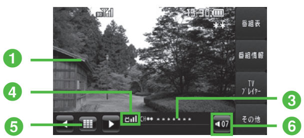
テレビ画面の見かた



縦画面／③～⑥を表示（字幕あり）



縦画面／データ放送を表示



横画面／③～⑥を表示



横画面／③～⑥を非表示

① テレビ映像
② 字幕
③ 放送局名／番組名
④ テレビ受信状態
⑤ チャンネル
- チャンネルが設定されていない場合は、が表示されます。

⑥ 音量
⑦ データ放送

- 縦画面／横画面を切り替えるには、本機を縦／横に持ちます。
- テレビ映像をタップまたは、、を除くいずれかのボタンを押すと、③～⑥が数秒間表示されます。
- データ放送は縦画面のみです。

番組表（G ガイドモバイル）を利用する

番組表（G ガイドモバイル）は、地上波アナログ、地上波デジタルの番組表を見ることができる便利なアプリです。
いつでもどこでも知りたいテレビ番組の番組情報をジャンルやキーワードから検索し、簡単に取得して録画や視聴の予約ができます。

1 ≪メニュー≫→「TV」→「番組表」

- テレビ画面で≪番組表≫をタップしても番組表を表示できます。
- 番組表を初めて起動したときは、「G ガイドモバイル」の初期設定画面が表示されます。初期設定を行うと、番組表が表示されます。

- 番組表で項目を選ぶには、、、、をタップします。をタップすると、選んだ項目を選択します。
- 番組表で、視聴したい番組を選んで≪TV起動≫をタップすると、テレビ画面が表示されます。また、をホールドすると、選んだ番組の詳細が表示されます。

データ放送を利用する

テレビでは、映像／音声に加えてデータ放送を利用できます。データ放送では、画面に表示される説明に従って操作することで、番組に関連した情報を入手したり、投票などで番組に参加するなど、さまざまな情報を利用できます。
データ放送の利用方法は、番組によって異なります。

注意

- データ放送の視聴には通信料はかかりません。ただし、データ放送で提供される双方向サービスを利用するときや、インターネットを利用したサービスを利用するときなどには、通信料がかかります。

1 テレビ視聴中にデータ放送エリアをタップ→▲／▼で項目を選んで「選択」

- データ放送、放送局サーバによっては、インターネットに接続するかどうかの確認画面が表示されます。データ放送を見る（放送で情報を受信する）ときは、通信料はかかりませんが、データ放送サイトなどでインターネットを利用したサービスを利用するときは、通信料がかかります。

TV リンクを利用する

TV リンクの登録操作は番組によって異なります。詳しくはデータ放送内の情報を確認してください。

TV リンクを登録する

1 データ放送を行っている番組で、「番組携帯サイトをテレビリンクに登録」などの項目を選択

- 項目名は表示するデータ放送によって異なります。

TV リンクを表示する

1 ≪メニュー≫→「TV」→「TV リンク」→ TV リンクを選択→「はい」

- テレビ画面で≪その他≫→「TV リンク」→ TV リンクを選択→「はい」でも TV リンクを表示できます。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.6-11

- 放送中の番組を画像で一覧表示してチャンネルを選択したい
- 視聴しているチャンネルの番組情報を確認／利用したい
- 字幕の表示を設定したい
- データ放送を全画面で見たい
- データ放送のトップページに戻りたい
- TV リンクを表示したい
- TV リンクを削除したい
- TV リンクの詳細を確認したい
- テレビの視聴中に Bluetooth® 対応のステレオヘッドフォンに切り替えたい
- 視聴中の番組を録画したい
- 視聴中の番組を静止画で撮りたい

設定

- 通信接続確認を設定する（☞P.14-19）
- 製造番号を自動的に通知するかどうか設定する（☞P.14-19）
- 放送局データを削除する（☞P.14-19）
- 横画面でディスプレイ最上段に各種お知らせのアイコンを表示するかどうかを設定する（☞P.14-19）
- 横画面で４：３の映像を拡大表示するかどうかを設定する（☞P.14-19）
- 縦画面で４：３の映像を拡大表示するかどうかを設定する（☞P.14-19）
- 画面の明るさを設定する（☞P.14-19）
- 番組に合わせた音質に設定する（☞P.14-19）
- 音声切り替えを設定する（☞P.14-20）
- 自動音量調整を設定する（☞P.14-20）
- 音声出力を設定する（☞P.14-20）
- テレビ視聴中の着信・アラームの動作を設定する（☞P.14-20）
- 設定時間でテレビが消えるようにする（☞P.14-20）

テレビ視聴中の着信

電話が着信すると



着信画面が表示されます。 を押すと電話を受けられます。
通話中は相手の電話番号が表示されます。
通話を終了するとテレビ画面に戻ります。
着信を拒否して電話を切りたい場合は、≪拒否≫をタップします。

メールを受信すると



ディスプレイ最上段に電話帳に登録されている相手の名前などが表示されます。
表示をタップするとメールを見られます。
 を押すとテレビ画面に戻ります。

- メールを確認しないで待受画面に戻ると、受信の通知画面に新着メールと未読メールの合計が表示されます。
- テレビ視聴中に音声電話で通話をしたりメールを受信すると、テレビの映像や音声に影響を与えることがあります。また、テレビ利用中に他の携帯電話を近づけると、テレビの映像や音声に影響を与えることがあります。

番組の録画／再生

- メモリカードに録画する際は、あらかじめ、本機でフォーマット（初期化）したメモリカードを取り付けておいてください（➔P.12-10）。
- 録画中は、絶対にメモリカードを取り外さないでください。録画したデータが消えたり、メモリカードが破損する原因となります。
- 本機／メモリカードの空き容量が少ないときは、録画できません。
- 録画中に電池残量が不足すると、録画は終了します。充電しながら録画することをおすすめします。
- 録画した番組は、コピー、転送、メール添付送信などを行うことはできません。
- 1 件あたり本体最大 240 分、メモリカード最大約 12 時間録画できます。ただし、12 時間の録画を行うには、約 2G バイトのメモリが必要です。
- データが何も保存されていない 256M バイトのメモリカードに録画できる時間の目安は、約 90 分です。

著作権保護について（番組録画時）
本機には、著作権保護のための暗号化技術が組み込まれており、データを記録する際に、メモリカードとの間でデータの暗号化／認証処理を行っています。
SD-Video 規格「ISDB-T mobile Video profile」に対応した機器以外では、この暗号化されたデータは再生できません。

注意

- お客様が録画したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 録画した内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 録画したデータを、別のメモリカードなど他のメディアにコピーすることはできません。

放送中の番組を録画する

放送中の番組を録画できます。

1 テレビ画面で［カメラ］（1秒以上）

- 録画が始まります。

2 録画を終了するには≪保存≫／［カメラ］（1 秒以上）

- データ放送があるときは、映像とデータ放送の両方が録画されます。映像だけ録画するように設定しておくこともできます（➔P.14-19）。
- 録画中に音量、画面サイズ、サウンド設定を変更しても、録画内容には反映されません。
- メモリカードに録画した場合は、TV プレイヤーフォルダに保存されます。

注意

- 録画中にメモリ残量や電池残量が不足したりすると、録画は終了します。このとき、終了するまでに録画していた番組は保存されます。
- 音声電話の着信があったときは、録画は継続されます。TV コールの着信があったときは、録画を継続するかどうかの確認メッセージが表示されます。
- 動画を着信音に設定しているとき、テレビ録画中に着信があると、お買い上げ時の着信音が鳴ることがあります。

放送中の番組を静止画として保存する

放送中の番組を静止画で撮れます。

注意

- 保存した静止画をコピー、編集、移動することはできません。
- メモリカードには保存できません。
- 字幕は静止画で保存されません。

1 テレビ画面で ［カメラ］

録画中の番組の静止画も保存できます。

録画した番組を再生する

1 ≪メニュー≫→「TV」→「TV プレイヤー」

- テレビ画面で≪TV プレイヤー≫をタップしても TV プレイヤーを表示できます。

2 ファイルを選択

- メモリカードに録画されたファイルを表示するには、[アイコン] をタップします。
- 前回の再生時に途中で停止していたときは、続きから再生されます。
- [一時停止] で一時停止、[再生] で再生します。
- [巻き戻し] ／ [早送り] で巻き戻し／早送りができます。1 回タップすると「× 2」、2 回タップすると「× 10」になります。
- 早送り／巻き戻しを解除するときは、[再生] をタップします。
- 停止するときは≪停止≫をタップします。

- 録画したファイルの詳細を確認するには、操作 1 のあと、≪詳細≫→ファイルを選択します。
- ファイル名を変更するには、操作 1 のあと、≪ファイル名変更≫→ファイルを選択→ファイル名を入力します。
- 録画したファイルを削除するには、操作 1 のあと、≪削除≫→ファイルをチェック→≪削除≫→「はい」を選択します。

保存した静止画を表示する

1 ≪メニュー≫→「TV」→「TV イメージ」

2 静止画を選択

- 保存したファイルの詳細を確認するには、操作 1 のあと、≪詳細≫→ファイルを選択します。
- ファイル名を変更するには、操作 1 のあと、≪ファイル名変更≫→ファイルを選択→ファイル名を入力します。
- 撮ったファイルを削除するには、操作 1 のあと、≪削除≫→ファイルをチェック→≪削除≫→「はい」を選択します。

注意

- 保存した静止画はデータフォルダから表示することはできません。

使いこなしチェック!

設定

- データ放送の録画内容を設定する（☞P.14-19）
- データ放送を保存するときの保存先を設定する（☞P.14-19）

録画／視聴の予約

最大 5 件まで、録画／視聴予約を登録できます。ただし、録画／視聴予約の「日付」で「1 回のみ」を選択したときは、1 週間より先の番組の録画／視聴予約はできません。また、1 件あたり本体最大 240 分、メモリカード最大約 12 時間録画できます。ただし、12 時間の録画を行うには、約 2G バイト以上のメモリが必要です。

録画予約時のご注意

録画が開始される前に次のことを確認しておいてください。

- 他の機能が終了していること
- アンテナを調整し、テレビが良好に受信できるようにすること
- 電池残量が不足していないこと（充電しながら録画することをおすすめします）
- メモリ残量が不足していないこと

録画の保存先について

- 録画の保存先がメモリカードに設定されていて、メモリカードが取り付けられていない場合は、本機に録画されます。
- 録画開始時に保存先のメモリが不足しているときは、保存先を切り替えて録画されます。

録画開始／終了時刻について
デジタルTVでは、実際の番組開始時刻よりも、少し遅れて番組が受信されます。そのため、予約した番組が始まる少し前から録画が始まることがあります。
録画終了時刻は、番組の最後が切れないよう、設定した時刻よりも数秒間遅くなります。

視聴予約時のご注意
視聴が開始される前に次のことを確認しておいてください。
- 誤動作防止が解除されていること
- 「パネル消灯時自動ロック」が「Off」に設定されていること

番組表から予約したときについて
番組表を利用して、選択した番組を録画／視聴予約することができます（➔P.6-5）。

注意

- 誤動作防止が設定されていると、視聴予約した時間になってもテレビが起動されません。ただし、録画は開始されます。

番組表から予約する

1. **≪メニュー≫→「TV」→「録画／視聴予約」**
2. **≪新規予約≫→「番組表から」**
   - 以降の操作について詳しくは番組表のヘルプを参照してください。

日付やチャンネルを指定して予約する

1. **≪メニュー≫→「TV」→「録画／視聴予約」**
2. **≪新規予約≫→「手動設定」**
3. **「録画」の「On」／「Off」**
   - 録画する場合は「On」、視聴のみの場合は「Off」を選択します。
4. **「予約日」→「1回のみ」（→日付欄をタップ→日付を入力）／「毎日」／「曜日指定」**
   - 「曜日指定」を選択した場合は、さらに予約する曜日を選択します。
5. **「開始時間」→開始時間を入力**
6. **「終了時間」→終了時間を入力**
7. **「チャンネル」→チャンネルを選択**
   - チャンネル番号を入力するときは、≪手動≫をタップします。
8. **「番組名」→番組名を入力**
9. **≪保存≫**

- 録画／視聴予約の時刻が近づく（アラーム通知時間になる）と、予約時刻が近づいていることを、画面表示とアラームでお知らせします。
  テレビ視聴以外の機能が起動しているときは、使用中の機能を終了してください。待受画面に戻らないと予約内容が実行されません。

予約内容を確認する

1. **≪メニュー≫→「TV」→「録画／視聴予約」**
2. **「予約」／「結果」→予約内容を選択**
   - 予約時刻前の予約は「予約」、予約時刻を過ぎた予約は「結果」に表示されます。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.6-13

- 予約内容を編集したい
- 予約内容を削除したい
- メモリ残量を確認したい

設定

- 予約通知のアラームを設定する（☞P.14-18）
- 予約通知のアラーム音を設定する（☞P.14-18）
- 予約通知の音量を設定する（☞P.14-18）
- 予約時間にバイブレータでお知らせする（☞P.14-18）
- 予約時間にライトでお知らせする（☞P.14-18）
- アラームの通知時間を設定する（☞P.14-19）
- アラームの鳴動時間を設定する（☞P.14-19）
- マナーモード時のアラーム音／バイブレータを設定する（☞P.14-19）
- 録画の保存先を設定する（☞P.14-20）

便利な機能

テレビ視聴

放送中の番組を画像で一覧表示してチャンネルを選択したい　【チャンネルプレビュー】

テレビ画面で≪その他≫→「チャンネルプレビュー」→チャンネルを選択

エリアの設定を編集／設定したい

テレビ画面で≪その他≫→「チャンネル設定」→「エリア切替」

■エリアを変更するとき

エリアを選択

■新しいエリアを登録するとき

未設定のエリアを選択→「はい」→エリアを選択→都道府県を選択→ローカルエリアを選択→≪次≫→名前を入力

- エリアは 10 件まで登録できます。

■エリア内のチャンネル情報を更新するとき

≪チャンネル更新≫→「全更新」／「追加更新」→「追加更新」を選択した場合はエリアを選択

- 「全更新」：登録されているチャンネルを消去して更新します。
- 「追加更新」：登録されているチャンネルは変更されずに、受信したチャンネルを追加します。チャンネル番号が重複しているときは、登録済みのチャンネルに上書きされます。

■エリア名を変更するとき

≪エリア名変更≫→エリアを選択→名前を入力

■エリアを削除するとき

≪削除≫→エリアを選択→「はい」

■エリア内のチャンネル情報をリセットするとき

≪その他≫→「設定リセット」→「はい」

■エリアの詳細情報を確認するとき

≪その他≫→「詳細」→エリアを選択

チャンネルの設定を編集／設定したい

テレビ画面で≪その他≫→「チャンネル設定」→「チャンネル切替」

■チャンネル情報を更新するとき

≪チャンネル更新≫→「全更新」／「追加更新」→必要に応じて「はい」

■チャンネル番号を変更するとき

≪移動≫→「OK」→チャンネルをホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして移動先へドロップ→≪OK≫

■チャンネル情報を削除するとき

≪削除≫→チャンネルをチェック→≪削除≫→「はい」

■チャンネル情報の詳細を確認するとき

≪詳細≫→チャンネルを選択

チャンネル情報を保存したい

テレビ画面で≪その他≫→「チャンネル設定」→「チャンネル保存」→チャンネルを選択→「はい」

チャンネルの選択方法を設定したい

テレビ画面で≪その他≫→「チャンネル設定」→「チャンネル選択設定」→項目を選択

視聴しているチャンネルの番組情報を確認／利用したい **[番組情報]**

テレビ画面で≪番組情報≫

■番組の詳細を確認するとき

番組を選択

■録画予約するとき

≪録画予約≫→番組を選択

- 放送中の番組を選択した場合は、すぐに録画が開始されます。

■視聴予約するとき

≪視聴予約≫→番組を選択

■予約一覧を表示するとき

≪予約一覧≫

■メモリ残量を確認するとき

≪メモリ残量≫→「本体メモリ」／「メモリカード」

字幕の表示を設定したい **[字幕表示]／[字幕非表示]**

テレビ画面で≪その他≫→「字幕表示」／「字幕非表示」

- 字幕なしの番組のときは字幕表示の設定にかかわらず、字幕は表示されません。
- 字幕付きの番組でも、字幕が表示されていないときは、字幕エリアだけが表示されます。

データ放送を全画面で見たい **[データ放送全画面表示]**

テレビ画面で≪その他≫→「データ放送全画面表示」

- テレビ映像を選択するには、≪TV≫をタップします。

データ放送のトップページに戻りたい **[データ放送トップに戻る]**

テレビ画面で≪その他≫→「データ放送トップに戻る」

TV リンクを表示したい **[TV リンク]**

テレビ画面で≪その他≫→「TV リンク」→ TV リンクを選択→「はい」

- ネットワークに接続します。

TV リンクを削除したい **[削除]**

テレビ画面で≪その他≫→「TV リンク」→≪削除≫→ TV リンクをチェック→≪削除≫→「はい」

- ≪メニュー≫→「TV」→「TV リンク」→≪削除≫→ TV リンクをチェック→≪削除≫→「はい」を選択しても同じ操作ができます。

TV リンクの詳細を確認したい **[詳細]**

テレビ画面で≪その他≫→「TV リンク」→≪詳細≫→ TV リンクを選択

- ≪メニュー≫→「TV」→「TV リンク」→≪詳細≫→ TV リンクを選択しても同じ操作ができます。

テレビの視聴中に Bluetooth® 対応のステレオヘッドフォンに切り替えたい **[ヘッドフォンに接続]／[本体で聴く]**

テレビ画面で≪その他≫→「ヘッドフォンに接続」→接続先のデバイスをタップ

- 「ヘッドフォンに接続」に設定すると、本機での音量調節はできません。AV ヘッドフォン側で調節してください。
- ヘッドフォン側の音量設定によって音が大きく聞こえる場合がありますので、ご注意ください。
- 著作権保護規格「SCMS-T」対応の Bluetooth® ステレオヘッドフォンのみご利用可能です。
- モノラルヘッドフォンでは再生できません。
- 接続先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録します。
- テレビの視聴中に音声出力を本機に切り替えるには、≪その他≫→「本体で聴く」を選択します。

データ放送を設定したい

テレビ画面で≪その他≫→「設定」→「データ放送」

■録画内容を設定するとき

「録画設定」→項目を選択

■ 保存先を設定するとき

「画像保存先設定」→項目を選択

■ 通信接続確認を設定するとき

「通信接続確認」→項目を選択

■ 製造番号通知を設定するとき

「製造番号通知」の「On」/「Off」

■ 放送局メモリを削除するとき

「放送局メモリ削除」→項目の🗑→「はい」

- 全削除する場合は、≪全削除≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」を選択します。

画面を設定したい

テレビ画面で≪その他≫→「設定」→「画面設定」

■ ピクトの表示設定をするとき

「ピクト表示設定」の「On」/「Off」

■ 横画面の表示設定をするとき

「横画面表示設定」→項目を選択

■ 縦画面の表示設定をするとき

「縦画面表示設定」→項目を選択

■ 画面の明るさを設定するとき

画面明るさ設定欄で明るさを調節

- バックライトの明るさが「手動」に設定されているときのみ、本設定が反映されます。

音声を設定したい

テレビ画面で≪その他≫→「設定」→「サウンド設定」

■ 音質を設定するとき

「サウンドモード設定」→項目を選択

■ 言語を設定するとき

「音声言語設定」→項目を選択

■ 自動音量調整を設定するとき

「自動音量調整」の「On」/「Off」

録画の保存先を設定したい

テレビ画面で≪その他≫→「設定」→「録画保存先設定」→項目を選択

テレビ視聴中の優先動作を設定したい

テレビ画面で≪その他≫→「設定」→「着信時優先動作」→項目を選択→動作を選択

自動でテレビを終了するようにしたい

テレビ画面で≪その他≫→「設定」→「オートオフ時間設定」→項目を選択

視聴中の番組を録画したい 【録画開始】

テレビ画面で≪その他≫→「録画開始」→≪保存≫

- 録画中はテレビ画面で≪その他≫→「録画停止」→「はい」を選択しても、録画を終了できます。

視聴中の番組を静止画で撮りたい 【画面撮影】

テレビ画面で≪その他≫→「画面撮影」

録画/視聴の予約

予約時間お知らせを設定したい

≪メニュー≫→「TV」→「設定」→「予約時間お知らせ」

■ アラームを設定するとき

アラームの「On」/「Off」

■ アラーム音を設定するとき

「アラーム音」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択

■ 音量を設定するとき

音量欄で音量を調節

■ バイブレータを設定するとき

「バイブ」→項目を選択

■ ライトを設定するとき

「ライト」の「On」/「Off」

■ 通知時間を設定するとき

「アラーム通知時間」→項目を選択

■ 鳴動時間を設定するとき

「アラーム鳴動時間」→項目を選択

■ マナーモード時のアラームを設定するとき

「マナーモード時設定」→「アラーム音」/「バイブ」の「On」/「Off」

- テレビ画面で≪その他≫→「設定」→「予約時間お知らせ」をタップしても同じ操作ができます。

予約内容を編集したい **[編集]**

≪メニュー≫→「TV」→「録画／視聴予約」→≪編集≫→予約を選択→(➔P.6-10 日付やチャンネルを指定して予約する ❸)→≪保存≫

予約内容を削除したい **[削除]**

≪メニュー≫→「TV」→「録画／視聴予約」→≪削除≫→予約をチェック→≪削除≫→「はい」

メモリ残量を確認したい **[メモリ残量]**

≪メニュー≫→「TV」→「録画／視聴予約」→≪メモリ残量≫→「本体メモリ」／「メモリカード」

カメラ／静止画編集

7

カメラ／静止画編集について

本機では、カメラを使って静止画や動画を撮影できます。また、静止画の加工や、Bluetooth®、USB 経由で静止画をプリントすることもできます。この章では、静止画や動画の撮影方法や静止画の編集方法について説明します。

静止画／動画の撮影

本機では、カメラを使って静止画や動画を撮影できます。
動画の撮影では、1 回で 2 時間まで撮影できます(➲P.7-10)。



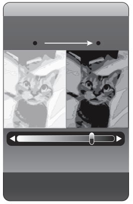
様々な撮影方法

静止画の撮影では、シーンに合わせた撮影、連写機能での撮影などいろいろな撮影方法があります(➲P.7-3)。



画像の加工

本機では、撮影した静止画などの画像を加工できます。
画像サイズを変更(静止画加工)することができます(➲P.7-13)。



Flash® を作成

データフォルダに保存されている静止画を利用して、Flash® 画像を作成します(➲P.7-12)。



注意

- カメラのレンズ部に指紋や油脂が付くと、ピントが合わなくなります。柔らかい布でレンズ部をきれいにしてください。
- カメラ利用時に、本機を静電気が発生する装置に近づけないでください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常に明るく見える画素や暗く見える画素もありますのでご了承ください。
- 本機を暖かい場所に長時間置いたあとで撮影したり画像を保存したりした場合は、画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間当たると、画像が変色することがあります。
- 電池の残量が少ないと、カメラが起動しないことがあります。

静止画撮影

静止画撮影では、用途に合わせて撮影モードを設定できます。
撮影モードは、1 枚ずつ撮影するときは「通常撮影」、連写するときは「連写」または「フォトコンビ」などの撮影モードがあります。
撮影した静止画は「ピクチャー」フォルダに保存されます。メモリカードを取り付けているときは、「デジタルカメラ」フォルダにも保存できます。

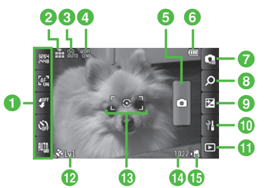
注意

ライトを目に近づけて使用しないでください。視力低下などの傷害を起こす原因となります。

静止画ビューファインダー（撮影画面）の見かた

本機を横に持つと横向き表示になります。縦に持つと縦向き表示になります。

- 撮影中（連写／フォトコンビ／動画撮影時など）には、縦／横表示は切り替わりません。
- 本書では、横向き撮影で説明を記載しています。



静止画のビューファインダー

❶	撮影モード選択
	：スマートオート※1
	：風景※1
	：スポーツ※1
	：夜景※1
	：室内※1
	：ビーチ／スノー※1
	：夜明け※1
	：文字※1
	：ナチュラル※2
	：ドラマチック※2
	：枚数（6 枚）※3
	：枚数（9 枚）※3
	：スピード（速い）※3
	：スピード（普通）※3
	：スピード（遅い）※3
	：スピード（マニュアル）※3

	撮影サイズ（向きによって数値が入れ換わります） ：8M（3264 × 2448）※4 ：ワイド 6M（3264 × 1960）※4 ：5M（2560 × 1920）※4 ：ワイド 4M（2560 × 1536）※4 ：2M（1600 × 1200）※4 ：壁紙（800 × 480） ：0.3M（640 × 480） ：メール（320 × 240）※4
	フォーカス ：AF※5 ：マクロ※5
	ライト ：オート ：ライト On ：ライト Off
	タイマー ：Off※6　：3 秒※6 ：5 秒※6　：10 秒※6
	ホワイトバランス ：オート※5　：晴天※5 ：白熱灯※5　：蛍光灯※5 ：曇り※5

❷	画質設定 ：スーパーファイン ：ファイン ：ノーマル
❸	ISO ：自動　：100 ：200　：400 ：800
❹	ワイドダイナミックレンジ／手振れ補正※7 ：ワイドダイナミックレンジOn ：手振れ補正On 表示なし： ワイドダイナミックレンジOff･手振れ補正Off
❺	シャッター
❻	電池残量

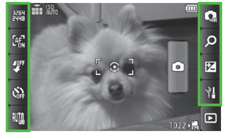
❼	カメラモード切替 ：通常撮影 ：シーン撮影 ：人物撮影 ：スマイル撮影 ：連写 ：フォトコンビ ：パノラマ ：ビデオ ：自分撮りカメラ ：自分撮りビデオ
❽	ズーム
❾	明るさ
❿	設定
⓫	クイック再生
⓬	位置情報の精度レベル
⓭	フォーカスフレーム ：多分割測光 ：中央部重点測光 ：スポット測光
⓮	撮影可能残数
⓯	保存先設定 ：本体、毎回確認 ：メモリカード優先、デジタルカメラ

※1 撮影モードが「シーン撮影」時のみ
※2 撮影モードが「人物撮影」／「スマイル撮影」時のみ
※3 撮影モードが「連写」時のみ
※4 撮影モードが「通常撮影」／「シーン撮影」／「人物撮影」／「スマイル撮影」時のみ
※5 撮影モードが「通常撮影」／「連写」／「フォトコンビ」／「パノラマ」時のみ
※6 撮影モードが「通常撮影」／「シーン撮影」／「人物撮影」／「フォトコンビ」／「パノラマ」時のみ
※7 ワイドダイナミックレンジと手振れ補正は同時に利用することはできません。

- ビューファインダー上に映される画像をタップすると、アイコンや設定内容などを表示／非表示します。
- 自分撮りカメラ撮影では、フォーカスは固定フォーカスです。

撮影モード	特　長
通常撮影	メールに添付したり待受画面の背景にしたり、携帯電話で利用するのに適したサイズの静止画を撮影できます。
シーン撮影	夜景、風景など撮影対象に適した静止画を撮影できます。
人物撮影	人物などの撮影に適した撮影方法です。
スマイル撮影	顔を認識して、笑顔になったときに自動で撮影できます。
連写	6、9 枚の静止画を自動で連続撮影できます。
フォトコンビ	手動で連続撮影できます。フレームを選んで撮影すると、連続撮影したすべての静止画が 1 枚の静止画として配置されます。
パノラマ	風景などをパノラマ形式で撮影できます。パノラマ撮影時に最大 6 枚まで撮影された画像を、自動的に 1 枚のパノラマ画像に生成します。

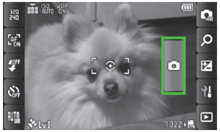
静止画撮影の流れ



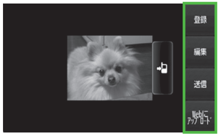
ビューファインダー両端のアイコン表示部をタップ



撮影方法の設定



撮影ボタンをタップ

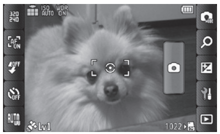


自動保存設定（➲P.14-21）に応じて、自動保存、または保存確認画面で手動保存

- 静止画撮影では、明るさやサイズを設定できます(➲P.7-21)。
- 静止画撮影後は、撮影したファイルをメール添付(➲P.7-20)することもできます。
- 撮影した静止画は「ピクチャー」フォルダに保存されます。メモリカードを取り付けているときは、「デジタルカメラ」フォルダにも保存できます。
- メモリカードを取り付けて「デジタルカメラ」フォルダを保存先に設定しているとき、「メール」サイズの画像は自動的に本機の「ピクチャー」フォルダに保存されます。

通常撮影する

1. ≪メニュー≫→「カメラ」→「カメラ」
   - ≪メニュー≫→「カメラ」→「カメラ」でも起動できます。
   - 必要に応じて撮影前に設定を行います（➲P.7-21）。
2. 被写体をビューファインダーに表示
   - ／を押すと拡大／縮小できます。



3. ／

シーンに合わせて撮影する

1. ≪メニュー≫→「カメラ」→「カメラ」
2. →「シーン撮影」
3. →シーンを選択
   - 必要に応じて撮影前に設定を行います（➲P.7-21）。
   - シーン撮影では、マクロ／手振れ補正／ISO ／測光／ワイドダイナミックレンジ／コントラスト／彩度／シャープネス／撮影効果／明るさ調整は使用できません。
   - メニューを閉じるには、メニュー項目以外をタップします。
4. 被写体をビューファインダーに表示
   - ／を押すと拡大／縮小できます。
5. ／

人物撮影で撮影する

1. ≪メニュー≫→「カメラ」→「カメラ」
2. →「人物撮影」
3. →タイプを選択
   - 必要に応じて撮影前に設定を行います（➲P.7-21）。
   - 人物撮影では、マクロ／手振れ補正／ISO ／測光／ワイドダイナミックレンジ／コントラスト／彩度／シャープネス／撮影効果は使用できません。
   - メニューを閉じるには、メニュー項目以外をタップします。
4. 被写体をビューファインダーに表示
   - ／を押すと拡大／縮小できます。
5. ／

スマイル撮影で撮影する

1. ≪メニュー≫→「カメラ」→「カメラ」
2. →「スマイル撮影」
3. →タイプを選択
   - 必要に応じて撮影前に設定を行います（➲P.7-20）。
   - スマイル撮影では、マクロ／タイマー／手振れ補正／ISO／測光／ワイドダイナミックレンジ／コントラスト／彩度／シャープネス／撮影効果は使用できません。
   - メニューを閉じるには、メニュー項目以外をタップします。
4. 被写体をビューファインダーに表示
   - ／ を押すと拡大／縮小できます。
5. ／
   - 笑顔になると自動的に撮影されます。
   - 自動的に保存されます。
   - 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます（➲P.14-21）。

連写機能で撮影する

1. ≪メニュー≫→「カメラ」→「カメラ」
2. →「連写」
3. →「連写枚数」→連写枚数を選択
4. 「連写スピード」→「速い」／「普通」／「遅い」／「マニュアル」
   - 必要に応じて撮影前に設定を行います（➲P.7-20）。
   - 連写では、手振れ補正／ワイドダイナミックレンジ／顔リンク表示は使用できません。
   - メニューを閉じるには、メニュー項目以外をタップします。
5. 被写体をビューファインダーに表示
   - ／ を押すと拡大／縮小できます。
6. ／
   - 連写枚数分撮影が終了すると、自動的に保存されます。
   - 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます（➲P.14-21）。
   - 連写スピードで「マニュアル」を選択した場合は、操作 6 を繰り返します。
   - をタップすると、撮影を終了して保存できます。撮影をやり直す場合は、 または を押します。

- 自動保存設定を「Off」に設定した場合は、撮影後、連続撮影した静止画がすべて表示され、必要な静止画を選んで保存できます。手順 6 のあと、保存する静止画をチェックして≪保存≫をタップします。
- 「フォーカス」が「AF」に設定されている場合は を半押しする／ を押すとピントが合います。
- ピントが合ったときは緑色、合わなかったときは茶色の枠が表示されます。
- 自動的に保存されます。
- 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます（➲P.14-21）。

分割撮影する（フォトコンビ）

1. ≪メニュー≫→「カメラ」→「カメラ」
2. →「フォトコンビ」
3. **スタイルを選択**
   - スタイルを変更する場合はビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ→「スタイル」→スタイルを選択します。
   - 必要に応じて撮影前に設定を行います（➲P.7-20）。
   - フォトコンビでは、手振れ補正／ワイドダイナミックレンジ／顔リンク表示は使用できません。
   - メニューを閉じるには、メニュー項目以外をタップします。
4. **被写体をビューファインダーに表示→選んだフレームに合わせて ／**
   - ／ を押すと拡大／縮小できます。
5. **操作 4 を繰り返して被写体を撮影**
   - 撮影をやり直す場合は、 または を押します。
   - 枚数分撮影が終了すると、自動的に保存されます。
   - 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます（➲P.14-21）。

パノラマ撮影をする

1. ≪メニュー≫→「カメラ」→「カメラ」
2. →「パノラマ」
   - パノラマ撮影では画面が横向きになります。
   - 必要に応じて撮影前に設定を行います（➲P.7-20）。
   - パノラマ撮影では、手振れ補正／ワイドダイナミックレンジ／顔リンク表示は使用できません。
   - メニューを閉じるには、メニュー項目以外をタップします。
3. **被写体をビューファインダーに表示**
   - ／ を押すと拡大／縮小できます。
4. **／**
5. **撮りたい方向（上下または左右）に本機を動かす→小さい白枠を大きい黒枠の中に合わせると自動的に撮影**
6. **操作 5 を繰り返して範囲を撮影**
   - 撮影途中でパノラマ画像を生成する場合は、／ を押します。
   - 撮影をやり直す場合は、 または を押します。
   - 6 枚まで撮影すると、自動的に撮影が終了します。
   - 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます（➲P.14-21）。
   - 自動的にパノラマ画像が生成、保存されます。パノラマ撮影時の撮影枚数により、生成に時間がかかることがあります。

- パノラマ撮影中は、本機をゆっくり動かして撮影してください。
- パノラマ撮影は、屋外の風景を撮影するのに適した形式です。被写体との撮影距離を 10m 以上とられることをおすすめします。被写体との距離が近すぎると、パノラマ画像が生成できないことがあります。
- 暗い場所や、濃淡のない背景を撮影すると、パノラマ画像が生成できないことがあります。

サブカメラで撮影する（自分撮りカメラ）

自分を簡単に撮影できます。

1 **≪メニュー≫→「カメラ」→「自分撮りカメラ」**

- 必要に応じて撮影前に設定を行います（➲P.7-20）。
- 自分撮りカメラ撮影では、オートフォーカス／ライト／手振れ補正／ISO ／測光／ワイドダイナミックレンジ／コントラスト／彩度／シャープネスは使用できません。

2 **被写体をビューファインダーに表示**

- 拡大／縮小はできません。
- フォーカスは固定です。

3 **［カメラ］／［カメラ］**

- 自動的に保存されます。
- 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます（➲P.14-21）。

- 自分撮りカメラ撮影からアウトカメラを使用した他の撮影モードに直接切り替えることはできません。
- 自分撮りビデオ撮影（動画）に変更するには、［MODE］→「自分撮りビデオ」をタップします。

撮影した静止画を見る（クイック再生）

撮影して保存した静止画を撮影画面から確認することができます。

1 **≪メニュー≫→「カメラ」→「カメラ」→［▷］**

2 **◀／▶で画像を確認**

- メモリカードを取り付けているときのみ、「メモリカード」／「デジタルカメラ」の画像を確認できます。
- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください（➲P.14-21）。
- 撮影した静止画は、データフォルダから確認することもできます（➲P.12-4）。

使いこなしチェック！

便利 （☞P.7-21）

- 撮影した静止画／動画を送信したい
- 撮影した静止画を各種の画面に設定したい
- 撮影した静止画を編集したい
- クイック再生で表示した静止画を編集／設定／送信したい
- 静止画のクイック再生をスライドショーで再生したい
- クイック再生を終了したい

設定

- 手振れ補正を設定する（☞P.14-21）
- 自動保存を設定する（☞P.14-21）
- コントラストを設定する（☞P.14-20）
- 彩度を設定する（☞P.14-20）
- シャープネスを設定する（☞P.14-20）
- 位置情報自動付加を設定する（☞P.14-21）
- 画質を設定する（☞P.14-21）
- ISO を設定する（☞P.14-21）
- 測光モードを設定する（☞P.14-21）
- ワイドダイナミックレンジを設定する（☞P.14-21）
- 保存先を設定する（☞P.14-22）
- グリッド線の表示を設定する（☞P.14-21）
- 顔リンク表示を設定する（☞P.14-22）
- シャッター音を設定する（☞P.14-21）
- タイマー音を設定する（☞P.14-21）

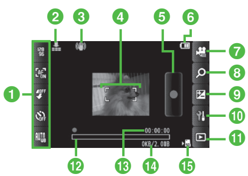
動画撮影

手軽に動画を撮影できます。撮影した動画は、3GP 形式でデータフォルダの「ムービー」フォルダに保存されます。メールに添付／挿入する動画を撮影する場合は撮影サイズを「S! メール」に設定してください(➔P.7-10)。

注意

ライトを目に近づけて使用しないでください。
視力低下などの傷害を起こす原因となります。

動画ビューファインダー（撮影画面）の見かた



動画のビューファインダー

❶	撮影サイズ ：VGA(640 × 480)※1 ：QVGA(320 × 240)※1 ：QCIF(176 × 144) ：SQCIF(128 × 96) ：S! メール(176 × 144) ：S! メール(128 × 96)
	フォーカス ：AF ：マクロ
	ライト ：オート ：ライト On ：ライト Off
	タイマー ：Off　：3 秒 ：5 秒　：10 秒
	ホワイトバランス ：オート　：晴天 ：白熱灯　：蛍光灯 ：曇り

❷	画質設定 ：スーパーファイン ：ファイン ：ノーマル
❸	手振れ補正 ：手振れ補正 On 表示なし：手振れ補正 Off
❹	フォーカスフレーム
❺	シャッター
❻	電池残量
❼	カメラモード切替 ：通常撮影 ：シーン撮影 ：人物撮影 ：スマイル撮影 ：連写 ：フォトコンビ ：パノラマ ：ビデオ ：自分撮りカメラ ：自分撮りビデオ
❽	ズーム
❾	明るさ
❿	設定

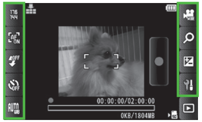
⑪	クイック再生
⑫	プログレスバー
⑬	撮影経過時間／撮影可能時間 •撮影サイズが「S! メール」の場合は、撮影経過時間のみ表示されます。
⑭	撮影データの容量／撮影開始時のメモリ残量 •撮影サイズが「S! メール」の場合は、撮影データの容量／撮影可能容量が表示されます。
⑮	保存先設定 SD：メモリカード優先 ：本体

※１ 横向き表示のみ

•ビューファインダー上に映される画像をタップすると、アイコンや設定内容などを表示／非表示できます。
•撮影サイズが大きい場合や、メモリ残量が少ない場合、撮影可能時間が経過する前に録画が終了します。

撮影モード	特　長
ビデオ	メールに添付する動画や本機に保存して楽しむ動画を撮影できます。

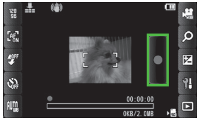
動画撮影の流れ



ビューファインダー両端のアイコン表示部をタップ



撮影方法を設定



録画ボタンをタップ



自動保存設定（➔P.14-22）に応じて、自動保存、または保存確認画面で手動保存

• 動画撮影では、明るさやサイズを設定できます（➔P.7-21）。
• 動画撮影後は、撮影したファイルをメール添付（➔P.7-20）することもできます。

動画を撮影する

1 回の動画撮影について、最大 2 時間まで撮影できます。

1 ≪メニュー≫→「カメラ」→「ビデオカメラ」

- 必要に応じて撮影前に設定を行います(➲P.7-20)。
- 動画撮影では、ワイドダイナミックレンジは使用できません。

2 被写体をビューファインダーに表示

- [↑]／[↓]を押すと拡大／縮小できます。

3 [カメラ]／[●]

- 撮影中に一時停止する場合は[II]をタップします。撮影を再開する場合は[●]をタップします。

4 [カメラ]／[■]

- 「フォーカス」が「AF」に設定されている場合は[カメラ]を半押しする／[━]を押すとピントが合います。
- ピントが合ったときは緑色、合わなかったときは茶色の枠が表示されます。
- 撮影が終了し、自動的に保存されます。撮影時間が経過した場合は、自動的に撮影が終了します。
- 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます(➲P.14-22)。

サブカメラで撮影する(自分撮りビデオ)

自分を簡単に撮影できます。

1 ≪メニュー≫→「カメラ」→「自分撮りビデオ」

- 必要に応じて撮影前に設定を行います(➲P.7-19)。
- 自分撮りビデオ撮影では、オートフォーカス／ライト／手振れ補正／コントラスト／彩度／シャープネスは使用できません。

2 撮影したい被写体をビューファインダーに表示

- 拡大／縮小はできません。
- フォーカスは固定です。

3 [カメラ]／[●]

- 自動的に保存されます。
- 「自動保存設定」で、手動保存に変更できます(➲P.14-22)。

> - 自分撮りビデオ撮影からアウトカメラを使用した他の撮影モードに直接切り替えることはできません。
> - 自分撮りカメラ撮影(静止画)に変更するには、[MODE]→「自分撮りカメラ」をタップします。

撮影した動画を見る(クイック再生)

撮影して保存した動画を撮影画面から確認することができます。

1 ≪メニュー≫→「カメラ」→「ビデオカメラ」→[▷]

2 ◀／▶で動画を選択→[▶]

- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください(➲P.14-22)。
- 撮影した動画は、データフォルダから確認することもできます(➲P.12-4)。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.7-21

- 撮影した静止画／動画を送信したい
- 撮影した動画を各種の着信音に設定したい

設定

- 手振れ補正を設定する(☞P.14-21)
- コントラストを設定する(☞P.14-20)
- 彩度を設定する(☞P.14-20)
- シャープネスを設定する(☞P.14-20)
- 画質を設定する(☞P.14-22)
- 自動保存を設定する(☞P.14-21)
- 保存先を設定する(☞P.14-22)
- グリッド線の表示を設定する(☞P.14-21)
- シャッター音を設定する(☞P.14-21)
- タイマー音を設定する(☞P.14-21)

静止画加工

データフォルダに保存された静止画を編集します。画像の明るさ、サイズ、効果などを設定することができます。

1 ≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択

2 ファイルを選択

- 確認メッセージが表示されたときは、「OK」を選択します。

3 ≪編集≫→「画像編集」

4 画像の編集操作

■ 画像にエフェクトを設定するとき
≪効果≫→「フィルター」／「スタイル」／「ワープ」／「フィンガーワープ」→エフェクトを選択／画像をドラッグ→≪完了≫

- 選択したエフェクトによっては、効果を調節できます。

■ 画像を自動調整するとき
≪画像調整≫→「自動レベル調整」

■ 画像を調整するとき
≪画像調整≫→「明るさ」／「コントラスト」／「色」→画像を調整→≪完了≫

■ 画像のサイズを変更するとき
≪変形≫→「サイズ変更」→サイズを選択

- 「カスタマイズ」を選択したときは、「幅」と「高さ」を入力して≪完了≫をタップします。

■ 画像を回転するとき
≪変形≫→「回転」→ ／ →≪完了≫

■ 画像を反転するとき
≪変形≫→「反転」→ ／ →≪完了≫

■ 画像を切り取るとき
≪変形≫→「切り取り」→切り取り枠の内側をドラッグし、切り取り位置にドロップ→切り取り枠の四隅のいずれかをドラッグし、サイズを調節→≪完了≫

- 直前に行った編集を取り消すには、 を押します。

5 ≪保存≫→画像名を入力

お絵かき

お絵かきしたデータをオリジナルの Flash® や絵文字として作成できます。

お絵かきアニメ

静止画の上に線や図形を描いたり、文字を書き込んだりできます。また、描いた絵などを動かして Flash® 画像を作成したりできます。

1 ≪メニュー≫→「お絵かき」→「お絵かきアニメ」

2 ≪キャンバス≫→「ピクチャー」／「デジタルカメラ」→もとにする静止画を選択

- メモリカードを取り付けているときのみ「デジタルカメラ」を選択できます。

3 画像サイズを選択

■ 壁紙などに設定するとき
「通常(2MB)」

- 画像サイズが 800 × 480 以下になるように自動で調整されます。

■ メールに添付して送信するとき
「S! メール(1MB)」／「S! メール(300KB)」／「S! メール(150KB)」

- 画像サイズが S! メールで送信できるサイズに調整されます。

4 必要に応じて設定操作→≪OK≫

- ［－］／［＋］：画像のサイズを変更
- ［回転］／［回転］：画像の回転
- ［反転］／［反転］：画像の反転

5 お絵かき操作



お絵かきアニメ画面

■ 線を描くとき
モード切替アイコンをタップ→「ペン」→［線種］→線種を選択→［線幅］→線幅を選択→［ライン］→線色を選択→線を描く

■ 図形を描くとき
モード切替アイコンをタップ→「シェイプ」→［図形］→図形を選択→［線幅］→線幅を選択→［ライン］→輪郭色を選択→［塗り］→塗り色を選択→図形を描く

- 図形の対角線を描くようにドラッグします。

■ 文字を書き込むとき
モード切替アイコンをタップ→「文字」→［入力］→文字を入力→［あんサイズ］→文字サイズを調節→［Tスタイル］→文字種を選択→［色］→文字色を選択→文字をホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして移動先へドロップ

■ スタンプを付けるとき
モード切替アイコンをタップ→「スタンプ」→［スタンプ］→「基本スタンプ」→［♡］→スタンプを選択→［サイズ］→スタンプのサイズを調整→≪OK≫→［編集］→［回転］／［回転］／［反転］／［反転］→≪OK≫→場所をタップ

■ 画像を拡大するとき
≪ズーム≫→［＋］／［－］でサイズを調整

■ 貼り付けたスタンプにモーションを付けるとき
≪その他≫→「モーション」→スタンプをタップ→≪OK≫→「基本モーション」→モーションを選択→≪OK≫

- 各アイコンは現在の設定を示しています。設定を変更すると、アイコンの表示も変わります。
- ［カメラキー］を押すと操作パネルおよびツールバーの表示／非表示を切り替えることができます。

6 ≪その他≫→「プレビュー」→画像を確認



プレビュー画面

- お絵かき手順再生を設定すると、次の操作ができます。
  - ［一時停止］／［再生］：一時停止／再生
  - ［最初から］：最初から再生

7 ≪保存≫→「Flash® 保存」／「画像保存」→ファイル名を入力

- メモリカードを取り付けているときのみ「メモリカード」に保存できます。

お絵かき絵文字

お絵かきしたデータをオリジナル絵文字として作成できます。複数のお絵かきデータを使用して、動く絵文字を作成することもできます。

1. ≪メニュー≫→「お絵かき」→「お絵かき絵文字」
2. お絵かき操作



お絵かき絵文字画面

■ 手書きでお絵かきするとき
モード切替アイコンをタップ→「ペン」→ □ →色を選択→お絵かきをする

■ スタンプを付けるとき
モード切替アイコンをタップ→「絵文字スタンプ」→ ♪ →スタンプを選択→場所をタップ

■ 塗りつぶすとき
モード切替アイコンをタップ→「塗りつぶし」→ □ →色を選択→塗りつぶす場所をタップ

3. 1 ～ 6 をタップして、操作 2 を繰り返す
4. ▶ →絵文字を確認
5. ≪保存≫→ファイル名を入力

使いこなしチェック!

便利 ☞P.7-23

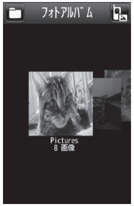
- カメラで撮影した画像を利用してお絵かきアニメしたい
- 色のついた背景を利用してお絵かきアニメしたい
- お絵かきの加工を元に戻したい
- 作成した画像を壁紙に設定したい
- 作成した画像を保存して送信したい
- 作成した絵文字をぼかしたい
- 作成した絵文字を回転させたい
- 作成した絵文字を反転させたい
- 作成した絵文字を移動させたい
- 次のコマに絵文字をコピーしたい
- すべてのコマの絵文字を統一したい
- 選択したコマを消去したい
- すべてのコマを消去したい
- 絵文字の加工を元に戻したい

フォトライブラリ

フォトアルバムを見る

フォトアルバムでは、本体／メモリカードに保存したJPEG形式の静止画を確認できます。画面をタップ／スワイプしたり、本機を斜めにしたりすることでファイルの操作ができます。

1. ≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトアルバム」



2. フォルダを選択
   - 選択されたフォルダは、画面の中央に表示されます。中央に表示されたフォルダを左右にスワイプすることでフォルダ内の画像を確認できます。

③ ファイルを選択



- ファイルによっては表示されない場合があります。
- 画像をホールドすると、倍率が表示され、ホールドしたまま上下に移動すると、表示が拡大縮小されます。表示を元に戻すときは≪ OK ≫／ C を押します。
- 画像をスワイプすると、フォルダ内の前後の画像を表示できます。

フォトムービーを見る

選択した画像のスライドショーに BGM を付けてムービーとして見ることができます。

① ≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトムービー」

- BGM の音量を調整するには、／ を押します。



フォトムービーを作成する

① ≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトムービー」

② ≪追加≫→フォトムービーに使用する画像をチェック→≪追加≫→≪OK≫

- メモリカードを取り付けているときは、≪追加≫を選択したあとに、「ピクチャー」／「デジタルカメラ」からファイルを選択することができます。
- フォトムービーを作成していた場合は、≪プレイリスト≫→≪追加≫で画像を表示します。

③ ≪エフェクト≫→画像の切り替え時に使用する効果を選択

- 効果選択時に ▶ をタップすると効果が再生されます。

④ ≪BGM≫→≪追加≫→使用するBGMをチェック→≪追加≫→≪OK≫

- フォトムービーの作成を完了するときは、 C ／ を押して、「はい」を選択します。

7

カメラ／静止画編集

Flash® スライドを作成する

選択した画像のスライドショーを Flash® として作成できます。
作成した Flash® をメールで添付して送信することもできます。

1 **≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「Flash® スライド作成」**

2 **ファイルサイズを選択**

- ■ 本機での閲覧用に作成するとき
  「通常(2MB)」
- ■ メールに添付して送信するとき
  「S! メール(1MB)」/「S! メール(300KB)」/「S! メール(150KB)」
  - Flash® のサイズが S! メールで送信できるサイズに調整されます。



3 **「追加」→ Flash® スライドに使用する画像をチェック→≪追加≫**

- メモリカードを取り付けているときは、「追加」を選択したあとに、「ピクチャー」/「デジタルカメラ」からファイルを選択することができます。
- 設定したファイルサイズの容量を超える場合、確認メッセージが表示されます。

4 **「エフェクト」→画像の切り替え時に使用する効果を選択**

- 効果選択時に ▶ をタップすると効果が再生されます。

5 **≪その他≫→「保存」→ファイル名を入力**

3Dモーションフォトを作成・デコレーションする

人物の静止画に目と口の位置を指定して、顔が動くアニメーションを作成することができます。
作成したアニメーションは、スタンプなどを追加してデコレーションすることもできます。

3D モーションフォトを作成する

1 **≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「3D モーションフォト」**

2 **≪新規追加≫→「ピクチャー」/「デジタルカメラ」→ファイルを選択→≪OK≫**

- 「カメラ起動」を選択した場合は、静止画を撮影します。
- メモリカードを取り付けているときは、「デジタルカメラ」を選択できます。
- 顔の位置を認識しやすくするためには、ファイルを選択したあと、枠の角または中心をドラッグし、顔が入るように枠の大きさおよび位置を変更します。

3 目および口のマークをドラッグし、画像の目および口の位置にドロップ



4 ≪調整≫→白い点をドラッグし、目の位置でドロップ

- 目および口の位置の調整が必要ない場合は、≪OK≫をタップします。
- ≪ズームアップ≫／≪ズームダウン≫で画像を拡大／縮小できます。

5 ≪次≫→白い点をドラッグし、口の位置でドロップ

- ≪ズームアップ≫／≪ズームダウン≫で画像を拡大／縮小できます。

6 ≪次≫→白い点をドラッグし、顔の輪郭に合うようにドロップ

- ≪ズームアップ≫／≪ズームダウン≫で画像を拡大／縮小できます。

7 ≪次≫→白い点をドラッグし、頭および肩の輪郭に合うようにドロップ

- ≪ズームアップ≫／≪ズームダウン≫で画像を拡大／縮小できます。

8 ≪保存≫→ファイル名を入力

3Dモーションフォトをデコレーションする

1 ≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「3D モーションフォト」

2 ファイルを選択→≪編集≫→「デコレーション」



3 デコレーションの種類を選択

4 スタンプまたは背景を選択

- スタンプの大きさを変更する場合は、≪拡大縮小≫→＋／－→≪OK≫をタップします。
- スタンプの位置を変更する場合は、≪移動≫→▽／◁／▷／△→≪OK≫をタップします。
- スタンプおよび背景の設定をすべて解除する場合は、≪リセット≫をタップします。

5 ≪OK≫

使いこなしチェック!

便利 ☞P.7-25

- 画像の表示単位（フォルダ別、月別、日別、タグ情報／顔別）を切り替えたい
- 画像が保存されているフォルダを切り替えたい
- 表示している静止画を各種の画面に設定したい
- 表示しているファイルを送信したい
- 表示している静止画を編集したい
- 表示している静止画を使ってお絵かきアニメをしたい
- 表示しているファイルを削除したい
- 表示しているファイルを Web にアップロードしたい
- 表示しているファイルの顔リンクを編集したい
- フォルダの内容をスライドショーで表示したい
- フォトムービーの画像を削除したい
- 画像の詳細を確認したい
- BGM を削除したい
- Flash® スライドの画像を削除したい
- Flash® スライドの画像を並べ替えたい
- 作成した Flash® スライドをプレビューで確認したい
- 作成した Flash® スライドを壁紙に設定したい
- 3D モーションフォトを削除したい
- 3D モーションフォトを並べ替えたい
- 3D モーションフォトを各種の画面に設定したい
- モーションタイプを変更したい
- 目と口の位置を調整したい
- ファイル名を変更したい

プリント

本機に保存されている静止画を Bluetooth® や USB を使用してプリンタに接続し、プリントすることができます。
プリンタ側の操作や用紙のセット方法については、プリンタに付属の取扱説明書を参照してください。

USB 接続でプリントする

1. **≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択**
2. **≪その他≫→「印刷」**
3. **「USB」→プリントするファイルをチェック**
4. **本機とプリンタを USB ケーブルで接続→≪印刷≫**
5. **必要に応じて設定操作**
   - ■ フチのあり／なしを設定するとき
     「フチあり印刷」の「On」／「Off」
   - ■ プリントサイズを設定するとき
     「プリントサイズ」→プリントサイズを選択
   - ■ 印刷枚数を設定するとき
     「枚数」→枚数（1 ～ 99）を入力

■ 1 枚の用紙に何面印刷するかを設定するとき
「ページ設定」→設定を選択
- 「複製印刷」を選択したときは「割り付けページ数」を選択し、設定(1 ～ 16 ページ)を選択します。

■ 日付を印刷するかどうか設定するとき
「印刷日記入」の「On」/「Off」

■ 印刷品質を設定するとき
「印刷品質」→設定を選択

6 ≪プレビュー≫→≪印刷≫

Bluetooth® 経由でプリントする

Bluetooth® に対応したプリンタでプリントできます。
あらかじめ、プリンタを Bluetooth® 受信できる状態にしておいてください。

1 ≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択

2 ≪その他≫→「印刷」

3 「Bluetooth」→プリントするファイルをチェック→≪印刷≫

4 送信先デバイスをタップし、選択されたことを確認後ドラッグして へドロップ

- 送信先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録してください(➲P.13-8)。

5 必要に応じて設定操作

■ フチのあり/なしを設定するとき
「フレーム」の「On」/「Off」

■ プリントサイズを設定するとき
「プリントサイズ」→プリントサイズを選択

■ 印刷枚数を設定するとき
「枚数」→枚数(1 ～ 99)を入力

■ 1 枚の用紙に何面印刷するかを設定するとき
「ページ設定」→設定を選択
- 「複製印刷」/「まとめて 1 枚」を選択したときは「割り付けページ数」を選択し、設定(1 ～ 16 ページ)を選択します。

■ 日付を印刷するかどうか設定するとき
「印刷日記入」の「On」/「Off」

■ 印刷品質を設定するとき
「印刷品質」→設定を選択

6 ≪プレビュー≫→≪印刷≫

便利な機能

静止画/動画撮影共通

明るさを設定したい

ビューファインダーの →明るさを調節

撮影方法を設定したい

ビューファインダー左端のアイコン表示部をタップ

■ 撮影サイズを設定するとき
「撮影サイズ」→項目を選択

■ マクロ機能を設定するとき
「フォーカス」→「マクロ」

■ ライトの設定をするとき
「ライト」→「オート」/「ON」/「OFF」

■ タイマーの設定をするとき
「タイマー」→項目を選択

■ ホワイトバランスの設定をするとき
「ホワイトバランス」→項目を選択

撮影した静止画/動画を送信したい 【送信】

撮影後に≪送信≫

■ メールで送信するとき
「メール添付」→(➲P.4-4 S! メールを送信する 2)

■ Bluetooth® で送信するとき
「Bluetooth」→(➲P.13-9 データを 1 件ずつ送信する 2)

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」(➲P.13-6)

■ IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」(➲P.13-12)

- 「自動保存設定」を「Off」または「On(プレビュー手動)」に変更してから操作してください(➲P.14-21、P.14-22)。

静止画撮影

撮影した静止画を各種の画面に設定したい [登録]

静止画撮影後に≪登録≫

- 「自動保存設定」を「Off」または「On(プレビュー手動)」に変更してから操作してください(➲P.14-21)。

■ ディスプレイの壁紙に設定するとき

「壁紙」→必要に応じて≪回転≫→ ／ で向きを調節→≪設定≫→「はい」

または、

≪ズーム≫→ ／ でサイズを調整→≪設定≫→「はい」

■ 個別着信音の着信画像に設定するとき

「個別着信画像」→電話帳を検索し、選択(➲P.2-19)→≪設定≫

- 2M バイト以下の画像のみ設定可能です。

■ TV コールの代替画像に設定するとき

「TV コール代替画像」→≪設定≫→「はい」

撮影した静止画を編集したい [編集]

静止画撮影後に≪編集≫

- 「自動保存設定」を「Off」または「On(プレビュー手動)」に変更してから操作してください(➲P.14-21)。

■ 画像編集をするとき

「画像編集」→(➲P.7-13 静止画加工 ❹)

■ お絵かきアニメを利用するとき

「お絵かきアニメ」→(➲P.7-13 お絵かきアニメ ❸)

動画撮影

撮影した動画を保存前に確認したい

動画撮影後に ▶

- 「自動保存設定」を「Off」に変更してから操作してください(➲P.14-22)。

撮影した動画を各種の着信音に設定したい [登録]

動画撮影後に≪登録≫

- 「自動保存設定」を「Off」に変更してから操作してください(➲P.14-22)。

■ 音声着信音に設定するとき

「音声着信音」

■ TV コール着信音に設定するとき

「TV コール着信音」

■ 個別着信音に設定するとき

「個別着信音」→電話帳を検索し、選択(➲P.2-19)

クイック再生

クイック再生で表示した静止画を編集／設定／送信したい

≪メニュー≫→「カメラ」→「カメラ」→ →◀／▶で静止画を確認

- 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください(➲P.14-22)。

■ 静止画を送信するとき

≪送信≫

- メールで送信するとき

「メール添付」→(➲P.4-4 S! メールを送信する ❷)

- Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→(➲P.13-9 データを1件ずつ送信する ❷)

- 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」(➲P.13-6)

- IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」(➲P.13-12)

■ 静止画を各種の画面に設定するとき

≪登録≫

• ディスプレイの壁紙に設定するとき

「壁紙」→必要に応じて≪回転≫→ [icon] ／ [icon] で向きを調節→≪設定≫→「はい」

または、

≪ズーム≫→ [icon] ／ [icon] でサイズを調整→≪設定≫→「はい」

• 個別画像に設定するとき

「個別着信画像」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）→≪設定≫

• TV コールの代替画像に設定するとき

「TV コール代替画像」→≪設定≫→「はい」

■ 静止画を編集するとき

≪編集≫→「画像編集」→（➲P.7-13 静止画加工 ❹）

■ 静止画でお絵かきアニメを利用するとき

≪編集≫→「お絵かきアニメ」→（➲P.7-13 お絵かきアニメ ❸）

■ 静止画の詳細を確認するとき

[icon]

■ 静止画を削除するとき

[icon]→「はい」

クイック再生で表示した動画を編集／設定／送信したい

≪メニュー≫→「カメラ」→「ビデオカメラ」→ [icon] で動画を確認

• 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください（➲P.14-24）。

■ 動画を送信するとき

≪送信≫

• メールで送信するとき

「メール添付」→（➲P.4-4 S! メールを送信する ❷）

• Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→（➲P.13-9 データを 1 件ずつ送信する ❷）

• 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」（➲P.13-6）

• IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」（➲P.13-12）

■ 動画を各種の着信音に設定するとき

≪登録≫

• 音声着信音に設定するとき

「音声着信音」

• TV コール着信音に設定するとき

「TV コール着信音」

• 個別着信音に設定するとき

「個別着信音」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）

■ 動画を削除するとき

≪削除≫→「はい」

■ 動画を Web にアップロードするとき

≪その他≫→「Web にアップロード」→（➲P.5-12）

■ 動画の詳細を確認するとき

≪その他≫→「詳細」

静止画のクイック再生をスライドショーで再生したい **［スライドショー］**

≪メニュー≫→「カメラ」→「カメラ」→ [icon] →≪その他≫→「スライドショー」

• 再生中に≪OK≫／ [C] を押すと、スライドショーを停止します。
• 保存先に指定されているメディアのデータが表示されます。メディアを切り替える場合は、保存先の設定を変更してください（➲P.14-22）。

クイック再生を終了したい

クイック再生画面で [C]

お絵かき

カメラで撮影した画像を利用してお絵かきアニメしたい　**[カメラ起動]**

≪メニュー≫→「お絵かき」→「お絵かきアニメ」→≪キャンバス≫→「カメラ起動」→静止画を撮影→必要に応じて [icon] →「通常(2MB)」／「S! メール(1MB)」／「S! メール(300KB)」／「S! メール(150KB)」→必要に応じて設定操作

■ 画像のサイズを変更するとき

[icon]／[icon]→≪OK≫

■ 画像を回転するとき

[icon]／[icon]→≪OK≫

■ 画像を反転するとき

[icon]／[icon]→≪OK≫

色のついた背景を利用してお絵かきアニメしたい　**[カラーキャンバス]**

≪メニュー≫→「お絵かき」→「お絵かきアニメ」→≪キャンバス≫→「カラーキャンバス」→背景色を選択

入力した文字を編集したい

お絵かきアニメ画面でモード切替アイコンをタップ→「文字」→入力済みの文字をタップ→ [icon]／[icon]／[icon]／[icon] →入力文字／文字サイズ／文字種／文字色を編集

静止画をスタンプとして貼り付けたい

お絵かきアニメ画面でモード切替アイコンをタップ→「スタンプ」→ [icon] →「フォトスタンプ」

■ 保存されている静止画から選択するとき

「ピクチャー」／「デジタルカメラ」→スタンプにする静止画を選択→「はい」(画像を切り取る場合、切り取り)／「いいえ」(画像を切り取らない場合)→場所をタップ

- メモリカードを取り付けているときのみ「デジタルカメラ」を選択できます。

■ カメラで撮影するとき

「カメラ起動」→静止画を撮影→必要に応じて [icon] →「はい」(画像を切り取る場合、切り取り)／「いいえ」(画像を切り取らない場合)→場所をタップ

- 各アイコンは現在の設定を示しています。設定を変更すると、アイコンの表示も変わります。
- ほかのフォトスタンプを使用する場合は、現在のフォトスタンプが表示されているボタンをタップしてください。

描いた線／図形にモーションを付けたい

お絵かきアニメ画面で「その他」→「モーション」→線／図形を囲むようにドラッグ→≪OK≫→「基本モーション」→モーションを選択→≪OK≫

- モーションを付けたい範囲の対角線を描くようにドラッグします。

線に沿って動かしたい

お絵かきアニメ画面で「その他」→「モーション」

■ 線／図形のとき

目的の線／図形を囲むようにドラッグ→≪OK≫→「モーションライン」→選択した線／図形から動線を描く→「プレビュー」→≪OK≫

- 目的の範囲の対角線を描くようにドラッグします。

■ スタンプのとき

目的のスタンプをタップ→≪OK≫→「モーションライン」→選択したスタンプから動線を描く→「プレビュー」→≪OK≫

- 動線を描き直したいときは、「やり直し」をタップします。

モーションを削除したい

お絵かきアニメ画面で「その他」→「モーション」→線／図形／スタンプをタップ→≪OK≫

■ 基本モーションを削除するとき

「基本モーション」→ [icon] →≪OK≫

■ モーションラインを削除するとき

「モーションライン」→「Off」→≪OK≫

お絵かきの加工を元に戻したい　**[元に戻す]**

お絵かきアニメ画面で≪元に戻す≫

- お絵かきアニメ画面で直前に行った描画やモーションの設定などの操作を元に戻すことができます。

線／図形／文字／スタンプを削除したい

お絵かきアニメ画面でモード切替アイコンをタップ→「削除」

■ モーションのない線／図形のとき

線／図形を囲むようにドラッグ

- 削除したい範囲の対角線を描くようにドラッグしてください。

■ モーションを付けた線／図形のとき

線／図形をタップ

■ 文字／スタンプのとき

文字／スタンプをタップ

作成した画像を壁紙に設定したい 【壁紙登録】

お絵かきアニメ画面で≪その他≫→「プレビュー」→≪壁紙登録≫→「Flash®」／「画像」を選択→ファイル名を入力

作成した画像を保存して送信したい 【送信】

お絵かきアニメ画面で≪その他≫→「プレビュー」→≪送信≫

■ メールで送信するとき

「メール添付」→「Flash®」／「画像」を選択→(➲P.4-4 S! メールを送信する ❷)

■ Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→「Flash®」／「画像」を選択→(➲P.13-9 データを1件ずつ送信する ❷)

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」→「Flash®」／「画像」を選択(➲P.13-6)

■ IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」→「Flash®」／「画像」を選択(➲P.13-12)

作成した画像の保存先を変更したい

お絵かきアニメ画面で≪その他≫→「設定」→「保存先設定」の「メモリカード優先」／「本体」／「毎回確認」→≪OK≫

- メモリカードを取り付けていないときは、自動的に保存先が「本体」に変更されます。

お絵かき手順再生速度を設定したい

お絵かきアニメ画面で≪その他≫→「設定」→お絵かき手順再生速度を調節→≪OK≫

ファイルを圧縮したい

お絵かきアニメ画面で≪その他≫→「設定」→「ファイル圧縮設定」の「高圧縮」／「通常」→≪OK≫

絵文字の一部を消去したい

お絵かき絵文字画面で→部分をドラッグ

塗りつぶしの色をキャンバスで使用している色に変更したい

お絵かき絵文字画面で→色を使用している部分をタップ

作成した絵文字をぼかしたい 【ぼかし】

お絵かき絵文字画面で≪効果≫→「ぼかし」→／→≪OK≫

作成した絵文字を回転させたい 【回転】

お絵かき絵文字画面で≪効果≫→「回転」→／→≪OK≫

作成した絵文字を反転させたい 【反転】

お絵かき絵文字画面で≪効果≫→「反転」→／→≪OK≫

作成した絵文字を移動させたい 【移動】

お絵かき絵文字画面で≪編集≫→「移動」→／／／→≪OK≫

次のコマに絵文字をコピーしたい 【次のコマにコピー】

お絵かき絵文字画面で≪編集≫→「次のコマにコピー」

- 次のコマがある場合にコピーされます。
- コピー前のコマは上書きされます。

すべてのコマの絵文字を統一したい 【全てのコマにコピー】

お絵かき絵文字画面で≪編集≫→「全てのコマにコピー」

- 選択中のコマの絵文字がコピーされます。
- コピー前のコマは上書きされます。

選択したコマを消去したい　【削除】

お絵かき絵文字画面で≪編集≫→「削除」

すべてのコマを消去したい　【リセット】

お絵かき絵文字画面で≪編集≫→「リセット」

絵文字の加工を元に戻したい　【元に戻す】

お絵かき絵文字画面で≪元に戻す≫

- 元に戻すことのできる工程は 1 工程のみです。

拡大表示で絵文字を加工したい

お絵かき絵文字画面で 🔍 → ▼ ／ ◀ ／ ▶ ／ ▲ で加工位置へ移動

- 拡大表示を元に戻すときは、🔍 をタップします。

フォトライブラリ

画像の表示単位（フォルダ別、月別、日別、タグ情報／顔別）を切り替えたい

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトアルバム」→ 📁 →「フォルダ別」／「月別」／「日付別」／「タグ情報」／「顔別」

画像が保存されているフォルダを切り替えたい

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトアルバム」→ ALL →「本体＋メモリカード」／「本体」／「メモリカード」／「デジタルカメラ」

- メモリカードを取り付けているときのみ、「メモリカード」、「デジタルカメラ」を選択できます。

表示している静止画を各種の画面に設定したい　【登録】

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトアルバム」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪登録≫

■ ディスプレイの壁紙に設定するとき

「壁紙」→≪設定≫

■ 電話帳の着信画像に設定するとき

「個別着信画像」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）→≪設定≫

■ TV コールの代替画像に設定するとき

「TV コール代替画像」→≪設定≫

表示しているファイルを送信したい　【送信】

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトアルバム」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択

■ メールで送信するとき

≪送信≫→「メール添付」→（➲P.4-4 S! メールを送信する ❷）

■ Bluetooth® で送信するとき

≪送信≫→「Bluetooth」→（➲P.13-9 データを 1 件ずつ送信する ❷）

■ 赤外線で送信するとき

≪送信≫→「赤外線通信」（➲P.13-6）

■ IC データ通信で送信するとき

≪送信≫→「IC データ通信」（➲P.13-12）

■顔リンクから送信するとき

≪その他≫→「顔リンク」→≪メール添付送信≫→（➲P.4-4 S! メールを送信する ❷）

表示している静止画を編集したい　【画像編集】

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトアルバム」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪編集≫→「画像編集」→（➲P.7-13 静止画加工 ❹）

表示している静止画を使ってお絵かきアニメをしたい　【お絵かきアニメ】

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトアルバム」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪編集≫→「お絵かきアニメ」→（➲P.7-13 お絵かきアニメ ❸）

表示しているファイルを削除したい　**[削除]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトアルバム」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪その他≫→「削除」→「はい」

表示しているファイルを Web にアップロードしたい　**[Web にアップロード]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトアルバム」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪その他≫→「Web にアップロード」→ファイルを選択→画面の指示に従って操作

表示しているファイルにタグ情報を追加したい

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトアルバム」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪その他≫→「タグ情報」→項目をチェック→≪OK≫

表示しているファイルの顔リンクを編集したい　**[タグ情報]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトアルバム」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪その他≫→「顔リンク」

■顔リンクを上書きするとき

≪顔リンク編集≫→顔リンクをタップ→「上書き」→電話帳を検索し、選択(➔P.2-19)

■顔リンクをリセットするとき

≪顔リンク編集≫→顔リンクをタップ→「リセット」→「はい」

■顔リンクを移動するとき

≪顔リンク編集≫→顔リンクをタップ→「移動」→顔リンクをホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして移動先へドロップ→≪OK≫

- 「ネームタグ追加」で追加した顔リンクのみ移動可能です。

■ネームタグを追加するとき

≪ネームタグ追加≫→顔リンクをホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして移動先へドロップ→≪保存≫→電話帳を検索し、選択(➔P.2-19)

フォルダの内容をスライドショーで表示したい　**[スライドショー]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトアルバム」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪その他≫→「スライドショー」

フォトムービーの画像を削除したい　**[プレイリストから削除]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトムービー」→≪プレイリスト≫→≪プレイリストから削除≫→画像をチェック→≪プレイリストから削除≫

画像の詳細を確認したい　**[詳細]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトムービー」→≪プレイリスト≫→≪詳細≫→画像を選択

BGM を削除したい　**[プレイリストから削除]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトムービー」→≪BGM≫→≪プレイリストから削除≫→ BGM をチェック→≪プレイリストから削除≫→「はい」

フォトムービーの画面を設定したい

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトムービー」→≪設定≫→「画面設定」

■ピクトの表示設定をするとき

「ピクト表示設定」の「On」/「Off」

■繰り返し再生の設定をするとき

「繰り返し」の「On」/「Off」

■画像の拡大設定をするとき

「拡大表示設定」の「On」/「Off」

フォトムービーの再生速度を設定したい

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトムービー」→≪設定≫→「表示速度」→項目を選択

フォトムービーの再生順序を設定したい

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトムービー」→≪設定≫→「再生順序」→項目を選択

フォトムービーの音声出力先を設定したい

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトムービー」→≪設定≫→「オーディオ出力設定」→項目を選択

フォトムービーのオートオフ時間を設定したい

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「フォトムービー」→≪設定≫→「オートオフ時間設定」→項目を選択

Flash® スライドの画像を削除したい　[プレイリストから削除]

Flash® スライド作成画面で≪プレイリストから削除≫→画像をチェック→≪プレイリストから削除≫

Flash® スライドの画像を並べ替えたい　[並べ替え]

Flash® スライド作成画面で≪並べ替え≫→画像をホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして並べ替えたい位置へドロップ→≪OK≫

作成した Flash® スライドをプレビューで確認したい　[プレビュー]

Flash® スライド作成画面で≪その他≫→「プレビュー」

作成した Flash® スライドを壁紙に設定したい　[壁紙登録]

Flash® スライド作成画面で≪その他≫→「壁紙登録」→ファイル名を入力

作成した Flash® スライドを送信したい　[送信]

Flash® スライド作成画面で≪その他≫→「送信」

■メールで送信するとき

「メール添付」→(➔P.4-4 S! メールを送信する ❷)

■Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→(➔P.13-9データを送信する❷)

■赤外線で送信するとき

「赤外線通信」→(➔P.13-6)

■IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」→(➔P.13-12)

Flash® スライドの設定をしたい

Flash® スライド作成画面で→≪その他≫→「設定」

■画像の拡大設定をするとき

「拡大画像設定」の「On」/「Off」

■表示速度を設定するとき

「表示速度」→項目を選択

■繰り返し再生の設定をするとき

「繰り返し」の「On」/「Off」

■保存先を設定するとき

「保存先設定」→項目を選択

- メモリカードを取り付けていないときは、自動的に保存先が「本体」に変更されます。

3D モーションフォトを削除したい　[削除]

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「3D モーションフォト」→≪削除≫→3D モーションフォトをチェック→≪削除≫→「はい」

3D モーションフォトを並べ替えたい　[ソート]

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「3D モーションフォト」→≪ソート≫→「日付」/「名前」

3D モーションフォトを各種の画面に設定したい　[登録]

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「3D モーションフォト」→ファイルを選択→≪登録≫

■ディスプレイの壁紙に設定するとき

「壁紙」→≪設定≫

■電話帳の着信画像に設定するとき

「個別着信画像」→電話帳を検索し、選択(➔P.2-19)→≪設定≫

モーションタイプを変更したい **[モーションタイプ]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「3Dモーションフォト」→ファイルを選択→≪編集≫→「モーションタイプ」→モーションタイプを選択

目と口の位置を調整したい **[調整]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「3Dモーションフォト」→ファイルを選択→≪編集≫→「調整」→(➔P.7-18 3Dモーションフォトを作成する ❸)

ファイル名を変更したい **[ファイル名変更]**

≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「3Dモーションフォト」→ファイルを選択→≪編集≫→「ファイル名変更」→ファイル名を入力

メディアプレイヤー

8

メディアプレイヤーについて

本機では、メディアプレイヤーを利用して、音楽や動画を楽しめます。
音楽や動画は、Yahoo! ケータイからダウンロードしたり、自分好みのプレイリストを作成することができます。
この章では、メディアプレイヤーの利用方法について説明します。

音楽／動画の再生



メディアプレイヤーから音楽／動画を再生できます(➔P.8-5、P.8-7)。
フォルダやプレイリストなど様々な方法で再生できます。

音楽／動画をパソコンからメモリカードに保存



パソコンで音楽／動画を保存したメモリカードを本機に取り付けます(➔P.8-3)。

音楽／動画のダウンロード



Yahoo! ケータイに接続し、音楽や動画をダウンロードできます。
また、ストリーミング機能を利用すると、ダウンロードしながら順次再生できます(➔P.8-3)。

プレイリストの作成



お気に入りの音楽や動画をプレイリストに登録することができます。
プレイリストを作成すれば、自分だけのアルバムを作ることができます(➔P.8-8)。

音楽／動画のダウンロード

Yahoo! ケータイに接続すれば、音楽や動画をダウンロードできます。
また、ご自宅のパソコンから本機へ音楽や動画をコピーすることもできます。

音楽／動画をダウンロードする

Yahoo! ケータイに接続し、音楽や動画をダウンロードできます。

注意

- データ量の多い音楽や動画をダウンロードするときはパケット通信料が高額になりますので、ご注意ください。

1 ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」

2 音楽／動画のダウンロード操作

■ 音楽をダウンロードするとき
「ミュージック」→「全曲一覧」→「楽曲を探す」

■ 動画をダウンロードするとき
「ムービー」→「全ムービー一覧」→「動画を探す」

WMA/WMV 形式の音楽／動画をパソコンからメモリカードに保存する

1 本機にメモリカードを取り付ける

- ≪メニュー≫→「データフォルダ」→ [SD] →「メモリカード」をタップしてフォルダが生成されていることを確認します。

2 本機とパソコンを USB ケーブルで接続

3 ≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「USB 接続モード」→「PC との同期」→「はい」

- ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「PC との同期」を選択しても同じ操作ができます。

4 操作用暗証番号を入力→≪OK≫

5 パソコン内の WMA/WMV 形式の音楽／動画をメモリカード内の指定のフォルダに保存

6 接続中に≪終了≫

7 USB ケーブルを取り外す

- WMA ／ WMV 形式の音楽／動画を直接メモリカードにコピーすると、再生できない場合があります。必ず、「PC との同期」を利用してメモリカードに保存してください(➲P.8-3)。
- 「PC との同期」の利用中は、通話やメッセージの受信などができません。
- 保存するファイルの種類別に、メモリカード内の次のフォルダに保存してください。
  WMA ファイル：WMAudio
  WMV ファイル：WMVideo

その他の形式の音楽／動画をパソコンからメモリカードに保存する

音楽／動画のファイル形式を変換できるソフトウェアが必要です。

- 当社では、特定のソフトウェアの動作保証はしておりません。
- ソフトウェアの仕様や使用方法については、ソフトウェア提供各社のホームページなどでご確認ください。

1 本機にメモリカードを取り付ける

- 以降は、(➲P.12-10)の指示に従って操作してください。

- 保存するファイルの種類別に、メモリカード内の次のフォルダに保存してください。
  音楽ファイル：PRIVATE/MYFOLDER/My Items/Music
  PRIVATE/MYFOLDER/My Items/Sounds & Ringtones
  動画ファイル：PRIVATE/MYFOLDER/My Items/Videos
- ファイルの保存後、メモリカードの読込みが完了すると、ファイルの再生が可能となります。

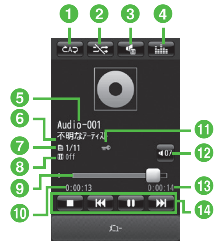
音楽再生

ミュージックのフォルダ構成は次のとおりです。

フォルダ	概　要
続き再生／再生中のミュージック	最後に再生したファイルを表示／現在再生中のファイルを表示
全曲一覧	すべてのファイルを最大9999件表示
プレイリスト	任意で作成するフォルダを表示
アーティスト	アーティスト別に表示
アルバム	アルバム別に表示
ジャンル	ジャンル別に表示
フォルダ	「着うた・メロディ」フォルダや「ミュージック」フォルダに保存されているファイルと、メモリカード内の「WMAudio」を表示
最近聴いた曲	最近再生したファイルの履歴を最大100件表示（最後に再生したファイルを一番上に表示）
よく聴く曲	再生回数の多いファイルの履歴を最大100件表示（最も再生回数が多いファイルを一番上に表示）

- 再生できるファイルが保存されたメモリカードを取り付けているときに、ファイルを一覧表示するまで時間がかかることがあります。
- 「ミュージック」で再生できないファイルは表示されません。

音楽再生画面の見かた



音楽再生画面

❶ 再生パターン設定
タップすると設定を切り替えることができます。
：Off
：1曲リピート
：全曲リピート

❷ シャッフル設定
タップすると設定を切り替えることができます。
：シャッフルあり
：シャッフルなし

❸ サウンドエフェクト設定
- タップするとサウンドエフェクト、ムードの設定ができます。
- Bluetooth® 対応ステレオヘッドフォンを利用して聴いているときは使用できません。

❹ スペクトラムアナライザー設定
- タップすると表示画面を切り替えることができます。

- Bluetooth® 対応ステレオヘッドフォンを利用して聴いているときは使用できません。

⑤ タイトル(タイトル情報がない場合はファイル名)

⑥ アーティスト名

⑦ ファイル番号/総ファイル数

⑧ サウンドエフェクト

⑨ プログレスバー
ドラッグ/タップして再生箇所を指定できます。

⑩ 再生経過時間

⑪ 著作権保護

⑫ 再生音量
タップすると音量が調節できます。

⑬ 総再生時間

⑭ 再生操作部
■:停止
▶:再生
⏸:一時停止
⏮:頭出し/前の曲
- 曲の再生後 3 秒以内にタップすると前の曲に、3 秒過ぎてタップすると再生中の曲の頭出しとなります。

⏮をホールド:巻き戻し
⏭:次の曲
⏭をホールド:早送り

- 本機を横に持つと横画面表示になります。操作は縦画面と同様です。

音楽を再生する

1 ≪メニュー≫→「ニュース/エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ミュージック」

- ≪メニュー≫→「動画/音楽」→「聴く」を選択しても同じ操作ができます。

2 ファイルの選択操作

■ 最後に再生したファイルを再生するとき
「続き再生」
- 再生中は「再生中のミュージック」と表示され、音楽再生画面が表示されます。

■ すべてのファイルの一覧からファイルを選択するとき
「全曲一覧」→ファイルを選択

■ プレイリストからファイルを選択するとき
「プレイリスト」→プレイリストを選択→ファイルを選択

■ アーティスト別の一覧からファイルを選択するとき
「アーティスト」→アーティストを選択→ファイルを選択

■ アルバム別の一覧からファイルを選択するとき
「アルバム」→アルバムを選択→ファイルを選択

■ ジャンル別の一覧からファイルを選択するとき
「ジャンル」→ジャンルを選択→ファイルを選択

■ フォルダの一覧からファイルを選択するとき
「フォルダ」→フォルダを選択→ファイルを選択

■ 最近再生したファイルの一覧からファイルを選択するとき
「最近聴いた曲」→ファイルを選択

■ よく再生するファイルの一覧からファイルを選択するとき
「よく聴く曲」→ファイルを選択

- 「全曲一覧」やプレイリスト名などの横に表示される ▶ をタップすると、該当するファイルの一覧をすべて再生します。
- メモリカードを取り付けているときは、「全曲一覧」や「フォルダ」の一覧画面にメモリカードに保存されているファイルも表示されます。該当するファイルには SD が表示されます。
- メディアプレイヤーを起動して音楽を再生している場合は、 C を繰り返し押すと再生を継続したまま音楽再生画面を終了します。また、 ⏎ を押すとメディアプレイヤーを終了させるか、BGM として再生を続けるかを選択できます。
  再生を終了するには、待受画面で ⏎ を押します。再生を終了するかどうかの確認メッセージが表示されたら、「はい」を選択します。
- 音楽再生しながら全曲一覧画面を表示中に、 ♫ をタップすると音楽再生画面に戻ることができます。
- メディアプレイヤー画面で音楽を再生中に電話がかかってきたときは、再生が一時停止され、着信音が鳴ります。通話が終了すると、音楽再生が一時停止のまま、音楽再生画面に戻ります。
  BGM として再生中は、通話が終了すると再生を再開します。
- メディアプレイヤー画面で音楽を再生中にアラームの設定時刻になったときは、再生が一時停止され、アラームを音と表示でお知らせします。いずれかのボタンを押すとアラーム音が止まり、表示が消えます。BGM として再生中のときは、アラーム音を止めた時点で再生を再開します。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.8-11

- タイトルやアーティスト名でファイルを探したい
- ファイルを送信したい
- ファイルを通常モードの着信音に設定したい
- ファイルの順序を変更したい
- 著作権保護ファイルのコンテンツ・キーを購入または取得したい
- ファイルの詳細情報を確認したい
- 音楽の再生中に Bluetooth® 対応のステレオヘッドフォンに切り替えたい
- Web に接続したい
- 歌詞を表示したい

設定

- 再生パターンを設定する（☞P.14-22）
- シャッフル再生をするかどうか設定する（☞P.14-22）
- サウンドエフェクトを設定する（☞P.14-23）
- ムードを設定する（☞P.14-23）

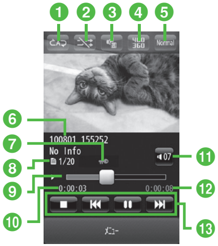
動画再生

ムービーのフォルダ構成は、次のとおりです。

フォルダ	概　要
続き再生	最後に再生したファイルを表示
全ムービー一覧	すべてのファイルを最大 9999 件表示
プレイリスト	ファイルから任意で作成するフォルダを表示
フォルダ	「ムービー」フォルダに保存されているファイルと、メモリカード内の「WMVideo」を表示
最近見たムービー	最近再生したファイルの履歴を最大 100 件表示(最後に再生したファイルを一番上に表示)
よく見るムービー	再生回数の多いファイルの履歴を最大 100 件表示(最も再生回数が多いファイルを一番上に表示)

- 再生できるファイルが保存されたメモリカードを取り付けているときに、ファイルを一覧表示するまで時間がかかることがあります。
- 「ムービー」で再生できないファイルは表示されません。

動画再生画面の見かた



動画再生画面

① 再生パターン設定
タップすると設定を切り替えることができます。
：Off
：1 ファイルリピート
：全ファイルリピート

② シャッフル設定
タップすると設定を切り替えることができます。
：シャッフルあり
：シャッフルなし

③ サウンドエフェクト設定
タップするとサウンドエフェクトおよびムードを設定するメニューが表示されます。

④ 表示サイズ
タップすると設定を切り替えることができます。
横画面表示では表示されません。

⑤ 再生スピード
タップすると設定を切り替えることができます。

⑥ ビデオタイトル(ビデオタイトルがない場合はファイル名)と制作者名

⑦ 著作権保護

⑧ ファイル番号／総ファイル数

⑨ プログレスバー
ドラッグ／タップして再生箇所を指定できます。

⑩ 再生経過時間

⑪ 再生音量
タップすると音量が調節できます。

⑫ 総再生時間

⑬ 再生操作部
：停止
：再生
：一時停止
：頭出し／前のムービー
- ムービーの再生後 3 秒以内にタップすると前のムービーに、3 秒過ぎてタップすると再生中のムービーの頭出しとなります。

をホールド：巻き戻し
：次のムービー
をホールド：早送り

- 本機を横に持つと横画面表示になります。操作は縦画面と同様です。
- 映像をタップすると、縦画面表示では ① ～ ⑤ のアイコンを表示します。横画面表示では再生操作部、プログレスバーなど、映像以外のすべてを表示します。

動画を再生する

1 ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ムービー」

- ≪メニュー≫→「動画／音楽」→「見る」を選択しても同じ操作ができます。

2 ファイルの選択操作

■ 最後に再生したファイルを再生するとき
「続き再生」

■ すべてのファイルの一覧からファイルを選択するとき
「全ムービー一覧」→ファイルを選択

■ プレイリストからファイルを選択するとき
「プレイリスト」→プレイリストを選択→ファイルを選択

■ フォルダの一覧からファイルを選択するとき
「フォルダ」→ファイルを選択

■ 最近再生したファイルの一覧からファイルを選択するとき
「最近見たムービー」→ファイルを選択

■ よく再生するファイルの一覧からファイルを選択するとき
「よく見るムービー」→ファイルを選択

- 「全ムービー一覧」やプレイリスト名などの横に表示される ▶ をタップすると、該当するファイルの一覧をすべて再生します。
- メモリカードを取り付けているときは、「全ムービー一覧」や「フォルダ」の一覧画面にメモリカードに保存されているファイルも表示されます。該当するファイルには SD が表示されます。

使いこなしチェック!

便利 (☞P.8-12)

- タイトルや制作者名でファイルを探したい
- ファイルを送信したい
- ファイルを通常モードの着信音に設定したい
- ファイルの順序を変更したい
- 著作権保護ファイルのコンテンツ・キーを購入または取得したい
- ファイルの詳細情報を確認したい
- 動画の再生中に Bluetooth® 対応のヘッドフォンに切り替えたい
- Web に接続したい

設定

- 再生パターンを設定する(☞P.14-23)
- シャッフル再生をするかどうか設定する(☞P.14-23)
- バックライトを設定する(☞P.14-23)
- 縦画面の表示サイズを設定する(☞P.14-23)
- サムネイル表示を設定する(☞P.14-23)
- リンク情報を持つファイルの再生後にリンク先に接続するかどうか設定する(☞P.14-23)

プレイリスト

プレイリストを作成すれば、自分だけのアルバムを作ることができます。

プレイリストを作成する

プレイリストは最大 20 件作成でき、1 件のプレイリストには最大 100 件のファイルを登録できます。

1. **≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ミュージック」／「ムービー」→「プレイリスト」→≪プレイリスト作成≫**
2. **プレイリスト名を入力**
3. **作成したプレイリストを選択**
4. **≪追加≫**
5. **登録するファイルをチェック→≪プレイリストに追加≫**

プレイリストを再生する

1. ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ミュージック」／「ムービー」→「プレイリスト」
2. プレイリストを選択
3. ファイルを選択

・プレイリストに登録したファイルを削除した場合や、メモリカードのファイルを登録しメモリカードを取り外した場合は再生できません。メモリカードを再度取り付けてファイルの読込みが完了すると、再生できるようになります。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.8-14

- ファイルをプレイリストに追加したい
- ファイルをプレイリストから削除したい
- プレイリスト内のファイルの順序を変更したい
- プレイリスト名を編集したい
- プレイリストを削除したい

動画配信サイト

Yahoo! 動画などの動画配信サイトに接続できます。
以下の動画配信サイトは、お買い上げ時に登録されています。

名称	概　要
ケータイ Wi-Fi チャンネル	ケータイ Wi-Fi チャンネルの情報画面を表示します。
YouTube	YouTube の情報画面を表示します。
ニコニコ動画モバイル	ニコニコ動画モバイルの情報画面を表示します。
Yahoo! 動画	Yahoo! 動画の情報画面を表示します。
S! コンテンツストア	S! コンテンツストアの情報画面を表示します。

注意

・動画配信サイトのご利用には、別途「ケータイ Wi-Fi」へのご契約が必要な項目もあります。
・動画配信サイトを利用する前に、各サイトの情報を必ずご確認ください。

動画配信サイトに接続する

1. ≪メニュー≫→「動画／音楽」
2. 項目を選択

・以降は、画面の指示に従って操作してください。

ストリーミング

音楽や動画などのデータをダウンロードしながら順次再生します。情報画面に表示されているリンクなどから接続して、ストリーミングができます。

注意

- ストリーミング中は、一時停止した場合でも通信は継続されるため、パケット通信料が発生します。

情報画面のリンクからストリーミングする

1 リンクが表示されている情報画面を表示

2 リンクを選択



ストリーミング画面

- ストリーミング中の操作は、メディアプレイヤー再生中の操作と同様です（➲P.8-4、P.8-7）。

URLを直接入力する

1 ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ストリーミング」→「URL入力」

- URL欄には、あらかじめ「rtsp://」が入力されています。

2 URLを入力

ブックマークから接続する

接続したストリーミング画面のブックマークを最大20件まで保存できます。

1 ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ストリーミング」→「ブックマーク」

2 ブックマークを選択

アクセス履歴から接続する

接続したストリーミング画面のURLを最大20件まで保存できます。

1 ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ストリーミング」→「履歴」

2 履歴を選択

使いこなしチェック!

便利 ☞P.8-15

- ストリーミング中にブックマークに登録したい
- ストリーミング画面でブックマークに登録したストリーミングに接続したい
- ストリーミング画面で以前に利用したストリーミングに接続したい
- ブックマークに登録したストリーミングのURLを編集したい
- Wi-Fi／3Gに切り替えたい
- ストリーミングのブックマークを直接入力して登録したい
- ブックマークに登録したストリーミングを削除したい
- ストリーミングのアクセス履歴を編集したい
- ストリーミングのアクセス履歴を削除したい

便利な機能

音楽再生

タイトルやアーティスト名でファイルを探したい　【検索】

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ミュージック」→「全曲一覧」→≪検索≫→「タイトル」／「アーティスト」をチェック→検索欄をタップ→タイトル／アーティスト名を入力→≪検索≫

ファイルを送信したい　【送信】

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ミュージック」→「全曲一覧」→≪送信≫

■メールで送信するとき

「メール添付」→ファイルを選択→（➔P.4-4 S! メールを送信する ❷）

■Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→ファイルをチェック→≪送信≫→（➔P.13-9 データを1件ずつ送信する ❷）

■赤外線で送信するとき

「赤外線通信」→ファイルをチェック→≪送信≫（➔P.13-6）

■IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」→ファイルをチェック→≪送信≫（➔P.13-12）

ファイルを通常モードの着信音に設定したい　【登録】

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ミュージック」→「全曲一覧」→≪その他≫→「登録」→ファイルを選択→項目を選択

- 音楽再生画面で、音楽停止中に≪メニュー≫→「登録」をタップしても同じ操作を行うことができます。
- 着信音に設定できないファイルの場合は操作できません。

ファイルの順序を変更したい　【ソート】

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ミュージック」→「全曲一覧」→≪その他≫→「ソート」→項目を選択

- 「フォルダ」内で≪ソート≫→項目を選択しても同じ操作を行うことができます。

著作権保護ファイルのコンテンツ・キーを購入または取得したい　【コンテンツ・キー再取得】

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ミュージック」→「全曲一覧」→≪その他≫→「コンテンツ・キー再取得」→ファイルを選択

ファイルの詳細情報を確認したい　【詳細】

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ミュージック」→「全曲一覧」→≪その他≫→「詳細」→ファイルを選択

- 音楽再生画面で≪メニュー≫→「詳細」をタップしても同じ操作を行うことができます。
- 他のフォルダでも詳細情報を確認することができます。

音楽の再生を停止したい

音楽再生画面で

音楽の再生中に Bluetooth® 対応のステレオヘッドフォンに切り替えたい　【ヘッドホンに接続】／【本体で聴く】

音楽再生画面で≪メニュー≫→「ヘッドホンに接続」

- 接続先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録します。
- 「ヘッドホンに接続」に設定すると、本機での音量調節はできませんので、ヘッドフォン側で調節します。
- ヘッドフォン側の音量設定によっては音が大きく聞こえる場合がありますので、ご注意ください。
- モノラルヘッドフォンでは再生できません。
- ファイル形式によってはご利用になれない場合があります。
- 音楽の再生中に音声出力を本機に切り替えるには、≪メニュー≫→「本体で聴く」をタップします。

Web に接続したい 【ウェブリンク接続】

音楽再生画面で≪メニュー≫→「ウェブリンク接続」→「はい」

- ウェブリンクがある曲のみ、項目を選択できます。

歌詞を表示したい 【歌詞表示】

音楽再生画面で≪メニュー≫→「歌詞表示」

- 歌詞表示に対応している曲のみ、項目を選択できます。

再生パターンを設定したい

音楽再生画面で≪メニュー≫→「設定」→「再生パターン」→項目を選択

シャッフルを設定したい

音楽再生画面で≪メニュー≫→「設定」→「シャッフル」の「On」/「Off」

サウンドエフェクトを設定したい

音楽再生画面で≪メニュー≫→「設定」→「サウンドエフェクト」→項目を選択→≪OK≫

- Bluetooth® 対応ステレオヘッドフォンを利用して聴いているときは設定できません。
- 音楽再生画面で をタップしても設定できます。

ムードを設定したい

音楽再生画面で≪メニュー≫→「設定」→ムード欄でムードを調節

- サウンドエフェクトが「Off」または「Manual」に設定されているときは設定できません。
- 音楽再生画面で をタップしても設定できます。

動画再生

タイトルや制作者名でファイルを探したい 【検索】

≪メニュー≫→「ニュース/エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ムービー」→「全ムービー一覧」→≪検索≫→「タイトル」/「制作者」をチェック→検索欄をタップ→タイトル/制作者名を入力→≪検索≫

ファイルを送信したい 【送信】

≪メニュー≫→「ニュース/エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ムービー」→「全ムービー一覧」→≪送信≫

■ メールで送信するとき

「メール添付」→ファイルを選択→(➔P.4-4 S! メールを送信する ❷)

■ Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→ファイルをチェック→≪送信≫→(➔P.13-9 データを1件ずつ送信する ❷)

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」→ファイルをチェック→≪送信≫(➔P.13-6)

■ IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」→ファイルをチェック→≪送信≫(➔P.13-12)

ファイルをWebにアップロードしたい **[Webにアップロード]**

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ムービー」→「全ムービー一覧」→≪その他≫→「Webにアップロード」→ファイルをチェック→≪アップロード≫→サービスを選択→(➔P.5-12 静止画や動画をアップロードする ❹)

ファイルを通常モードの着信音に設定したい **[登録]**

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ムービー」→「全ムービー一覧」→≪その他≫→「登録」→ファイルを選択→項目を選択

- 動画再生画面で、動画停止中に≪メニュー≫→「登録」をタップしても同じ操作を行うことができます。
- 着信音に設定できないファイルの場合は操作できません。

ファイルの順序を変更したい **[ソート]**

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ムービー」→「全ムービー一覧」→≪その他≫→「ソート」→項目を選択

- 「フォルダ」内で≪ソート≫→項目を選択しても同じ操作を行うことができます。

著作権保護ファイルのコンテンツ・キーを購入または取得したい **[コンテンツ・キー再取得]**

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ムービー」→「全ムービー一覧」→≪その他≫→「コンテンツ・キー再取得」→ファイルを選択

ファイルの詳細情報を確認したい **[詳細]**

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ムービー」→「全ムービー一覧」→≪その他≫→「詳細」→ファイルを選択

- 動画再生画面で≪メニュー≫→「詳細」をタップしても同じ操作を行うことができます。
- 他のフォルダでも詳細情報を確認することができます。

動画の再生を停止したい

動画再生画面で ■

動画の再生中にBluetooth® 対応のヘッドフォンに切り替えたい **[ヘッドホンに接続]／[本体で聴く]**

動画再生画面で≪メニュー≫→「ヘッドホンに接続」

- 接続先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録します。
- 「ヘッドホンに接続」に設定すると、本機での音量調節はできませんので、ヘッドフォン側で調節します。
- ヘッドフォン側の音量設定によっては音が大きく聞こえる場合がありますので、ご注意ください。
- モノラルヘッドフォンでは再生できません。
- ファイル形式によってはご利用になれない場合があります。
- 動画の再生中に音声出力を本機に切り替えるには、≪メニュー≫→「本体で聴く」をタップします。

Webに接続したい **[ウェブリンク接続]**

動画再生画面で≪メニュー≫→「ウェブリンク接続」→「はい」

- ウェブリンクがある曲のみ、項目を選択できます。

再生中の画面を撮影したい **[画面撮影]**

動画再生画面で≪メニュー≫→「画面撮影」

再生パターンを設定したい

動画再生画面で≪メニュー≫→「設定」→「再生パターン」→項目を選択

シャッフルを設定したい

動画再生画面で≪メニュー≫→「設定」→「シャッフル」の「On」／「Off」

バックライトを設定したい

動画再生画面で≪メニュー≫→「設定」→「バックライト」→項目を選択

縦画面の表示サイズを設定したい

動画再生画面で≪メニュー≫→「設定」→「縦画面表示設定」→項目を選択

サムネイル表示を設定したい

動画再生画面で≪メニュー≫→「設定」→「サムネイル表示」の「On」/「Off」

リンク情報を持つファイルの再生後にリンク先に接続するかどうか設定したい

動画再生画面で≪メニュー≫→「設定」→「リンク接続事前確認」の「On」/「Off」

サウンドエフェクトを設定したい

動画再生画面で≪メニュー≫→「設定」→「サウンドエフェクト」→項目を選択→≪OK≫

- Bluetooth® 対応ステレオヘッドフォンを利用して聴いているときは設定できません。
- 動画再生画面で をタップしても設定できます。

ムードを設定したい

動画再生画面で≪メニュー≫→「設定」→ムード欄でムードを調節

- サウンドエフェクトが「Off」または「Manual」に設定されているときは設定できません。
- 動画再生画面で をタップしても設定できます。

プレイリスト

ファイルをプレイリストに追加したい　**［プレイリストに追加］**

≪メニュー≫→「ニュース/エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ミュージック」/「ムービー」→「全曲一覧」/「全ムービー一覧」→≪プレイリストに追加≫→ファイルをチェック→≪プレイリストに追加≫→プレイリストを選択

- 新規にプレイリストを作成して追加する場合は、追加画面で≪プレイリスト作成≫→プレイリスト名を入力します。

ファイルをプレイリストから削除したい　**［プレイリストから削除］**

≪メニュー≫→「ニュース/エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ミュージック」/「ムービー」→「プレイリスト」→プレイリストを選択→≪プレイリストから削除≫→ファイルをチェック→≪削除≫→確認メッセージが表示されたら「はい」

プレイリスト内のファイルの順序を変更したい　**［並べ替え］**

≪メニュー≫→「ニュース/エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ミュージック」/「ムービー」→「プレイリスト」→プレイリストを選択→≪並べ替え≫→確認メッセージが表示されたら「OK」→ファイルをホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして移動先へドロップ→≪OK≫

プレイリスト名を編集したい　**［プレイリスト名変更］**

≪メニュー≫→「ニュース/エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ミュージック」/「ムービー」→「プレイリスト」→≪プレイリスト名変更≫→プレイリストを選択→プレイリスト名を入力

プレイリストを削除したい　**［削除］**

≪メニュー≫→「ニュース/エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ミュージック」/「ムービー」→「プレイリスト」→≪削除≫→プレイリストをチェック→≪削除≫→「はい」

- 「全チェック」をタップした場合は、≪削除≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」をタップします。

ストリーミング

最後に再生したストリーミングを再生したい

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ストリーミング」→「続き再生」

ストリーミング中にブックマークに登録したい **[ブックマーク登録]**

ストリーミング画面で≪メニュー≫→「ブックマーク登録」→タイトル欄をタップ→タイトルを入力→URL欄をタップ→URLを入力→≪保存≫

ストリーミング画面でブックマークに登録したストリーミングに接続したい **[ブックマーク一覧]**

ストリーミング画面で≪メニュー≫→「ブックマーク一覧」→ブックマークを選択

ストリーミング画面で以前に利用したストリーミングに接続したい **[履歴一覧]**

ストリーミング画面で≪メニュー≫→「履歴一覧」→履歴を選択

Wi-Fi／3Gに切り替えたい **[Wi-Fiに切替]／[3Gに切替]**

ストリーミング画面で≪メニュー≫→「Wi-Fiに切替」／「3Gに切替」

- Wi-Fiに設定していないときや、ストリーミング再生中は選択できません。

ブックマークに登録したストリーミングのURLを編集したい **[編集]**

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ストリーミング」→「ブックマーク」→≪編集≫→ブックマークを選択→タイトル欄をタップ→タイトルを編集→URL欄をタップ→URLを編集→≪保存≫

- ストリーミング画面で≪メニュー≫→「ブックマーク一覧」→≪編集≫→ブックマークを選択→タイトル欄をタップ→タイトルを編集→URL欄をタップ→URLを編集→≪保存≫をタップしても同じ操作を行うことができます。

ストリーミングのブックマークを直接入力して登録したい **[新規登録]**

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ストリーミング」→「ブックマーク」→≪新規登録≫→タイトル欄をタップ→タイトルを入力→URL欄をタップ→URLを入力→≪保存≫

- ストリーミング画面で≪メニュー≫→「ブックマーク一覧」→≪新規登録≫→タイトル欄をタップ→タイトルを入力→URL欄をタップ→URLを入力→≪保存≫をタップしても同じ操作を行うことができます。

ブックマークに登録したストリーミングを削除したい **[削除]**

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ストリーミング」→「ブックマーク」→≪削除≫→ブックマークをチェック→≪削除≫→「はい」

- ストリーミング画面で≪メニュー≫→「ブックマーク一覧」→≪削除≫→URLをチェック→≪削除≫→「はい」を選択しても同じ操作を行うことができます。
- 「全チェック」をタップした場合は、≪削除≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」をタップします。

ストリーミングのアクセス履歴を編集したい **[履歴編集]**

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ストリーミング」→「履歴」→≪履歴編集≫→履歴を選択→タイトル欄をタップ→タイトルを編集→URL欄をタップ→URLを編集→≪保存≫

- ストリーミング画面で≪メニュー≫→「履歴一覧」→≪履歴編集≫→履歴を選択→タイトル欄をタップ→タイトルを編集→URL欄をタップ→URLを編集→≪保存≫をタップしても同じ操作を行うことができます。

ストリーミングのアクセス履歴を削除したい　　　［削除］

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「ストリーミング」→「履歴」→≪削除≫→履歴をチェック→≪削除≫→「はい」

- ストリーミング画面で≪メニュー≫→「履歴一覧」→≪削除≫→履歴をチェック→≪削除≫→「はい」を選択しても同じ操作を行うことができます。
- 「全チェック」をタップした場合は、≪削除≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」をタップします。

エンタテイメント

9

エンタテイメントについて

本機では、インターネットに接続して、様々なコンテンツをダウンロードしたり閲覧したりすることができます。
また、コンテンツを登録することによって、最新情報を自動的に受信できます。
ここでは、コンテンツのダウンロード方法と利用方法について説明します。

注意

次のコンテンツのご利用には、別途お申し込みが必要です。
- S! 速報ニュース
- S! 情報チャンネル／お天気
- S! ともだち状況

S! アプリ（➲P.9-3）

ダウンロードしたり、あらかじめ登録されているソフトバンク携帯電話専用のアプリケーション(S! アプリ)を楽しめます。

ゲーム（➲P.9-3）

ミニホッケーなどのあらかじめ登録されているゲームを楽しめます。

S! 速報ニュース（➲P.9-4）

登録した Yahoo! ケータイのコンテンツの更新情報を見ることができます。

無料コンテンツ（➲P.9-5）

「S! コンテンツストア」に登録されているサイトの中で音楽、ゲームなどの情報料が無料のコンテンツだけに簡単にアクセスできるサイトです。

S! コンテンツストア（➲P.9-6）

ウィジェットをダウンロードしたり、新着ウィジェットやダウンロードランキングを閲覧したりできるサイトです。

S! 情報チャンネル／お天気（➲P.9-6）

登録したニュースなどを夜間にお届けします。また、待受画面にお天気情報をアイコンでお知らせします。

S! ともだち状況（➲P.9-7）

友達をメンバーとして登録することで、友達の状況を確認することができます。

電子メディアビューア（➲P.9-11）

雑誌や新聞などの電子印刷コンテンツを閲覧するためのアプリケーションです。

ブックサーフィン®（➲P.9-11）

データフォルダの「ブック」フォルダに保存されている電子コミックや電子写真集など（CCF ファイル）を閲覧するためのビューアです。

バイオリズム（➲P.9-12）

誕生日を登録すると、自分や友達のバイオリズムが表示されます。

ウィジェット（➲P.9-13）

ウィジェットを待受画面に配置すると、待受画面から簡単にアプリケーションやサイトにアクセスできます。

S! アプリ

ダウンロードしたり、あらかじめ登録されているゲームなど、ソフトバンク携帯電話専用のアプリケーション（S! アプリ）を楽しめます。
全画面表示の S! アプリ起動中に電池残量などのアイコンを表示したいときは、[キー] を押して表示させます。

- 操作方法について詳しくは S! アプリ内のヘルプやダウンロードしたインターネットの情報画面などを参照してください。

S! アプリをダウンロードする

1. **≪メニュー≫→「S! アプリ」→「S! アプリ一覧」→「Y! ケータイで探す」**
   - 以降は、画面の指示に従って操作してください。

S! アプリを起動する

1. **≪メニュー≫→「S! アプリ」→「S! アプリ一覧」**
2. **利用する S! アプリを選択**

ネットワーク接続型 S! アプリを選ぶと
- ネットワーク（インターネット）へ接続するかどうかの確認が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

S! アプリ起動中に着信があると
- S! アプリは一時停止し、着信画面が表示されます。

S! アプリの通知履歴を確認するとき
- ≪メニュー≫→「S! アプリ」→「S! アプリ開始要求履歴」

S! アプリを終了する

1. **S! アプリ起動中に [キー]**
2. **「終了」**

S! アプリを一時停止するとき
- S! アプリ起動中に [キー] →「一時停止」

一時停止中の S! アプリを再開するとき
- ≪メニュー≫→「S! アプリ」→「再開」

一時停止中の S! アプリを終了するとき
- ≪メニュー≫→「S! アプリ」→「終了」

ゲーム

注意

- これらのゲームには、本機を振って遊ぶゲームが含まれています。振りすぎなどが原因で、人や物などにあたって事故や破損などにつながる可能性があります。遊ぶ際は、本機をしっかりと握り、必要以上に振りすぎず、周囲の安全を確認して遊びましょう。

1. **≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→次の操作方法に従って操作**

タイトル	操作方法	説明
ナンバープレイスワールド	「ナンバープレイスワールド」→画面の指示に従って操作	81のマスを数字で埋めるゲームです。横の9マス、縦の9マス、縦横3x3のボックスに1から9の文字が1回だけ使われるように数字をタップして入れます。
タッチゴルフ パンヤ	「タッチゴルフ パンヤ」→画面の指示に従って操作	簡単な操作でゴルフを知らない人でも手軽に楽しめるゴルフゲームです。
ヒドゥンキャッチ4	「ヒドゥンキャッチ4」→画面の指示に従って操作	2枚の絵を比べて間違いを探す「間違い探し」、時間経過とともに変化する部分を見つける、「変化する絵」、隠れている精霊を見つける「隠された絵」の3種類をクリアしながらステージを進めるゲームです。
ミニホッケー	「ミニホッケー」→画面の指示に従って操作	スマッシャーと呼ばれる器具をドラッグして操作し、円盤を相手ゴールに入れて得点を競うゲームです。
サイコロゲーム	「サイコロゲーム」→本機を振る	本機を振ると、画面内の2つのサイコロが転がります。
ランダムボール	「ランダムボール」→「表示設定」→「最小(0～)」および「最大(～50)」の値を入力→「ボール数」→ボールの数を入力→≪OK≫→本機を振る	数字の範囲とボールの数を設定して、ビンゴの抽選を行います。

S! 速報ニュース

S! 速報ニュースでは、登録した Yahoo! ケータイのコンテンツの更新情報を見ることができます。

- 待受画面で S! 速報ニュース一覧に登録したコンテンツの最新情報を確認することができます（➔P.9-17）。
- S! 速報ニュースのご利用には、別途お申し込みが必要です。

リスト画面を表示する

1 **≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! 速報ニュース」**



S! 速報ニュース一覧画面

- ：特別未読
- ：速報未読
- ：一般未読
- ：特別既読
- ：速報既読
- ：一般既読

注意

- S! 速報ニュースのご利用時には、パケット通信料が発生します。

更新情報を確認する

1. ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! 速報ニュース」
2. コンテンツを選択
3. 情報を選択
   - S! 速報ニュース一覧画面／内容一覧画面に戻るときは、≪リスト≫／≪一覧≫をタップします。
   - インターネットに接続して更新情報を確認するには、項目を選択し、「はい」を選択します。
   - 前の情報があるときは、≪前へ≫をタップすると前の情報画面を表示します。
   - 次の情報があるときは、≪次へ≫をタップすると次の情報画面を表示します。
   - ≪キーパッド表示≫をタップすると、キーパッドを表示できます。

S! 速報ニュース一覧に登録する

S! 速報ニュース一覧には特別が 1 件、一般／速報が最大 5 件まで登録できます。

1. ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! 速報ニュース」
2. 「登録はこちら」→「はい」
3. コンテンツを選択→画面の指示に従って操作

S! 速報ニュース一覧を手動で更新する

1. ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! 速報ニュース」
2. ≪更新≫→コンテンツの項目をチェック→≪OK≫
   - 更新中に中止したいときは≪キャンセル≫をタップします。

S! 速報ニュース一覧を削除する

1. ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! 速報ニュース」
2. ≪削除≫→コンテンツの項目をチェック→≪削除≫→「はい」

使いこなしチェック!

便利 ☞P.9-20

- コンテンツの詳細を確認したい
- S! 速報ニュース一覧の内容一覧画面で情報を更新したい

無料コンテンツ

「S! コンテンツストア」に登録されているサイトの中で音楽、ゲーム、コミックなどの情報料が無料のコンテンツだけに簡単にアクセスできるサイトです。

1. ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「無料コンテンツ」
2. 「タダメロディ」／「タダデコ」／「タダコミ」／「タダゲーム」／「タダ歌ばん」→画面の指示に従って操作

注意

- 無料コンテンツへの接続時には、パケット通信料が発生します。

S! コンテンツストア

「S! コンテンツストア」は音楽、ゲーム、コミックなどのデジタルコンテンツを簡単に探せてダウンロードできる総合ナビゲーションサイトです。オススメや情報料無料コンテンツ、ランキング、新着コンテンツなど情報も充実。点数やクチコミを確認しながらコンテンツ選びもできます。

1. **≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! コンテンツストア」**
2. **画面の指示に従って操作**

S! 情報チャンネル

S! 情報チャンネルでは、登録したニュースなどを夜間にお届けします。また、待受画面にお天気情報をアイコンでお知らせします。

- 日本国内だけで利用できるサービスです。
- S! 情報チャンネルのご利用には、別途お申し込みが必要です。

> **注意**
> - S! 情報チャンネルのご利用時には、パケット通信料が発生します。

サービス登録を行う

1. **≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! 情報チャンネル／お天気」→「サービス登録・解除」**
2. **画面の指示に従って操作**

新着情報を確認する

S! 情報チャンネルの情報は自動的に受信され、待受画面に通知が表示されます。

1. **通知をタップ**
2. **画面の指示に従って操作**
   - 操作方法は、Yahoo! ケータイと同様です。

お天気アイコンを利用する

S! 情報チャンネルのサービス登録を行うと、現在いる地域の天気を示すマーク（お天気アイコン）が、待受画面に表示されます。

☀：晴れ（昼）
☾：晴れ（夜）
☁：曇り
☂：雨
☃：雪
⚡：雷雨
▷：のち
／：時々
例：☁ ／ ☂→曇り時々雨

- 上記以外に、降水確率や季節情報なども表示されます。

使いこなしチェック!

設定

- お天気アイコンが更新されたときに通知するかどうかを設定する（☞P.14-24）
- お天気アイコンを自動的に更新するかどうかを設定する（☞P.14-24）

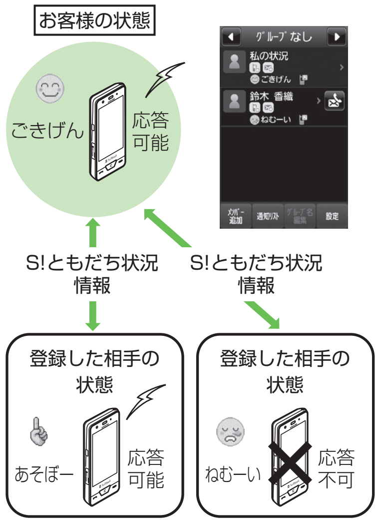
S! ともだち状況

S! ともだち状況とは、現在の状況（気分・応答可能かなど）を S! ともだち状況に登録したメンバーどうしで確認し合える機能です。

注意

- ご利用の際には「IP サービス設定」(➔P.14-25)が「On」であることを確認してください。

- S! ともだち状況のご利用には、別途お申し込みが必要です。
- S! ともだち状況の対応機種どうしだけでご利用いただけます。
- S! ともだち状況メンバーリストに相手を登録すると、S! ともだち状況の情報をお互いに確認し合えるようになります。以降は、お互いの S! ともだち状況情報の変更も自動的に更新されます。



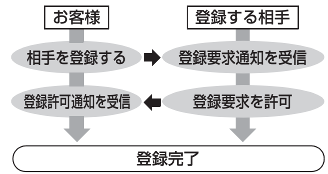
S! ともだち状況メンバーリストに登録する

お客様の S! ともだち状況の情報を知らせたり、S! ともだち状況の情報を知りたい相手を、S! ともだち状況メンバーリストに登録します。

注意

- 私の状況のネットワーク接続状況(➔P.9-21)が「オフライン」のときには、S! ともだち状況メンバーリストに登録できません。登録するときには、ネットワーク接続状況を「オンライン」にしてください。

登録の流れ



- S! ともだち状況メンバーは、最大 30 件まで登録できます。
- 登録が完了すると、お客様の S! ともだち状況情報(私の状況)が登録相手に送信され、お互いの情報を確認できるようになります。
- S! ともだち状況通知は、登録を解除するときなどにも送信されます。

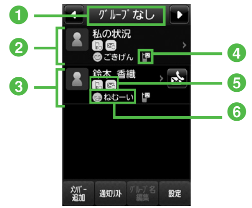
注意

- S! ともだち状況メンバーリストに S! ともだち状況メンバーを 30 件登録しているときは、追加登録できません。追加登録を行いたいときは、登録している S! ともだち状況メンバーを削除してください。
- S! ともだち状況に対応していない機種を登録したときは、登録不可通知が返信されます。

S! ともだち状況通知の種類は次のとおりです。

種　類	内　容
登録要求通知	相手がお客様を S! ともだち状況メンバーリストに登録したときに受信します。
登録許可通知	S! ともだち状況メンバーリストへの登録が相手に許可されたときに受信します。
登録不可通知	S! ともだち状況メンバーリストへの登録が相手に拒否されたときや、相手が 2 時間以内に応答を返さなかったときに受信します。
登録解除通知	相手が S! ともだち状況メンバーリストの登録を解除したときに受信します。
オフライン通知	ネットワーク障害などで、S! ともだち状況が利用できなくなったときに受信します。

S! ともだち状況画面の見かた



S!ともだち状況メンバーリスト画面



S!ともだち状況メンバー状況画面

❶ S! ともだち状況のグループ名

❷ お客様の情報(私の状況：➲P.9-10)
オーナー情報に登録している画像が表示されます。

❸ 登録した相手の情報
電話帳に登録している画像が表示されます。メンバー状況画面では名前、電話番号が表示されます。

❹ S! ともだち状況ウィジェット設定状況
≪ウィジェットに表示≫で「はい」に設定した場合に表示されます。

❺ 応答ステータス
電話やメールの応答状況が表示されます。

❻ 状態アイコン、状態ラベル
絵文字(状態アイコン)や短い文章(状態ラベル)で、お客様や登録した S! ともだち状況メンバーの状態が表示されます。

❼ ネットワーク接続状況
お客様や登録した S! ともだち状況メンバーの S! ともだち状況への接続状況が表示されます。

❽ コメント

電話帳または電話番号から登録する

1 **≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」**

- メンバー未登録のときは「はい」を選択し、操作 3 へ進みます。

2 **≪メンバー追加≫**

3 **メンバーの登録操作**

■ 電話帳から登録するとき
「電話帳から登録」→電話帳を検索し、選択（➔P.2-19）→必要に応じて電話番号を選択

■ 電話番号を入力して登録するとき
「新規登録」→電話番号を入力

4 **登録要求の送信確認メッセージが表示されたら「はい」**

- 登録要求が相手に許可され、登録許可通知を受信すると登録完了です。
- 登録許可通知を受信するまで、登録する相手の S! ともだち状況情報は、応答ステータスは「待機中」、状態は「不明」と表示されます。

・登録するときに、お買い上げ時の私の状況情報を相手に送信したくない場合は、先に私の状況を変更してから登録してください。

受信した登録要求通知から登録する

受信した登録要求通知を利用して、登録要求通知を送信してきた相手を S! ともだち状況メンバーリストに登録します。

- 登録要求通知を受信すると、送信してきた相手の情報と、相手を S! ともだち状況メンバーリストに登録するかどうかの確認メッセージが表示されます。次の操作を行うと、相手を S! ともだち状況メンバーリストに登録できます。



登録要求通知画面

1 **通知をタップ→登録要求通知を選択**

2 **登録要求通知が表示されたら「はい」**

- 登録許可通知が返信され、相手が S! ともだち状況メンバーリストに登録されます。
- 登録しないときは「いいえ」を選択します。登録不可通知が返信されます（相手は S! ともだち状況メンバーリストに登録されません）。
- あとで確認するときは「後で確認」を選択します。

・次の状態のときに登録要求通知を受信すると、登録不可通知が自動的に送信されます。
 - 2 時間以上応答できないとき
 - S! ともだち状況メンバーを 30 件登録しているとき

注意

・「いいえ」を選択し、登録不可通知を送信すると、送信後 24 時間は、送信した相手を S! ともだち状況メンバーリストに登録できません。
・送信した登録不可通知は 24 時間以内に受信されないと無効になります。この場合、相手が送信可能になりしだい再度登録要求通知を受信します。

私の状況を設定する

お客様のS! ともだち状況の情報（私の状況）を設定できます。

私の状況詳細画面を表示する

1 ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→「私の状況」



私の状況詳細画面

❶ 画像
オーナー情報に登録している画像が表示されます。

❷ S! ともだち状況ウィジェット設定状況
≪ウィジェットに表示≫で「はい」に設定した場合に表示されます。

❸ ネットワーク接続状況（➔P.9-21）

❹ 状態アイコン、状態ラベル
絵文字（状態アイコン）と短い文章（状態ラベル）を変更できます。状態アイコンと状態ラベルの組み合わせや内容は、状態ラベルをタップ→≪編集≫をタップして変更することもできます（➔P.9-22）。

❺ 応答ステータス
電話やメールの応答ステータスを個別に変更できます。

❻ コメント
最大15文字までの短いメッセージを編集することができます。

私の状況の情報を変更する

変更できる項目と設定内容は次のとおりです。

項目		設定内容
状態		状態アイコンと状態ラベルの16の組み合わせ
一括設定		
	すべてOK	電話：応答OK メール：返信OK
	メールのみOK	電話：応答NG メール：返信OK
	すべてNG	電話：応答NG メール：後で確認
	ユーザー設定	―※
電話		応答OK、急用のみ、応答NG
メール		返信OK、後で確認
コメント		最大15文字

※「応答状況一括設定」で組み合わせを変更できます（➔P.9-22）。

1 私の状況詳細画面を表示→変更する項目（ネットワーク接続状況以外の項目）を選択→設定内容を変更→≪更新≫

- 変更した私の状況が、登録しているS! ともだち状況メンバーに送信されます。

メンバーの登録を解除する

1 ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→メンバーを選択→≪登録解除≫→「はい」

- 一度登録を解除すると、再登録するには24 時間かかります。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.9-21

- 私の状況をウィジェットアイコンに表示するかどうかを設定したい
- S! ともだち状況メンバーをウィジェットアイコンに登録したい
- S! ともだち状況通知リストを確認したい
- S! ともだち状況通知リストを削除したい
- S! ともだち状況メンバーを電話帳に登録したい
- S! ともだち状況メンバーの電話帳を編集したい
- S! ともだち状況グループ名を編集したい
- 私の画像を設定したい
- S! ともだち状況メンバーの画像を設定したい

設定

- IPサービス設定を設定する（☞P.14-25）

電子メディアビューア

電子書籍をダウンロードする

1 ≪メニュー≫→「S! アプリ」→「S! アプリ一覧」→「電子メディアビューア」

2 「コンテンツを探す」→「OK」

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

電子書籍を読む

1 ≪メニュー≫→「S! アプリ」→「S! アプリ一覧」→「電子メディアビューア」

- 起動後の操作については、電子メディアビューアのヘルプを参照してください。

ブックサーフィン®

ブックサーフィン®は、データフォルダの「ブック」フォルダに保存されている電子コミックや電子写真集など（CCF ファイル）を閲覧するためのビューアです。画像を拡大／縮小したり、簡単な操作で画面をスクロールしたり、サウンドやバイブレーションなどの効果により臨場感ある演出も可能です。
CCF ファイルを閲覧するには、コンテンツ・キーを取得してください。
機種を変更した後は、メモリカードで CCF ファイルを移動してください。また、移動したファイルを閲覧するには、コンテンツ･キーを再度ダウンロードする必要があります。
なお、ファイルによっては CCF ファイルを再度ダウンロードする必要があります。

電子書籍をダウンロードする

1 ≪メニュー≫→「S! アプリ」→「S! アプリ一覧」→「ブックサーフィン」

2 「作品をさがす（Web から）」→「はい」

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

電子書籍を読む

1 ≪メニュー≫→「S! アプリ」→「S! アプリ一覧」→「ブックサーフィン」

- 起動後の操作については、ブックサーフィン®のヘルプを参照してください。

バイオリズム

人の体調、感情、ひらめきは、それぞれ23日、28日、33日周期というリズムを持っています。
本機は、誕生日を登録することによって、その日、その月のあなたおよび友達のバイオリズムをグラフで表示します。また、月の絶好調および要注意日を注目で表示します。

- バイオリズムの説明は、バイオリズム表示中に、≪バイオリズムとは？≫をタップしても確認できます。

誕生日を登録する

1 ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「バイオリズム」→「誕生日入力」

2 誕生日を入力

- 誕生日登録画面は、誕生日が登録されていない場合のみ表示されます。すでに誕生日が登録されている場合は、今日／月間（グラフ／注目）のバイオリズムを表示することができます。

バイオリズムを見る

今日のバイオリズム

1 ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「バイオリズム」

- 「私の誕生日」を変更する場合は、「私の誕生日」→誕生日を入力してください。

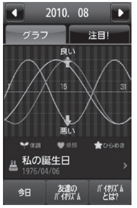


- ◀／▶をタップすると、バイオリズムを表示する日を変更できます。

月間バイオリズム

1 ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「バイオリズム」→≪月別表示≫→◀／▶

- 「私の誕生日」を変更する場合は、「私の誕生日」→誕生日を入力してください。





- ◀／▶をタップすると、バイオリズムを表示する月を変更できます。
- 「グラフ」／「注目！」をタップすると、表示方法を切り替えることができます。

友達の誕生日を登録する

1. ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「バイオリズム」→≪友達のバイオリズム≫
2. 誕生日を入力

- 誕生日入力画面は、「友人の誕生日」が登録されていない場合のみ表示されます。すでに「友人の誕生日」が登録されている場合は、友達のバイオリズムを表示することができます。

友達の誕生日を見る

1. ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「バイオリズム」→≪友達のバイオリズム≫
   - 「友人の誕生日」を変更する場合は、「友人の誕生日」→誕生日を入力してください。

- 友達のバイオリズムの表示内容は、私のバイオリズムを見るときと同様です（➔P.9-12）。
- 私のバイオリズムに戻るときは、≪私のバイオリズム≫をタップしてください。

ウィジェット

ウィジェットバーから待受画面に配置したウィジェットアイコンをタップするだけで、簡単に機能を呼び出したり、待受画面で操作したりできます。
また、ウィジェットは、ウィジェットストアからダウンロードすることができます。

以下の機能は、お買い上げ時にウィジェットとして登録されている機能です。

機能名	概　要
Ameba	タップすると芸能人ブログのランキングやアメーバニュースが表示されます。
HIS 世界一周旅行	お気に入りのアバターと世界旅行をします。
kikimimi	タップすると kikimimi に接続します。
mixi	タップすると mixi に接続します。
pixiv	タップすると pixiv に接続します。
TweetMe	タップすると S! アプリの TweetMe をインストール／起動します。
twinavi	タップすると twinavi に接続します。
Twitter ウィジェット	タップすると Twitter に接続します。
お父さんウィジェット	待受画面を動き回ったりおしゃべりします。
こえ部	タップするとこえ部ケータイ！に接続します。
ウィジェットストア	タップすると新着やおすすめウィジェットの最新情報を取得できます。
チケットぴあ	タップすると電子チケットぴあに接続します。
ツイッターおまとめサイト	タップするとツイッターおまとめサイトに接続します。
美人時計	タップすると美人時計に接続します。
ニコニコウィジェット	タップするとニコニコ動画モバイルに接続します。
マイスペース	タップするとマイスペースに接続します。
モバゲーTOWN	タップするとモバゲーTOWN に接続します。
アナログ時計	アナログ時計を表示します。
デジタル時計	デジタル時計を表示します。
2 ヶ国時計	世界地図から選択した 2 つの地域の時刻を表示します。時計をタップすると地域を設定できます（➔P.9-18）。
カレンダー	カレンダーを表示します（➔P.9-18）。

機能名	概　要
予定リスト	タップすると全予定リストを表示します(➲P.9-19)。
アラーム	アラーム設定状況を表示します(➲P.9-18)。
メモ(黄)	黄色のメモを表示します。
メモ(青)	青色のメモを表示します。
メモ(赤)	赤色のメモを表示します。
タイマー	タップするとタイマーを起動します。
ライト	タップするとバックライトが30秒間点灯します。
S! 情報チャンネル	S! 情報チャンネルにワンタッチで接続できます(➲P.9-18)。
S! ともだち状況	S! ともだち状況を表示します(➲P.9-16)。
S! 速報ニュース	S! 速報ニュースを表示します(➲P.9-17)。
トップ3	通話やメール送信が多い上位3名を表示します(➲P.9-19)。
ミニプレイヤー	待受画面でミュージックプレイヤーを操作できます(➲P.9-17)。
壁紙設定	データフォルダへのショートカットが作成され、ファイルを選択して壁紙に設定できます(➲P.9-16)。
YouTube	タップするとYouTubeに接続します。Wi-Fiに接続している必要があります。
Facebook	タップするとFacebookに接続します。

注意

- S! ともだち状況やS! 速報ニュースを利用するには、あらかじめ登録や設定が必要です。

ウィジェットをダウンロードする

最大999件までダウンロードできます。

1 ≪メニュー≫→「ウィジェット」



2 「ウィジェットストア」

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

- 待受画面から≪メニュー≫→「ウィジェット」→「ウィジェット一覧」→「ウィジェットストア」でもウィジェットストアに接続することができます。

ウィジェットを更新する

1 ウィジェットのタブをタップ

2 ウィジェットメニューをタップ→「表示更新」

ダウンロードしたウィジェットを削除する

1 ≪メニュー≫→「ウィジェット」→「ウィジェット一覧」→≪削除≫



2 ウィジェットをチェック→≪削除≫→「はい」

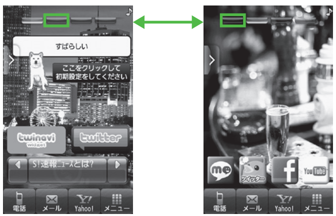
- ダウンロードしたすべてのウィジェットを削除するときは、操作 1 のあと、「全チェック」→≪削除≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」を選択します。

- ウィジェット一覧画面で ▤ ／ ▦ をタップして、リスト表示とサムネイル表示を切り替えることができます。
- ウィジェットが待受画面に配置されている場合、手順 ❷ の「はい」のあとに、確認画面が表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。
- 「固定データ」フォルダに登録されているウィジェットは削除できません。

ウィジェット表示をパッケージで切り替える

ウィジェット表示には、4 種類の表示パターンがあり、パッケージごとにウィジェットの配置を設定することができます。

❶ パッケージをタップ



- パッケージごとに配置したウィジェットは、パッケージを切り替えたり、電源を切っても保持されます。
- 画面を左右にスワイプすることで、パッケージを切り替えることもできます。

ウィジェットを待受画面に配置する

ウィジェットバー／ウィジェット一覧からウィジェットアイテムを待受画面に配置すると、待受画面で機能を利用したり、ショートカットアイコンとして利用したりできます。

各パッケージに最大 5 件まで配置できます。
- デジタル時計／アナログ時計のウィジェットアイコンは、待受画面にデジタル時計／アナログ時計を表示します。タップしても動作しません。
- 一部のウィジェットはあらかじめ各パッケージに配置されています。

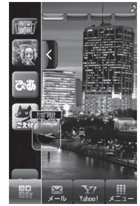
ウィジェットバーから配置する

❶ ウィジェットバーのタブをタップ



ウィジェットバーのタブ

❷ ウィジェットバーからウィジェットアイテムをドラッグし、待受画面にドロップ



- ウィジェットアイコンは重ねて配置できます。
- 待受画面上のウィジェットの配置を移動するには、ウィジェットをホールドして選択したあと、移動したい場所までドラッグします。ドロップすると配置されます。
- ウィジェットバー内でウィジェットアイテムの並べ替えができます。移動させるウィジェットアイテムをドラッグし、好きな位置へドロップします。

ウィジェット一覧から配置する

1. ≪メニュー≫→「ウィジェット」→「ウィジェット一覧」
2. 必要に応じて「固定データ」→≪待受画面にはる≫

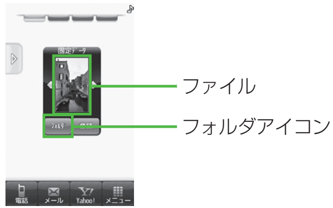


3. ウィジェットを選択

- 待受画面にはると、ウィジェットの横に ▮ が表示されます。
- 待受画面から≪メニュー≫→「ウィジェット」→「ウィジェット一覧」→≪移動≫→ウィジェットをチェック→≪移動≫で、登録を解除することができます。
- メモリカードに保存されているファイルをウィジェットバーに登録すると、確認メッセージが表示されます。
- ウィジェットバーのタブをタップ→ウィジェットリストボタンをタップしてもウィジェット一覧が表示されます。

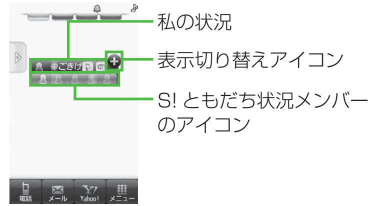
壁紙設定ウィジェット

1. 「フォルダ」
2. 「固定データ」／「ピクチャー」を選択
3. ◀／▶ をタップしてファイルを選択
4. 「登録」

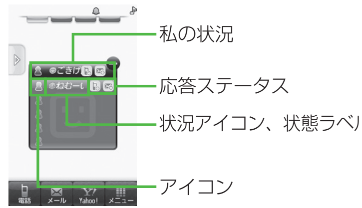


S! ともだち状況ウィジェット

S! ともだち状況を待受画面で確認・操作できます。「私」を含め、メンバーの状態を最大 6 人まで表示できます。



アイコン表示



メンバーリスト表示

ウィジェットアイコンに私の状況を表示する

1. をタップ
2. ≪私の状況表示≫
   - 非表示にする場合は≪私の状況非表示≫を選択します。

ウィジェットアイコンに表示するメンバーを登録する

1. をタップ
2. ≪追加≫→メンバーを登録する欄をタップ
3. メンバーの登録操作

■ 電話帳から登録するとき
「電話帳から」→電話帳を検索し、選択(➔P.2-19)→必要に応じて電話番号を選択

■ S! ともだち状況メンバーリストから登録するとき
「S! ともだち状況から」→ S! ともだち状況メンバーを選択

S! 速報ニュースウィジェット

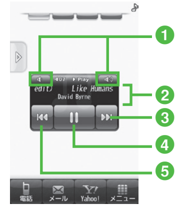
S! 速報ニュースのウィジェットアイコンは、お買い上げ時にあらかじめ待受画面に表示されています。

1. ニューステロップをタップ
   - 内容一覧画面が表示されます。
2. 情報の確認操作(➔P.9-4)



ニューステロップ

ミニプレイヤーウィジェット



❶ 再生音量表示
- ／ を押すと音量を調節できます。
- 曲を再生中に、待受画面で →「はい」を選択すると曲を停止します。

❷ タイトル(タイトル情報がない場合はファイル名)表示、アーティスト名表示、メディアプレイヤーを起動

❸ 次の曲

❹ 再生／一時停止

❺ 頭出し／前の曲
曲の再生後 3 秒以内にタップすると前の曲に、3 秒過ぎてタップすると再生中の曲の頭出しとなります。

- 「ミニプレイヤー」のウィジェットアイコンで再生すると、「全曲一覧」の最初に表示されている曲、または前回再生した曲の途中から再生されます。

2ヶ国時計ウィジェット



- 表示する地域を変更するには、時計をタップ→都市をタップ→「第1時計に設定」／「第2時計に設定」→≪OK≫をタップします。

S!情報チャンネルウィジェット



- をタップするとS!情報チャンネル／お天気のメニューを表示します。
- S!情報チャンネルの登録については「サービス登録を行う」(➔P.9-6)を参照してください。

お天気ウィジェット



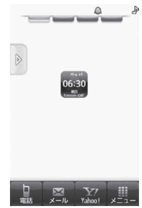
- お天気アイコン表示部分をタップすると詳しい天気予報を確認できます。 をタップするとS!情報チャンネル／お天気のメニューを表示します。
- お天気アイコン未登録の場合は、テロップや をタップするとS!情報チャンネルメニューへ移動します。S!情報チャンネルの登録が終了すると、お天気アイコンが表示されます。S!情報チャンネルの登録については「サービス登録を行う」(➔P.9-6)を参照してください。
- お天気アイコンについては「お天気アイコンを利用する」(➔P.9-6)を参照してください。

カレンダーウィジェット



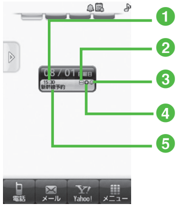
- ウィジェットアイコンをタップするとカレンダーが起動します。

アラームウィジェット



- アラームの設定時刻が表示されます。複数のアラームを設定している場合は、現在時刻に一番近い設定を表示します。
- ウィジェットアイコンをタップするとアラームが起動します(➔P.10-3)。

予定リストウィジェット



❶ 期限日時
- 複数の予定リストを設定している場合は、期限日時が現在時刻に一番近い予定リストを表示します。

❷ 重要度

❸ アラーム設定

❹ ステータス
- ○：処理済み
- ◌：未処理
- ×：期限切れ

❺ 件名

メモウィジェット



- 背景色が黄／青／赤のメモを表示します。
- ウィジェットアイコンをタップすると内容を編集することができます。

トップ３ウィジェット



- 通話やメール送信が多い上位３名を表示します。

電話をかける

1. タブをタップ
2. 名前をタップ
   - 名前をタップすると、ダイヤルを開始します。
   - 複数の電話番号が登録されている場合は、電話番号を選択する画面が表示されます。

メール作成・送信

1. タブをタップ
2. 名前をタップ
   - 名前をタップすると、メールの作成画面が表示されます。
   - 複数の電話番号／メールアドレスが登録されている場合は、電話番号／メールアドレスを選択する画面が表示されます。

ウィジェットアイコンをショートカットとして利用する

次のウィジェットアイコンは、タップすると各機能が起動します。

- Ameba※
- HIS 世界一周旅行※
- kikimimi※
- mixi※
- pixiv※
- TweetMe※
- twinavi※
- Twitter ウィジェット※
- お父さんウィジェット※
- こえ部※
- ウィジェットストア※
- チケットぴあ※
- ツイッターおまとめサイト※
- 美人時計※
- ニコニコウィジェット※
- マイスペース※
- モバゲー TOWN※
- アラーム
- タイマー
- ライト
- YouTube※
- Facebook※

※ アイコンをタップすると、サイトに接続し、通信料がかかる場合があります。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.9-23

- ダウンロードしたウィジェットの詳細情報を表示したい
- ダウンロードしたウィジェットを送信したい
- ダウンロードしたウィジェットを並べ替えたい
- S! ともだち状況メンバーの登録を解除したい
- S! ともだち状況メンバーを並べ替えたい

設定

- ダウンロードしたウィジェットを自動で更新するかどうかを設定する（☞P.14-24）
- 海外で自動的に通信するかどうかを設定する（☞P.14-24）
- 海外利用時に確認画面を表示するかどうかを設定する（☞P.14-24）
- Cookie を許可／拒否を設定する（☞P.14-24）
- Cookie を削除する（☞P.14-24）

便利な機能

S! 速報ニュース

コンテンツの詳細を確認したい　［詳細］

S! 速報ニュース一覧画面で≪詳細≫→コンテンツを選択

S! 速報ニュース一覧の内容一覧画面で情報を更新したい　［更新］

S! 速報ニュース一覧画面でコンテンツを選択→≪更新≫

- 更新中に中止するときは≪キャンセル≫をタップします。

S! 速報ニュース一覧の内容一覧画面から更新情報を確認したい

S! 速報ニュース一覧画面でコンテンツを選択→「サイトに接続」→「はい」

- 接続中に中止するときは≪キャンセル≫をタップします。

S! 速報ニュース一覧を自動更新したい

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! 速報ニュース」→≪設定≫→「自動更新設定」

■「速報」を自動更新するとき

「速報」→項目を選択

■「一般」を自動更新するとき

「一般」の「On」／「Off」

■「特別」を自動更新するとき

「特別」の「On」/「Off」

- 自動更新に設定した時刻を基準に自動更新が行われます。次回の自動更新の時刻は、S! 速報ニュース一覧画面で≪詳細≫をタップし、確認したいコンテンツを選択すると確認できます。
- 「一般」を「On」に設定すると 1 日に 1 回自動更新されます。
- 「特別」を「On」に設定すると、通信料が高額になる場合がある旨のメッセージが表示されます。「OK」を選択してください。
- 「特別」を「On」に設定すると 4 時間に 1 回自動更新されます。
- 「特別」、「速報」は、夜間から早朝の間は自動更新が行われません。「一般」の場合は、この時間帯にも自動更新が行われます。
- ローミング中は自動更新は行われません。ただし、手動で更新できます(➲P.9-5)。
- 圏外や電波の悪い場所では、自動更新されないことがあります。
- 何らかの事情で自動更新が停止したときは、手動で更新できます(➲P.9-5)。
- USIM カードを交換したときは、「自動更新しない」または「Off」に設定されます。

S! 速報ニュース一覧を全削除したい

≪メニュー≫→「ニュース/エンタメ」→「S! 速報ニュース」→≪設定≫→「S! 速報ニュース一覧消去」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

S! 情報チャンネル

通知が消えた後で確認したい

≪メニュー≫→「ニュース/エンタメ」→「S! 情報チャンネル/お天気」→「最新情報」

以前受信した情報を確認したい

≪メニュー≫→「ニュース/エンタメ」→「S! 情報チャンネル/お天気」→「バックナンバー」→項目を選択

受信できなかった情報を再度受信したい

≪メニュー≫→「ニュース/エンタメ」→「S! 情報チャンネル/お天気」→「再配信要求」→「はい」

天気予報を表示したい

≪メニュー≫→「ニュース/エンタメ」→「S! 情報チャンネル/お天気」→「お天気アイコン」→「天気予報」

お天気アイコンを手動で更新したい

≪メニュー≫→「ニュース/エンタメ」→「S! 情報チャンネル/お天気」→「お天気アイコン」→「手動更新」→「はい」

S! ともだち状況

S! ともだち状況の接続を設定したい

私の状況詳細画面を表示→ネットワーク接続状況欄の「オンライン」/「オフライン」→「はい」

- 私の状況の編集や更新をする場合は、「オンライン」に設定します。

私の状況をウィジェットアイコンに表示するかどうかを設定したい

[ウィジェットに表示]/[ウィジェットに非表示]

私の状況詳細画面を表示→≪ウィジェットに表示≫/≪ウィジェットに非表示≫→「はい」/「いいえ」

- ウィジェットアイコンに表示する場合は≪ウィジェットに表示≫→「はい」、非表示にする場合は≪ウィジェットに非表示≫→「はい」を選択します。

S! ともだち状況メンバーをウィジェットアイコンに登録したい **[ウィジェットに表示]**

≪メニュー≫→「ニュース/エンタメ」→「S! ともだち状況」→ S! ともだち状況メンバーを選択→≪ウィジェットに表示≫→「はい」→場所を選択

- 未登録の場所がないときは、上書きして登録します。

S! ともだち状況通知リストを確認したい　**[通知リスト]**

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→≪通知リスト≫→通知リストを選択

- S! ともだち状況通知の詳細を確認するときは、各通知をタップします。
- 登録要求通知も選択できます（➲P.9-9）。

S! ともだち状況通知リストを削除したい　**[削除]**

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→≪通知リスト≫→≪削除≫→通知リストをチェック→≪削除≫

S! ともだち状況メンバーに電話／TV コール／メールを送信したい

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→ S! ともだち状況メンバーを選択

■ **電話をかけるとき**

応答ステータスの をタップ→「音声発信」／「TV コール発信」

■ **メールを送信するとき**

応答ステータスの をタップ→「S! メール」／「SMS」→（➲P.4-4 S! メールを送信する❺、P.4-7 SMS を作成・送信する❺）

- S! ともだち状況メンバーリスト画面で をタップしても、電話／TV コール／メールを送信できます。

S! ともだち状況メンバーを電話帳に登録したい　**[電話帳登録]**

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→ S! ともだち状況メンバーを選択→≪電話帳登録≫→（➲P.2-25 電話番号を入力してから登録したい）

S! ともだち状況メンバーの電話帳を編集したい　**[電話帳編集]**

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→ S! ともだち状況メンバーを選択→≪電話帳編集≫→電話帳の編集操作（➲P.2-24）

登録要求時の登録の動作を設定したい

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→≪設定≫→「メンバー登録応答」→項目を選択

- 「常に無視」を選択したときは、登録要求受信時には必ず登録不可通知を返信します。

応答ステータスの組み合わせを設定したい

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→≪設定≫→「応答状況一括設定」→「ユーザー設定」→応答ステータスを選択→応答ステータスアイコンを選択→≪保存≫

状態アイコンや状態ラベルを変更したい

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→≪設定≫→「状態設定」→アイコンを選択→「状況アイコン」→アイコンを選択→「状況名」→文字を入力→≪保存≫

- 状態アイコンで選択できるアイコンは、絵文字と同じです。
- 状態ラベルは最大４文字まで入力できます。

リスト表示を設定したい

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→≪設定≫→「リスト表示設定」→項目を選択

リスト更新をしたい

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→≪設定≫→「リスト更新」

- 基本的に S! ともだち状況の情報は自動で更新されます。

S! ともだち状況グループ名を編集したい　**[グループ名編集]**

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→ ／ でグループに切り替え→≪グループ名編集≫→グループ名を入力

S! ともだち状況メンバーのグループを変更したい

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→ S! ともだち状況メンバーを選択→グループ欄をタップ→移動先のグループを選択

S! ともだち状況メンバーの名前を編集したい

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→ S! ともだち状況メンバーを選択

■ 電話帳に未登録のメンバーのとき

≪電話帳登録≫→（➲P.2-25 電話番号を入力してから登録したい）

■ 電話帳に登録済みのメンバーのとき

≪電話帳編集≫→電話帳の編集操作（➲P.2-24）

- 電話帳の氏名も変更されます。

私の画像を設定したい 【オーナー情報編集】

私の状況詳細画面を表示→≪オーナー情報編集≫→[icon]

■ 保存された静止画を設定するとき

「ピクチャー」→ファイルを選択→≪保存≫

- メモリカードを取り付けているときは、「ピクチャー」を選択したあとに「ピクチャー」フォルダと「デジタルカメラ」フォルダからファイルを選択できます。

■ キャラクターを設定するとき

「キャラクター」→キャラクターを選択→≪保存≫

■ 静止画を撮影して設定するとき

「カメラ起動」→静止画を撮影（➲P.7-6 通常撮影する ❷ ～ ❸）→[icon]→≪保存≫

■ 設定した画像を取り消すとき

「Off」→≪保存≫

- オーナー情報の画像も変更されます。

S! ともだち状況メンバーの画像を設定したい 【電話帳編集】

≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! ともだち状況」→ S! ともだち状況メンバーを選択→≪電話帳編集≫→[icon]

■ 保存された静止画を設定するとき

「ピクチャー」→ファイルを選択→≪保存≫

- メモリカードを取り付けているときは、「ピクチャー」を選択したあとに「ピクチャー」フォルダと「デジタルカメラ」フォルダからファイルを選択できます。

■ キャラクターを設定するとき

「キャラクター」→キャラクターを選択→≪保存≫

■ 静止画を撮影して設定するとき

「カメラ起動」→静止画を撮影（➲P.7-6 通常撮影する ❷ ～ ❸）→[icon]→≪保存≫

■ 設定した着信画像を取り消すとき

「Off」→≪保存≫

- 電話帳に未登録のメンバーのときは、≪電話帳登録≫→（➲P.2-25 電話番号を入力してから登録したい）と操作します。
- 電話帳の着信画像も変更されます。

ウィジェット

ダウンロードしたウィジェットの詳細情報を表示したい 【詳細】

≪メニュー≫→「ウィジェット」→「ウィジェット一覧」→≪その他≫→「詳細」→ウィジェットを選択

- ≪メニュー≫→「ウィジェット」→「ウィジェット一覧」→ウィジェットを選択→≪詳細≫からでも詳細情報を表示することができます。

ダウンロードしたウィジェットを送信したい 【送信】

≪メニュー≫→「ウィジェット」→「ウィジェット一覧」→≪その他≫→「送信」

■ メールで送信するとき

「メール添付」→ウィジェットを選択→（➲P.4-4 S! メールを送信する ❷）

■ Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→ウィジェットをチェック→≪送信≫→（➲P.13-9 データを1件ずつ送信する ❷）

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」→ウィジェットをチェック→≪送信≫（➲P.13-6）

■ IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」→ウィジェットをチェック→≪送信≫（➲P.13-12）

ダウンロードしたウィジェットを並べ替えたい　**[ソート]**

≪メニュー≫→「ウィジェット」→「ウィジェット一覧」→≪その他≫→「ソート」→項目を選択

Yahoo! JAPAN にログインしたい

ウィジェットバーのタブをタップ→「ウィジェットメニュー」→「Yahoo!JAPAN ログイン」

- ログインすると「Yahoo!JAPAN ログイン」が「Yahoo!JAPAN ログアウト」になります。

ウィジェットをインストールしたい

≪メニュー≫→「ウィジェット」→「ウィジェット一覧」→インストールするウィジェットファイルを選択→「はい」

- すでにインストールしたウィジェットをアップグレードするためには、≪メニュー≫→「ウィジェット」→「ウィジェット一覧」→アップグレードするウィジェットファイルを選択→ウィジェットをタップ→画面の指示に従って操作します。

S! 速報ニュースウィジェットにニュース画像を表示したい

S! 速報ニュース一覧画面で、≪設定≫→「ウィジェット表示」→「ニュース画像表示」の「On」／「Off」

S! 速報ニュースウィジェットのテロップ速度を設定したい

S! 速報ニュース一覧画面で、≪設定≫→「ウィジェット表示」→「表示速度」→項目を選択

S! 速報ニュースウィジェットに表示するニュースを設定したい

S! 速報ニュース一覧画面で、≪設定≫→「ウィジェット表示」→「未読／既読設定」→「未読と既読を表示」／「未読のみ表示」

S! ともだち状況メンバーの登録を解除したい　**[解除]**

→≪解除≫→ S! ともだち状況メンバーを選択→「はい」

S! ともだち状況メンバーを並べ替えたい　**[並べ替え]**

→≪並べ替え≫→ S! ともだち状況メンバーをホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして移動先へドロップ→≪OK≫

S! ともだち状況メンバーに電話／メールを送信したい

→

■ 音声電話をかけるとき

「音声通話」

■ TV コールをかけるとき

「TV コール」

■ メールを送信するとき

「S! メール」／「SMS」→（➔P.4-4 S! メールを送信する❺、P.4-7 SMS を作成・送信する❺）

ツール

10

ツールについて

本機では、アラームやカレンダーなどの生活ツール、電卓やバーコードリーダーなどの便利ツールが用意されています。
この章では、本機に用意されているツールについて説明します。

アラーム



アラーム機能を設定できます(➲P.10-3)。

カレンダー



カレンダーを表示したり、スケジュールを登録することができます(➲P.10-4)。

予定リスト



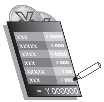
予定リストを登録／確認できます(➲P.10-6)。

おサイフケータイ®



電子マネーを使った買い物ができます(➲P.10-7)。

家計簿



簡単な家計簿を作成できます(➲P.10-9)。

S! GPS ナビ



現在地の地図や周辺情報を確認できます(➲P.10-10)。

ストップウォッチ



ストップウォッチ機能を使用できます(➲P.10-11)。

タイマー



指定した時間を経過したときに、お知らせします(➲P.10-12)。

世界時計



世界各国の都市の現在時刻を確認できます(➲P.10-12)。

おやすみタイマー



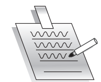
着信音やバイブレータを停止させる時間帯を設定できます(➲P.10-12)。

電卓



電卓機能を使用できます(➲P.10-13)。

メモ帳



メモを登録／確認できます(➲P.10-13)。

バーコード／名刺読取



バーコード、QRコード、名刺の読み取りや、QRコードの作成ができます(➲P.10-14)。

通貨・単位換算



金額を各国の通貨に換算したり、長さや重さなどを他の単位に換算できます(➲P.10-16)。

ボイスレコーダー



音声を録音／再生できます(➲P.10-17)。

ドキュメントビューア



ドキュメントファイルを閲覧できます(➲P.10-18)。

見せかけ着信



緊急時などに、電話がかかってきたふりをすることができます(➲P.10-19)。

辞書



日本語の英語訳や英単語の日本語訳を調べられます(➲P.10-20)。

アラーム

アラームを 10 件登録できます。時刻などを登録しておけば、「On」または「Off」に切り替えるだけで設定や解除ができます。
1 回限りの起動だけでなく、特定の曜日や毎日の起動を登録することもできます。

アラームを設定／リセットする

ここでは例として、アラーム時刻のみ設定します。

- 他の項目については、「アラームの内容を編集する」(➔P.10-3)を参照してください。

設定する

1. **≪メニュー≫→「ツール」→「アラーム」**
2. **設定するアラームの時刻欄をタップ→アラーム時刻を入力**
3. **≪保存≫**
   - ディスプレイに 🔔 が表示されます。
   - アラームの設定／編集をして≪保存≫をタップすると、そのアラームは自動的に「On」に設定されます。

- アラームの設定時刻になると、アラーム音と表示でお知らせします。バイブレータを「Off」以外に設定しているときはバイブレータでもお知らせします。スヌーズを「Off」に設定している場合は、「OK」をタップするとアラーム音とバイブレータが止まります。
- アラーム設定時刻に通話中または接続中(「呼び出し中 ･･･」と表示)、発信中(「ダイヤル中…」と表示)だったときは、短い通知音と表示でお知らせします。ただし、「効果音」の「通話中イベント通知」がチェックされていない場合は、通話中や接続中も表示のみでお知らせします。スヌーズを「Off」に設定している場合は、「OK」→「OK」をタップすると表示が消えます。
- スヌーズを「Off」以外に設定しているときは、スヌーズを解除するまでアラーム通知を設定した時間毎に設定した回数繰り返します。アラーム通知時に「スヌーズ」をタップすると、設定した時間後に再度アラーム通知されます。「終了」→「終了」をタップすると、アラームが終了して表示が消えます。
- 複数のアラームに同じ起動時刻が登録されている場合は、最初に設定した内容が優先されます。ただし、スケジュールや予定リストのアラームと同じ起動時刻に設定されているときは、スケジュールや予定リストのアラームよりも優先されます。
- マナーモード設定時は、アラーム音とバイブレータは「マナーモード設定」(➔P.10-20)の設定に従います。
- 動画撮影中または音声録音中だったときは、撮影または録音の終了と同時に、アラーム音と表示でお知らせします。

リセットする

1. **≪メニュー≫→「ツール」→「アラーム」→≪リセット≫→リセットするアラームをチェック→≪リセット≫→「はい」**

アラームの内容を編集する

1. **≪メニュー≫→「ツール」→「アラーム」→アラーム時刻欄をタップ→設定時刻を入力**

■ 繰り返しを設定するとき
「繰り返し」でアラームを通知する曜日をタップ→≪保存≫
- すべての曜日を通知しない設定にしているときは、1 回のみ通知されます。
- すべての曜日を通知する設定にしているときは、毎日通知されます。

■ 祝日の除外を設定するとき
「祝日除外設定」の「On」／「Off」→≪保存≫

■ スヌーズを設定するとき
「スヌーズ」→項目を選択→≪保存≫
- スヌーズを「Off」以外に設定しているときは、スヌーズを解除するまでアラーム通知を設定した時間毎に設定した回数繰り返します。アラーム通知時に「スヌーズ」をタップすると、設定した時間後に再度アラーム通知されます。「終了」→「終了」をタップすると、アラームを終了して表示を消します。
- 「その他」を選択したときは、時間を入力します。

■ スヌーズの繰り返し回数を設定するとき
「スヌーズ繰り返し回数」→項目を選択→≪保存≫

■ アラーム音やムービーを設定するとき
「アラーム音／ムービー」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪保存≫
- ▶をタップするとファイルを再生します。

■ アラーム音量を調節するとき
音量欄で音量を調節→≪保存≫

■ バイブレータを設定するとき
「バイブ」→項目を選択→≪保存≫
- ▶をタップすると振動パターンを確認できます。

■ アラーム音の鳴動時間を設定するとき
「鳴動時間」→項目を選択→≪保存≫
- 「その他」を選択したときは、時間を入力します。

■ アラーム名を編集するとき
アラーム名欄をタップ→アラーム名を入力→≪保存≫

- メモリカードに保存されているファイルをアラーム音に設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。

カレンダー

カレンダーを表示したり、カレンダーにスケジュールを登録することができます。
3 種類の方法でカレンダーを表示できます。
スケジュールには、件名、開始日などを登録できます。
予定リストと合わせて最大 500 件登録できます。

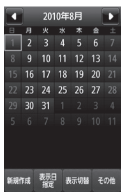
カレンダーの見かた

1 ヶ月、1 週間、1 日の 3 つの表示モードがあります。

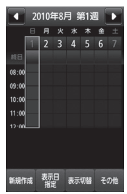
- ≪表示切替≫をタップすると表示モードが切り替わります。
- スケジュールが登録されている日付を選択すると、スケジュールが表示されます。

青色枠※の日付：選んでいる位置
青色※の背景の日付：今日
青文字の日付：土曜日
赤文字の日付：日曜日、祝日
◢（青色）※：スケジュール登録あり

※「カラーテーマ」が「ブルー」の場合の表示です。「ゴールド」の場合は、金色になります。



1 ヶ月表示画面



1 週間表示画面



1 日表示画面

- 各画面で前後の月／週／日に切り替えるには、◀／▶をタップまたは年月日欄をスクロールします。
- スケジュールやアラームを登録している日などを表示すると、スケジュールの件名やアイコンなどが表示されます。

：スケジュール（カテゴリなし）
：スケジュール（約束）
：スケジュール（会議）
：スケジュール（仕事）
：スケジュール（個人予定）
：スケジュール（祝日）
：スケジュール（記念日）
：スケジュール（誕生日）
：スケジュール（電話）
：スケジュール（デート）
：スケジュール（旅行）
：スケジュール（買い物）
：スケジュール（その他）
：アラームの設定あり
：繰り返しの設定あり

ツール
10

カレンダーを表示する

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」

スケジュールを登録する

予定リストと合わせて最大500件登録できます。
ここでは例として、件名、開始日、開始時間、終了日、終了時間を登録します。

- 他の項目については、「スケジュールの内容を登録したい」(➔P.10-20)を参照してください。

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」

2 ≪新規作成≫

3 件名を入力

4 「日付」→開始日と終了日を入力

5 「時間」→開始時間と終了時間を入力

6 ≪OK≫→≪保存≫

- 操作 2 の前に、カレンダー画面で目的の日付を選択しておくと、開始日欄や終了日欄にその日付が表示されます。

スケジュールを確認する

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」

2 日を選択

3 スケジュールを選択

- カレンダーの登録状況を確認するには、カレンダー画面または全スケジュール表示画面で、≪その他≫→「メモリ容量確認」を選択すると、カレンダーと予定リストの登録件数を確認できます。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.10-20

- スケジュールの内容を登録したい
- スケジュールを編集したい
- 日付を指定して表示を切り替えたい
- 表示モードを切り替えたい
- すべてのイベントを表示したい
- カテゴリごとにスケジュールを確認したい
- スケジュールを送信したい
- スケジュールを削除したい
- 追加した祝日を編集したい
- 追加した祝日を削除したい
- シークレット設定したスケジュールを確認したい
- アラーム通知時に停止操作をしなかったスケジュールを確認したい
- カレンダーの登録状況を確認したい
- スケジュールを保存したい
- スケジュールをBluetooth® 対応のプリンタで印刷したい

予定リスト

予定リストをスケジュールと合わせて最大500件登録して、リストで管理できます。

予定リストを登録する

ここでは例として、件名、期限日、期限時刻を登録します。

- 他の項目については、「予定リストの内容を登録したい」(➲P.10-23)を参照してください。

1. ≪メニュー≫→「ツール」→「予定リスト」
2. ≪新規作成≫
3. 件名を入力
4. 「期限日」→年月日を入力→「期限時刻」→時刻を入力→≪OK≫
5. ≪保存≫

予定リストを確認する

1. ≪メニュー≫→「ツール」→「予定リスト」

- 予定リスト一覧画面でタブをタップすると、(全予定)、(処理済)、(未処理)、(期限切)を切り替えることができます。

処理済みマークを付ける

1. ≪メニュー≫→「ツール」→「予定リスト」
2. 予定リストの



- をタップするたびに、(処理済)／(未処理)を切り替えることができます。
  期限が過ぎている場合は、(処理済)／(期限切)を切り替えることができます。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.10-23

- 予定リストの内容を登録したい
- 予定リストを送信したい
- 予定リストを削除したい
- 予定リストを検索したい
- マナーモード時のアラーム音／バイブレータを設定したい
- シークレット設定した予定リストを確認したい
- アラーム通知時に停止操作をしなかった予定リストを確認したい
- 予定リストをBluetooth® 対応のプリンタで印刷したい
- 予定リストの登録状況を確認したい
- 予定リストを編集したい
- 予定リストを保存したい

おサイフケータイ®

駅や店舗などに設置されたリーダー／ライターに本機をかざすだけで、電子マネーを使った買い物の支払いや、交通チケットとして利用できます。

- 本機にはおサイフケータイ®用にICチップが搭載されており、サービスの内容やご利用状況に応じて各種データが保存されます。

注意

- ICカード内のデータの消去方法は、生活アプリによって異なります。詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。
- 故障または修理の際にICカード内のデータや設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 万一、お客様がおサイフケータイ®対応携帯電話を盗難・紛失された場合、ICカード内のデータを不正に利用されてしまう可能性があります。そのことによりお客様に生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 生活アプリのダウンロードおよび通信機能を有する生活アプリのご利用には、通信料が発生する場合があります。
- 各サービスの暗証番号やお問い合わせ先などはメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。

生活アプリを起動する

おサイフケータイ®をお使いになるには、利用する電子マネーに対応した生活アプリをダウンロード・起動して、利用するおサイフケータイ®対応サービスへの加入登録や初期設定、電子マネーの入金などの準備を行う必要があります。

1. **≪メニュー≫→「ツール」→「おサイフケータイ」**
2. **「生活アプリ」**
3. **生活アプリを選択**
   - 以後は、画面の指示に従って操作してください。

生活アプリをダウンロードする

1. **≪メニュー≫→「ツール」→「おサイフケータイ」**
2. **「生活アプリ」**
3. **「Y! ケータイで探す」**
4. **生活アプリを選択**
   - 生活アプリは、データフォルダの「生活アプリ」フォルダに保存されます。

おサイフケータイ®を利用する

ご利用時に、生活アプリを起動する必要はありません。ご利用前に、加入登録や初期設定、電子マネーの入金などの準備を行う必要があります。

1. **本機の背面を、リーダー／ライターにかざす**
   - 本機は、リーダー／ライターに対して平行にかざしてください。認識されにくいときは、本機を前後左右にずらしてみてください。
   - 読み取りが完了したことをリーダー／ライターのディスプレイなどで確認してください。
   - 通話中やインターネット接続中でも利用できます。（ただし、読み取りに時間がかかることがあります）

注意

- 本機とリーダー／ライターの間に金属などがあると、読み取れないことがあります。
- 電源を切っているときもおサイフケータイ®を利用できますが、生活アプリは起動しません。ただし、電池切れアラームが鳴ったあとで充電せずに放置すると、利用できなくなる場合がありますので、充電をしたあとで利用してください。
- リーダー／ライターにかざしたとき、サービスによってはメッセージが表示されたり、バイブレーションが動作することがあります。また、自動的にS! アプリ／メール／インターネットが起動することもあります。動作／起動しないように設定することもできます（➲P.10-24）。

ICカードロック

1. ≪メニュー≫→「ツール」→「おサイフケータイ」→「ICカード設定」→「ICカードロック」の「On」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」
   - 設定すると待受画面に が表示されます。
   - 解除するには「ICカードロック」を「Off」にします。

メールリモートロック

メールリモートロックを登録する

1. ≪メニュー≫→「ツール」→「おサイフケータイ」→「ICカード設定」→「リモートロック」
2. 操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「メール」の「ON」
3. 「リモートロックパスワード」→パスワードを設定
4. 「ロック通知先」→「送信者」／「アドレス指定」／「送付しない」
   - 「アドレス指定」を選択した場合は、「電話帳」→電話帳を検索し、選択（➔P.2-19）→メールアドレスを選択、または「直接入力」→メールアドレスを入力します。

メールリモートロックを利用する

1. 件名にリモートロックパスワードだけを入力したメールを本機に送信
   - 本機がメールを受信できない状況のときは利用できません。
   - 本機がメールを受信すると、ICカードがロックされ、完了通知メールが指定したアドレスに届きます。

電話リモートロック

電話リモートロックを登録する

1. ≪メニュー≫→「ツール」→「おサイフケータイ」→「ICカード設定」→「リモートロック」
2. 操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「電話」の「ON」
3. 「ロック用電話番号１」／「ロック用電話番号２」
   - ■ 電話帳から登録するとき
     「電話帳」→電話帳を検索し、選択（➔P.2-19）
   - ■ 電話番号を直接入力するとき
     「直接入力」→電話番号を入力
   - ■ 公衆電話を登録するとき
     「公衆電話」
4. 「着信回数」→着信回数を入力

電話リモートロックを利用する

注意

- IC カードロックを設定するときは同じ許可番号で電話をかけてください。異なる許可番号で電話をかけても着信回数としてはカウントされず、それまでカウントした回数のままになります。
- 転送電話サービスを開始しているときは、着信回数としてカウントされないことがあります。

1 **許可番号に登録した電話番号から発信者番号を通知して本機に電話をかける**

2 **着信してから電話を切る**

3 **3 分以内に、あらかじめ設定した着信回数になるまで操作 1、2 を繰り返す**

- 設定した着信回数(お買い上げ時は 3 回)になるまで電話をかけると、本機が自動応答し IC カードロックが設定され、IC カードロックを設定した旨のアナウンスが流れます。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.10-24

- 残高表示設定のリストから削除したい

設定

- 生活アプリにセキュリティを設定する(☞P.14-25)

家計簿

カレンダーに支出を登録して、月ごとの簡単な家計簿を作成できます。

家計簿を表示する

1 **≪メニュー≫→「ツール」→「家計簿」**

- 前後の月に切り替えるには、◀／▶をタップします。

支出金額を登録する

1 **≪メニュー≫→「ツール」→「家計簿」**

2 **≪新規作成≫→支出入力欄をタップ→金額を入力**

- 金額入力時に、電卓アイコンをタップすると、電卓で計算した値を入力できます。

3 **支出のカテゴリ欄をタップ→カテゴリを選択**

4 **詳細欄をタップ→内容を入力→≪保存≫**

支出金額を確認する

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「家計簿」

■ 1 日分の支出合計金額を確認するとき
日を選択→本日の支出合計欄を確認

■ 1 ヶ月分の支出合計金額を確認するとき
月を選択→今月の支出合計欄を確認

■ 1 ヶ月分の支出合計金額の内訳を確認するとき
月を選択→≪今月の支出≫→内訳一覧の金額を確認

使いこなしチェック!

便利 ☞P.10-25

- 家計簿を削除したい
- 家計簿をメモ帳に登録したい

S! GPS ナビ

基地局と GPS 衛星からの位置情報を利用して、現在地の地図や周辺情報を確認したり、目的地までの最適なルートや交通手段を調べることができます。

注意

- GPS 衛星または基地局からの電波の受信状況が悪い場所では、位置情報が取得できなかったり、位置情報の精度が低くなることがあります。見晴らしのよい場所で利用してください。
- 提供した位置情報に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ナビゲーション中は、地図情報を随時取得するため、パケット通信料が発生します。通信料などの詳細については、ソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp)を参照してください。

ナビアプリを利用する

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「ナビアプリ」

- 確認画面が表示されたら「はい」を選択します。
- 次回から確認画面を表示しないときは、「再び表示しない」をタップします。
- 位置情報の取得が完了すると、ナビアプリが起動します。

現在地の地図を確認する

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「現在地地図」

- 確認画面が表示されたら「はい」を選択します。
- 次回から確認画面を表示しないときは、「再び表示しない」をタップします。
- 位置情報の取得が完了し、インターネットに接続後、地図サイトの画面が表示されます。

位置情報の取得後、位置情報の精度レベルが 3 段階で表示されます。

- レベル 3( ) : ほぼ正確な位置情報
- レベル 2( ) : 比較的正確な位置情報
- レベル 1( ) : 正確な位置情報が取得されていない

レベルが 1 や 2 のときは、再取得の確認メッセージが表示されるので「再測位」/「スキップ」をタップします。

位置ナビを利用する

あらかじめ登録している相手の現在位置や本機を紛失したときのおおよその位置を検索できます。パソコンから調べることもできます。
詳しくは、ソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp)を参照してください。

※サービスのご利用には、別途お申し込みが必要です。

1 **≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「位置ナビ」**

- インターネットに接続されます。

2 **画面の指示に従って操作**

使いこなしチェック!

便利 ☞P.10-25

- お気に入りの場所を登録したい
- お気に入りの場所へのナビを表示したい
- お気に入りの場所の地図を表示したい
- お気に入りの場所をメールで送信したい
- お気に入りの場所を削除したい
- 位置履歴の場所へのナビを表示したい
- 位置履歴の場所の地図を表示したい
- 位置履歴の場所をメールで送信したい
- 位置履歴を削除したい

設定

- 起動するナビアプリを選択する(☞P.14-25)
- 地図表示で接続する URL を登録する(☞P.14-25)
- 位置情報の測位機能を使用できないようにする(☞P.14-25)
- 位置情報を送信するときに確認画面を表示しない(☞P.14-25)
- 位置情報の自動提供時にインフォメーションを表示しない(☞P.14-25)

ストップウォッチ

本機をストップウォッチとして使えます。最大 10 回のラップタイムと合計タイムも計れます。

1 **≪メニュー≫→「ツール」→「ストップウォッチ」**

2 **「スタート」**

3 **「停止」**

- ストップウォッチの内容をメモ帳に登録するときは、≪メモ帳保存≫→「はい」をタップします。

- ラップタイムを計るときは、計測中に「ラップタイム」をタップします。
- 停止後、計測を再開するときは「リスタート」をタップします。
- 「リセット」をタップするとすべての計測タイムを削除します。

タイマー

最大 60 分の時間を計れます。

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「タイマー」

2 [+]／[−]で計る時間を設定

3 「スタート」

- 停止後、計測を再開するときは「リスタート」をタップします。
- 停止後、計測時間を元に戻したい場合は「リセット」をタップします。

世界時計

世界各国の都市の現在時刻を確認できます。

世界時計を見る

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「世界時計」

地域を登録する

よく確認する地域を登録しておくと、世界時計を呼び出すだけで簡単に表示できます。地域は最大 20 件登録できます。

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「世界時計」

2 ≪新規作成≫→地図をスクロールし、都市をタップ

- サマータイムの設定をするときは、[☼]／[OFF]をタップします。

3 ≪新規作成≫

使いこなしチェック!

便利 ☞P.10-26

- 世界時計の登録を削除したい
- 世界時計を 2 ヶ国時計に設定したい

おやすみタイマー

アラーム音／バイブレータ／ライトを停止させる時間帯を設定できます。

- おやすみタイマーが「On」の間は、アラーム音／バイブレータ／ライトが「Off」に設定されます。
  音の出る機能を起動した場合は、音量レベル 0 で起動します。
- おやすみタイマーが「On」でも、電話など、他の機能を利用できます。

注意

- おやすみタイマー起動時に、すべての機能を終了しておいてください。
- 何らかの機能を使用していると、おやすみタイマーを起動できません。

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「おやすみタイマー」

2 タイマーの時刻欄をタップ

3 開始時間欄をタップ→開始時刻を入力

- 「今すぐ起動」をチェックすると、おやすみタイマーを設定した直後からタイマーが起動します。

4 終了時間欄をタップ→終了時刻を入力→≪OK≫

5 繰り返し欄で、おやすみタイマーを起動する曜日を選択

- 曜日を選択しない場合は、1回のみの設定になります。
- 操作 3 で「今すぐ起動」をチェックしている場合は、繰り返しの設定は無効になります。

6 おやすみタイマー起動中でもアラーム音を鳴らす場合は、「アラーム起動」→「On」

7 ≪保存≫

- 自動的におやすみタイマーが「On」になります。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.10-26

● おやすみタイマーの内容をリセットしたい

電卓

15桁までの四則演算ができます。

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「電卓」

2 数字と記号を入力して計算

- 電卓の内容をメモ帳に登録したいときは、≪メモ帳に保存≫→「はい」をタップします。計算が終了した内容のみ、メモ帳に登録できます。

- カーソルを移動するには、カーソルを移動させたい位置をタップします。
- 数式を1文字消すには、消す文字の後ろにカーソルを移動して ← をタップします。
- 数式と計算結果をまとめて消すには、 C をタップします。
- fx をタップすると、円周率や三角関数、ルートなどを使った複雑な数式も入力できます。数字入力の表示に戻すときは 123 をタップします。

メモ帳

最大100件のメモを登録できます。メモ帳は通話中にも登録できます(➲P.3-23)。

メモを登録する

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「メモ帳」

2 ≪新規作成≫→内容を入力

3 カテゴリ欄を選択→カテゴリを選択

4 ≪保存≫

メモを確認する

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「メモ帳」→メモ帳を選択

使いこなしチェック!

便利 ☞P.10-26

● メモを送信したい
● メモを削除したい
● メモを検索したい
● メモをカテゴリ別に表示したい
● メモをデータフォルダに保存したい
● メモの登録状況を確認したい

バーコード／名刺読取

印刷されたバーコード、QRコード、名刺、文字や単語をカメラで撮影して読み取ったり、インターネットなどで入手したバーコードの画像ファイルを直接読み取れます。
また、読み取った文字を編集したり、単語の意味を辞書で調べることもできます。

バーコード／QRコード／名刺／文字／単語を読み取る

注意

- 文字を読み取るときに、大きさが小さすぎる場合やピントが合っていない場合、読み取り結果を誤認識することがあります。
- バーコード／文字によっては、読み取れないことがあります。
- バーコード／文字が汚れていたり、かすれていたり、薄いときなどは読み取れないことがあります。
- 室内などでバーコード／文字を読み取る場合に、体の一部や本体の影がバーコード／文字にかかっていると読み取れないことがあります。
- 被写体とは約10cm離してください。読み取りにくいときは、本体をゆっくりと動かして被写体との距離を調整し、もう一度読み取りを行います。

- マクロを無効／有効にするには≪マクロOff≫／≪マクロOn≫をタップします。
- ライトを有効／無効にするには≪ライトOn≫／≪ライトOff≫をタップします。
- 明るさを調整するには≪明るさ調整≫をタップします。

バーコード／QRコード

バーコード（JANコード）またはQRコードを自動的に判別し、読み取ることができます。また、読み取った結果を利用して電話をかけるなどの操作ができます。

QRコード

1. **≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「バーコード／名刺読取」→「バーコード 読み取り」**
2. **読み取るバーコードを画面中央に表示→「読み取り」／**
   - 自動的にフォーカスが調整され、読み取りを行います。

- ≪メニュー≫→「カメラ」→「バーコードリーダー」をタップしても起動できます。
- 画面内に複数のバーコードを表示すると、読み取れないことがあります。
- JANコードとは幅の異なるバーとスペースを組み合わせた一次元コードの種類です。JANコード以外の一次元コード（ITFコード、Code39、Codabar/NW-7など）は読み取ることができません。

- QRコードとは縦横に情報を持った二次元コードの種類です。
- 読み取り結果を保存するには、≪保存≫をタップします。バーコード／名刺読取を起動中に保存した読み取り結果を確認するときは、≪その他≫→「読み取りデータ」をタップします。
- 複数のバーコードを続けて読み取るには、バーコード／名刺読取を起動後に≪その他≫→「連続」をタップしてバーコードを読み取ります。読み取り終了後「はい」を選択し、読み取り操作を繰り返します。
- 分割されているバーコードはすべて読み込まないと内容を表示したり、保存したりできません。
- 読み取り結果に電話番号やメールアドレス、電話帳用の項目などが含まれるときは、それらの情報を利用できます（➲P.10-27）。情報を利用できるものにはテキストに緑の背景が付きます（ただし、文字列の中に規定以外の文字があったときは、その文字以降はテキストに緑の背景は付きません）。
- QRコードの情報で読み取れるのは、テキストデータのみです。画像や音楽ファイルのQRコードは、ファイルとして読み取ることができません。

名刺

名刺を読み取って、電話帳などに保存することができます。

1. ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「バーコード／名刺読取」→「名刺リーダー」
2. 読み取る名刺を枠内に表示→「認識」／
   - 自動的にフォーカスが調整され、読み取りを行います。

- ≪メニュー≫→「カメラ」→「名刺リーダー」をタップしても起動できます。
- 読み取り結果を登録するには、≪登録≫をタップします。

文字

文章を読み取って保存したり、編集することができます。

1. ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「バーコード／名刺読取」→「文字読み取り」
2. 読み取る文章を枠内に表示→「認識」／
   - 自動的にフォーカスが調整され、読み取りを行います。

- ≪メニュー≫→「カメラ」→「文字読み取り」をタップしても起動できます。
- 読み取り結果を保存するには、≪OK≫→≪保存≫をタップします。文字読み取り起動中に保存した読み取り結果を確認するときは、≪読み取りデータ≫をタップします。
- 読み取り結果を編集するには、≪直接編集≫をタップします。

単語を読み取って辞書で調べる

単語を読み取って、辞書で調べることができます。

1. ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「バーコード／名刺読取」→「文字認識辞典」
2. 読み取る単語を枠内に表示→「認識」／
   - 自動的にフォーカスが調整され、読み取りを行います。
3. 読み取りデータをタップ

- ≪メニュー≫→「カメラ」→「文字認識辞典」をタップしても起動できます。
- 辞典を切り替えるときには≪辞典切替≫→「英和辞典」／「和英辞典」をタップします。

バーコードファイルを読み取る

データフォルダに保存されたバーコードファイルを直接読み取ります。

1. ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「バーコード／名刺読取」→「データフォルダ」
   - メモリカードを取り付けているときは、「ピクチャー」フォルダと「デジタルカメラ」フォルダからファイルを選択できます。
2. ファイルを選択

- 分割されているバーコードは、分割されたうちの1つを読み取ると、残りのバーコードを自動的に認識して読み取ります。分割されたバーコードのファイル名や保存場所が変更されているときは、自動で認識できなかったファイルを選択すると読み取ることができます。
- サイズを変更したバーコードは、読み取れないことがあります。
- バーコードの種類によっては、読み取れない旨のメッセージが表示され、確認できないことがあります。

QR コードを作成する

電話帳や入力したテキストを利用して、QR コードを作成できます。

- 1 つの QR コードに登録できる文字数の目安は、半角文字を入力したときは 211 文字、全角文字だけを入力したときは 105 文字です。
- 情報量が多いときは、自動的に分割 QR コードが表示されます（16 分割まで）。
- 作成した QR コードは、データフォルダの「ピクチャー」フォルダに保存されます。保存後は、データフォルダの操作で確認できます（➲P.10-15）。

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「バーコード／名刺読取」→「QR コード作成」

2 QR コードの作成

■ 電話帳を利用するとき

「電話帳」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）→電話番号を選択

■ オーナー情報を利用するとき

「オーナー情報」

■ テキストを入力するとき

「テキスト入力」→テキストを入力

3 ≪保存≫

- 保存先を指定したいときは、≪保存先設定≫→項目を選択→≪保存≫をタップします。

- 電話帳を利用する場合、QR コードには名前、名前のヨミガナ、電話番号、E メールアドレス、住所、メモが含まれます。その他の項目は含まれません。
- QR コード作成後、≪送信≫をタップすると、作成した QR コードを添付した S! メールを作成できます。

読み取ったデータを確認する

保存した読み取り結果を確認します。

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「バーコード／名刺読取」→「読み取りデータ確認」

2 読み取り結果を選択

- 表示サイズが大きすぎると表示されません。また、ファイルによっては表示できないことがあります。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.10-27

● 作成した QR コードをメールに添付して送信したい

通貨・単位換算

金額を各国の通貨に換算できます。長さや重さなどを他の単位に換算することもできます。

通貨換算する

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「通貨･単位換算」→「通貨」

2 換算元の通貨欄をタップ→通貨を選択

3 金額欄をタップ→金額を入力

- 金額入力時に、▦ をタップすると、電卓で計算した値を入力できます。



4 表示された金額を確認

- 換算をリセットするときは、≪リセット≫をタップします。
- 通貨換算した内容をメモ帳に登録したいときは、≪メモ帳保存≫→「はい」をタップします。

他の単位に換算する

1. **≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「通貨・単位換算」→「長さ」／「重さ」／「体積」／「面積」／「温度」**
2. **換算元の単位欄をタップ→単位を選択**
3. **換算元の単位の数値欄をタップ→数値を入力**
   - 金額入力時に、 をタップすると、電卓で計算した値を入力できます。
4. **表示された数値を確認**
   - 換算をリセットするときは、≪リセット≫をタップします。
   - 単位換算した内容をメモ帳に登録したいときは、≪メモ帳保存≫→「はい」をタップします。

使いこなしチェック!

便利☞P.10-28

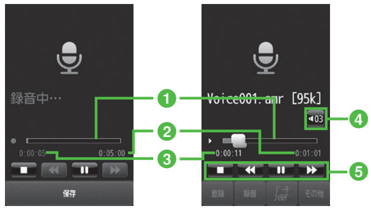
- 為替レートを確認したい
- 通貨単位を追加したい
- 追加した通貨単位を削除したい

ボイスレコーダー

音声を最長60分間録音できます。ボイスレコーダーは、ツールメニューのほか、通話中やデータフォルダ、メール作成画面のメニューからも起動できます。

ボイスレコーダーの表示画面の見かた

ソフトキーの表示や、マルチファンクションボタンのガイド表示に従って操作します。



録音中の画面　　再生中の画面

1. ステータスバー
2. 録音可能時間(録音中)／再生時間(再生中)
3. 経過時間
4. 音量調節
5. 再生操作部

音声を録音する

録音した音声は、データフォルダの「着うた･メロディ」フォルダに保存されます。

1. **≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ボイスレコーダー」**
2. **をタップ**
3. **または≪保存≫をタップ**
   - 録音が終了し、音声データは自動的にデータフォルダの「着うた・メロディ」フォルダに保存されます。
   - 録音時間が経過した場合は、自動的に録音が終了します。
   - をタップすると、一時停止できます。 を押すと録音を再開できます。

- 録音後、すぐに録音内容を確認したい場合は をタップすると確認できます。 をタップすると、一時停止できます。
- 録音後、すぐに次の録音をしたい場合は≪録音≫をタップします。

音声を再生する

データフォルダに保存されている音声ファイルを再生します。

❶ ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ボイスレコーダー」

❷ ≪データフォルダ≫

❸ ファイルを選択

- をタップすると、再生音量の調節ができます。
- ／ をタップまたはステータスバーをスクロールして、巻き戻し／早送りができます。

使いこなしチェック!

便利☞P.10-29

- 録音した音声ファイルを着信音などに設定したい
- 録音した音声ファイルの保存場所を移動したい
- 録音した音声ファイルをコピーしたい
- 録音した音声ファイルを送信したい
- 録音した音声ファイルを削除したい
- 録音した音声ファイル名を編集したい
- 録音した音声ファイルを保護して変更や削除などを制限したい
- 録音した音声ファイルの詳細情報を確認したい

ドキュメントビューア

ドキュメントファイルは、縦表示または横表示で確認できます。本機を縦／横にすると、画面も自動的に縦表示／横表示に切り替わります。

- 本書では、縦表示で説明を記載しています。



縦表示



横表示

注意

- ページ数の多いドキュメントや複雑なデザインを含むドキュメントなどでは、ファイルをすべて表示できない場合があります。
- 日本語や英語以外の言語がファイルに含まれている場合は、正しく表示できないことがあります。

ドキュメントファイルを確認する

❶ ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ドキュメントビューア」

- メモリカード内のドキュメントファイルを確認する場合は、 をタップします。

❷ ファイルを選択

❸ ファイルを確認

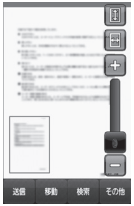
- ／ をタップするとページをめくることができます。
- 画面をスワイプするとスクロールできます（上下左右）。

- データフォルダ内のドキュメントファイル（PDF、XLS、DOC、PPT、TXT）を確認できます。データフォルダの一覧画面でこれらのファイルを選択すると、自動的にドキュメントビューアが起動します。
- 約 10M バイトまでのファイルを閲覧することができます。ファイルの内容によってはサイズが 10M バイト内であっても表示できないことがあります。

ファイルを拡大／縮小する

❶ ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ドキュメントビューア」→ファイルを選択

2 🔍→＋／－をタップして倍率を調節



- ⓪をドラッグしても倍率を調節できます。
- ／を押しても倍率を調節できます。

- をタップすると、画面の高さに合わせてファイルを表示します。をタップすると、画面の幅に合わせてファイルを表示します。

使いこなしチェック!

便利☞P.10-30

- ファイルを送信したい
- ページを移動したい
- ページ内の文字列を検索したい
- 画面をキャプチャしたい
- ファイル名を編集したい
- ファイルを保護して変更や削除などを制限したい

見せかけ着信

緊急時などに、電話がかかってきたふりをすることができます。

見せかけ着信の内容を設定する

見せかけ着信タイマー、発信者の名前、番号を設定することができます。

サイドキーでの起動を有効／無効にする

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「見せかけ着信」→「サイドキー起動」

2 「On」／「Off」

- 「On」に設定すると、待受画面で(2秒以上)押すと見せかけ着信が実行されます。

見せかけ着信タイマーを設定する

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「見せかけ着信」→「着信タイミング」

2 時間を選択

発信者を設定する

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「見せかけ着信」→「着信相手」

2 名前欄をタップ→発信者名を入力

3 電話番号欄をタップ→発信者番号を入力

見せかけ着信を利用する

1 待受画面で(2秒以上)

- 「着信タイミング」で設定した時間に実行されます。

2 見せかけ着信実行中に

3 見せかけ着信終了後に

- 見せかけ着信の設定で着信相手の名前および電話番号が設定されていない場合、見せかけ着信着信時の発信者情報には「非通知設定」が表示されます。
- 見せかけ着信を実行したときに表示される画面上のメニューボタンは機能しません。
- 見せかけ着信実行中に、実際に電話がかかってきた場合、見せかけ着信は終了され、実際の着信が優先されます。
- 見せかけ着信の通話中に実際に電話がかかってきた場合、着信音は鳴らずに、通知音が鳴ります。
- ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「見せかけ着信」→「見せかけ着信実行」→「はい」を選択しても見せかけ着信を実行できます。その場合、「着信タイミング」の設定にかかわらず、すぐに実行されます。

辞書

日本語の単語の英語訳や、英単語の日本語訳を調べることができます。

1. **≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「辞書」**
2. **プルダウンメニューから「英和辞書」／「和英辞書」**
3. **単語欄をタップ→調べる単語を入力**
4. **🔍→目的の単語を選択**
   - 辞書で検索した内容をメモ帳に登録したいときは、≪メモ帳保存≫→「はい」をタップします。

便利な機能

アラーム

アラームを設定／解除したい

≪メニュー≫→「ツール」→「アラーム」→アラームの「On」／「Off」

マナーモード時のアラーム音／バイブレータを設定したい

≪メニュー≫→「ツール」→「アラーム」→≪マナーモード設定≫→「アラーム音」／「バイブ」の「On」／「Off」

カレンダー

スケジュールの内容を登録したい 【新規作成】

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→≪新規作成≫→件名を入力→「日付」→開始日と終了日を入力→「時間」→開始時間と終了時間を入力→≪OK≫

■ スケジュールを終日に設定するとき

「日時」→「終日」をチェック→≪OK≫→≪保存≫

■ カテゴリを設定するとき

「カテゴリ」→項目を選択→≪保存≫

■ アラームを設定するとき

「アラーム」→「設定時刻」→項目を選択→「鳴動時間」→項目を選択→「アラーム音／ムービー」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→音量を調節→「バイブ」→項目を選択→≪OK≫→≪保存≫

- 設定時刻／鳴動時間で「その他」を選択したときは、設定時刻／鳴動時間を入力します。
- アラーム音／ムービーのファイル選択時に ▶ をタップするとファイルを再生します。
- バイブパターン選択時に ▶ をタップすると振動パターンを確認できます。
- メモリカードに保存されているファイルをアラーム音に設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。

■ 設定したスケジュールを繰り返すとき

「繰り返し」→項目を選択→繰り返す回数を入力→≪保存≫

- 「一回のみ」を選択した場合は、繰り返す回数を入力する操作はありません。

■ 場所を設定するとき

「場所」→場所を入力→≪保存≫

■ゲストを設定するとき

「ゲスト」→「電話帳」/「番号入力」/「アドレス入力」→電話帳を検索し、選択(➲P.2-19)/番号を入力/アドレスを入力→≪OK≫

- ゲストを追加する場合は、≪ゲスト追加≫をタップします。
- ゲストを削除する場合は、≪ゲスト削除≫→削除するゲストをチェック→≪削除≫をタップします。

■スケジュールを自動で削除するとき

「有効期限」→項目を選択→≪保存≫

- 有効期限を過ぎると、カレンダーから自動的に削除されます。たとえば表示期限が「1 年後」の場合、繰り返しを設定していないときは、終了日から 1 年経過すると削除されます。繰り返しを設定しているときは、繰り返しの最終日から 1 年で削除されます。自動的に削除されないようにするには、「設定しない」を選択します。

■詳細を設定するとき

「詳細」→内容を入力→≪保存≫

■シークレット設定をするとき

「シークレット設定」の「On」/「Off」→≪保存≫

スケジュールを編集したい 【編集】

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→日付をタップ→スケジュールをタップ→≪編集≫→スケジュールの登録操作(➲P.10-20)

日付を指定して表示を切り替えたい 【表示日指定】

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→≪表示日指定≫

■今日の日付を表示するとき

「今日」

■確認したい日付に表示を切り替えたいとき

「日付指定」→年月日を入力

表示モードを切り替えたい 【表示切替】

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→≪表示切替≫→項目を選択

すべてのイベントを表示したい 【リスト表示】

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→≪表示切替≫→「リスト表示」

カテゴリごとにスケジュールを確認したい 【カテゴリ別表示】

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→≪その他≫→「カテゴリ別表示」→項目を選択

スケジュールを送信したい 【送信】

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→≪その他≫→「送信」

■メールで送信するとき

「メール添付」→スケジュールをチェック→≪送信≫→(➲P.4-4 S! メールを送信する ❷)

■Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→スケジュールをチェック→≪送信≫→(➲P.13-9 データを1件ずつ送信する ❷)

■赤外線で送信するとき

「赤外線通信」→スケジュールをチェック→≪送信≫(➲P.13-6)

■IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」→スケジュールをチェック→≪送信≫(➲P.13-12)

- スケジュールの詳細画面で≪送信≫→項目を選択しても送信できます。

スケジュールを削除したい 【削除】

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」

■1 件削除するとき

スケジュールを選択→≪削除≫→「はい」

■選択した日のスケジュールを削除するとき

1 ヶ月表示画面/ 1 週間表示画面で日付をタップ→≪その他≫→「削除」→「1 日」→「はい」

- 1 日表示画面で表示している日のスケジュールを削除するには、≪その他≫→「削除」→スケジュールをチェック→≪削除≫→「はい」をタップします。

■特定の期間のスケジュールを削除するとき

1 ヶ月表示画面/ 1 週間表示画面で≪その他≫→「削除」→「期間指定」→「開始日」→開始年月日を入力→「終了日」→終了年月日を入力→≪削除≫→「はい」

■表示中の月／週のスケジュールを削除するとき

1ヶ月表示画面／1週間表示画面で≪その他≫→「削除」→「今月」／「今週」→「はい」

■選んでいる日付より前の全スケジュールを削除するとき

1ヶ月表示画面／1週間表示画面で≪その他≫→「削除」→「選択日より前」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

■すべてのスケジュールを削除するとき

1ヶ月表示画面／1週間表示画面で≪その他≫→「削除」→「全件」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

■カテゴリごとに複数のスケジュールをまとめて削除するとき

1ヶ月表示画面／1週間表示画面で≪その他≫→「カテゴリ別表示」→カテゴリを選択→≪削除≫→スケジュールをチェック→≪削除≫→「はい」

- 「全選択」をタップしたときは、操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」をタップします。

祝日を追加したい

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→日付を選択→≪その他≫→「設定」→「祝日設定」→祝日がすでに登録されている場合は、≪新規≫→件名を入力→「頻度」→項目を選択→≪保存≫

追加した祝日の有効／無効を変更したい

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→≪その他≫→「設定」→「祝日設定」→祝日を「On」／「Off」

追加した祝日を編集したい 【編集】

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→≪その他≫→「設定」→「祝日設定」→≪編集≫→祝日設定を選択→項目を編集→≪保存≫

追加した祝日を削除したい 【削除】

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→≪その他≫→「設定」→「祝日設定」→≪削除≫→項目をチェック→≪削除≫→「はい」

週の開始曜日を設定したい

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→≪その他≫→「設定」→「週の始まり」→「日曜日」／「月曜日」

カレンダー起動時の表示画面を設定したい

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→≪その他≫→「設定」→「基本表示モード」→項目を選択

マナーモード時のアラーム音／バイブレータを設定したい

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→≪その他≫→「設定」→「マナーモード設定」→「アラーム音」／「バイブ」の「On」／「Off」

シークレット設定したスケジュールを確認したい 【シークレット一時解除】

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→≪その他≫→「シークレット一時解除」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫

アラーム通知時に停止操作をしなかったスケジュールを確認したい 【未確認イベント一覧】

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→≪その他≫→「未確認イベント一覧」→スケジュールを選択

カレンダーの登録状況を確認したい 【メモリ容量確認】

≪メニュー≫→「ツール」→「カレンダー」→≪その他≫→「メモリ容量確認」

スケジュールを保存したい 【データフォルダに保存】

1日表示画面で≪その他≫→「データフォルダ保存」→項目を選択→保存するスケジュールを選択→「はい」

- メモリカードを取り付けているときは、「メモリカード」を選択できます。

スケジュールをBluetooth® 対応のプリンタで印刷したい 【Bluetoothで印刷】

1日表示画面で≪その他≫→「Bluetoothで印刷」→印刷するスケジュールを選択→(➔P.7-20 Bluetooth®経由でプリントする❹)

予定リスト

予定リストの内容を登録したい　**[新規作成]**

≪メニュー≫→「ツール」→「予定リスト」→≪新規作成≫→件名を入力→「期限日」→年月日を入力→「期限時刻」→時刻を入力→≪OK≫

■ **重要度を設定するとき**

「重要度」→項目を選択→≪保存≫

■ **アラームを設定するとき**

「アラーム」→「設定時刻」→項目を選択→「鳴動時間」→項目を選択→「アラーム音／ムービー」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→音量を調節→「バイブ」→項目を選択→≪OK≫→≪保存≫

- アラーム設定時刻で「その他」を選択したときは、アラーム日時を入力します。
- 鳴動時間設定で「その他」を選択したときは、鳴動時間を入力します。
- アラーム音のファイル選択時に ▶ をタップするとファイルを再生します。
- バイブパターン選択時に ▶ をタップすると振動パターンを確認できます。
- メモリカードに保存されているファイルをアラーム音に設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。
- アラームの設定時刻になると、アラーム音と表示でお知らせします。「OK」をタップするとアラーム音が止まり、表示が消えます。アラームを停止しなかったときは、未確認のアラームがある旨をお知らせするメッセージが表示されます。メッセージをタップすると、内容を確認できます。
- アラーム設定時刻に通話中または接続中(「呼び出し中…」と表示)、発信中(「ダイヤル中…」と表示)だったときは、短い通知音と表示でお知らせします。ただし、「効果音」の「通話中イベント通知」がチェックされていない場合は、通話中や接続中も表示のみでお知らせします。表示は、「OK」をタップすると消えます。

■ **予定リストの詳細を設定するとき**

「詳細」→内容を入力→≪保存≫

■ **シークレット設定をするとき**

「シークレット設定」の「On」／「Off」→≪保存≫

予定リストを並べ替えたい

≪メニュー≫→「ツール」→「予定リスト」→プルダウンメニューから「期限順」／「重要度順」

予定リストを送信したい　**[送信]**

≪メニュー≫→「ツール」→「予定リスト」→≪送信≫

■ **メールで送信するとき**

「メール添付」→予定リストをチェック→≪送信≫→(➔P.4-4 S!メールを送信する ❷)

■ **Bluetooth® で送信するとき**

「Bluetooth」→予定リストをチェック→≪送信≫→(➔P.13-9 データを1件ずつ送信する ❷)

■ **赤外線で送信するとき**

「赤外線通信」→予定リストをチェック→≪送信≫(➔P.13-6)

■ **IC データ通信で送信するとき**

「IC データ通信」→予定リストをチェック→≪送信≫(➔P.13-12)

- 予定リストの詳細画面で≪送信≫→項目を選択しても送信できます。

予定リストを削除したい　**[削除]**

≪メニュー≫→「ツール」→「予定リスト」

■ **タブごとに選択して削除するとき**

「全予定」／「処理済」／「未処理」／「期限切」タブをタップ→≪削除≫→「タブ内で選択削除」→削除する予定リストをチェック→≪削除≫→「はい」

■ **すべての予定リストを削除するとき**

≪削除≫→「全予定削除」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

- 詳細画面で≪削除≫→「はい」をタップしても1件削除できます。

予定リストを検索したい 【検索】

≪メニュー≫→「ツール」→「予定リスト」→≪その他≫→「検索」→「期限から」/「件名から」→検索する期限/件名を入力

マナーモード時のアラーム音/バイブレータを設定したい 【マナーモード設定】

≪メニュー≫→「ツール」→「予定リスト」→≪その他≫→「マナーモード設定」→「アラーム音」/「バイブ」の「On」/「Off」

シークレット設定した予定リストを確認したい 【シークレット一時解除】

≪メニュー≫→「ツール」→「予定リスト」→≪その他≫→「シークレット一時解除」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫

アラーム通知時に停止操作をしなかった予定リストを確認したい 【未確認イベント一覧】

≪メニュー≫→「ツール」→「予定リスト」→≪その他≫→「未確認イベント一覧」→予定リストを選択

- 詳細画面で≪その他≫→「未確認イベント一覧」をタップしても確認できます。

予定リストをBluetooth® 対応のプリンタで印刷したい 【Bluetooth で印刷】

≪メニュー≫→「ツール」→「予定リスト」→≪その他≫→「Bluetooth で印刷」→予定リストを選択→(➲P.7-20 Bluetooth® 経由でプリントする ❹)

- 詳細画面で≪その他≫→「Bluetooth で印刷」をタップしても印刷できます。

予定リストの登録状況を確認したい 【メモリ容量確認】

≪メニュー≫→「ツール」→「予定リスト」→≪その他≫→「メモリ容量確認」

予定リストを編集したい 【編集】

≪メニュー≫→「ツール」→「予定リスト」→予定リストを選択→≪編集≫→予定リストの編集操作(➲P.10-23)

予定リストを保存したい 【データフォルダ保存】

≪メニュー≫→「ツール」→「予定リスト」→予定リストを選択→≪その他≫→「データフォルダ保存」→項目を選択→「はい」

- メモリカードを取り付けているときは、「メモリカード」を選択できます。

おサイフケータイ®

IC カードの詳細情報を確認したい

≪メニュー≫→「ツール」→「おサイフケータイ」→「IC カード設定」→「IC カードステータス」

- IC カードがロックされているときは、ロック解除の確認画面が表示されるので「はい」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫をタップします。

電子マネーの残高を確認したい

≪メニュー≫→「ツール」→「おサイフケータイ」→「IC カード設定」→「残高表示」→操作用暗証番号入力→≪OK≫→項目を選択→生活アプリを選択

- 残高表示機能対応の生活アプリで利用できます。

残高表示設定のリストから削除したい 【削除】

≪メニュー≫→「ツール」→「おサイフケータイ」→「IC カード設定」→「残高表示」→操作用暗証番号入力→≪OK≫→≪削除≫→項目をチェック→≪削除≫→「はい」

読み取り時に自動的に動作する機能を制限したい

≪メニュー≫→「ツール」→「おサイフケータイ」→「IC カード設定」→「外部起動設定」→操作用暗証番号入力→≪OK≫→機能の「Off」

おサイフケータイ®の設定をお買い上げ時の状態に戻したい

≪メニュー≫→「ツール」→「おサイフケータイ」→「IC カード設定」→「リセット」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

家計簿

家計簿を削除したい 【削除】

≪メニュー≫→「ツール」→「家計簿」→≪削除≫

■ **選択している日の支出を削除するとき**
「1 日」→「はい」

■ **期間を指定して支出を削除するとき**
「期間指定」→開始日欄をタップ→開始年月日を入力→終了日欄をタップ→終了年月日を入力→≪削除≫→「はい」

■ **今月分の支出を削除するとき**
「今月」→「はい」

■ **すべての支出を削除するとき**
「全件」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

家計簿をメモ帳に登録したい 【メモ帳保存】

≪メニュー≫→「ツール」→「家計簿」→≪今月の支出≫→≪メモ帳保存≫→「はい」

S! GPS ナビ

現在地をメールで送信したい

≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「現在地メール」→確認メッセージが表示されたら「はい」→必要に応じて≪再測位≫／≪スキップ≫→メール作成（➔P.4-4 S! メールを送信する ❷）

お気に入りの場所を登録したい 【新規作成】

≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「お気に入り地点」→≪新規作成≫→「名前」→名前を入力→「位置情報」

■ **新しい位置情報を登録するとき**
「新規測位」→確認メッセージが表示されたら「はい」→必要に応じて≪再測位≫／≪スキップ≫→「はい」／「いいえ」

- 位置情報取得後に≪再測位≫を選択すると位置情報を再取得します。

■ **履歴から登録するとき**
「位置履歴から」→登録する履歴をタップ→「はい」／「いいえ」

- ≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「位置履歴」→登録する履歴をタップ→≪保存≫からでも同じ操作ができます。

お気に入りの場所へのナビを表示したい 【目的地に設定】

≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「お気に入り地点」→≪目的地に設定≫→お気に入り地点をタップ→確認メッセージが表示されたら「はい」

- 以降は画面の指示に従って操作してください。

お気に入りの場所の地図を表示したい 【地図表示】

≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「お気に入り地点」→≪地図表示≫→お気に入り地点をタップ→確認メッセージが表示されたら「はい」

お気に入りの場所をメールで送信したい 【位置情報送信】

≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「お気に入り地点」→≪その他≫→「位置情報送信」→送信するお気に入り地点をタップ→メール作成（➔P.4-4 S! メールを送信する ❷）

お気に入りの場所を削除したい 【削除】

≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「お気に入り地点」→≪その他≫→「削除」→削除するお気に入り地点をチェック→≪削除≫→「はい」

位置履歴を確認したい

≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「位置履歴」→履歴を選択

- は位置情報取得の失敗を表します。

位置履歴の場所へのナビを表示したい **[目的地に設定]**

≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「位置履歴」→≪目的地に設定≫→位置履歴をタップ→確認メッセージが表示されたら「はい」

位置履歴の場所の地図を表示したい **[地図表示]**

≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「位置履歴」→≪地図表示≫→表示する位置履歴をタップ→確認メッセージが表示されたら「はい」

位置履歴の場所をメールで送信したい **[位置情報送信]**

≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「位置履歴」→≪その他≫→「位置情報送信」→送信する位置履歴をタップ→メール作成（➲P.4-4 S! メールを送信する ❷）

位置履歴を削除したい **[削除]**

≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「位置履歴」→≪その他≫→「削除」→削除する位置履歴をチェック→≪削除≫→「はい」

タイマー

計測が完了したときのアラーム音などを変更したい

≪メニュー≫→「ツール」→「タイマー」→≪設定≫

■鳴動時間を設定するとき

「鳴動時間」→項目を選択→≪保存≫

- 「その他」を選択したときは、鳴動時間を入力します。

■アラーム音を設定するとき

「アラーム音」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪保存≫

■音量を設定するとき

音量欄で音量を調節→≪保存≫

■バイブレータを設定するとき

「バイブ」→項目を選択→≪保存≫

世界時計

世界時計の登録を削除したい **[削除]**

≪メニュー≫→「ツール」→「世界時計」→≪削除≫→項目をチェック→≪削除≫→「はい」

世界時計を 2 ヶ国時計に設定したい **[2 ヶ国時計に設定]**

≪メニュー≫→「ツール」→「世界時計」→≪2 ヶ国時計に設定≫→世界時計を選択→「第 1 時計に設定」／「第 2 時計に設定」→≪OK≫

おやすみタイマー

おやすみタイマーの内容をリセットしたい **[リセット]**

≪メニュー≫→「ツール」→「おやすみタイマー」→≪リセット≫→「はい」

メモ帳

メモを送信したい **[送信]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「メモ帳」→≪送信≫

■メモの内容をメールの本文に挿入するとき

「メール本文に挿入」→メモを選択→（➲P.4-4 S! メールを送信する ❷）

- メモ帳にハングル文字が含まれている場合は、デコレメールが使用できなくなります。

■メールで送信するとき

「メール添付」→メモをチェック→≪送信≫→（➲P.4-4 S! メールを送信する ❷）

■Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→メモをチェック→≪送信≫→（➲P.13-9 データを 1 件ずつ送信する ❷）

■赤外線で送信するとき

「赤外線通信」→メモをチェック→≪送信≫→（➲P.13-6 データを 1 件ずつ送信する ❶）

■IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」→メモをチェック→≪送信≫→(➲P.13-12)

- 詳細画面で≪送信≫をタップしても送信できます。

メモを削除したい **[削除]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「メモ帳」→≪削除≫→メモをチェック→≪削除≫→「はい」

- 全件削除する場合は、操作用暗証番号を入力します。
- 詳細画面で≪削除≫をタップしても1件削除できます。

メモを検索したい **[検索]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「メモ帳」→≪その他≫→「検索」→検索する文字を入力

メモをカテゴリ別に表示したい **[カテゴリ別表示]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「メモ帳」→≪その他≫→「カテゴリ別表示」→表示するカテゴリを選択

メモをデータフォルダに保存したい **[データフォルダ保存]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「メモ帳」→≪その他≫→「データフォルダ保存」→「本体」/「メモリカード」→保存するメモを選択→「はい」

メモの登録状況を確認したい **[メモリ容量確認]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「メモ帳」→≪その他≫→「メモリ容量確認」

メモのカテゴリを変更したい

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「メモ帳」→メモを選択→メモのカテゴリ欄をタップ→カテゴリを選択

メモの内容を編集したい

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「メモ帳」→メモを選択→メモの本文欄をタップ→メモを編集

バーコード/名刺読取

読み取ったデータから操作したい

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「バーコード/名刺読取」→「バーコード読み取り」/「文字読み取り」→バーコードを読み取り/文章を読み取り

■読み取った電話番号に電話をかけるとき

「TEL:」の付いている番号または0から始まる10桁以上32桁以下の番号を選んで「選択」→「音声通話」/「TV コール」/「発信前に電話番号を編集」

- 「発信前に電話番号を編集」を選択した場合は、電話番号を編集し、「発信」/≪TV コール≫をタップします。

■読み取った電話番号にメールを送信するとき

「TEL:」の付いている番号または0から始まる10桁以上32桁以下の番号を選んで「選択」→「メッセージ作成」→「S!メール」/「SMS」→(➲P.4-4 S! メールを送信する⑤、P.4-7 SMS を作成・送信する⑤)

■読み取ったEメールアドレスにメールを送信するとき

「@」の含まれるEメールアドレスを選んで「選択」→「メッセージ作成」→(➲P.4-4 S! メールを送信する⑤)

■読み取ったURLに接続するとき

「http://」/「rtsp://」から始まるURLを選んで「選択」→「Yahoo! ケータイで開く」/「PC サイトブラウザで開く」/「ダイレクトブラウザで開く」

■読み取った電話帳を登録するとき

電話帳データを選んで「選択」→≪保存≫

■読み取った電話番号などを新しい電話帳に登録するとき

電話番号などを選んで「選択」→「電話帳に保存」→「新規」→(➲P.2-18 新規に電話帳を登録する②)

■読み取った電話番号などを既存の電話帳に追加登録するとき

電話番号などを選んで「選択」→「電話帳に保存」→「追加」→電話帳を検索し、選択(➲P.2-19)→電話帳の登録操作(➲P.2-18)

■ 読み取ったURLをブックマークに登録するとき

URLを選んで「選択」→「ブックマーク追加」→タイトルを入力

■ 読み取ったEメールアドレスや電話番号などをコピーするとき

Eメールアドレスや電話番号などを選んで≪コピー≫→項目を選択

- 「文字読み取り」から操作したとき／「テキストコピー」を選択したときは、コピーする最初の文字をタップして≪始点≫→コピーする文字の末尾をタップして範囲を指定→≪終点≫をタップします。

■ 読み取った文字列をすべてメール本文に貼り付けるとき

≪送信≫→「S! メール」／「SMS」→(➔P.4-4 S! メールを送信する 2、P.4-7 SMSを作成・送信する 2)

■ 読み取った文字をコピーするとき

≪コピー≫→コピーする最初の文字をタップして≪始点≫→コピーする文字の末尾をタップして範囲を指定→≪終点≫

■ 読み取った文字をメモ帳に保存するとき

≪メモ帳保存≫→必要に応じて編集→≪完了≫→カテゴリ欄を選択→カテゴリを選択→≪保存≫

名刺の読み取り／保存の設定を行いたい

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「バーコード／名刺読取」→「名刺リーダー」→≪設定≫

■ 読み取り方法を設定するとき

「読み取りモード」→「自動読み取り」／「手動読み取り」

■ 保存先を設定するとき

「保存先設定」→「電話帳」／「本体(vCard)」／「メモリカード(vCard)」

■ 名刺の画像を電話帳に保存するとき

「読み取り画像付加」の「On」→ C →名刺を読み取り→≪登録≫→≪保存≫

- 名刺読み取り後に≪その他≫→「設定」→「On」→ C →≪登録≫→≪保存≫をタップしても、保存できます。

読み取った名刺から操作したい

■ 読み取った名刺をコピーするとき

≪コピー≫→コピーする最初の文字をタップして≪始点≫→コピーする文字の末尾をタップして範囲を指定→≪終点≫をタップします。

■ 読み取った名刺を送信するとき

≪送信≫→「S! メール」／「SMS」→(➔P.4-4 S! メールを送信する 2、P.4-6 SMSを作成・送信する 2)

作成したQRコードをメールに添付して送信したい **[送信]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「バーコード／名刺読取」→「QRコード作成」→「電話帳」／「オーナー情報」／「テキスト入力」→(➔P.10-16 QRコードを作成する 2)→≪送信≫→(➔P.4-4 S! メールを送信する 2)

通貨・単位換算

為替レートを確認したい **[レート表示]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「通貨・単位換算」→「通貨」→通貨欄をタップ→基準にする通貨を選択→≪レート表示≫

為替レートを変更したい

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「通貨・単位換算」→「通貨」→≪レート表示≫→通貨を選択→レートを入力

通貨単位を追加したい **[レート追加]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「通貨・単位換算」→「通貨」→≪レート表示≫→≪レート追加≫→通貨単位名を入力→レートを入力

追加した通貨単位を削除したい **[削除]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「通貨・単位換算」→「通貨」→≪レート表示≫→≪削除≫→為替レートをチェック→≪削除≫→「はい」

- 「全チェック」をタップしたときは、≪削除≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」をタップします。

ボイスレコーダー

録音した音声ファイルを着信音などに設定したい 【登録】

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ボイスレコーダー」→音声を録音→≪登録≫→着信音を選択

- 「個別着信音」を選択した場合は、電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）します。

録音した音声ファイルの保存場所を移動したい 【移動】

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ボイスレコーダー」→音声を録音→≪データフォルダ≫→≪移動≫→項目の選択→移動する音声ファイルをチェック→≪移動≫→保存場所を選択→≪ここに移動≫

録音した音声ファイルをコピーしたい 【コピー】

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ボイスレコーダー」→音声を録音→≪データフォルダ≫→≪コピー≫→項目を選択→コピーする音声ファイルをチェック→≪コピー≫→保存場所を選択→≪ここにコピー≫

録音した音声ファイルを送信したい 【送信】

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ボイスレコーダー」→音声を録音→≪その他≫→「送信」

■メールで送信するとき

「メール添付」→（➲P.4-4 S!メールを送信する ❷）

■Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→（➲P.13-9 データを1件ずつ送信する ❷）

■赤外線で送信するとき

「赤外線通信」（➲P.13-6）

■IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」（➲P.13-12）

録音した音声ファイルを削除したい 【削除】

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ボイスレコーダー」→音声を録音→≪その他≫→「削除」→「はい」

録音した音声ファイル名を編集したい 【ファイル名変更】

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ボイスレコーダー」→音声を録音→≪その他≫→「ファイル名変更」→ファイル名を入力

録音した音声ファイルを保護して変更や削除などを制限したい 【保護】／【保護解除】

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ボイスレコーダー」→音声を録音→≪その他≫→「保護」／「保護解除」

録音した音声ファイルの詳細情報を確認したい 【詳細】

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ボイスレコーダー」→音声を録音→≪その他≫→「詳細」

保存時に付けられるファイル名を変更したい

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ボイスレコーダー」→≪録音設定≫→「保存ファイル名設定」→ファイル名を入力

録音時間を変更したい

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ボイスレコーダー」→≪録音設定≫→「録音時間」→項目を選択

- 「その他」を選択したときは、録音時間を入力します。

ファイルの保存先を変更したい

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ボイスレコーダー」→≪録音設定≫→「保存先設定」→項目を選択

ドキュメントビューア

ファイルを削除したい

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ドキュメントビューア」→ファイルを選択→→「はい」

ファイルの詳細情報を確認したい

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ドキュメントビューア」→ファイルを選択→

ファイルを送信したい　**[送信]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ドキュメントビューア」→ファイルを選択→≪送信≫

■ メールで送信するとき

「メール添付」→(➲P.4-4 S! メールを送信する ❷)

■ Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→(➲P.13-9 データを 1 件ずつ送信する ❷)

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」(➲P.13-6)

■ IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」(➲P.13-12)

ページを移動したい　**[移動]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ドキュメントビューア」→ファイルを選択→≪移動≫→項目を選択

- 「ページ指定」を選択したときは、移動したいページ数を入力して指定します。
- 表示倍率によっては、／でページを移動することもできます。

ページ内の文字列を検索したい　**[検索]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ドキュメントビューア」→ファイルを選択→≪検索≫→検索文字を入力

- 検索結果が表示されたあと、同じ検索文字で文末に向かって検索するときは≪次へ≫、文頭に向かって検索するときは≪前へ≫をタップします。
- 検索を終了するときは≪検索終了≫をタップします。
- 続けて次の検索をするときは≪新規検索≫をタップします。

画面をキャプチャしたい　**[画面撮影]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ドキュメントビューア」→ファイルを選択→≪その他≫→「画面撮影」

- キャプチャした画像は本機のデータフォルダの「ピクチャー」フォルダに JPEG 形式で保存されます。

ファイル名を編集したい　**[ファイル名変更]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ドキュメントビューア」→ファイルを選択→≪その他≫→「ファイル名変更」→ファイル名を入力

ファイルを保護して変更や削除などを制限したい　**[保護]／[保護解除]**

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ドキュメントビューア」→ファイルを選択→≪その他≫→「保護」／「保護解除」

スクロール範囲を設定したい

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ドキュメントビューア」→ファイルを選択→≪その他≫→「設定」→「スクロール単位」→項目を選択

文字情報のファイル（doc や txt など）の表示を画面幅に合わせるかどうか設定したい

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ドキュメントビューア」→ファイルを選択→≪その他≫→「設定」→「画面幅に合わせて表示」の「On」／「Off」

マップの表示を設定したい

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ドキュメントビューア」→ファイルを選択→≪その他≫→「設定」→「マップ表示」の「On」／「Off」

- マップ上では、表示中のエリアが水色の枠で示されます。

画面撮影時に付けられるファイル名を編集したい

≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ドキュメントビューア」→ファイルを選択→≪その他≫→「設定」→画面撮影ファイル名欄を選択→ファイル名を入力

メモ

セキュリティ

11

セキュリティ機能について

本機では、安全＆安心にご使用していただくために、様々なセキュリティ機能をご用意しています。
この章では、本機に搭載されているセキュリティ機能について説明します。

本機のロック

次の方法で本機をロックできます。ロックを解除しない限り、本機の操作を禁止／制限します。

- 暗証番号によるロック
  設定した暗証番号を使用したロックです。
  操作用暗証番号、管理者用暗証番号、PIN コード、USIM パスワードを使ったものがあります（➲P.11-3）。



- 顔認証機能によるロック
  登録した顔画像との照合を行うロックです（➲P.11-5）。

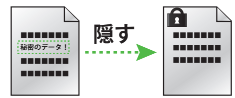




機能別のロック

電話帳やメールなどの機能ごとに操作を禁止／制限します。
各機能を使用する際に、操作用暗証番号の入力が必要になります。
シークレットモードを設定すると、秘密のデータを隠すことができます。





お買い上げ時の状態に戻す

電話帳などの登録情報を消去したり、各機能での設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

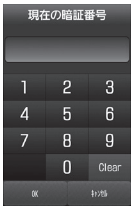
暗証番号の変更

本機では、操作用暗証番号、管理者用暗証番号、PIN コード／ PIN2 コードを暗証番号として利用できます。

操作用暗証番号を変更する

お買い上げ時は、「9999」に設定されています。

1. ≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「暗証番号変更」



2. 現在の操作用暗証番号を入力→≪OK≫
3. 新しい操作用暗証番号(4 ～ 8 桁)を入力→≪OK≫
4. もう一度新しい操作用暗証番号を入力→≪OK≫

管理者用暗証番号を変更する

設定リセット、オールリセット、プロキシ設定などのときに使います。お買い上げ時は「9999」に設定されています。

1. ≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「管理者暗証番号変更」
2. 現在の管理者用暗証番号を入力→≪OK≫
3. 新しい管理者用暗証番号を入力→≪OK≫
4. もう一度新しい管理者用暗証番号を入力→≪OK≫

PIN コード／ PIN2 コードを変更する

1. ≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「PIN 変更」／「PIN2 変更」
   - PIN コードを変更する場合には、「PIN認証」を「On」にします(➲P.11-4)。
2. 現在の PIN コード／ PIN2 コードを入力→≪OK≫
3. 新しい PIN コード／ PIN2 コード(4 ～ 8 桁)を入力→≪OK≫
4. もう一度新しい PIN コード／ PIN2 コード(4 ～ 8 桁)を入力→≪OK≫

本機のロック

本機では、ロックの方法として次の方法を用意しています。

- 電源 On 時ロック
- パネル消灯時自動ロック
- パスワードロック
- PIN コード認証
- USIM 照合
- 顔認証機能
- 安心遠隔ロック

電源 On 時ロックを設定／解除する

「On」に設定すると、電源を入れるごとに操作用暗証番号の入力が必要になります。

1. ≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」
2. 「電源 On 時ロック」の「On」／「Off」
3. 操作用暗証番号を入力→≪OK≫
   - 操作用暗証番号を入力するまで、電話の着信を含むすべての操作が行えません。

パネル消灯時自動ロックを設定／解除する

「On」に設定すると、ディスプレイ消灯時に自動的に誤動作防止を設定します。

1. **≪メニュー≫→「設定」→「タッチパネル設定」**
2. **「パネル消灯時自動ロック」の「On」／「Off」**

パスワードロックを設定／解除する

パスワードロックを設定すると、電源を入れたときやディスプレイ消灯時に、操作用暗証番号の入力が必要になります。操作用暗証番号を入力するまで、電話を受けるなど一部の操作以外行えません。

1. **≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」**
2. **「パスワードロック」**
3. **設定の選択操作**
   - ■ ディスプレイ消灯時または電源を入れたときにパスワードロックを設定するとき
     「自動」
   - ■ 電源を入れたときにパスワードロックを設定するとき
     「電源 On 時」
   - ■ パスワードロックを設定しないとき
     「Off」
4. **操作用暗証番号を入力→≪OK≫**

PIN コード認証を設定／解除する

PIN コードは USIM カードの暗証番号です。USIM カードについて詳しくは、「USIM カードのお取り扱い」(➲P.1-8)を参照してください。

電源を入れるたびに PIN コードによる認証をするようにしたい場合は、「On」に設定します。

設定する

1. **≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」**
2. **「PIN 認証」の「On」／「Off」**
3. **PIN コードを入力→≪OK≫**

解除する

PIN コードまたは PIN2 コードの入力を 3 回続けて間違えると、PIN ロックまたは PIN2 ロックが設定され、本機の使用が制限されます。

注意

- PIN ロック解除コードまたは PIN2 ロック解除コード(PUK/PUK2 コード)については、お問い合わせ先(➲P.15-33)までご連絡ください。
- PIN ロック解除コードを 10 回続けて間違えると、USIM カードがロックされます(途中で電源を切っても連続として数えます)。
- USIM カードがロックされた場合、ロックを解除する方法はありません。お問い合わせ先(➲P.15-33)までご連絡ください。

PIN ロックまたは PIN2 ロックを解除するときは、次の操作を行います。

1. **PIN ロック解除コード(PUK コード)の入力画面が表示されている状態で PUK コードを入力→≪OK≫**
2. **新しい PIN コード／ PIN2 コード(4 ～ 8 桁)を入力→≪OK≫**
3. **もう一度新しい PIN コード／ PIN2 コード(4 ～ 8 桁)を入力→≪OK≫**

USIM 照合を設定／解除する

本機に他の USIM カードが取り付けられたとき、USIM パスワードを入力しないと使用できないように設定できます。

1. **≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」**
2. **「USIM 照合」の「On」／「Off」**
3. **USIM パスワード(4 ～ 8 桁の任意の番号)を入力→≪OK≫**
   - 「On」に設定する場合は、もう一度 USIM パスワード(4 ～ 8 桁の任意の番号)を入力し、≪OK≫をタップします。

- USIM パスワードとは、USIM カードの認証に使用する専用のパスワードです。USIM パスワードが一致すれば、他の USIM カードでも本機を使用できます。USIM パスワードは、「USIM 照合」を「On」に設定するたびに変更できます。
- USIM パスワードを忘れたときは、「USIM 照合」を「On」に設定した USIM カードを本機に取り付けて、オールリセット(➔P.11-8)を行います。

顔認証機能を設定/解除する

本機の電源を入れたときに、あらかじめ登録しておいたお客様の顔画像との照合を行い、認証に成功しないと本機を使用できないようにします。
顔認証機能を設定します。あらかじめユーザー登録を行ってください。

- 顔認証は、あらかじめ登録した顔画像と認証時のお客様の画像を照合し、認証を行います。顔画像の撮影時や認証時には、次のことにご注意ください。
  - 目、口、鼻、眉などの顔の特徴がはっきりと見えるようにしてください。目などに髪がかかっていたり、レンズに色の付いているメガネやマスク、帽子などの装着物があるときは、正しく登録/認証できないことがあります。
  - 顔が均一に明るく見える場所で操作してください。暗い場所や逆光の場合や、強い光が当たる場所では正しく登録/認証できない場合があります。

注意

- 顔認証は完全に本人認証を保証するものではありません。当社では本製品を第三者に使用されたこと、または顔認証の誤動作により使用できなかったことによって生じるいかなる損害に関しても、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 顔認証の設定操作や誤認証時の解除方法などには、操作用暗証番号を使用します。よりセキュリティを向上させるため、操作用暗証番号も合わせて変更することをおすすめします(➔P.11-3)。

設定する

1. **≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「顔認証機能」**
2. **操作用暗証番号を入力→≪OK≫**
3. **「On/Off 設定」の「On」/「Off」**
   - 顔画像が登録されていない場合は、登録するかどうかのメッセージが表示されます。「はい」を選択すると登録を開始します。

- 「Off」に設定するときは操作用暗証番号を入力→≪OK≫をタップします。
- 「On」に設定すると、本機の電源を入れたときにお客様の顔画像との照合を行います。認証に成功しないと本機を使用できません。

ユーザー登録を行う

ユーザー数は 5 件まで登録できます。
1 件のユーザーには 5 つの顔画像を登録できます。顔認証を行う場所(自宅/会社/自動車内/駅など)や状態(顔の方向/メガネなどの装着物の有無/明るさなど)を変えて複数の顔を登録することをおすすめします。

1. **≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「顔認証機能」**
2. **操作用暗証番号を入力→≪OK≫**
3. **「ユーザー登録」**
4. **操作用暗証番号を入力→≪OK≫**
5. **「ユーザー 1」~「ユーザー 5」のいずれかを選択**
6. **「画像 1」~「画像 5」のいずれかを選択**
7. **顔を画面に表示→≪撮影開始≫→≪保存≫**

- 顔画像の撮影には若干時間がかかります。そのままでお待ちください。
- 登録できないときはメッセージが表示されます。撮影条件を変えるなどしてやり直してください。
- 複数の顔画像を登録すると認証率は高くなりますが、セキュリティレベルは低くなります。
- 複数のユーザーに、同じ人の顔画像を登録することもできます。画像数が増えれば認証率が高くなる可能性があります。
- 正面を向き、無表情で顔全体が画面に入るようにしてください。顔が小さいと顔認証画像が登録できないことがあります。また、顔を動かさないようにしてください。

認証時の表示を設定する

顔認証時の表示を設定します。「Off」に設定したときは、撮影中の画像は表示されずに認証中のメッセージが表示されます。「プレビュー」に設定したときは、撮影中の画像が表示されます。

1. **≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「顔認証機能」**
2. **操作用暗証番号を入力→≪OK≫**
3. **「ガイド設定」**
4. **「Off」/「プレビュー」**

セキュリティレベルを設定する

顔認証機能の認証精度を設定します。

- 認証精度の目安は次のとおりです。

設定項目	内　容
高	他人を誤って認証する可能性の低い設定です。ただし、お客様も認証されにくくなる可能性があります。
標準	「高」と「低」の中間の設定です。
低	お客様が最も認証されやすい設定です。ただし、他人を誤って認証する可能性も高くなります。

1. **≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「顔認証機能」**
2. **操作用暗証番号を入力→≪OK≫**
3. **「セキュリティレベル」**
4. **「高」/「標準」/「低」**

顔認証を行う

電源を入れたときに顔認証が行われます。顔が正しく認証されると、本機を使用できるようになります。

1. **顔を画面に向ける**
2. **認証できないときは、再度認証を行う**

■ 顔認証で認証するとき
顔を画面に向ける→≪認証≫

■ 操作用暗証番号で認証するとき
≪コード≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫

- 「ガイド設定」(➔P.11-6)を「プレビュー」に設定しているときは、ディスプレイに撮影中の画像が表示されます。顔が認証されると、認証された顔の位置にフォーカスが移動します。認証結果は「マッチング」(緑色の枠)/「類似」(黄色の枠)/「不明」(赤色の枠)で表示されます。
- 顔認証機能では内側カメラの画像が使用されます。カメラが汚れていると誤認証の原因となります。柔らかい布で汚れを拭き取ってからご使用ください。

安心遠隔ロック

本機が紛失・盗難にあったときなど、パソコンや他の携帯電話から遠隔で本機をロックしたり、本機のデータを消去したりできます。
「安心遠隔ロック」では、以下の機能をサポートしています。

- ロック
- ロック解除
- データ消去
- 携帯電話の状態確認
- 履歴の表示

注意

- 安心遠隔ロックのご利用には、事前登録が必要です。
- 安心遠隔ロックの詳細についてはソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp)をご確認するか、お問い合わせ先(➲P.15-33)までご連絡ください。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.11-9

● 顔画像を削除したい

機能別のロック

機能別にロックする

機能別ロックを設定すると、電話帳、カレンダー／予定リスト、Yahoo! ケータイ、メール、通話履歴、データフォルダの各機能を呼び出すごとに操作用暗証番号の入力が必要になります。

1. **≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「機能別ロック」**
2. **ロックする機能をチェック→≪保存≫**
3. **操作用暗証番号を入力→≪OK≫**

シークレットモードを設定／解除する

「表示しない」に設定すると、電話帳の一覧画面やメールのフォルダ、カレンダーのスケジュール、予定リストを表示したときに、各機能でシークレットを設定している登録内容が表示されなくなります。

1. **≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「シークレットモード」**
2. **操作用暗証番号を入力→≪OK≫**
3. **「表示する」／「表示しない」**

- 「シークレットモード」を「表示する」に設定しても、本機の電源を入れ直すと「表示しない」に設定されます。

お買い上げ時の状態に戻す（メモリ消去／リセット）

メモリ消去

メモリ消去を行うと、次のデータが消去されます。

- データフォルダ
- メール
- 電話帳
- カレンダー／予定リスト
- メモ帳
- ユーザー辞書

これらのデータは、まとめて消去することもできます。

1. **≪メニュー≫→「設定」→「メモリ設定」→「本体」→≪メモリ消去≫**
2. **項目をチェック→≪消去≫**
3. **操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」**

設定リセット

設定リセットを行うと、次のデータがお買い上げ時の状態に戻ります。

設定メニュー	リセットされる内容
ツール	•「アラーム」
TV	•「チャンネル設定」 •「設定」
設定	•各設定内容

ただし、以下の内容はリセットされません。

設定メニュー		リセットされない内容
ツール		•「生活ツール」→「カレンダー」 •「生活ツール」→「予定リスト」 •「生活ツール」→「S! GPSナビ」→「お気に入り地点」/「位置履歴」 •「生活ツール」→「家計簿」 •「便利ツール」→「通貨・単位換算」→「通貨」の為替レート •「便利ツール」→「メモ帳」
データフォルダ		•各フォルダの内容
TV		•「TV リンク」 •「番組表」 •「TV プレイヤー」 •「TV イメージ」 •「録画/視聴予約」
電話機能		•「電話帳」 •「通話履歴」 •「オーナー情報」の電話番号 •USIM カードの「グループ設定」の登録内容・グループ名
設定		
	一般設定	•ユーザー辞書
	セキュリティ設定	•「USIM 照合」•「PIN 認証」 •「PIN 変更」 •「PIN2 変更」
	通話設定	•「通話サービス」→「留守番・転送電話」→「留守番 On」の設定内容 •「通話サービス」→「留守番・転送電話」→「転送 On」の登録・設定内容 •「通話サービス」→「割込通話」の設定内容 •「通話サービス」→「発着信規制」の設定内容 •「着信拒否」→「電話番号指定」→「拒否リスト」の登録内容
メール		•メッセージフォルダ内の内容

設定リセットは、以下の手順で行います。

1 ≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「設定リセット」

2 管理者用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

- 「はい」をタップした後、本機は再起動します。

オールリセット

本機の電話帳、通話履歴、メール、データフォルダの登録内容および各機能の設定を消去し、お買い上げ時の状態に戻します。ただし、お買い上げ時にあらかじめ保存されているデータフォルダ内のファイルは、消去されません。

1 ≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「オールリセット」

2 管理者用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

- 「はい」をタップした後、本機は再起動します。

便利な機能

顔認証

ユーザー情報を編集したい

≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「顔認証機能」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「ユーザー登録」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→ユーザーを選択→(➔P.11-5 ユーザー登録を行う ❺)

顔画像を確認したい

≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「顔認証機能」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「ユーザー登録」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→ユーザーを選択→画像を選択

- 複数顔画像を登録している場合は◀／▶をタップすると別の画像を確認できます。

顔画像を削除したい 【削除】

≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「顔認証機能」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「ユーザー登録」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→ユーザーを選択→画像を選択→≪削除≫→「はい」

メモ

データフォルダ／メモリ

12

データフォルダについて

本機では、様々なデータファイルをフォルダで管理することができます。この章では、データの管理方法について説明します。

データフォルダの構成

ファイルは、データ形式に応じて自動的にフォルダに分類されます。

ピクチャー
本機で撮影した静止画など

デジタルカメラ
本機で撮影した静止画（メモリカードを取り付けているときのみ保存可能）

マイ絵文字
ダウンロードした絵文字

デコレメピクチャー
メールと関連するイメージ

着うた・メロディ
ダウンロードしたメロディや、ボイスレコーダーで録音した音声など

S! アプリ
ダウンロードした S! アプリ

ウィジェット
SAMSUNG が提供する flash 形式のウィジェットなど

ミュージック
ダウンロードした着うたフル®

ムービー
本機で撮影した動画など

生活アプリ
FeliCa（おサイフケータイ®）アプリケーションなど

ブック
ダウンロードしたブック

デコレメールテンプレート
S! メールで作成したテンプレート

Flash®
ダウンロードした Flash® ファイル

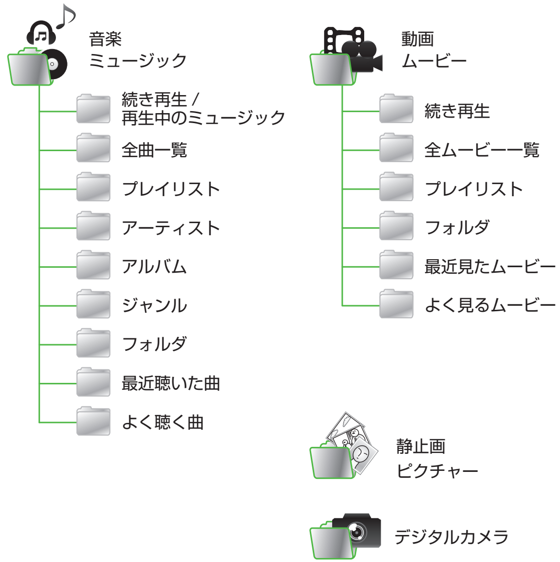
着信音 Flash®
ダウンロードした着信音に設定できる Flash® ファイル

その他ファイル
ドキュメントビューアで表示するファイルなどのその他のファイル

- 1 件の種別フォルダ内には、フォルダとファイルを合わせて最大 9999 件保存できます。
- 「メモリ容量確認」を選択すると、データフォルダのフォルダごとのメモリ使用状況を確認できます。「設定」からも同じ操作を行うことができます（➔P.12-12）。
- データフォルダで ／ ／ をタップすると、「本体＋メモリカード」／「本体」／「メモリカード」から参照できるデータフォルダを切り替えることができます。
- ／ をタップして、リスト表示とサムネイル表示を切り替えることができます。
- 種別フォルダ内に表示される ／ は、ダウンロードサイトへのショートカットです。選択すると、インターネット上のダウンロードサイトに接続できます。
- 1 件の種別フォルダ内にファイルが大量にある場合、本機の動作が遅くなることがあります。

音楽、静止画、動画データのフォルダ構成

音楽、静止画、動画のデータは、それぞれさらに次のように分類されます。



ファイルの確認

データフォルダに保存されている画像ファイル、アニメーションなどのファイルを確認します。データフォルダを選択すると、フォルダ内に保存されたファイルが一覧表示されます。

1. ≪メニュー≫→「データフォルダ」
2. ファイルの保存場所を選択
3. 一覧画面でファイルを選択

- ファイルの一覧に表示されるアイコン
  - ：転送不可
  - ：転送不可かつ利用不可
  - ：保護あり
  - ：著作権保護ファイル(転送可、コンテンツ・キー有効)
  - ：著作権保護ファイル(転送可、コンテンツ・キー期限切れ)
  - ：著作権保護ファイル(転送不可、コンテンツ・キー有効)
  - ：著作権保護ファイル(転送不可、コンテンツ・キー期限切れ)
  - ：待受画面に表示しているウィジェットまたは、壁紙／着信音／アラーム音の設定あり
  - ：WMDRM で保護あり
- プリインストール以外の転送不可ファイルと著作権保護ファイルは利用できません。

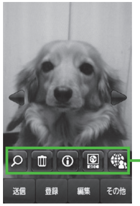
- データフォルダからのカメラ／ボイスレコーダー起動
  「ピクチャー」フォルダを表示中、≪その他≫→「カメラ起動」をタップすると、静止画撮影モードのカメラが起動します。同様に、「ムービー」フォルダを表示中、≪その他≫→「ビデオカメラ起動」をタップすると、動画撮影モードのカメラが起動します。「着うた・メロディ」フォルダを表示中、≪その他≫→「録音」をタップしたときは、ボイスレコーダーが起動します。各フォルダにファイルが 1 つもないときは、「カメラ起動」／「ビデオカメラ起動」／「録音」のメニューはツールバーに表示されます。

イメージビューアで画像ファイルを確認する

静止画を縦表示／横表示で確認できます。横長の静止画は、本機を横にすると自動的に回転し、小さく表示されます。

- 本書では、縦表示で説明を記載しています。

1. ≪メニュー≫→「データフォルダ」→「ピクチャー」
2. ファイルを選択



ツールアイコン

- 確認メッセージが表示されたときは、「OK」を選択します。
- 本機を縦／横にすると、画面も合わせて切り替わります。
- 画面をタップすると、ツールアイコンとツールバーの表示／非表示を切り替えます。

3. 画像を横にスクロールして次を表示

- データによっては、表示されない場合があります。

グラフィックス／アニメーションを確認する

グラフィックスやアニメーションを縦表示／横表示で確認できます。

- 本書では、縦表示で説明を記載しています。

1 ≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択

2 ファイルを選択



- をタップすると一時停止できます。
- をタップすると続きが再生されます。
- をタップするとリプレイします。

- データフォルダ内のSWF形式のファイルを確認できます。
- データによっては、表示されない場合があります。
- データフォルダの一覧画面で該当するファイルを選択すると、自動的にFlash® ビューアが起動します。

画像を拡大／縮小する

1 ≪メニュー≫→「データフォルダ」→「ピクチャー」→画像を選択

- 確認メッセージが表示されたときは、「OK」を選択します。

2 →／をタップして倍率を調節



- →／を押しても倍率を調節できます。

3 ≪OK≫

- をタップすると、画面の高さに合わせて画像を表示します。をタップすると、画面の幅に合わせて画像を表示します。
- 画像をホールドすると、ズームボタンが表示され、上方向にスクロールすると画像が拡大し、下方向にスクロールすると画像が縮小します。

顔リンクのデータを登録する

静止画の人物の顔に電話帳の情報をリンクさせ、静止画から電話をかけたりメールを送信したりできます。
1枚の静止画につき、最大10件の情報を登録できます。

静止画を撮影して登録する

1 ≪メニュー≫→「カメラ」→「カメラ」

2 →「撮影設定」→「顔リンク表示」の「On」→「OK」

3



- 顔リンク表示を「On」、自動保存設定を「Off」に設定しないと登録できません。
- 撮影後に顔が認識されると、静止画の顔部分に枠が表示されます。

- すでに顔リンクのデータを登録済みの場合は、登録された名前が表示されます。登録されていない場合は、「？」と表示されます。
- 撮影後に顔が認識されなかった場合は、枠は表示されず、画像を保存するとカメラの撮影画面に戻ります。
- 「自動保存設定」を「On」に設定している場合は、静止画は保存され、カメラの撮影画面に戻ります。

4 **データを登録する顔リンクをタップ**

5 **電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）**

6 **OK**

保存した画像にデータを登録する

1 **≪メニュー≫→「データフォルダ」→「ピクチャー」**

2 **ファイルを選択**

- 確認メッセージが表示されたときは、「OK」を選択します。

3

4 **≪ネームタグ追加≫**

5 **枠をドラッグし、顔の位置にドロップ**



6 **≪保存≫**

7 **電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）**

- メモリカードに保存した画像には、顔リンクを設定できません。

顔リンクを利用する

顔リンクのデータが登録された静止画から、電話をかけたりメールを送信したりすることができます。

登録した画像から電話／メールをする

1 **≪メニュー≫→「データフォルダ」→「ピクチャー」→ファイルを選択**

- 確認メッセージが表示されたときは、「OK」を選択します。

2 **→顔リンクをタップ**

- 複数の顔リンクが設定されている場合は、利用する顔リンクをタップします。

3 **顔リンクのデータからの選択操作**

■ 他の顔リンクのデータを確認するとき
「この人の画像」

■ 同じ顔リンクのデータを登録する画像を選択するとき
「この人の画像」→≪追加≫→ファイルを選択→（顔リンクデータが登録されていない画像の場合）≪ネームタグ追加≫→（➲P.12-6 保存した画像にデータを登録する 5）

■ 同じ顔の画像を検索して登録するとき
「この人の画像」→≪顔検索≫→「はい」

■ 同じ顔リンクのデータを解除するとき
「この人の画像」→≪解除≫→ファイルをチェック→≪解除≫→「はい」

■ 音声電話をかけるとき
「音声通話」
- 複数の電話番号が登録されている場合は、電話番号を選択する画面が表示されます。

■ 登録した顔リンクのデータをS! メールで添付して送信するとき
「S! メール」→(➲P.4-4 S! メールを送信する ❺)
- 複数の電話番号/メールアドレスが登録されている場合は、電話番号/メールアドレスを選択する画面が表示されます。

■ 電話帳を確認するとき
「電話帳表示」

登録した顔リンクのデータをメールで送信する

1 ≪メニュー≫→「データフォルダ」→「ピクチャー」→ファイルを選択
- 確認メッセージが表示されたときは、「OK」を選択します。

2 

3 「メール添付送信」
- 複数の電話番号/メールアドレスが登録されている場合は、電話番号/メールアドレスを選択する画面が表示されます。

4 メールの送信操作(➲P.4-4 S! メールを送信する ❺)

使いこなしチェック!

便利 ☞P.12-12
- 著作権保護ファイルのコンテンツ・キーを購入または取得したい
- ドキュメントの画面を撮影したい
- PDF/DOC 形式のファイルの表示ページを移動したい
- PDF/DOC 形式のファイルのテキストを検索したい

ファイル/フォルダの管理

「ピクチャー」フォルダや「ムービー」フォルダにサブフォルダを作成したり、フォルダ/ファイルのコピー、移動、削除などができます。

フォルダを作成する

種別フォルダ内にサブフォルダを作成できます。
自分で作成したサブフォルダに「シークレット設定」を設定すると、非表示にできます。

1 ≪メニュー≫→「データフォルダ」

2 種別フォルダを選択

3 ≪その他≫→「データ管理」→「フォルダ作成」→「本体」/「メモリカード」
- フォルダ内にサブフォルダもファイルもない場合は、ツールバーのメニューが異なります。

4 名前を入力

- サブフォルダの中にサブフォルダを作成することはできません。

ファイル名／フォルダ名を編集する

1. ≪メニュー≫→「データフォルダ」
2. 種別フォルダを選択→≪その他≫→「データ管理」→「フォルダ・ファイル名変更」／「ファイル名変更」
3. サブフォルダ／ファイルを選択
4. 名前を入力

- ファイルが保護されていると、ファイル名を編集できません。

ファイル／フォルダを移動する

メモリカードを取り付けているときは、本機とメモリカードの間でもファイル／フォルダ移動ができます。

注意

- ファイルが保護されていると、移動できません。
- 本機でダウンロードしたファイルは、他の携帯電話に移動したときや本機に異なるUSIMカードを挿入したときには、表示や再生ができない場合があります。
- 転送不可かつ利用不可ファイル 、保護ありファイル 、転送不可の著作権保護ファイル（ 、 ）はメモリカードに移動できません。

1. ≪メニュー≫→「データフォルダ」
2. 種別フォルダを選択→≪移動≫→「フォルダ」／「ファイル」
3. サブフォルダ／ファイルをチェック→≪移動≫
4. 移動先を選択→≪ここに移動≫
   - メモリカードを取り付けているときは、 ／ ／ をタップして本体／メモリカードを切り替えることができます。

- 移動先にすでに同名のファイル／フォルダがあったときは、移動するファイル／フォルダの名前を編集する必要があります。表示された文字入力画面に新しい名前を入力してください。
- 壁紙や着信音などに設定しているファイルをメモリカードへ移動するときは、確認メッセージが表示されます。「はい」をタップすると設定は解除され、移動が完了します。複数または全件移動するときに「いいえ」をタップすると、設定されていないファイルのみを移動します。移動を中止するときは「キャンセル」をタップします。

ファイル／フォルダをコピーする

コピーを作成して、別のフォルダ内またはフォルダの外に貼り付けることができます。メモリカードを取り付けているときは、本機とメモリカードの間でも貼り付け操作ができます。

1. ≪メニュー≫→「データフォルダ」
2. 種別フォルダを選択→≪コピー≫→「フォルダ」／「ファイル」
   - 「S! アプリ」、「ウィジェット」と「生活アプリ」フォルダをコピーすることはできません。
3. サブフォルダ／ファイルをチェック→≪コピー≫
4. 「本体」／「メモリカード」→≪ここにコピー≫
   - メモリカードを取り付けているときは、 ／ ／ をタップして本体／メモリカードを切り替えることができます。

- フォルダ／ファイルのコピーをコピー元と同じ場所に貼り付けると、貼り付けたファイルまたはフォルダに、自動的に「_0001」などが付き、別名で保存されます。
- 貼り付け先にすでに同名のフォルダ／ファイルがあったときは、貼り付けるファイル／フォルダの名前を編集する必要があります。表示された文字入力画面に新しい名前を入力してください。

注意

- 転送不可のファイルはコピーできません。

ファイル／フォルダを削除する

1 **≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→≪削除≫**



2 **サブフォルダ／ファイルをチェック→≪削除≫→「はい」**

- 「全チェック」をタップした場合は、操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」をタップします。

- 壁紙や着信音などの設定や、保護を設定しているファイルを削除するときは、確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定は解除され、削除を実行します。複数または全件削除するときは、「はい」→「保護以外削除」を選択すると設定や保護のないファイルのみが削除されます。
- コンテンツ・キーがあるファイルを削除すると、確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると、コンテンツ・キーも削除されます。

ファイルを Web にアップロードする

1 **≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→≪その他≫→「Web にアップロード」→ファイルをチェック→≪アップロード≫→コミュニティを選択→(➲P.5-12 静止画や動画をアップロードする 4)**

- 「ピクチャー」／「デジタルカメラ」／「ムービー」内のファイルのみアップロード可能です。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.12-13

- 静止画を使って画像を編集したい
- 静止画を使ってお絵かきアニメをしたい
- 画像を自動的に切り替えながら確認したい
- ファイルを送信したい
- 静止画を USB 接続／ Bluetooth® 通信で接続したプリンタで印刷したい
- ファイルを並べ替えたい
- サウンドファイルや動画ファイルをプレイリストに追加したい
- サウンドファイル／動画ファイル／ブック／デコレメールテンプレートの表示形式を切り替えたい
- データフォルダ内のコンテンツ・キーを管理したい
- コンテンツ・キーを削除したい
- サブフォルダにシークレット設定をしたい
- シークレット設定を一時的に解除したい
- 静止画撮影モードのカメラを起動したい
- 動画撮影モードのカメラを起動したい
- ボイスレコーダーを起動したい
- ファイルの保護／保護を解除したい
- 画像ファイルを各種の画面に設定したい
- サウンドファイルを通常モードの着信音に設定したい
- 動画ファイルを通常モードの着信音に設定したい
- ファイルを各機能に取り込みたい

メモリカード

本機はmicroSD™メモリカードおよびmicroSDHC™に対応しています。メモリカードを利用する場合は、市販のメモリカードを購入してください。

- 推奨のものを使用してください。推奨以外のメモリカードを使用すると、正しく動作しないことがあります。
- ラベルやシールなどを貼り付けないでください。メモリカードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。
- 分解や改造などをしないでください。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。
- 端子部分を手や金属で触れないでください。
- 高温になる所、湿度が高い所、ほこりが多い所には置かないでください。
- 腐食性のガスなどが発生する所には置かないでください。
- 火気に近づける、火の中に投げ込むなどしないでください。
- メモリカードには寿命があります。長期間使用するとデータが書き込めなくなることがあります。

- 本機で利用するメモリカードは、64Mバイト、128Mバイト、256Mバイト、512Mバイト、1Gバイト、2Gバイト、4Gバイト※、8Gバイト※、16Gバイト※のメモリカードを推奨します。
  ※microSDHC™メモリカードのみ推奨

注意

大切なデータを失わないために

- メモリカードに登録した内容は、事故や故障などにより消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- メモリカードには、ライトプロテクトがありません。データの消去や上書きなどにご注意ください。

メモリカードを初期化する

メモリカードを初期化すると、メモリカード内のデータが削除されます。本機で使用するメモリカードをご購入後は必ず本操作を行ってください。

1 ≪メニュー≫→「設定」→「メモリ設定」→「メモリカード」→≪メモリカード初期化≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

メモリカードを取り付ける／取り外す

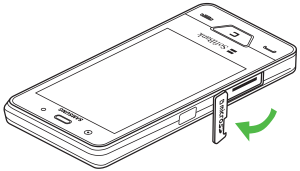
取り付けや取り外しをするときは、必ず電源を切ってください。

注意

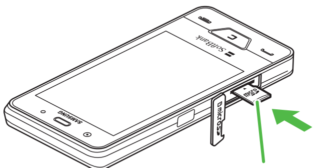
- 無理に取り付けたり取り外したりすると、メモリカードや本機が破損することがありますのでご注意ください。
- 取り外したメモリカードは、紛失しないようにご注意ください。
- メモリカードの取り付けや取り外しを行うときは、端子部分に不用意に触れたり、傷をつけたりしないでください。
- データの読み込み中や書き込み中は絶対にメモリカードや電池パックを取り外さないでください。メモリカードや本機が破損することがあります。

取り付ける

1 メモリカードのカバーを開き、回転させる



2 メモリカードの端子部分を下にしてメモリカードスロットに差し込み、「カチッ」と音がするまで押し込む

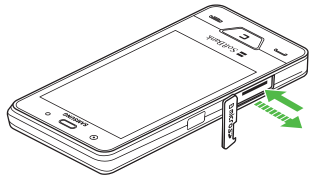


端子面を下に

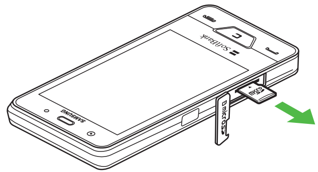
3 メモリカードのカバーを閉じる

取り外す

1 メモリカードのカバーを開けて回転させ、「カチッ」と音がするまでメモリカードを軽く押し込む



2 メモリカードから手を離し、メモリカードが少し飛び出したら取り出す



3 メモリカードのカバーを閉じる

• メモリカードをデータフォルダ表示中に取り外すと、本機のデータフォルダ表示に切り替わります。

メモリカードの内容を確認する

1 ≪メニュー≫→「データフォルダ」

2 ／／→「メモリカード」

• メモリカードの内容を確認する際は、あらかじめ、メモリカードを取り付けておいてください。

• 本機のみのデータフォルダの内容に切り替える場合、／／→「本体」をタップすると、本機のデータフォルダに戻ります。

使いこなしチェック!

設定

● メモリカードの詳細情報を確認する（☞P.14-26）
● メモリカードの表示名を編集する（☞P.14-26）
● メモリカードをフォーマット（初期化）する（☞P.14-26）
● データの保存先を本機／メモリカードに指定する（☞P.14-26）

メモリ容量を確認する

次の情報を確認できます。

- SMS および S! メールのメールボックスの使用状況
- データフォルダのメモリ使用状況
- カレンダー／予定リストの種別の登録状況
- メモ帳のメモリ使用状況
- 電話帳（本機および USIM カード）の登録状況

1 ≪メニュー≫→「設定」→「メモリ設定」→「メモリ容量確認」



2 確認する項目の選択操作

■ メールの容量を確認するとき
「メール」
- メールのサイズ容量が表示されます。
- メールの件数容量を確認したいときは、プルダウンメニューから「件数」を選択します。
- USIM カード内に保存した SMS の件数は、メール（件数）画面でのみ確認できます。

■ データフォルダの容量を確認するとき
「データフォルダ」→「本体メモリ」／「メモリカード」

■ カレンダー／予定リストの容量を確認するとき
「カレンダー／予定リスト」

■ メモ帳の容量を確認するとき
「メモ帳」

■ 電話帳を確認するとき
「電話帳」

使いこなしチェック!

便利 ☞P.12-16

- 登録／保存した内容を削除してメモリを整理したい

設定

- 本機のメモリの詳細情報を確認する（☞P.14-26）
- 本機のメモリを消去する（☞P.14-26）
- メモリ容量を確認する（☞P.14-26）

便利な機能

ファイルの確認

著作権保護ファイルのコンテンツ・キーを購入または取得したい

［コンテンツ・キー再取得］

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→≪その他≫→「データ管理」→「コンテンツ・キー再取得」→コンテンツ・キーを取得するファイルを選択→画面に従ってコンテンツ・キーを取得

SWF 形式のグラフィックス／アニメーションを確認したい

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択

■ボタンを隠すとき
≪ボタンを隠す≫
- ボタンを再表示する場合は、≪ボタンを表示≫をタップします。

■ キーパッドを表示するとき
≪キーパッド≫

■ 全画面表示／標準表示に切り替えるとき
≪その他≫→「全画面表示」
- 通常表示に戻るには、C を押します。

■ 画質を切り替えるとき
≪その他≫→「画質」→項目を選択

表示しているファイルを削除したい

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→🗑→「はい」

- ツールアイコンが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

表示しているファイルの詳細を確認したい

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→ⓘ

- ツールアイコンが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

表示しているファイルをアップロードしたい

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→🌐→SNSを選択→(➲P.5-12 静止画や動画をアップロードする ❹)

- ツールアイコンが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

ドキュメントの画面を撮影したい **[画面撮影]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪その他≫→「画面撮影」

- 撮影した静止画は「ピクチャー」フォルダに保存されます。

PDF/DOC形式のファイルの表示ページを移動したい **[移動]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪移動≫→「前ページへ」/「次ページへ」/「最初のページへ」/「最後のページへ」/「ページ指定」

- 「ページ指定」を選択した場合は、表示したいページ数を入力してください。
- ⬅/➡でも表示ページの移動ができます。

PDF/DOC形式のファイルのテキストを検索したい **[検索]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪検索≫→検索文字を入力

- 一致する語句が選ばれます。≪前へ≫/≪次へ≫をタップすると、前後のテキストを検索します。
- 続けて他のテキストを検索する場合は≪新規検索≫をタップします。

ファイル/フォルダの管理

静止画を使って画像を編集したい **[画像編集]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪編集≫→「画像編集」→(➲P.7-13 静止画加工 ❹)

静止画を使ってお絵かきアニメをしたい **[お絵かきアニメ]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪編集≫→「お絵かきアニメ」→(➲P.7-13 お絵かきアニメ ❸)

画像を自動的に切り替えながら確認したい **[スライドショー]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→「ピクチャー」→最初に表示するファイルを選択→≪その他≫→「スライドショー」

- 一時停止する場合は画面をタップし、⏸をタップします。
- ⏮/⏭で前/次のデータを表示できます。

ファイルを送信したい **[送信]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→≪その他≫→「送信」

■ **メールで送信するとき**

「メール添付」→ファイルを選択→(➲P.4-4 S! メールを送信する ❷)

■ Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」→ファイルをチェック→≪送信≫→(➔P.13-9 データを1件ずつ送信する ❷)

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」→ファイルをチェック→≪送信≫(➔P.13-6)

■ IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」→ファイルをチェック→≪送信≫(➔P.13-12)

静止画を USB 接続／Bluetooth® 通信で接続したプリンタで印刷したい 【印刷】

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→≪その他≫→「印刷」

■ USB のとき

「USB」→ファイルをチェック→≪印刷≫→(➔P.7-19 USB 接続でプリントする ❹)

■ Bluetooth® のとき

「Bluetooth」→ファイルをチェック→≪印刷≫→(➔P.7-20 Bluetooth® 経由でプリントする ❹)

ファイルを並べ替えたい 【ソート】

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→≪その他≫→「ソート」(フォルダによっては≪ソート≫)→項目を選択

- 次の項目で並べ替えができます。
  - 日付の新しい順(「日付順」)
  - ファイル形式別(「ファイルタイプ順」)
  - ファイル名(「ファイル名順」)
  - ファイルのサイズの小さい順(「サイズ順」)
  - タイトル(「タイトル順」)
  - コンテンツ･キーの状態別(「コンテンツ･キータイプ順」)
  - 名前(「名前順」)
  - 提供元(「提供元順」)
- 一覧にフォルダが含まれているときは、どの基準で並べたときも、先頭にフォルダが表示されます。
- 「ファイルタイプ順」を選択したときの並び順は、拡張子のアルファベット順で表示されます。
- 「ファイル名順」を選択したときの並び順は、数字→英字(半角)→日本語→英字(全角)の順で表示されます。
- 「コンテンツ・キータイプ順」を選択したときの並び順は、著作権保護や転送の制限のないファイル→転送不可のファイル→著作権保護のファイル(コンテンツ・キー有効)→著作権保護のファイル(コンテンツ・キー期限切れ)→転送不可かつ利用不可のファイルの順に表示されます。
- タイトル名のないファイルは「タイトル順」で並べ替えはできません。
- 種別フォルダによって、ソートできる項目が異なります。

サウンドファイルや動画ファイルをプレイリストに追加したい 【プレイリストに追加】

≪メニュー≫→「データフォルダ」→「着うた・メロディ」／「ミュージック」／「ムービー」→≪その他≫→「データ管理」→「プレイリストに追加」→追加するファイルをチェック→≪OK≫→プレイリストを選択

- プレイリストを新しく作成して追加するときは、追加画面で≪プレイリスト作成≫をタップします。

サウンドファイル／動画ファイル／ブック／デコレメールテンプレートの表示形式を切り替えたい 【表示設定】

≪メニュー≫→「データフォルダ」→「着うた・メロディ」／「ミュージック」／「ムービー」／「ブック」／「デコレメールテンプレート」→≪その他≫→「表示設定」→「ファイル名」／「タイトル」

データフォルダ内のコンテンツ・キーを管理したい 【コンテンツ・キー情報】

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→≪その他≫→「データ管理」→「コンテンツ・キー情報」→コンテンツ・キーを選択

- どのフォルダでコンテンツ・キー情報を表示しても、データフォルダおよびメモリカードに保存されているすべてのコンテンツ・キーが表示されます。
- コンテンツ・キーを持つファイルがない場合は「コンテンツ・キー情報」の項目は表示されません。

コンテンツ・キーを削除したい　**[削除]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→≪その他≫→「データ管理」→「コンテンツ・キー情報」→≪削除≫→コンテンツ・キーをチェック→≪削除≫→「はい」

- コンテンツ・キーを持つファイルがない場合は「コンテンツ・キー情報」の項目は表示されません。

サブフォルダにシークレット設定をしたい　**[シークレット設定]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→サブフォルダの保存場所を選択→≪その他≫→「シークレット設定」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→フォルダをチェック→≪OK≫

- シークレット設定を解除する場合は、チェックを外します。

シークレット設定を一時的に解除したい　**[シークレット一時解除]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→フォルダの保存場所を選択→≪その他≫→「シークレット一時解除」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫

静止画撮影モードのカメラを起動したい　**[カメラ起動]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→「ピクチャー」→≪その他≫→「カメラ起動」

- 「ピクチャー」フォルダにデータが保存されていないときは≪カメラ起動≫をタップします。

動画撮影モードのカメラを起動したい　**[ビデオカメラ起動]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→「ムービー」→≪その他≫→「ビデオカメラ起動」

- 「ムービー」フォルダにデータが保存されていないときは≪ビデオカメラ起動≫をタップします。

ボイスレコーダーを起動したい　**[録音]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→「着うた・メロディ」→≪その他≫→「録音」

- 「着うた・メロディ」フォルダにデータが保存されていないときは≪録音≫をタップします。

ファイルの保護／保護を解除したい　**[保護設定]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→≪その他≫→「保護設定」→ファイルの🔓→≪OK≫

- 保護を解除する場合には🔒をタップします。
- 保護すると、ファイル名の編集やファイルの移動、削除などが制限されます。

画像ファイルを各種の画面に設定したい　**[登録]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→≪登録≫

■ディスプレイの壁紙に設定するとき

「壁紙」→プレビューを確認→≪設定≫

■電話帳の着信画像に設定するとき

「個別着信画像」→電話帳を検索し、選択（➔P.2-19）→≪設定≫

■TV コールの代替画像に設定するとき

「TV コール代替画像」→≪設定≫

- メモリカードに保存されているファイルを設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。

サウンドファイルを通常モードの着信音に設定したい　**[登録]**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルを選択→ファイルを選択→■→≪メニュー≫→「登録」

■各機能の着信音に設定するとき

「音声着信音」／「TV コール着信音」／「メール着信音」／「S! ともだち状況着信音」／「着信お知らせ機能着信音」／「S! 速報ニュース着信音」／「配信確認着信音」

■各電話帳の着信音に設定するとき

「個別着信音」→電話帳を検索し、選択（➲P.2-19）

- メモリカードに保存されているファイルを設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。
- MPEG4 ファイルのオーディオコーデックが AAC、AAC+、Enhanced AAC+ の場合は、著作権保護ファイルのみ設定できます。ただし、使用回数に制限のある著作権保護ファイルは設定できません。

動画ファイルを通常モードの着信音に設定したい　**【登録】**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→■→≪メニュー≫→「登録」

■各機能の着信音に設定するとき

「音声着信音」／「TV コール着信音」

■各電話帳の着信音に設定するとき

「個別着信音」→電話帳を選択（➲P.2-19）

- メモリカードに保存されているファイルを設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。
- MPEG4 ファイルのオーディオコーデックが AAC、AAC+、Enhanced AAC+ の場合は、著作権保護ファイルのみ設定できます。ただし、使用回数に制限のある著作権保護ファイルは設定できません。

ファイルを各機能に取り込みたい　**【登録】**

≪メニュー≫→「データフォルダ」→「その他ファイル」→≪その他≫→「登録」→項目を選択→ファイルを選択

- データフォルダに保存されている vcf ファイルや vcs ファイルなどを電話帳やカレンダーに登録します。

メモリ容量確認

登録／保存した内容を削除してメモリを整理したい　**【削除】**

≪メニュー≫→「設定」→「メモリ設定」→「メモリ容量確認」→項目を選択→≪削除≫→削除の対象とする項目を選択→データをチェック→≪削除≫→「はい」

- 「全チェック」をタップした場合は、≪削除≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」をタップします。
- メールボックスやデータフォルダ、カレンダー／予定リスト、電話帳、メモ帳の内容を削除します。
- 削除する内容に機能や保護が設定されている内容が含まれているときは、削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。

通信／バックアップ

13

通信／バックアップについて

本機では、赤外線通信などを利用したデータのやり取り、S! 電話帳バックアップを使ったバックアップを利用できます。
この章では、データのやり取り、バックアップについて説明します。
※ S! 電話帳バックアップは、ソフトバンクが提供する有料のオプションサービスです。

データのやり取り

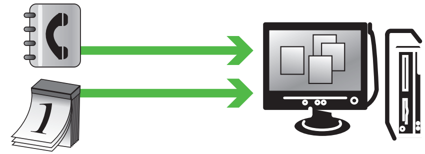
本機では、次の機能を使ってデータをやり取りできます。

- Wi-Fi 通信 (➲P.13-3)
- 赤外線通信(➲P.13-4)
- Bluetooth®(➲P.13-8)
- IC データ通信(➲P.13-12)
- USB 接続(➲P.13-14)

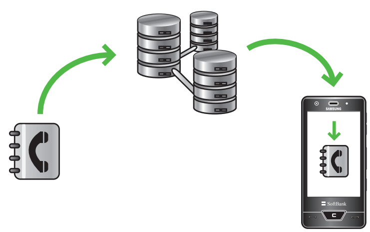


もしものときのバックアップ

本機では、メモリカードやパソコンにデータのバックアップをとることができます(➲P.13-15)。



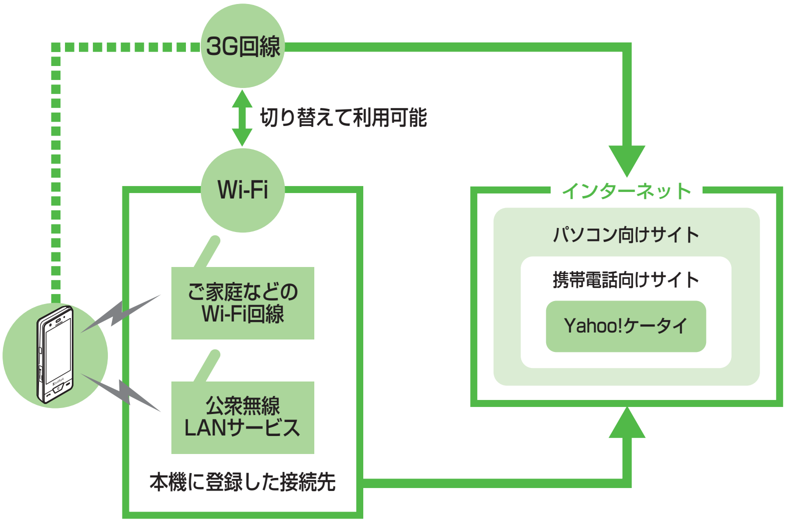
S! 電話帳バックアップを使ってサーバにバックアップをとることもできます。
S! 電話帳バックアップを使うと、本機の電話帳データが消えても電話帳を復元できます。
バックアップをとった電話帳は、パソコンで編集することもできます(➲P.13-17)。



Wi-Fi

本機は Wi-Fi 通信に対応しています。
自宅のアクセスポイントや公衆ワイヤレス LAN サービス、社内のアクセスポイントなどに接続して、インターネットなどに高速で接続することができます。
自動的に Wi-Fi を優先して接続するので、回線の切り替えを意識することなく高速通信で楽しむことができます。

- Wi-Fi 通信を使用する前に、「Bluetooth ／ Wi-Fi 機器に関するご注意」（➔P.xxiii）をよくお読みください。



注意

- Wi-Fi 利用中に、電波状況によっては自動的に 3G 通信に切り替わることがあります。3G 通信ではパケット 通信料が発生しますので、ご注意ください。
  切り替え時に確認画面を表示することもできます（➔P.13-20）。

- Yahoo! ケータイや PC サイトブラウザを Wi-Fi で利用する場合は、別途ケータイ Wi-Fi へのご契約が必要です 。
- Wi-Fi を利用するには、アクセスポイントを登録する必要があります。登録後は、自動でアクセスポイントに接続します。
- アクセスポイントの登録件数によっては、接続に時間がかかることがあります。
- ケータイ Wi-Fi で対応しているサービスについては、はソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）を参照してください。

Wi-Fi の利用申込をする

1. ≪メニュー≫→「設定」→「Wi-Fi」
2. ≪その他≫→「利用申込」
   - インターネットに接続されます。
3. 画面の指示に従って操作
   - ≪メニュー≫→「動画／音楽」→「利用申込」を選択しても同じ操作ができます。

Wi-Fi 機能を有効にする

1. ≪メニュー≫→「設定」→「Wi-Fi」
2.
   - ≪メニュー≫→「動画／音楽」→「設定」→ を選択しても同じ操作ができます。

- 「On」に設定すると、ディスプレイ最上段に が表示され、Wi-Fi 通信が利用できるようになります。

アクセスポイントを登録する

Wi-Fi 通信を利用するために、アクセスポイントを登録します。

アクセスポイントを検索して登録する

1. ≪メニュー≫→「設定」→「Wi-Fi」
2. ≪アクセスポイント検索≫
   - アクセスポイントを検索します。
3. 検索に応答したデバイスが表示されたら、登録する機器をタップ→「接続先一覧に追加」
4. セキュリティキーを入力→「はい」

- 名前が分かっているときは、≪その他≫→「名前指定検索」をタップします。

WPS を利用する

1. ≪メニュー≫→「設定」→「Wi-Fi」
2. ≪接続先一覧≫
3. ≪新規追加≫
4. 「WPS」→「WPS ボタン」／「WPS PIN 入力」
   - ≪その他≫→「WPS 接続」→「WPS ボタン」／「WPS PIN 入力」をタップしても接続できます。
5. 「開始」

BB モバイルポイントを登録する

1. ≪メニュー≫→「設定」→「Wi-Fi」
2. ≪接続先一覧≫
3. ≪新規追加≫
4. 「BB モバイルポイント」→パスワード欄をタップ→パスワードを入力→≪OK≫

アクセスポイントを手動で登録する

1. ≪メニュー≫→「設定」→「Wi-Fi」
2. ≪接続先一覧≫
3. ≪新規追加≫
4. 「手動」→接続先名称欄をタップ→名前を入力→SSID欄をタップ→SSIDを入力
5. 「セキュリティ」→「認証方式」→「Open system」/「WEP」/「WPA/WPA2-PSK」
   - 認証方式を「WEP」に設定したときは、「セキュリティキー」→「1」~「4」のいずれかを選択→セキュリティキーを入力します。
   - 認証方式を「WPA」/「WPA2-PSK」に設定したときは、「セキュリティキー」→セキュリティキーを入力します。
6. ≪完了≫→「詳細設定」→「IPアドレス設定」→「IPアドレス」→「自動/手動」の「自動」/「手動」
   - 「手動」に設定したときは、「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」を入力します。
7. ≪完了≫→「DNSサーバーアドレス」→「自動/手動」の「自動」/「手動」
   - 「手動」に設定したときは、「プライマリDNS」、「セカンダリDNS」を入力します。
8. ≪完了≫→≪完了≫→「公衆無線LAN設定」→「On/Off」の「On」/「Off」
   - 「On」に設定したときは、「ID」、「パスワード」を入力します。
9. ≪完了≫→≪完了≫→≪保存≫

使いこなしチェック!

便利 ☞P.13-19
● Wi-Fiについて知りたい

赤外線通信

本機など赤外線対応の携帯電話や、他の赤外線通信対応機器(パソコンなど)と無線で接続し、データの送受信ができます。

- 本機の赤外線通信機能は、IrMC1.1に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMC1.1に準拠していても、機能によっては送受信できないデータがあります。
- 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、これらの影響によって正常に通信できないことがあります。
- 電話帳、オーナー情報、カレンダーのスケジュール、予定リスト、静止画、動画、音声ファイル、音楽ファイル、Flash® などを送受信できます。また、電話帳、カレンダー/予定リスト、ブックマーク、メモ帳、受信ボックス、下書き、送信済みボックスを一括で送受信できます。

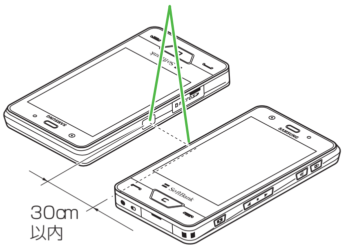
- 認証コードは、赤外線通信機器どうしが接続するためのパスワード(4桁)です。データの一括送受信では、受信側/送信側とも同じ認証コードを入力する必要があります。

注意

- インターネットやメディアプレイヤーの利用中、メールやデータの編集中などは、赤外線通信でのデータ送信は行えません。
- 受信したデータの内容によっては、本機に正しく登録できなかったり、一部登録できないことがあります。

赤外線ポートの向き

- 受信側、送信側のソフトバンク携帯電話(または赤外線通信対応機器)を、30cm以内に近づけます。このとき、両方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにします。また、間に物を置かないようにしてください。



- データの送受信が終わるまで、お互いの赤外線ポートが向き合ったままの状態にして動かさないでください。
- 赤外線ポートが汚れていると通信しにくくなります。汚れているときは、傷つかないように柔らかい布で拭き取ってください。
- 正常に通信できないときは、再接続の確認メッセージが表示されます。「赤外線ポートの向き」を確認したあと、「はい」を選択して再接続してください。

データを送信する

事前に送信先を受信待機の状態にしておきます。

データを 1 件ずつ送信する

1. **データの送信操作**

   ■ データフォルダ、カレンダー、ブックマーク、ウィジェット、ドキュメントビューアからデータを送信するとき

   一覧画面で≪その他≫→「送信」→「赤外線通信」→データをチェック→≪送信≫

   ■ 電話帳、予定リスト、メモ帳、動画／音楽からデータを送信するとき

   一覧画面で≪送信≫→「赤外線通信」→データをチェック→≪送信≫

- 機能によっては詳細画面や再生画面のメニューからも送信できます。

データを一括送信する

1. **≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「赤外線通信」→「全件データ送信」**
2. **操作用暗証番号を入力→≪OK≫**
3. **「電話帳」／「カレンダー／予定リスト」／「ブックマーク」／「メモ帳」／「受信ボックス」／「下書き」／「送信済みボックス」**
   - 電話帳を選択した場合に、画像データを転送するときは、「はい」を選択します。
4. **認証コード(4 桁)を入力→≪OK≫**

データを受信する

注意

- データの受信は、受信画面以外からは行えません。また、パネル消灯時自動ロック設定中や誤動作防止中、ソフトウェア更新中にデータ受信は行えません。

データを 1 件ずつ受信する

1. ≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「赤外線通信」→「受信」
   - Bluetooth®、または IC データ通信を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されます。赤外線通信を起動するには「はい」を選択します。
   - データ受信の待機状態になります。
2. 相手側機器から 3 分以内にデータを送信
3. 保存の確認メッセージが表示されたら「はい」
   - 画像ファイルを受信するときは、保存先を「ピクチャー」/「デコレメピクチャー」から選択します。
   - 絵文字ファイルを受信するときは、保存先を「ピクチャー」/「デコレメピクチャー」/「マイ絵文字」から選択します。
   - 音楽ファイルを受信するときは、保存先を「ミュージック」/「着うた・メロディ」から選択します。
   - Flash® ファイルを受信するときは、保存先を「Flash®」/「着信音Flash®」から選択します。
   - 受信を中止するときは「キャンセル」をタップします。
   - 受信を強制終了するときは [キー] を押します。

- vcf ファイルに着信画像が含まれる場合、着信画像のサイズが 100K バイトを超えると画像を削除して電話帳に登録します。

データを一括受信する

1. ≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「赤外線通信」→「受信」
   - Bluetooth®、IC データ通信を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されます。赤外線通信を起動するには「はい」を選択します。
   - データ受信の待機状態になります。
2. 相手側機器から 3 分以内にデータを送信
3. 認証コード(4 桁)を入力→≪OK≫
   - 送信側と同じ認証コードを入力してください。
4. 登録方法の選択操作
   - ■ 追加登録するとき
     「新規追加」
   - ■ すべてのデータを削除して登録するとき
     「削除して上書き」→「はい」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫
   - 電話帳を受信した場合は、オーナー情報の電話番号以外の電話帳が消去されます。
   - 受信を中止するときは≪キャンセル≫をタップします。
   - 受信を強制終了するときは [キー] を押します。

使いこなしチェック!

設定

● オーナーの情報を転送する(☞P.14-28)
● ファイルを送信する(☞P.14-28)

Bluetooth®

本機など Bluetooth® 対応の携帯電話や、他の Bluetooth® 対応機器と無線で接続し、データの送受信ができます。ハンズフリー機器と接続すれば、本機を手元で操作することなく通話できます。ダイヤルアップ接続機器と接続して、インターネットなどに接続することもできます。

Bluetooth® 通信を利用するには、相手機器も Bluetooth® 対応機器であり、同じプロファイルに対応している必要があります。Bluetooth® 対応のステレオヘッドフォンを接続することで、音楽を聴くことができます。

電話帳、オーナー情報、カレンダー／予定リストのスケジュール、予定リスト、静止画、動画、音声ファイル、音楽ファイルなどを送受信できます。
また、電話帳、カレンダー／予定リスト、ブックマーク、メモ帳、受信ボックス、下書き、送信済みボックスを一括で送受信できます。

Bluetooth® 機能を設定／解除する

1 **≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」**

2

- IC データ通信を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されます。
  Bluetooth® を起動するには「はい」を選択します。

Bluetooth® 対応機器を検索して登録する

接続したい Bluetooth® 対応機器を登録済みデバイスリストに登録します。最大 10 件登録できます。登録時には、本機と相手機器とで同じ認証コードを入力する必要があります。
あらかじめ、相手機器の Bluetooth® 機能を有効にしてから操作してください。

1 **≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」**

2 **≪デバイス検索≫**

- Bluetooth® 機能が「Off」のときは自動で「On」に設定され、デバイスを検索します。

3 **検索に応答したデバイスが表示されたら、登録する機器をタップ**

4 **認証コード（4 ～ 16 桁）を入力→≪OK≫**

5 **相手機器側で 30 秒以内に同じ認証コードを入力**

- 相手機器と接続が完了し、相手機器のデータを参照したり取得したりできる状態になります。

- 認証コードは、Bluetooth® 対応機器どうしが接続するためのパスワード(4～16 桁)です。相手がハンズフリー機器などの場合は、ハンズフリー機器側で決められている認証コードを入力します。一度登録した機器は次回からは認証コードの入力が不要になります。
- 相手機器との認証が正常に行われなかったときは、もう一度認証を行うかどうかの確認メッセージが表示されます。行うときは「はい」を選択して操作 4 からやり直してください。
- 登録済みデバイスがすでに 10 件登録されているときは、一番古いデバイスが削除され、新たに登録できます。すべてが認証済みの場合は、登録済みのデバイスがいっぱいである旨のメッセージが表示されます。
- デバイスのアイコン
  - ：パソコン　　：携帯電話
  - ：その他　　：プリンタ
  - ：ハンズフリー機器／ヘッドセット
- 他の Bluetooth® 対応機器から接続要求がある旨の確認メッセージが表示されたときは、「はい」を選択し、30 秒以内に相手側と同じ認証コードを入力します。すでに登録済みのハンズフリー機器などから接続要求があったときは、「はい」を選択すると認証コードの入力操作なしで接続できます。

接続したデバイスのデータを参照する

相手機器の共有フォルダや共有ファイルを参照できます。参照している側からの操作で、データやフォルダを受信したり、削除したりすることもできます。

1. **≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」**
2. **登録済みデバイスのアイコンをタップ→「ブラウズデバイス」**
3. **参照される側で接続を承認する操作**
4. **ファイルを取得／削除する操作**
   - ■ ファイルを 1 件取得するとき
     ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択
   - ■ ファイルを複数取得するとき
     ファイルの保存場所を選択→≪取得≫→「ファイル」→ファイルをチェック→≪取得≫
   - ■ フォルダごと取得するとき
     フォルダの保存場所を選択→≪取得≫→「フォルダ」→フォルダを選択
   - ■ ファイルを削除するとき
     ファイルの保存場所を選択→≪削除≫→ファイルをチェック→≪削除≫
5. **参照される側で取得／削除を承認する操作**

データを送信する

データを 1 件ずつ送信する

1. **データの送信操作**
   - ■ データフォルダ、カレンダー、ブックマーク、ウィジェット、ドキュメントビューアからデータを送信するとき
     一覧画面で≪その他≫→「送信」→「Bluetooth」→データをチェック→≪送信≫
   - ■ 電話帳、予定リスト、メモ帳、動画／音楽からデータを送信するとき
     一覧画面で≪送信≫→「Bluetooth」→データをチェック→≪送信≫
2. **送信先のデバイスのアイコンをタップ**
   - 送信先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録してください。
   - 受信側が通信を承認すると、送信が始まります。

- 機能によっては、詳細画面や再生画面のメニューからも送信できます。

データを一括送信する

1. **≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→≪全件データ送信≫**
2. **送信先のデバイスのアイコンをタップ**
   - 送信先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録してください。
3. **操作用暗証番号を入力→≪OK≫**
4. **「電話帳」／「カレンダー／予定リスト」／「ブックマーク」／「メモ帳」／「受信ボックス」／「下書き」／「送信済みボックス」**
   - 電話帳を選択した場合に、画像データを転送するときは、「はい」を選択します。

データを受信する

注意

- データの受信は待受画面でのみ行われます。

データを 1 件ずつ受信する

送信側からの接続を承認すると受信が開始され、データが保存されます。

1. **データ交換の確認メッセージが表示されたら「はい」**
2. **データ受信の確認メッセージが表示されたら「はい」**
   - 画像ファイルを受信するときは、保存先を「ピクチャー」／「デコレメピクチャー」から選択します。
   - 絵文字ファイルを受信するときは、保存先を「ピクチャー」／「デコレメピクチャー」／「マイ絵文字」から選択します。
   - 音楽ファイルを受信するときは、保存先を「ミュージック」／「着うた・メロディ」から選択します。
   - Flash® ファイルを受信するときは、保存先を「Flash®」／「着信音Flash®」から選択します。
   - 受信を中止するときは「キャンセル」をタップします。
   - 受信を強制終了するときは を押します。

- オーナー情報を受信するときは、電話帳に追加保存されます。
- vcf ファイルに着信画像が含まれる場合、着信画像のサイズが 100K バイトを超えると画像を削除して電話帳に登録します。

データを一括受信する

1. **データ交換の確認メッセージが表示されたら「はい」**
2. **登録方法の選択操作**
   - ■ 追加登録するとき
     「追加」
   - ■ すべてのデータを削除して登録するとき
     「削除して上書き」→「はい」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫
   - 電話帳を受信した場合は、お客様のオーナー情報のみ消去されません。
   - 受信を中止するときは≪キャンセル≫をタップします。
   - 受信を強制終了するときは を押します。

ステレオヘッドフォンなどで音楽を聴く

メディアプレイヤーの再生音をBluetooth® 対応のステレオヘッドフォンやヘッドセットに接続して聴くことができます。

注意

- ヘッドフォン側の音量設定によって音が大きく聞こえる場合がありますので、ご注意ください。

設定する

1. **≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「設定」→「オーディオ出力設定」**
   - ≪メニュー≫→「TV」→「設定」→「サウンド設定」→「オーディオ出力設定」を選択しても同じ操作ができます。
2. **「Bluetooth 機器」**
3. **接続先のデバイスをタップ**
   - 接続先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録します。

再生中に切り替える

1. **メディアプレイヤーでミュージックまたはムービーを再生**
2. **≪メニュー≫→「ヘッドホンに接続」**
   - 事前に接続するデバイスを選択している場合は、選択されているデバイスに自動的に接続します。
   - 接続先が登録されていないときは、周辺デバイスを検索し、登録します。

- ミュージック再生中に音声出力をヘッドフォンから本機に切り替えるには、≪メニュー≫→「本体で聴く」をタップします。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.13-20

- 個別に周辺デバイスを検索したい

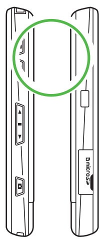
設定

- 本機の表示名を編集する（☞P.14-27）
- 本機の機器アドレスを確認する（☞P.14-27）
- 他の Bluetooth® 機器から検索／登録する（☞P.14-27）
- TV 視聴時のデフォルトの音声出力先を設定する（☞P.14-27）
- データ転送時の認証を設定する（☞P.14-27）
- ハンズフリー機器接続時の通話の開始方法を設定する（☞P.14-27）
- 着信時の応答方法を設定する（☞P.14-27）
- 着信時の応答時間を設定する（☞P.14-27）
- S! アプリの通信を設定／解除する（☞P.14-27）
- 利用できる Bluetooth® の機能を確認する（☞P.14-27）

IC データ通信

IC データ通信対応携帯電話と無線で接続し、データの送受信ができます。

- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- IC カードロック中は、IC データ通信を利用できません。
- 相手機器の特性や仕様によっては接続できなかったり、データの送受信ができなかったりすることがあります。
- データを受信するときは、起動している機能を終了させてください。
- データを送受信しにくい場合は、マークどうしを近づけたり、遠ざけたり、または上下左右にずらしてください。



マークを重ね合わせる

- 送受信が終わるまでは、 マークを重ね合わせたまま動かさないでください。

データを送信する

事前に送信先を受信可能な状態にしておきます。

データを 1 件ずつ送信する

1 データの送信操作

■ データフォルダ、カレンダー、ブックマーク、ウィジェット、ドキュメントビューアからデータを送信するとき

一覧画面で≪その他≫→「送信」→「IC データ通信」→データをチェック→≪送信≫

■ 電話帳、予定リスト、メモ帳、動画／音楽からデータを送信するとき

一覧画面で≪送信≫→「IC データ通信」→データをチェック→≪送信≫

- 機能によっては詳細画面や再生画面のメニューからも送信できます。
- 送信側と本機（受信側）の マークを合わせてから送信してください。

データを一括送信する

1 ≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「IC データ通信」→「全件データ送信」

2 操作用暗証番号を入力→≪OK≫

3 「電話帳」／「カレンダー／予定リスト」／「ブックマーク」／「メモ帳」／「受信ボックス」／「下書き」／「送信済みボックス」

- 電話帳を選択した場合に、画像データを転送するときは、「はい」を選択します。

4 認証コード（4 桁）を入力→≪OK≫

- 送信側と本機（受信側）の マークを合わせてから送信してください。

通信／バックアップ

13

データを受信する

注意

- データの受信は、待受画面以外からは行えません。また、パネル消灯時自動ロック設定中や誤動作防止中、ソフトウェア更新中にデータ受信は行えません。

データを 1 件ずつ受信する

1 ≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「IC データ通信」→「受信設定」の「On」→「はい」

- Bluetooth® を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されます。IC データ通信を有効にするには「はい」を選択します。
- データ受信の待機状態になります。

2 送信側と本機(受信側)の マークを合わせ、相手側機器からデータを送信→「はい」→「はい」

3 保存の確認メッセージが表示されたら「はい」

- 「保存先設定」で「毎回確認」に設定している場合は、保存先を「本体」／「メモリカード」から選択します。
- 受信を中止するときは「キャンセル」をタップします。
- 受信を強制終了するときは を押します。
- vcf ファイルに着信画像が含まれる場合、着信画像のサイズが 100K バイトを超えると画像を削除して電話帳に登録します。

データを一括受信する

1 ≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「IC データ通信」→「受信設定」の「On」→「はい」

- Bluetooth® を「On」に設定しているときは、解除の確認メッセージが表示されます。IC データ通信を起動するには「はい」を選択します。
- データ受信の待機状態になります。

2 送信側と本機(受信側)の マークを合わせ、相手側機器からデータを送信→「はい」

3 認証コード(4 桁)を入力→≪OK≫

- 送信側と同じ認証コードを入力してください。

4 登録方法の選択操作

■ 追加登録するとき
「新規追加」

■ すべてのデータを削除して登録するとき
「削除して上書き」→「はい」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫

- 電話帳を受信した場合は、お客様のオーナー情報以外の電話帳は消去されます。オーナー情報が送信されてきたときは、電話番号以外の情報はすべて上書きされます。
- 受信を中止するときは≪キャンセル≫をタップします。
- 受信を強制終了するときは を押します。

USB 接続

本機をUSBケーブルでパソコンと接続し、データを送受信することができます。プリンタと接続して静止画を印刷することもできます。
本機はUSB2.0に対応しています。
本機をUSBケーブルでパソコンと接続する前に、USBドライバとSamsung New PC Studioをインストールする必要があります。インストール手順やご利用いただけるパソコンの動作環境などについてはSAMSUNGホームページ（http://jp.samsungmobile.com/pc/lineup/941download.html）でご確認ください。

USB 接続でできること

次のような操作ができます。

- パソコン側からの操作で本機のデータフォルダのファイルを転送する
- パソコン側から送信されたファイルを受信し、データフォルダに保存する
- パケット通信をする

注意

- 携帯電話とパソコンやPDAを接続してインターネットをご利用いただく場合（モバイルデータ通信）は、短期間で大量のパケット通信が行われることが多く、パケット通信料が高額となる可能性がございます。ご利用される場合は、通信料をご確認いただきながらご利用いただくことをおすすめします。

カードリーダーモードでデータを送受信する

メモリカードを取り付けた状態の本機とパソコンをUSBケーブルで接続することで、パソコンからメモリカードにアクセスしてデータの読み書きができます。

パソコンに接続する／取り外す

1. **本機とパソコンをUSBケーブルで接続**
2. **≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「USB接続モード」→「カードリーダーモード」→「はい」**
   - S!メールの受信中やSamsung New PC Studioの利用中、S!ともだち状況で「私の状況」が「オンライン」になっている場合などは、カードリーダーモードはご利用になれません。
3. **操作用暗証番号を入力→≪OK≫**
4. **パソコンからデータを読み書き**
   - カードリーダーモードでの利用中は、通話やメッセージの受信などができません。
5. **パソコンでハードウェアデバイスの取り外し操作**
6. **接続中に≪終了≫**
7. **USBケーブルの取り外し**

注意

- ハードウェアデバイスの取り外し操作を行うまでは、絶対にUSBケーブルを抜かないでください。

使いこなしチェック!

設定

● PCとの同期モードを起動する
（☞P.14-28）

メモリカードバックアップ

本機では、電話帳などのデータをメモリカードへバックアップ(一括保存)できます。バックアップしたデータはあとで読込み（一括復元）できます。

- あらかじめバックアップしておけば、大事なデータを誤って消してしまったときでも、あとで復元できます。
- データの種類ごとに 1 つのバックアップファイルとして保存されます(転送日のファイル名が付きます)。
- バックアップできるデータの種類は、次のとおりです。
  - 電話帳
  - カレンダー
  - 予定リスト
  - 受信ボックス
  - 下書き
  - 送信済みボックス
  - 未送信ボックス
  - メモ帳
  - コンテンツ・キー
  - ブックマーク

- バックアップは、個人データの保存や同機種間(メモリカード対応機)での情報共有、または機種交換時の個人データの移動などの目的で行うことをおすすめします。

メモリカードバックアップ時のご注意

- 電池残量が少ないときは、利用できません。
- バックアップやデータ読込み中は、電話やメールは利用できません(着信もできません)。
- データの内容によっては、バックアップできないことがあります。また、バックアップしたデータの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用できないことがあります。
- 本機またはメモリカードの空き容量が少ないときは、バックアップが正常に行えないことがあります。
- 本機に保存できる予定／用件は、カレンダーと予定リストを合わせて最大 500 件です。メモリカードからの読込み中、500 件に達すると、確認メッセージが表示され、超過分は登録されません。
- バックアップ時、ブックマークのデータは、Yahoo! ケータイ、PC サイトブラウザのブックマークのデータをバックアップします。
- バックアップしたブックマークのサイズが大きいとき、データ形式によっては正しく読み込めないことがあります。
- 電話帳のバックアップ時、電話帳に設定した画像のサイズによっては、バックアップデータに含まれないことがあります。
- メモリカードにバックアップファイルとして保存されたあとは、メモリカードから読み込むまでは、本機でデータの内容を確認できません。
- コンテンツ・キーをバックアップするときは、次の点にご注意ください。
  - コンテンツ・キーのバックアップファイルは 1 つしか保存できないため、再度別のコンテンツ・キーをバックアップすると、前回のバックアップファイルは確認メッセージが表示されて上書きされます(前回バックアップしたファイルを残したいときは、メモリカードからコンテンツ・キーのバックアップファイルを本機へ読み込んだあと、あらためてバックアップの操作を行ってください)。
  - 本機へ読込み時、コンテンツ・キーは、本機内のコンテンツ・キーを上書きせず、追加します。

メモリカードにバックアップする

1. ≪メニュー≫→「設定」→「メモリカード保存・読込み」→「メモリカードへ保存」
2. 「はい」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫
3. 「電話帳」/「カレンダー」/「予定リスト」/「受信ボックス」/「下書き」/「送信済みボックス」/「未送信ボックス」/「メモ帳」/「コンテンツ・キー」/「ブックマーク」
4. 確認メッセージが表示されたら「はい」→≪OK≫
   - バックアップを中止するときは≪キャンセル≫をタップします。
   - 「コンテンツ・キー」を選択した場合に、メモリカードに以前バックアップした「コンテンツ・キー」のバックアップファイルがあるときは、上書きをするかどうかの確認メッセージが表示されます。上書きをするには「はい」を選択します。

メモリカードから読み込む

項目を選択して復元する

1. ≪メニュー≫→「設定」→「メモリカード保存・読込み」→「メモリカードから読込み」
2. 「はい」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「選択項目」
3. 「電話帳」/「カレンダー」/「予定リスト」/「受信ボックス」/「下書き」/「送信済みボックス」/「未送信ボックス」/「メモ帳」/「コンテンツ・キー」/「ブックマーク」
4. ファイルを選択→確認メッセージが表示されたら「追加」/「上書き」
   - バックアップファイルを削除するときは、≪削除≫→ファイルをチェック→≪削除≫→「はい」をタップします。
   - 復元を中止するときは≪キャンセル≫をタップします。

自動バックアップから復元する

1. ≪メニュー≫→「設定」→「メモリカード保存・読込み」→「メモリカードから読込み」
2. 「はい」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「自動バックアップ項目」
3. 項目を選択→「はい」→≪OK≫

メモリーカードに自動バックアップする

注意

- 本機能の使用にはS! 電話帳バックアップサービス(有料)に加入が必要となりますのでご了承ください。
- 本設定を行う前にS! 電話帳バックアップの「自動保存設定」を「On」にしてください(➲P.13-19)。
- S! 電話帳バックアップサービス(有料)を申し込みをしたかたはお買い上げ時はS! 電話帳バックアップは「On」になっており、自動バックアップの周期は毎週となっております。
- 自動バックアップは、待受画面でのみ行われます。

1. ≪メニュー≫→「設定」→「メモリカード保存・読込み」→「自動バックアップ」

2 「バックアップ周期」

3 「周期」

■ 週に1回バックアップするとき
「毎週」→曜日を選択

■ 月に1回バックアップするとき
「毎月」→日付を入力

4 「開始時間」→開始時間を入力→ C

5 「バックアップ項目」→バックアップする項目をチェック→≪OK≫

6 「暗号化設定」

■ 電話帳に暗号化を設定するとき
「電話帳」→「On」/「Off」

■ カレンダー/予定リストに暗号化を設定するとき
「カレンダー/予定リスト」→「On」/「Off」

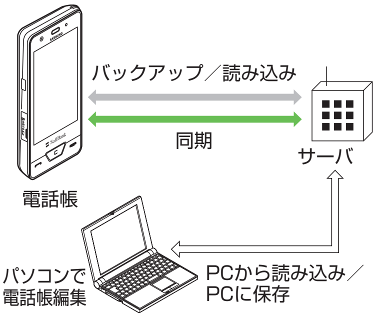
■ メールに暗号化を設定するとき
「メール」→「On」/「Off」

■ メモ帳に暗号化を設定するとき
「メモ帳」→「On」/「Off」

■ ブックマークに暗号化を設定するとき
「ブックマーク」→「On」/「Off」

S! 電話帳バックアップを利用する

S! 電話帳バックアップとは、本機の電話帳をサーバにバックアップしたり、本機の電話帳とサーバ内の電話帳の同期をとる（同じ状態にする）ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。



ご利用いただく前に

注意

- S! 電話帳バックアップのご利用には、別途お申し込みが必要です(有料)。
- S! 電話帳バックアップのご利用時(保存/読込み、更新)には、パケット通信料が発生します。

- 機種変更をしても、他のS! 電話帳バックアップ対応機で電話帳を引き継ぐことができます。
  ご利用のお申し込み後は、ネットワーク自動調整実行時に自動保存設定※が「On」になり、電話帳編集後に自動でバックアップを行います。
- お客様ご自身で自動保存設定を「Off」に設定した場合も、再度ネットワーク自動調整を実行すると自動的に「On」に変更されますので、ご注意ください。
- サービス解約後は、自動保存設定が「Off」になっていることをご確認ください。
  ※ 自動保存設定の「保存モード」は「通常」に設定されます。電話帳を編集してから約10分後に同期が実行されます。

同期に関する注意

同期モードの種類は次のとおりです。

同期モード	説　明
通常	本機の電話帳更新情報のバックアップ、サーバ上の電話帳の更新情報読み込みを同時に行います。本機の電話帳とサーバ上の電話帳で同じフィールドを更新していた場合は、基本的にサーバ上の電話帳更新情報を優先します。
保存（変更分のみ）	本機の電話帳更新情報をバックアップします。
保存（全件上書き）	既存のサーバ上の電話帳をすべて消去し、新たに本機の電話帳をすべてバックアップします。
読込み（変更分のみ）	サーバ上の電話帳更新情報を読込みます。
読込み（全件上書き）	既存の本機の電話帳をすべて消去し、新たにサーバ上の電話帳をすべて読込みます。ただし、本機の電話帳が保存できる件数以上は読み込めません。サーバ上の電話帳で編集を行った日付が新しい順に本機の電話帳に読み込まれます。

- 初めて利用する場合や、前回の同期が途中でキャンセルされるなど正常に終了しなかったあとに同期を行った場合は、設定にかかわらず「通常」の同期モードで同期が行われます。

- 次の項目はS!電話帳バックアップで同期できません。
  「読込み（全件上書き）」を行うと、本機本体の電話帳の設定が失われますので、ご注意ください。
  - フォト
  - 着信音設定、バイブ設定（音声通話／TVコール／メール／S!ともだち状況）
  - 血液型
- 保存／読込みのタイミングや同期の方向にご注意ください。
  - 本機本体の電話帳をすべて削除したあと「通常」、「保存（変更分のみ）」、「保存（全件上書き）」を行うと、サーバ内の電話帳もすべて削除されます。
  - サーバ内の電話帳をすべて削除したあと「通常」、「読込み（変更分のみ）」、「読込み（全件上書き）」を行うと、本機本体の電話帳もすべて削除されます。
- 電話番号など、複数登録できる項目の登録可能件数が、本機（または機種変更後の機種）とサーバとで異なる場合に、同期を行うと、両方とも少ない方の件数に統一されます。
- S!電話帳バックアップを解約すると、サーバ内の電話帳は削除されます。

電話帳の同期を行う

サーバで管理している電話帳に接続して、本機の電話帳との同期ができます。

注意

- 同期を開始すると、ネットワークに接続します。ネットワークの接続中は通信料が発生します。同期が終了すると、自動的にネットワークの接続を解除します。

1 ≪メニュー≫→「電話機能」→「S!電話帳バックアップ」→「開始」

- 「通常」の同期モードで同期を行います。
- 「保存（変更分のみ）」／「保存（全件上書き）」／「読込み（変更分のみ）」／「読込み（全件上書き）」の同期モードで同期を行う場合は、≪メニュー≫→「電話機能」→「S!電話帳バックアップ」→「詳細」→「保存・読込み」→項目を選択してください。
- ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S!電話帳バックアップ」→「開始」を選択しても同じ操作ができます。

2 「OK」

電話帳の自動保存設定を行う

「自動保存設定」を「On」に設定すると、同期頻度と同期モードを設定する必要があります。

1. **≪メニュー≫→「電話機能」→「S!電話帳バックアップ」→「詳細」→「自動保存設定」**
   - ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! 電話帳バックアップ」→「詳細」→「自動保存設定」を選択しても同じ操作ができます。
2. **「周期・保存モード」**
   - 「自動保存設定」が「Off」の場合は、「On ／ Off 設定」の「On」を選択します。
3. **「周期設定」**
4. **「頻度」**
   - ■ 月に 1 回バックアップするとき
     「毎月」→時間欄をタップ→時間を入力→日付欄をタップ→日付を入力
   - ■ 週に 1 回バックアップするとき
     「毎週」→時間欄をタップ→時間を入力→曜日欄をタップ→曜日を選択
   - ■ 電話帳編集 10 分後にバックアップするとき
     「電話帳編集後」
5. **≪完了≫**
6. **「保存モード」**
7. **「通常」／「保存（変更分のみ）」／「保存（全件上書き）」／「読込み（変更分のみ）」／「読込み（全件上書き）」**
   - ≪ヘルプ≫をタップすると、保存モードの説明が表示されます。
8. **≪保存≫**

- 自動保存設定を解除するには、操作 2 の「On ／ Off 設定」で「Off」を選択します。

使いこなしチェック!

便利 ☞P.13-20

● S! 電話帳バックアップの履歴を削除したい

便利な機能

Wi-Fi

接続先を操作したい

≪メニュー≫→「設定」→「Wi-Fi」→≪接続先一覧≫

■ 接続先を並び替えるとき

≪並び替え≫→確認メッセージが表示されたら「OK」→接続先をホールドし、選択されたことを確認後ドラッグして移動先へドロップ→≪完了≫

■ 接続先を削除するとき

≪削除≫→接続先をチェック→≪削除≫

アクセスポイントと再接続／接続解除したい

≪メニュー≫→「設定」→「Wi-Fi」→接続先をタップ→「接続」／「接続解除」

- ≪メニュー≫→「設定」→「Wi-Fi」→≪接続先一覧≫→接続先をタップ→「接続」／「接続解除」をタップしても再接続／接続解除できます。

接続先の詳細を確認したい

≪メニュー≫→「設定」→「Wi-Fi」→接続先をタップ→「詳細」

接続先の設定を編集したい

≪メニュー≫→「設定」→「Wi-Fi」→≪接続先一覧≫→接続先を選択→「編集」→（➔P.13-5）

Wi-Fiの状況を確認／設定したい

≪メニュー≫→「設定」→「Wi-Fi」→≪その他≫

■ **名前を指定して検索するとき**
「名前指定検索」→アクセスポイント名を入力

■ **接続状況を確認するとき**
「接続状況」

■ **Wi-Fi／3Gの切り替える場合に確認メッセージを表示するか設定するとき**
「Wi-Fi／3G切替確認」→「3GからWi-Fiへ切替」／「Wi-Fiから3Gへ切替」→「自動切替」／「毎回確認」

■ **MACアドレスを確認するとき**
「MACアドレス表示」

Wi-Fiについて知りたい

［ケータイWi-Fiとは？］

≪メニュー≫→「設定」→「Wi-Fi」→≪ケータイWi-Fiとは？≫

Bluetooth®

接続したデバイスの内容を確認したい

≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→デバイスのアイコンをタップ→「デバイス情報」

接続したデバイスの登録名を編集したい

≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→デバイスのアイコンをタップ→「デバイス名変更」→デバイス名を編集

接続したデバイスの認証を設定したい

≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→デバイスのアイコンをタップ→「デバイス認証」／「デバイス認証拒否」

- 「デバイス認証」時に操作すると、「デバイス認証拒否」になります。

接続したデバイスを削除したい

≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→デバイスのアイコンをタップ→「削除」→「はい」

個別に周辺デバイスを検索したい

［デバイス別検索］

≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→≪デバイス別検索≫→項目を選択→≪デバイス検索≫

- 「Bluetoothアドレス」を選択したときは、アドレスを入力します。

S!電話帳バックアップ

S!電話帳バックアップの履歴を確認したい

≪メニュー≫→「電話機能」→「S!電話帳バックアップ」→「詳細」→「履歴」→履歴を選択

S!電話帳バックアップの履歴を削除したい

［削除］

≪メニュー≫→「電話機能」→「S!電話帳バックアップ」→「詳細」→「履歴」→≪削除≫→履歴をチェック→≪削除≫→「はい」

カスタマイズ

14

本体機能の設定

本体機能に関する設定

共通操作　≪メニュー≫→「設定」→「一般設定」

項目	操作
ディスプレイの表示言語を切り替える　**お買い上げ時** 日本語	「Language」→項目を選択
日付を設定する	「時計設定」→「日時設定」→「日付」→年月日を入力 •設定しないとご利用になれない機能があります。
時刻を設定する	「時計設定」→「日時設定」→「時刻」→時刻を入力 •設定しないとご利用になれない機能があります。
時刻補正を設定する　**お買い上げ時** 自動補正：On	「時計設定」→「日時設定」→「時刻補正」→「自動補正」の「On」／「Off」 •自動補正を行うタイミングを設定するときは、「補正タイミング」→項目をチェック→≪保存≫をタップします。 •「即時補正（手動）」→「はい」をタップすると、ただちに時刻補正を行います。
タイムゾーンの更新の設定をする　**お買い上げ時** 最初に確認	「時計設定」→「タイムゾーン設定」→「タイムゾーンの更新」→項目を選択
タイムゾーンを変更する　**お買い上げ時** GMT+09:00	「時計設定」→「タイムゾーン設定」→「タイムゾーン」→画面を左右にスクロールして都市をタップ→≪保存≫ •画面上部のタブをタップしても、地域を切り替えることができます。 •お使いの地域に合わせて日付や時刻を切り替えます。ウィジェットの「2ヶ国時計」を設定するには、あらかじめこの設定を行います。
サマータイムを設定する　**お買い上げ時**	「時計設定」→「タイムゾーン設定」→「タイムゾーン」→画面を左右にスクロールして都市をタップ→ →≪保存≫ • をタップすると、 に切り替わります。
日付の表示形式を変更する　**お買い上げ時** 年／月／日	「時計設定」→「表示形式設定」→「日付表示形式」→項目を選択
時刻の表示形式を変更する　**お買い上げ時** 24時間	「時計設定」→「表示形式設定」→「時刻表示形式」→項目を選択
イヤホン挿入時の設定をする　**お買い上げ時** イヤホンのみ	「イヤホン設定」→「イヤホンのみ」／「イヤホンと本体」
予測入力機能を設定する　**お買い上げ時** On	「入力／変換設定」→「予測入力」の「On」／「Off」
学習機能を設定する　**お買い上げ時** On	「入力／変換設定」→「学習」の「On」／「Off」

英語入力時に文頭文字を自動で大文字にする お買い上げ時 On	「入力／変換設定」→「英文自動大文字化」→「On」／「Off」
予測変換候補に濁音、半濁音の候補を含める お買い上げ時 On	「入力／変換設定」→「フレキシブル検索」→「On」／「Off」
学習機能をリセットする	「入力／変換設定」→「学習リセット」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」
絵文字／記号の履歴をリセットする	「入力／変換設定」→「絵／記号履歴リセット」→「はい」
カーソルの移動速度を変更するとき お買い上げ時 Off	「入力／変換設定」→「自動カーソル移動」→「Off」／「遅い」／「普通」／「速い」／「高速」
入力モードを変更する お買い上げ時 キー入力	「入力／変換設定」→「入力モード」→「キー入力」／「手書き入力」
ユーザー辞書の登録内容を編集する	「ユーザー辞書」→「日本語辞書」／「英語辞書」→語句を選択→編集する内容を選択→語句やヨミガナを編集→≪保存≫

タッチパネルに関する設定

共通操作　≪メニュー≫→「設定」→「タッチパネル設定」

[ロックキー] を押したときの動作を設定する お買い上げ時 ロックする	「ロックキー設定」→「ロックする」／「画面を消す（ロックは無効）」
タッチパネル操作時の確認音の音量とバイブレータの強度を設定する お買い上げ時 音量：レベル 0、タッチ操作バイブ：レベル 3	「操作音・バイブ」→音量／バイブレータ強度を調節

音／バイブレータ／着信ライトの設定

音／バイブレータに関する設定

共通操作　≪メニュー≫→「設定」→「音・バイブ・ライト」

電話以外の着信鳴動時間を設定する お買い上げ時 5 秒	「着信音」→項目を選択→「鳴動時間」→時間を入力
待ちうた® の楽曲を探す	「待ちうた」→「楽曲を探す」→画面の指示に従って操作
待ちうた® を設定する	「待ちうた」→「待ちうた設定」→画面の指示に従って操作

待ちうた®サービスを開始・解約する	「待ちうた」→「サービス開始・解約」→画面の指示に従って操作
効果音を設定する お買い上げ時 ポップアップ音／通話終了音／通話中イベント通知：On、通話時間通知(毎分)／呼び出し開始音／電源On／電源Off：Off	「効果音」→項目をチェック→≪保存≫

•「設定」の「音・バイブ・ライト」は、通常モードの設定内容を変更するためのメニューです。他のモードの内容は変更されません。

着信ライトに関する設定

共通操作　≪メニュー≫→「設定」→「音・バイブ・ライト」

受信中に点滅する照明の色を設定する お買い上げ時 音声着信／TVコール着信／メール着信／S!ともだち状況着信／着信お知らせ機能／アラーム／配信確認：グリーン、S!速報ニュース：Off	「着信ライト」→項目を選択→色を選択 •「Off」を選択すると、照明の点滅でお知らせしません。 •▶をタップすると着信ライトが点滅します。
不在時に着信などがあったことをお知らせする照明の色を設定する お買い上げ時 不在着信／着信お知らせ機能：ブルー、メール着信／配信確認：グリーン、簡易留守録：ホワイト、S!ともだち状況着信：ライトブルー、アラーム：ピンク	「通知ライト」→項目を選択→色を選択 •「Off」を選択すると、照明の点滅でお知らせしません。 •▶をタップすると着信ライトが点滅します。

画像／文字表示の設定

共通操作　≪メニュー≫→「設定」→「ディスプレイ設定」

メニュースタイルの設定を変更する お買い上げ時 パターン(ブラウン)	「メニュースタイル」→スタイルを選択→色を選択→≪選択≫
メニューのカラーテーマを設定する　お買い上げ時 ブルー	「カラーテーマ」→項目を選択
誤動作防止画面の壁紙を設定する お買い上げ時 Harbour at night	「ロック中画面」→ファイルを選択→≪設定≫

メインメニューの効果を設定する お買い上げ時 Off	「メインメニュー効果」の「On」/「Off」
本機を傾けたときに画面が回転するかを設定する お買い上げ時 Yahoo! ケータイ、PC サイトブラウザ、TV、メディアプレイヤー、フォトアルバム、フォトムービー、イメージビューア、ファイルビューア：On	「画面回転」→「Yahoo! ケータイ」/「PC サイトブラウザ」/「TV」/「メディアプレイヤー」/「フォトアルバム」/「フォトムービー」/「イメージビューア」/「ファイルビューア」の「On」/「Off」
文字について設定する お買い上げ時 標準	「文字の太さ」→項目を選択
メール本文の文字サイズを変更する お買い上げ時 標準	「文字サイズ」→「メール」→項目を選択
Yahoo! ケータイの情報画面の文字サイズを変更する お買い上げ時 標準	「文字サイズ」→「Yahoo! ケータイ」→項目を選択
PC サイトブラウザの情報画面の文字サイズを変更する お買い上げ時 標準	「文字サイズ」→「PC サイトブラウザ」→項目を選択
文字スクロールの速度を変更する お買い上げ時 普通	「文字スクロール速度」→項目を選択
ディスプレイの明るさを調整する お買い上げ時 自動	「バックライト」→「バックライト点灯設定」→「明るさ」→「自動・手動設定」の「自動」/「手動」 •「手動」を選択した場合は、レベル欄で明るさを調節します。
バックライト点灯時間を設定する お買い上げ時 15 秒	「バックライト」→「バックライト点灯設定」→「通常点灯時間」→項目を選択 •「Off」に設定すると、ディスプレイが暗くなります。 •設定した時間を経過するとディスプレイが暗くなります。
バックライトの省電力点灯時間を設定する お買い上げ時 15 秒	「バックライト」→「省電力点灯時間」→項目を選択 •設定した時間を経過するとディスプレイが消灯します。
省電力モードの設定をする お買い上げ時 On	「省電力モード」→「On」/「Off」
事業者名の表示設定をする お買い上げ時 Off	「事業者名表示」の「On」/「Off」

マナーモードの設定

マナーモードを切り替える	≪メニュー≫→「設定」→「マナーモード設定」→項目を選択 •各モードの設定内容を変更するには、≪編集≫→モードを選択→各項目の設定をします。

通話の設定

共通操作　≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」

留守番電話サービス／転送電話サービスの設定を確認する	「通話サービス」→「留守番・転送電話」→「設定確認」
留守番電話の伝言メッセージを聞く	「通話サービス」→「留守番・転送電話」→「留守番電話再生」→ ／≪発信≫
簡易留守録の応答時間を設定する　**お買い上げ時** 18 秒	「簡易留守録」→「応答時間」→項目を選択 •「その他」を選択した場合は、時間を入力します。
応答メッセージの言語を設定する　**お買い上げ時** 日本語	「簡易留守録」→「応答言語」→項目を選択 • をタップすると応答メッセージが再生されます。
自画像の代わりに送信する代替画像をお買い上げ時の画像に設定する	「TV コール」→「代替画像」→「固定データ」→≪設定≫
自画像の代わりに送信する代替画像を設定する	「TV コール」→「代替画像」→「ピクチャー」→ファイルを選択→≪設定≫ •メモリカードを取り付けているときは、「デジタルカメラ」からも画像を選択できます。
TV コール中の相手画像の画質を調整する　**お買い上げ時** 標準	「TV コール」→「受信画質」→項目を選択
TV コール中の自画像の画質を調整する　**お買い上げ時** 標準	「TV コール」→「送信画質」→項目を選択
TV コール中の保留画像をお買い上げ時の画像に設定する	「TV コール」→「保留設定」→「通話中保留」→「固定データ」→≪設定≫
TV コール中の保留画像について設定する	「TV コール」→「保留設定」→「通話中保留」→「ピクチャー」→ファイルを選択→≪設定≫ •メモリカードを取り付けているときは、「デジタルカメラ」からも画像を選択できます。
TV コールに応答保留する際の画像をお買い上げ時の画像に設定する	「TV コール」→「保留設定」→「応答保留」→「固定データ」→≪設定≫
TV コールに応答保留する際の画像について設定する	「TV コール」→「保留設定」→「応答保留」→「ピクチャー」→ファイルを選択→≪設定≫ •メモリカードを取り付けているときは、「デジタルカメラ」からも画像を選択できます。

TV コール中の音声の送信について設定する **お買い上げ時** Off	「TV コール」→「私の音声ミュート」の「On」／「Off」 •「On」に設定している場合、TV コール中に一時的に音声を送信するには≪ミュートオフ≫をタップします。
TV コール中にスピーカーを利用するかどうか設定する **お買い上げ時** On	「TV コール」→「スピーカー」の「On」／「Off」
TV コール中のバックライトの明るさを設定する **お買い上げ時** On	「TV コール」→「バックライト」の「On」／「Off」 •「Off」に設定するとディスプレイは「On」の設定時より暗くなります。
TV コールがつながらなかったときの動作を設定する **お買い上げ時** 毎回確認	「TV コール」→「再発信方法」→項目を選択 •「なし」に設定すると、何も表示せずに発信を終了できます。 •TV コールがつながらなかったときに、設定した方法で再発信をうながすメッセージを表示することができます。 •オートリダイヤルを設定しているときは、オートリダイヤルの設定が優先されます。
指定した相手からの TV コール着信を自動で受ける **お買い上げ時** Off	「TV コール」→「自動応答」→「On/Off 設定」の「On」／「Off」 •指定した相手から TV コールの着信があったときに、通知音でお知らせして自動的に電話を受けることができます。
TV コール着信を自動で受ける相手を指定する	「TV コール」→「自動応答」→「自動応答リスト」→≪追加≫→項目を選択→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→電話番号の登録操作 •指定した相手を削除するには「自動応答リスト」を選択後、≪削除≫→相手をチェック→≪削除≫→「はい」を選択します。
TV コール発信時の自画像の送信について設定する **お買い上げ時** On	「TV コール」→「自画像送信」の「On」／「Off」
国際コードを登録する **お買い上げ時** 0046010	「国際設定」→「国際コード」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→国際コードを入力

国番号を追加／編集／削除する **お買い上げ時** 日本、韓国、イギリス、イタリア、スイス、スペイン、ドイツ、ポルトガル、オランダ、フランス、モナコ、アメリカ合衆国、スウェーデン、オーストラリア、中国、香港、台湾	「国際設定」→「国番号リスト」→追加／編集／削除の操作 •追加するときは、≪追加≫→「国名」→国名を入力→「国番号」→国番号を入力→≪保存≫をタップします。 •変更するときは、国番号リストから項目を選択→「国名」→国名を入力→「国番号」→国番号を入力→≪保存≫をタップします。 •削除するときは、≪削除≫→項目をチェック→≪削除≫→「はい」を選択します。
海外発信アシストを設定する **お買い上げ時** On	「国際設定」→「海外発信アシスト」の「On」／「Off」 •「On」に設定すると海外で発信する際にポップアップが表示されます。国番号を付加して発信する場合は、ポップアップは表示されません。
話し中だった相手に自動的にリダイヤルする **お買い上げ時** Off	「オートリダイヤル」の「On」／「Off」 •音声電話やTVコールをかけた相手がお話し中だったときに、自動的に電話を切り、すぐにリダイヤルを開始するように設定できます。オートリダイヤルは、≪キャンセル≫をタップまたは を押すまで最大10回繰り返されます。 •相手が転送電話サービスや留守番電話サービスを設定しているときは、電話が転送され、オートリダイヤルは行われません。
着信音調節機能を設定する **お買い上げ時** On	「着信音調節機能」の「On」／「Off」 •音声電話やTVコールの着信音量が大きな音で設定されている場合、着信時にいきなり大きな音で呼び出すことを防ぐために、レベル1の音量で4秒間呼び出したあと徐々に大きくなり、設定されている音量で呼び出します。
イヤホン通話を使う **お買い上げ時** Off	「イヤホン通話」→「番号」→項目を選択→電話番号の登録操作→「On/Off」の「On」／「Off」 •イヤホンマイク（オプション品）のスイッチを1秒以上押して、指定した電話番号に電話をかけられるように設定できます。指定した電話番号を変更する場合は同じ操作を繰り返し、変更する電話番号を登録します。
はっきりトークを設定する **お買い上げ時** Off	「はっきりトーク」→項目を選択
高音調整を設定する **お買い上げ時** Off	「高音調整」→項目を選択
通話中の音量を調節する **お買い上げ時** レベル3	受話音量欄で音量を調節

電話帳の設定

共通操作 ≪メニュー≫→「電話機能」→「設定」

優先的に登録される電話帳を変更する **お買い上げ時** 本体	「保存先設定」→項目を選択 •「毎回確認」に設定すると、新規登録のたびに保存先の確認メッセージが表示されます。
表示される電話帳(本機/ USIM カード)を変更する **お買い上げ時** 本体	「表示切替」→項目を選択
電話帳の検索方法を切り替える **お買い上げ時** あかさたな	「検索方法」→項目を選択
電話帳の内容を全件コピーして本機/ USIM カードに登録する	「全件コピー」→「本体→ USIM」/「USIM →本体」→「はい」

メールの設定

E メールアドレスに関する設定

E メールアドレスを変更する	≪メール≫→「設定」→「メール・アドレス設定」→画面の指示に従って操作 •パソコンなどから E メールを受信するときに使用する E メールアドレスのアカウント名(@より前の部分)を変更できます。ご契約時のアカウント名は、ランダムな英数字に設定されています。

S! メール、SMS に関する共通の設定

共通操作 ≪メール≫→「設定」→「一般設定」

配信レポートの送信を設定する **お買い上げ時** Off	「送信設定」→「配信確認」の「On」/「Off」 •「On」に設定すると、メールサーバからメールが相手に送信されたときに、配信レポートが本機に送信されます。
送信メールに受信メールの内容を引用する **お買い上げ時** On(SMS とデコレメールを除く)	「送信設定」→「引用設定」→項目を選択

返信先を設定する お買い上げ時 Off	「送信設定」→「返信先指定」の「On」/「Off」 •設定内容は次のとおりです。 「On」:「返信先アドレス設定」で設定したアドレスに返信されます。 「Off」:本機のアドレスに返信されます。 •本機から E メールアドレス宛のメールを送り、受信した相手が返信する際の宛先を設定できます。
返信先アドレスを設定する	「送信設定」→「返信先アドレス設定」→項目を選択→アドレスの登録操作
クイック返信の内容を変更する	「送信設定」→「クイック返信設定」→項目を選択→返信内容を入力
送信中の進行状況表示を設定する お買い上げ時 On	「送信設定」→「メール送信中画面」の「On」/「Off」
受信の通知を設定する お買い上げ時 差出人	「受信設定」→「メール受信通知」→「表示内容」→項目を選択 •待受画面以外を表示中にメールを受信したときに、ディスプレイ最上段にスクロール表示される通知の内容が設定できます。
シークレット設定を設定したフォルダの受信通知を設定する お買い上げ時 通知する	「受信設定」→「メール受信通知」→「シークレットフォルダ着信」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「シークレットフォルダ着信」→項目を選択 •「通知しない」に設定すると、受信ボックス内のシークレット設定を設定したフォルダにメールを受信したとき、新着メール受信の通知画面や「メール受信通知」は表示されません。
フィーリングメールを受信したときの着信ライトの有無を設定する お買い上げ時 On	「受信設定」→「フィーリングメール連動設定」→「ライト色」→「On/Off 設定」の「On」/「Off」
フィーリングメールを受信したときの着信ライトの色を設定する お買い上げ時 ハッピー/うれしい:ピンク、OK / Good:グリーン、悲しい/ごめんね:ブルー、NG / Bad:レッド、重要/注目:イエロー	「受信設定」→「フィーリングメール連動設定」→「ライト色」→「ライト色」→感情を選択→色を選択 •▶をタップすると着信ライトが点滅します。
フィーリングメールを受信したときのバイブレータを設定する お買い上げ時 On	「受信設定」→「フィーリングメール連動設定」→「バイブ」→項目を選択
フィーリングメールを受信したときの着信音の有無を設定する お買い上げ時 Off	「受信設定」→「フィーリングメール連動設定」→「着信音」→「On/Off 設定」の「On」/「Off」

フィーリングメールの着信音を設定する **お買い上げ時** ハッピー／うれしい：One Fine Day、OK／Good：Sunny day、悲しい／ごめんね：Jazzy House_Pleasure、NG／Bad：Vintage Cinema、重要／注目：On my way home	「受信設定」→「フィーリングメール連動設定」→「着信音」→「着信音選択」→感情を選択→ファイルの保存場所を選択→着信音を選択 • ▶ をタップするとファイルが再生されます。
フィーリングメール着信音の鳴動時間を設定する **お買い上げ時** 5秒	「受信設定」→「フィーリングメール連動設定」→「着信音」→「鳴動時間」→鳴動時間を入力
文字サイズを設定する **お買い上げ時** 標準	「表示設定」→「文字サイズ」→項目を選択
メッセージ画面で本文をスクロールする単位を設定する **お買い上げ時** 1行	「表示設定」→「スクロール単位」→項目を選択
ナビゲーションバーを表示するかどうかを設定する **お買い上げ時** On	「表示設定」→「ナビゲーションバー」の「On」／「Off」
受信ボックスのメールの表示方法を設定する **お買い上げ時** フォルダ表示	「表示設定」→「受信ボックス表示設定」→項目を選択
送信済みボックスのメールの表示方法を設定する **お買い上げ時** フォルダ表示	「表示設定」→「送信済みボックス表示設定」→項目を選択
受信ボックスのメールの自動削除を設定する **お買い上げ時** On（保護を除いて）	「自動削除設定」→「受信ボックス」→項目を選択 • 受信ボックスのメモリ容量がいっぱいになったときに、メールを自動的に削除するかどうかを設定できます。 • 設定内容は次のとおりです。 「On（保護を除いて）」：メール受信時に、日時の古いメールから順に自動的に削除されます（保護されたメールを除く）。自動削除ができない場合はメッセージが表示されるので、不要なメールを削除してから再度受信します。 「On（既読のみ）」：メール受信時に、日時の古い既読メールから順に自動的に削除されます（保護されたメールを除く）。自動削除ができない場合はメッセージが表示されるので、不要なメールを削除してから再度受信します。 「Off」：メール受信時にメッセージが表示されます。メッセージに従って不要なメールを削除してから再度受信します。

送信済みボックスのメールの自動削除を設定する お買い上げ時 On(保護を除いて)	「自動削除設定」→「送信済みボックス」→項目を選択 •送信済みボックス、または未送信ボックスのメモリ容量がいっぱいになったときに、メールを自動的に削除するかどうかを設定できます。 •設定内容は次のとおりです。 「On(保護を除いて)」:メール送信時に、日時の古いメールから順に自動的に削除されます(保護されたメールを除く)。ただし、未送信ボックスがいっぱいのときや自動削除できない場合はメッセージが表示されるので、不要なメールを削除してから再度送信します。 「Off」:送信時にメッセージが表示されます。メッセージに従って不要なメールを削除してから、再度送信します。
電話帳未登録の携帯メールを迷惑メールとして振り分ける お買い上げ時 Off	「迷惑メール設定」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「電話帳未登録」→「On」
迷惑メールをリストで指定して振り分ける お買い上げ時 Off	「迷惑メール設定」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「指定迷惑リスト」→「On」 •リストを指定する場合は、「指定迷惑リスト」→≪編集≫→(データが登録済の場合のみ≪迷惑リスト追加≫)→「送信者」/「送信者(部分一致)」/「件名」を選択します。
迷惑メール判定をしないメールをリストで指定する お買い上げ時 Off	「迷惑メール設定」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「受信許可リスト」→「On」 •リストを指定する場合は、「受信許可リスト」→≪編集≫→(データが登録済の場合のみ≪許可リスト追加≫)→「送信者」/「送信者(部分一致)」/「件名」を選択します。 •「電話帳未登録」が「On」または、「指定迷惑リスト」が「On」になっていないと登録できません。
迷惑メール申告先を設定する お買い上げ時 stop@meiwaku.softbankmobile.co.jp	「迷惑メール設定」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「迷惑メール申告先設定」→申告先を入力
添付ファイルの保存先を設定する お買い上げ時 メモリカード優先	「保存先設定」→項目を選択 •「毎回確認」を選択すると、保存するごとに保存先の確認メッセージが表示されます。

S! メールに関する設定

共通操作 ≪メール≫→「設定」→「S! メール設定」

S! メールの作成サイズの上限を設定する **お買い上げ時** 2MB	「送信オプション」→「メール作成サイズ」→項目を選択 • S! メール作成画面の≪設定≫→「送信オプション」→「メール作成サイズ」でメール作成中に一時的に上限を変更することができます。
送信メールの優先度を設定する **お買い上げ時** 標準	「送信オプション」→「優先度」→項目を選択
送信する画像サイズの上限を設定する **お買い上げ時** 500KB	「送信オプション」→「送信画像サイズ」→項目を選択
S! メールの受信サイズの上限を設定する **お買い上げ時** 2MB	「受信オプション」→「受信サイズ制限」→項目を選択
S! メールの受信方法を設定する **お買い上げ時** On(最大 1MB まで)	「受信オプション」→「自動受信設定」→項目を選択 • 設定内容は次のとおりです。 「On(最大 1MB まで)」: 最大 1MB まで自動的に受信します。 「On(最大 300KB まで)」: 最大 300KB まで自動的に受信します。 「Off」: 受信通知のみを受信します。
自動受信の条件を設定する **お買い上げ時** すべてのメール	「受信オプション」→「自動受信の条件」→「すべてのメール」/「指定アドレス」 • 設定内容は次のとおりです。 「すべてのメール」: すべてのメールを自動的に受信します。 「指定アドレス」:「Edit」をタップすると、「電話帳登録アドレス」と「個別アドレス」を設定できます。「電話帳登録アドレス」を「On」にすると、電話帳に登録されている電話番号を使って送られた S! メールを受信します。「個別アドレス」を「On」にすると、指定したアドレスから送られた S! メールを受信します。 「個別アドレス」→≪編集≫→(アドレスが追加済みの場合、≪アドレスの追加≫)→アドレスの選択操作で受信する S! メールを指定できます。指定したアドレスを削除する場合は、「個別指定アドレス」→≪編集≫→≪削除≫→アドレスをチェック→≪削除≫→「はい」を選択します。
署名を設定する **お買い上げ時** 挿入しない	「署名設定」→「自動挿入」→項目を選択
署名を編集する	「署名設定」→「署名編集」→署名を入力
添付画像の表示方法を設定する **お買い上げ時** 2 倍拡大表示	「画像表示設定」→項目を選択

添付画像の自動再生を設定する お買い上げ時 On	「添付ファイル自動表示」→「画像」の「On」／「Off」
添付サウンドの自動再生を設定する お買い上げ時 Off	「添付ファイル自動表示」→「サウンド」の「On」／「Off」

SMS に関する設定

共通操作 ≪メール≫→「設定」→「SMS 設定」

メールサーバへの保存期間を設定する お買い上げ時 なし	「有効期限」→項目を選択 •設定した保存期間が経過すると、メールサーバから SMS が自動的に削除されます。
SMS センター番号を設定する お買い上げ時 設定 1+819066519300	「SMS センター番号」→設定する項目を選択
文字コードを変更する お買い上げ時 英語以外	「文字コード」→項目を選択

インターネットの設定

Yahoo! ケータイに関する設定

共通操作 ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「設定」

情報画面にナビゲーションバーを表示するかどうか設定する お買い上げ時 On	「ナビゲーションバー」の「On」／「Off」
情報画面に表示されるテキスト情報の文字サイズを設定する お買い上げ時 標準	「文字サイズ」→項目を選択
情報画面でのスクロール単位を設定する お買い上げ時 1 行	「スクロール単位」→項目を選択
情報画面で画像を表示するかどうか設定する お買い上げ時 On	「画像・音設定」→「画像表示」の「On」／「Off」 •「Off」に設定すると、情報画面の受信時間が短くなる場合があります。
情報画面でサウンドを再生するかどうか設定する お買い上げ時 On	「画像・音設定」→「音再生」の「On」／「Off」 •「Off」に設定すると、情報画面の受信時間が短くなる場合があります。

情報画面の画像などの保存先を設定する お買い上げ時 メモリカード優先	「保存先設定」→「メモリカード優先」/「本体」/「毎回確認」
情報画面のキャッシュ/ Cookie /認証情報を消去する	「メモリ操作」→項目を選択→「はい」
製造番号を自動的に通知するかどうか設定する お買い上げ時 On	「セキュリティ設定」→「製造番号通知」の「On」/「Off」 • 接続した情報画面から携帯電話のユーザーを識別するために製造番号の通知要求があったとき、自動的に製造番号を通知するかどうか設定します。
Referer を送信するかどうか設定する お買い上げ時 送出する	「セキュリティ設定」→「Referer 送出」→項目を選択 • Referer とは、情報画面に接続する際にウェブサーバへ送信するリンク元の URL 情報のことです。
Cookie の有効/無効を設定する お買い上げ時 許可する	「セキュリティ設定」→「Cookie 設定」→項目を選択 • 「毎回確認」を選択すると Cookie の記録を行うごとに受け入れるかどうかの確認メッセージが表示されます。 • Cookie とは、情報の提供者が訪問者を識別するためのデータを、自動的に本機に記録する仕組みです。Cookie には、ユーザー情報や接続日時などが記録されます。
スクリプトの有効/無効を設定する お買い上げ時 On	「セキュリティ設定」→「スクリプト設定」→項目を選択
ルート証明書を確認する	「セキュリティ設定」→「ルート証明書表示」→ルート証明書を選択 • 本機にあらかじめ登録されている認証機関から発行されたルート証明書を確認できます。
認証情報の保存期間を設定する お買い上げ時 ブラウズ中保持	「セキュリティ設定」→「認証情報保持設定」→項目を選択
セキュリティ確認の画面を表示するかどうか設定する お買い上げ時 On	「セキュリティ設定」→「セキュリティ確認画面」の「On」/「Off」
ブラウザを初期化する	「ブラウザ初期化」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」 • ブラウザの設定やブックマーク、画面メモなどの保存された情報を初期化できます。
設定をリセットする	「設定リセット」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

PC サイトブラウザ／ダイレクトブラウザに関する設定

共通操作 ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PCサイトブラウザ」／「ダイレクトブラウザ」→「PCサイトブラウザ設定」／「ダイレクトブラウザ設定」

設定内容	操作
情報画面に表示されるテキスト情報の文字サイズを設定する **お買い上げ時** 標準	「文字サイズ」→項目を選択
拡大／縮小時にガイドを表示するかどうかを設定する **お買い上げ時** On	「ガイド表示」の「On」／「Off」
情報画面で画像を表示するかどうか設定する **お買い上げ時** On	「画像・音設定」→「画像表示」の「On」／「Off」 •「Off」に設定すると、情報画面の受信時間が短くなる場合があります。
情報画面でサウンドを再生するかどうか設定する **お買い上げ時** On	「画像・音設定」→「音再生」の「On」／「Off」 •「Off」に設定すると、情報画面の受信時間が短くなる場合があります。
情報画面の画像などの保存先を設定する **お買い上げ時** メモリカード優先	「保存先設定」→「メモリカード優先」／「本体」／「毎回確認」
情報画面のキャッシュ／ Cookie ／認証情報／ RSS フィードリストを消去する	「メモリ操作」→項目を選択→「はい」 •RSS フィードリストを消去する場合は、「RSS フィードリスト消去」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」を選択します。
Referer を送信するかどうか設定する **お買い上げ時** 送出する	「セキュリティ設定」→「Referer 送出」→項目を選択 •Referer とは、情報画面に接続する際にウェブサーバへ送信するリンク元の URL 情報のことです。
Cookie の有効／無効を設定する **お買い上げ時** 許可する	「セキュリティ設定」→「Cookie 設定」→項目を選択 •「毎回確認」を選択すると、Cookie の記録を行うごとに受け入れるかどうかの確認メッセージが表示されます。 •Cookie とは、情報の提供者が訪問者を識別するためのデータを、自動的に本機に記録する仕組みです。Cookie には、ユーザー情報や接続日時などが記録されます。
スクリプトの有効／無効を設定する **お買い上げ時** On	「セキュリティ設定」→「スクリプト設定」→項目を選択
ルート証明書を確認する	「セキュリティ設定」→「ルート証明書表示」→ルート証明書を選択 •本機にあらかじめ登録されている認証機関から発行されたルート証明書を確認できます。
認証情報の保存期間を設定する **お買い上げ時** ブラウズ中保持	「セキュリティ設定」→「認証情報保持設定」→項目を選択

セキュリティ確認の画面を表示するかどうか設定する お買い上げ時 On	「セキュリティ設定」→「セキュリティ確認画面」の「On」/「Off」
ブラウザを初期化する	「ブラウザ初期化」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」 • ブラウザの設定やブックマーク、画面メモなどの保存された情報を初期化できます。
設定をリセットする	「設定リセット」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」

コミュニティに関する設定

共通操作 ≪メニュー≫→「フォトライブラリ」→「コミュニティーズ」→≪設定≫

表示するコミュニティを設定する	「表示設定」→表示したいコミュニティをチェック→≪保存≫
アップロードする画像サイズを設定する お買い上げ時 標準	「アップロード画像サイズ」→「小」/「標準」/「元のサイズ」
コミュニティにログインする	「アカウント管理」→ログインするコミュニティを選択→画面の指示に従って操作
コミュニティからログアウトする	「アカウント管理」→ログインしているコミュニティを選択→「はい」
アップロード中画面を表示するかどうか設定する お買い上げ時 On	「アップロード中画面」の「On」/「Off」
SNS 一覧を更新する	「SNS 一覧を更新」
免責条項を確認する	「免責条項」→≪OK≫

PC サイトブラウザに関する設定

共通操作 ≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「PC サイトブラウザ」→「PC サイトブラウザ設定」

製造番号を自動的に通知するかどうか設定する お買い上げ時 On	「セキュリティ設定」→「製造番号通知」の「On」/「Off」 • 接続した情報画面から携帯電話のユーザーを識別するために製造番号の通知要求があったとき、自動的に製造番号を通知するかどうか設定します。
警告メッセージを表示するかどうか設定する お買い上げ時 On	「警告画面表示設定」の「On」/「Off」 • PC サイトブラウザを起動したとき、または Yahoo! ケータイと PC サイトブラウザを切り替えたときに警告メッセージを表示するかどうか設定できます。

ダイレクトブラウザに関する設定

共通操作　≪メニュー≫→≪Yahoo!≫→「ダイレクトブラウザ」→「ダイレクトブラウザ設定」

プロキシを設定をする　お買い上げ時 Off	「プロキシ設定」→管理者用暗証番号を入力→≪OK≫→「On ／ Off 設定」の「On」／「Off」 • プロキシ URL が「0.0.0.0」のときは、続けて「プロキシ URL」に移ります。
プロキシの URL を設定する　お買い上げ時 0.0.0.0	「プロキシ設定」→管理者用暗証番号を入力→≪OK≫→「プロキシ URL」→ IP アドレスまたは URL を入力 • プロキシ設定が「On」のときのみ設定できます。
プロキシのポート番号を設定する　お買い上げ時 80	「プロキシ設定」→管理者用暗証番号を入力→≪OK≫→「ポート番号」→ポート番号を入力 • プロキシ設定が「On」のときのみ設定できます。
プロキシを適用しないサイトの URL を入力する	「プロキシ設定」→管理者用暗証番号を入力→≪OK≫→「例外サイト URL」→≪追加≫→ IP アドレスまたは URL を入力 • プロキシ設定が「On」のときのみ設定できます。
ホームページを設定する	「ホームページ設定」→ URL を入力

テレビの設定

予約時間お知らせに関する設定

共通操作　≪メニュー≫→「TV」→「設定」→「予約時間お知らせ」

予約通知のアラームを設定する　お買い上げ時 On	「アラーム」の「On」／「Off」
予約通知のアラーム音を設定する　お買い上げ時 Samsung Tune	「アラーム音」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択 • ▶ をタップするとファイルが再生されます。
予約通知の音量を設定する　お買い上げ時 レベル 3	音量欄で音量を調節
予約時間にバイブレータでお知らせする　お買い上げ時 Off	「バイブ」→項目を選択 • ▶ をタップすると、振動パターンを確認できます。
予約時間にライトでお知らせする　お買い上げ時 On	「ライト」の「On」／「Off」

アラームの通知時間を設定する **お買い上げ時** 1 分前	「アラーム通知時間」→項目を選択
アラームの鳴動時間を設定する **お買い上げ時** 10 秒	「アラーム鳴動時間」→項目を選択
マナーモード時のアラーム音／バイブレータを設定する **お買い上げ時** アラーム音：Off、バイブ：On	「マナーモード時設定」→「アラーム音」／「バイブ」の「On」／「Off」

データ放送に関する設定

共通操作 ≪メニュー≫→「TV」→「設定」→「データ放送」

データ放送の録画内容を設定する **お買い上げ時** 映像＋データ放送	「録画設定」→項目を選択
データ放送を保存するときの保存先を設定する **お買い上げ時** メモリカード優先	「画像保存先設定」→項目を選択
通信接続確認を設定する **お買い上げ時** 毎回確認	「通信接続確認」→項目を選択
製造番号を自動的に通知するかどうか設定する **お買い上げ時** On	「製造番号通知」の「On」／「Off」
放送局データを削除する	「放送局メモリ削除」→項目の[削除]→「はい」 •全削除する場合は、≪全削除≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」を選択します。

テレビ画面や音に関する設定

共通操作 ≪メニュー≫→「TV」→「設定」

横画面でディスプレイ最上段に各種お知らせのアイコンを表示するかどうかを設定する **お買い上げ時** On	「画面設定」→「ピクト表示設定」の「On」／「Off」
横画面で 4：3 の映像を拡大表示するかどうかを設定する **お買い上げ時** 標準	「画面設定」→「横画面表示設定」→項目を選択
縦画面で 4：3 の映像を拡大表示するかどうかを設定する **お買い上げ時** 標準	「画面設定」→「縦画面表示設定」→項目を選択
画面の明るさを設定する **お買い上げ時** レベル 3	「画面設定」→画面明るさ設定欄で明るさを調節 •バックライトの明るさが「手動」に設定されているときのみ、本設定が反映されます。
番組に合わせた音質に設定する **お買い上げ時** Off	「サウンド設定」→「サウンドモード設定」→項目を選択

音声切り替えを設定する お買い上げ時 主音声	「サウンド設定」→「音声言語設定」→項目を選択
自動音量調整を設定する お買い上げ時 On	「サウンド設定」→「自動音量調整」の「On」/「Off」
音声出力を設定する お買い上げ時 本体/イヤホン	「サウンド設定」→「オーディオ出力設定」→項目を選択

録画に関する設定

録画の保存先を設定する お買い上げ時 メモリカード優先	≪メニュー≫→「TV」→「設定」→「録画保存先設定」→項目を選択

テレビ視聴中の着信・アラームに関する設定

テレビ視聴中の着信・アラームの動作を設定する お買い上げ時 音声着信/TV コール着信：着信優先動作、アラーム：アラーム優先	≪メニュー≫→「TV」→「設定」→「着信時優先動作」→項目を選択→動作を選択 •「着信優先動作」/「アラーム優先」に設定すると、テレビ画面は一時的に中断され、着信画面やアラーム画面が表示されます。 •「着信通知動作」/「アラーム通知」に設定すると、テレビの視聴画面のままで、ディスプレイ最上段に着信やアラームのお知らせが表示され、バイブレータが振動します。電話を受ける場合は を押します。応答を保留する場合は を押します。

オートオフに関する設定

設定時間でテレビが消えるようにする お買い上げ時 Off	≪メニュー≫→「TV」→「設定」→「オートオフ時間設定」→項目を選択

カメラの設定

静止画撮影/動画撮影に関する共通の設定

共通操作 ≪メニュー≫→「カメラ」→「カメラ」/「ビデオカメラ」→

コントラストを設定する お買い上げ時 0	「コントラスト」→項目を選択
彩度を設定する お買い上げ時 0	「彩度」→項目を選択
シャープネスを設定する お買い上げ時 0	「シャープネス」→項目を選択
撮影効果を設定する お買い上げ時 なし	「撮影効果」→項目を選択

手振れ補正を設定する　お買い上げ時 Off	「撮影設定」→「手振れ補正」の「On」／「Off」 •静止画撮影で、「ワイドダイナミックレンジ」が「On」に設定されているときは、「手振れ補正」を設定できません。
グリッド線の表示を設定する　お買い上げ時 Off	「撮影設定」→「補助グリッド」の「On」／「Off」
シャッター音を設定する　お買い上げ時 パターン 1	「撮影設定」→「シャッター音」→項目を選択
タイマー音を設定する　お買い上げ時 パターン 1	「撮影設定」→「タイマー音」→項目を選択

静止画撮影に関する設定

共通操作　≪メニュー≫→「カメラ」→「カメラ」→

位置情報自動付加を設定する　お買い上げ時 Off	「撮影設定」→「位置情報自動付加」の「On」／「Off」 •撮影した場所の位置情報を画像情報に付加できます。
画質を設定する　お買い上げ時 スーパーファイン	「画質設定」→項目を選択
ISO を設定する　お買い上げ時 自動	「ISO」→項目を選択
測光モードを設定する　お買い上げ時 中央部重点測光	「測光」→項目を選択
ワイドダイナミックレンジを設定する　お買い上げ時 Off	「ワイドダイナミックレンジ」の「On」／「Off」 •「On」に設定すると、逆光や明暗差の激しい場合に被写体が白く飛んでしまったり、黒くつぶれてしまうのを自動で調整します。 •「手振れ補正」が「On」に設定されているときは、「ワイドダイナミックレンジ」を設定できません。
自動保存を設定する　お買い上げ時 On(プレビュー手動)	「撮影設定」→「自動保存設定」→「On(プレビュー off)」／「On(プレビュー 2 秒)」／「On(プレビュー手動)」／「Off」 •「On(プレビュー off)」：撮影後自動で保存されます。保存後、撮影した画像のプレビューは表示されず、すぐに撮影画面に戻ります。 •「On(プレビュー 2 秒)」：撮影後自動で保存されます。保存後、撮影した画像のプレビューが 2 秒間だけ表示され、その後、撮影画面に戻ります。 •「On(プレビュー手動)」：撮影後自動で保存されます。保存後、撮影した画像のプレビューが表示され、≪登録≫／≪編集≫／≪送信≫／≪Web にアップロード≫の操作ができます。 •「Off」：撮影するたびに保存するかどうかを操作します。撮影をやり直す場合は、C を押します。保存する場合は、／をタップします。

項目	操作
保存先を設定する **お買い上げ時** メモリカード優先	「撮影設定」→「保存先設定」→項目を選択 • メモリカードを取り付けていないときは、自動的に本機に保存されます。
顔リンク表示を設定する **お買い上げ時** Off	「撮影設定」→「顔リンク表示」の「On」／「Off」 • 「On」に設定して顔リンクを登録している人を撮影すると、名前が表示されます。

動画撮影に関する設定

共通操作 ≪メニュー≫→「カメラ」→「ビデオカメラ」→

項目	操作
画質を設定する **お買い上げ時** ファイン	「画質設定」→項目を選択
音声を録音するかどうかを設定する **お買い上げ時** On	「録音設定」の「On」／「Off」
自動保存を設定する **お買い上げ時** On	「撮影設定」→「自動保存設定」の「On」／「Off」
保存先を設定する **お買い上げ時** メモリカード優先	「撮影設定」→「保存先設定」→「メモリカード優先」／「本体」 • メモリカードを取り付けていないときは、自動的に本機に保存されます。

メディアプレイヤーの設定

ミュージック／ムービーに関する共通の設定

項目	操作
メディアプレイヤー使用時の音声出力先を設定する **お買い上げ時** 本体／イヤホン	≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「設定」→「オーディオ出力設定」→項目を選択

ミュージックに関する設定

共通操作 ≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「設定」→「ミュージック設定」

項目	操作
再生パターンを設定する **お買い上げ時** 全曲リピート	「再生パターン」→項目を選択 • 1ファイルを繰り返し再生したり、すべてのミュージックやプレイリスト内のすべてのファイルを繰り返し再生するように設定できます。
シャッフル再生をするかどうか設定する **お買い上げ時** Off	「シャッフル」の「On」／「Off」

サウンドエフェクトを設定する　お買い上げ時 Off	「サウンドエフェクト」→項目を選択→≪OK≫ • Bluetooth® 対応ステレオヘッドフォンを利用して聴いているときは設定できません。
ムードを設定する　お買い上げ時 ノーマル	「ムード」の + ／ − • サウンドエフェクトが「Off」または「Manual」に設定されているときは設定できません。

ムービーに関する設定

共通操作　≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「メディアプレイヤー」→「設定」→「ムービー設定」

再生パターンを設定する　お買い上げ時 全ファイルリピート	「再生パターン」→項目を選択 • 1 ファイルを繰り返し再生したり、すべてのムービーやプレイリスト内のすべてのファイルを繰り返し再生するように設定できます。
シャッフル再生をするかどうか設定する　お買い上げ時 Off	「シャッフル」の「On」／「Off」
バックライトを設定する　お買い上げ時 常時 On	「バックライト」→項目を選択
縦画面の表示サイズを設定する　お買い上げ時 480 × 360	「縦画面表示設定」→項目を選択
サムネイル表示を設定する　お買い上げ時 On	「サムネイル表示」の「On」／「Off」
リンク情報を持つファイルの再生後にリンク先に接続するかどうか設定する　お買い上げ時 On	「リンク接続事前確認」の「On」／「Off」 • 「On」に設定すると、リンク情報を持ったファイルの再生終了後にリンク先に接続するかどうかの確認メッセージが表示されます。
サウンドエフェクトを設定する　お買い上げ時 Off	「サウンドエフェクト」→項目を選択→≪OK≫ • Bluetooth® 対応ステレオヘッドフォンを利用して聴いているときは設定できません。
ムードを設定する　お買い上げ時 ノーマル	「ムード」の + ／ − • サウンドエフェクトが「Off」または「Manual」に設定されているときは設定できません。

エンタテイメントの設定

ウィジェットに関する設定

共通操作　≪メニュー≫→「ウィジェット」→「設定」

ダウンロードしたウィジェットを自動で更新するかどうかを設定する お買い上げ時 On	「自動更新設定」の「On」／「Off」
海外で自動的に通信するかどうかを設定する お買い上げ時 Off	「海外自動通信設定」の「On」／「Off」
海外利用時に確認画面を表示するかどうかを設定する お買い上げ時 On	「海外利用確認設定」の「On」／「Off」
Cookie を許可／拒否を設定する お買い上げ時 On	「Cookie 設定」の「On」／「Off」
Cookie を削除する	「Cookie 消去」→「はい」

S! 情報チャンネルに関する設定

共通操作　≪メニュー≫→「ニュース／エンタメ」→「S! 情報チャンネル／お天気」→「お天気アイコン」→「設定」

お天気アイコンが更新されたときに通知するかどうかを設定する お買い上げ時 On	「天気予報通知設定」の「On」／「Off」
お天気アイコンを自動的に更新するかどうかを設定する お買い上げ時 On	「アイコン更新設定」の「On」／「Off」

S! アプリに関する設定

共通操作　≪メニュー≫→「データフォルダ」→「S! アプリ」→≪その他≫→「セキュリティレベル」

S! アプリにセキュリティを設定する	S! アプリを選択→「ネットワーク接続」→項目を選択→≪OK≫
S! アプリの設定を初期化する	S! アプリを選択→「設定初期化」→「はい」

おサイフケータイ®に関する設定

生活アプリにセキュリティを設定する	≪メニュー≫→「データフォルダ」→「生活アプリ」→≪その他≫→「セキュリティレベル」→項目を選択→項目を選択

S! GPS ナビに関する設定

共通操作 ≪メニュー≫→「ツール」→「S! GPS ナビ」→「設定」

起動するナビアプリを選択する	「ナビアプリ選択」→ナビアプリを選択
地図表示で接続する URL を登録する **お買い上げ時** 基本 URL	「地図 URL 設定」→「地図 URL1」/「地図 URL2」→ URL 入力
位置情報の測位機能を使用できないようにする **お買い上げ時** Off	「測位機能ロック」の「On」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫
位置情報を送信するときに確認画面を表示しない **お買い上げ時** 常に確認	「位置情報送信設定」→「常に確認」/「常に送信」/「送信しない」
位置情報の自動提供時にインフォメーションを表示しない **お買い上げ時** 表示する	「位置提供完了表示」→「表示する」/「表示しない」

セキュリティの設定

IP サービス設定を設定する **お買い上げ時** On	≪メニュー≫→「設定」→「セキュリティ設定」→「IP サービス設定」の「On」/「Off」 • 一部の機能については、IP サービス設定を「On」に設定しないと使用できない場合があります。

メモリの設定

共通操作　≪メニュー≫→「設定」

メモリカードの詳細情報を確認する	「メモリ設定」→「メモリカード」 •メモリカードの名前、メモリ容量、メモリ残量を確認できます。
メモリカードの表示名を編集する　お買い上げ時 NO NAME	「メモリ設定」→「メモリカード」→「名前」→名前を入力
メモリカードをフォーマット(初期化)する	「メモリ設定」→「メモリカード」→≪メモリカード初期化≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」
本機のメモリの詳細情報を確認する	「メモリ設定」→「本体」 •本機のメモリ容量、メモリ残量を確認できます。
本機のメモリを消去する	「メモリ設定」→「本体」→≪メモリ消去≫→項目をチェック→≪消去≫→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→「はい」
データの保存先を本機／メモリカードに指定する　お買い上げ時 メモリカード優先	「外部接続」→「保存先設定」→項目を選択 •メモリカードを取り付けているときのデータの保存先を、本機またはメモリカードのどちらにするかを設定できます。画像編集時、S! メールの添付ファイル保存時、情報画面からのファイルダウンロード時、Bluetooth® 経由でのデータ受信時などのデータが対象になります。 •メモリカードを取り付けていないときは、自動的に本機に保存されます。
メモリ容量を確認する	「メモリ設定」→「メモリ容量確認」→項目を選択 •「データフォルダ」を選択した場合は、「本体メモリ」／「メモリカード」を選択します。 •確認したメモリを削除するには≪削除≫をタップします(➔P.12-16 登録／保存した内容を削除してメモリを整理したい)。

外部接続の設定

Bluetooth® に関する設定

共通操作 ≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」→「マイデバイス設定」

本機の表示名を編集する **お買い上げ時** 941SC	デバイス名称欄をタップ→名前を編集
本機の機器アドレスを確認する	Bluetooth アドレス欄で確認
他の Bluetooth® 機器から検索／登録する **お買い上げ時** 公開する	「公開設定」→項目を選択 •相手の Bluetooth® 機器側から検索と登録をする場合は「公開する」に設定し、本機を公開する必要があります。
TV 視聴時のデフォルトの音声出力先を設定する **お買い上げ時** 本体／イヤホン	「オーディオ出力設定」→「本体／イヤホン」／「Bluetooth 機器」
データ転送時の認証を設定する **お買い上げ時** On	「データ転送認証」の「On」／「Off」 •「On」に設定すると、相手機器側の要求でデータが送信されるときに確認のメッセージが表示されます。
ハンズフリー機器接続時の通話の開始方法を設定する **お買い上げ時** 発着信方法に依存	「ハンズフリー設定」→項目を選択 •設定内容は次のとおりです。 「発着信方法に依存」：本機で発着信した場合は、本機で通話します。ハンズフリー機器から発着信した場合は、ハンズフリー機器で通話します。 「常時ハンズフリー」：すべてハンズフリー機器で通話します。
着信時の応答方法を設定する **お買い上げ時** 通常	「応答設定」→項目を選択
着信時の応答時間を設定する **お買い上げ時** 4 秒	「応答時間」→項目を選択 •応答時間を設定するには、「応答設定」で「自動」を選択します。
S! アプリの通信を設定／解除する **お買い上げ時** On	「S! アプリ要求」の「On」／「Off」
利用できる Bluetooth® の機能を確認する	「Bluetooth サービス説明」→項目を選択

赤外線通信に関する設定

共通操作　≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「赤外線通信」

オーナーの情報を転送する	「オーナー情報送信」
ファイルを送信する	「ファイル送信」→データフォルダを選択→ファイルをチェック→≪送信≫

IC データ通信に関する設定

IC データ通信を設定／解除する　お買い上げ時 Off	≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」→「IC データ通信」→「受信設定」の「On」／「Off」→「はい」

USB 接続に関する設定

共通操作　≪メニュー≫→「設定」→「外部接続」

PC との同期モードを起動する	「USB 接続モード」→「PC との同期」→「はい」→操作用暗証番号を入力→≪OK≫→パソコンからデータを読み書き •あらかじめ、本機とパソコンを USB ケーブルで接続してから操作します。
USB 充電の有効／無効を設定する　お買い上げ時 有効	「USB 充電」→「有効」／「無効」

ネットワークに関する設定

共通操作　≪メニュー≫→「設定」→「ネットワーク設定」

ネットワーク自動調整を手動で行う	「ネットワーク自動調整」→「はい」／「いいえ」
優先されたネットワークを探す	「電波サーチ」→「はい」／「いいえ」

資料／付録

15

故障かな？と思ったら

症状	確認すること	処置
電源が入らない	電池切れになっていませんか？	電池パックを交換するか充電してください。
	電池パックが本機に装着されていますか？	正しく装着してください。
電源を入れるとPINコードの入力画面が表示される	「PIN認証」が「On」に設定されていませんか？	「PIN認証」が「On」に設定されているときは、画面の指示に従ってPINコードを入力してください。
電源を入れるとUSIMパスワードの入力画面が表示される	「USIM照合」が「On」に設定されていませんか？	「USIM照合」が「On」に設定されているときは、USIMパスワードを入力してください。
電源を入れたときや機能の操作時に「USIM未挿入です。」、「USIMが正しくありません」、「USIMエラーです」と表示される	USIMカードは正しく取り付けられていますか？	USIMカードが正しく取り付けられていることを確認してください。正しく取り付けられているのに表示が出る場合は、破損している可能性があります。
	USIMカードのデータ読込み中ではありませんか？	しばらくたってから操作し直してください。
電源を入れたときや機能の操作時に「USIM未挿入です。」、「USIMが正しくありません」、「USIMエラーです」と表示される	違ったUSIMカードをお使いではありませんか？	正しいUSIMカードであることを確認してください。当社で指定されたUSIMカードを使用してください。
	USIMカードのIC部分に指紋などの汚れがついていませんか？	乾いたきれいな布で汚れを落として、正しくお取り付けください。
「圏外」または「OUT」が表示され、電話がかけられない	サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？	電波の届く場所に移動してかけ直してください。
通話が途切れたり、切れたりする	「圏外」または「OUT」が表示されているか、または電波状態が悪い場所にいませんか？	電波の届く場所に移動してかけ直してください。
	電池切れになっていませんか？	電池パックを交換するか充電してください。
電話がかけられない	発着信規制サービスの発信規制が設定されていませんか？	発信の規制を停止してください。
	電波Offモードが設定されていませんか？（「 」表示）	「電波Offモード」を「Off」に設定してください。

症状	確認すること	処置
電話帳、データフォルダ、通話履歴、カレンダー／予定リスト、Yahoo!ケータイやメールの各種の機能が呼び出せない	「機能別ロック」が設定されていませんか？	「機能別ロック」を解除してください。
通話中に「プチッ」と音が入る	－	電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。
充電できない	ACアダプタの接続コネクターが本機に確実に差し込まれていますか？	確実に差し込んでください。
	ACアダプタのプラグがしっかりとコンセントに差し込まれていますか？	確実に差し込んでください。
	電池パックが本機に取り付けられていますか？	正しく取り付けてください。
	本機および電池パックの充電端子やACアダプタの接続コネクター、本機の外部接続端子が汚れていませんか？	乾いた綿棒などで端子部の汚れを落としてください。
充電できない	周囲の温度が5℃より低い場所または40℃を超える場所で充電していませんか？	周囲の温度が5～40℃の範囲内で充電してください。
	電池パックに異常はありませんか？	新しい電池パックに交換してください。
	充電を繰り返しても、十分に充電できませんか？	電池パックの交換時期です。新しい電池パックに交換してください。
	充電中に本機や電池パックの温度が上昇していませんか？	温度が上昇すると充電を中断することがあります。本機や電池パックが冷めてから、充電し直してください。
熱くなる	充電中に、ACアダプタが発熱することがあります。	手で触れることのできる温度であれば、異常ではありません。手で触れられないほど熱くなった場合はただちに充電、使用を中止してお問い合わせ先(➔P.15-33)までご連絡ください。
	充電したり、長時間通話したりすると本機が発熱することがあります。	
電池の消費が早い	使用環境(気温／充電状況／電波状態)、操作や設定状況によっては電池の消費が早くなります。	適切な環境下でご使用のうえ、電池の消費が早い機能の使用を控えてください(➔P.1-10)。

症状	確認すること	処置
テレビが視聴できない	USIMカードを取り外していませんか？	USIMカードが取り付けられていないときは視聴できません。USIMカードを取り付けてください。
	ご契約を解除されましたか？	テレビの視聴は、ご契約中のみとなります。
ディスプレイの表示がちらつく	蛍光灯の近くで使用していませんか？	蛍光灯からなるべく離れてご使用ください。
ディスプレイの表示が暗くなったり消えたりする	－	ディスプレイの特性によるものです。故障ではありません。暗くなったり消えたりするまでの時間はバックライトの設定で変更できます。
スピーカーで音楽が再生できない	「マナーモード」が設定されていませんか？	「マナーモード」を解除してください。
	イヤホンマイク（オプション品）を接続していませんか？	イヤホンマイク（オプション品）の接続コネクターを本機から抜いてください。
「これ以上起動できません」と表示された	多くの機能を一度に起動しています。	いくつかの機能を終了してください。

症状	確認すること	処置
Samsung New PC Studioを利用してUSB通信ができない	USBドライバはインストールされていますか？（USB通信の場合）	USBケーブルでパソコンと接続して通信する場合は、ドライバのインストールが必要です。SAMSUNGホームページ（http://jp.samsungmobile.com/pc/lineup/941download.html）から「USB Driver Installer」をダウンロードして、ドライバのインストールを行ってください。
	パソコン側で接続方法が正しく設定されていますか？	ご利用になる通信に合わせて、Samsung New PC StudioのConnection managerまたは接続ウィザードで接続方法を「USB」または「Bluetooth」に設定してください。
	パソコン側のBluetooth®やUSBの接続ポートがSamsung New PC Studioで設定しているポートと同じですか？	Samsung New PC StudioのConnection managerまたは接続ウィザードでポートを合わせてください。

症状	確認すること	処置
電話帳やメールのフォルダ、カレンダーのスケジュール、予定リストなどが表示されない	セキュリティ設定のシークレットモードが「表示しない」に設定されていませんか？	セキュリティ設定のシークレットモードを「表示する」に設定してください。
	各機能のシークレット設定を有効にしていませんか？	表示したい画面で≪その他≫から「シークレット一時解除」を選択してください。
「メール送信できませんでした」と表示された	メールが送信できなかったときに、その理由とあわせて表示されます。	送信できなかった理由を確認し、送信できる状態になってから送信してください。
「サービスは許可されていません」と表示された	3Gサービスエリア外から送信しようとしたときに表示されます。	サービスエリア内から送信してください。
「電波Offモードに設定されています」と表示された	電波Offモード中に電話やメール送信しようとしたときに表示されます。	電波Offモードを「Off」に設定してください（➲P.1-16）。
「保存領域が＊＊バイト不足しています。データフォルダ内のファイルを整理しますか？」と表示された	本機のメモリがいっぱいです。	不要なファイルを消去してから、やり直してください。

症状	確認すること	処置
「ダウンロードできません。コンテンツが不正です。」と表示された	–	本機ではダウンロードできないデータです。ダウンロードを中止してください。
イヤホンマイク（オプション品）やBluetooth® から発信できない	「イヤホン通話」の設定が「Off」になっていませんか？	「イヤホン通話」に指定先の電話番号を登録しても、「イヤホン通話」が「Off」に設定されているときは発信できません。「イヤホン通話」を「On」に設定してください（➲P.14-8）。

ソフトウェアを更新する

本機のソフトウェアを更新する必要があるかどうかを確認し、必要な場合は通信を利用して最新のソフトウェアに更新できます。

1 ≪メニュー≫→「ツール」→「便利ツール」→「ソフトウェア更新」

2 「更新開始」→≪Yes≫

- ≪Yes≫をタップすると、ネットワークに接続します。

3 「今すぐ更新」

- 「今すぐ更新」を選択する前に、「ご利用規約を読む」を選択し、規約をよくお読みください。

4 ≪OK≫

- ソフトウェア更新が実行されます。更新が完了すると、本機が再起動し、完了通知画面が表示されます



- 操作のご案内については、ソフトバンクモバイルホームページ(http://www.softbank.jp)を参照してください。
- 確認や更新に通信料はかかりません。

注意

- 電池が十分に残っている状態で更新を行ってください。更新中に電池残量が少なくなると、更新が失敗することがあります。
- 更新時に圏外になった場合は、ソフトウェア更新は行われません。
- 電波の状態が良好な場所で移動せずにご利用ください。
- 本機に保存されているデータを残したまま更新が行われますが、万一に備えてバックアップやメモなどをとることをおすすめします。データが消失した場合の損害につきましては当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 更新中は、通話やメッセージの受信などができません。
- 更新が完了するまでに時間がかかる場合があります。
- 更新に失敗して本機が使用できなくなった場合は、ソフトバンクの故障受付にご相談ください。
- ソフトウェア更新後に再起動しなかった場合、電池パックをいったん取り外したあと、再度取り付け、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、ソフトバンク故障受付(➔P.15-33)にご相談ください。

機能一覧

ツールバーメニュー

待受画面のツールバーに表示されているメニューです。

ツールバーメニュー／中項目	参照先
電話	
ダイヤル	P.3-3
電話帳	P.2-17、P.2-19
通話履歴	P.3-10
お気に入り	P.3-7
オーナー情報	P.1-14
簡易留守録	P.3-8
メール	
受信ボックス	P.4-9、P.4-12
新規作成	P.4-3
新着メール受信	P.4-23
下書き	P.4-12、P.4-26
テンプレート	P.4-12、P.4-20
送信済みボックス	P.4-12
未送信ボックス	P.4-12

ツールバーメニュー／中項目	参照先
メール	
サーバーメール操作	P.4-27
SMS 新規作成	P.4-7
設定	P.14-9
メモリ容量確認	P.12-12
Yahoo! ※	
Yahoo! ケータイ	P.5-3
メニューリスト	P.5-3
ブックマーク	P.5-9
画面メモ	P.5-10
最新閲覧画面	P.5-4
Web 検索	P.5-13
URL 入力	P.5-4、P.5-5
閲覧履歴	P.5-13、P.5-13
PC サイトブラウザ	P.5-4
ダイレクトブラウザ	P.5-5
設定	P.14-14

※ 表のメニューは、≪メニュー≫→≪Yahoo!≫をタップすると表示されます。待受画面で≪Yahoo!≫をタップすると、Yahoo! ケータイのメインメニューに接続します。

メインメニュー

待受画面で≪メニュー≫をタップして表示されるメインメニューです。

メインメニュー／中項目	参照先
お絵かき	
お絵かきアニメ	P.7-13
お絵かき絵文字	P.7-15
フォトライブラリ	
フォトアルバム	P.7-15
フォトムービー	P.7-16
Flash® スライド作成	P.7-17
コミュニティーズ	P.5-11
3D モーションフォト	P.7-17
S! アプリ	
S! アプリ一覧	P.9-3
おサイフケータイ	P.10-7
設定	P.14-24
S! アプリ開始要求履歴	P.9-3
ニュース／エンタメ	
S! 情報チャンネル／お天気	P.9-6
S! 速報ニュース	P.9-4
無料コンテンツ	P.9-5
S! コンテンツストア	P.9-6
メディアプレイヤー	P.8-2
S! ともだち状況	P.9-7
S! 電話帳バックアップ	P.13-17

メインメニュー／中項目	参照先
ニュース／エンタメ	
バイオリズム	P.9-12
ナンバープレイスワールド	P.9-4
タッチゴルフ パンヤ	P.9-4
ヒドゥンキャッチ 4	P.9-4
ミニホッケー	P.9-4
サイコロゲーム	P.9-4
ランダムボール	P.9-4
カメラ	
カメラ	P.7-6
自分撮りカメラ	P.7-9
ビデオカメラ	P.7-12
自分撮りビデオ	P.7-12
バーコードリーダー	P.10-14
名刺リーダー	P.10-15
文字読み取り	P.10-15
文字認識辞典	P.10-15
動画／音楽	P.8-9
ツール	
生活ツール	
アラーム	P.10-3
カレンダー	P.10-4
予定リスト	P.10-6
おサイフケータイ	P.10-7
家計簿	P.10-9

メインメニュー／中項目	参照先
ツール	
生活ツール	
S! GPS ナビ	P.10-10
ストップウォッチ	P.10-11
タイマー	P.10-12
世界時計	P.10-12
おやすみタイマー	P.10-12
便利ツール	
電卓	P.10-13
メモ帳	P.10-13
バーコード／名刺読取	P.10-14
Wi-Fi	P.13-3
Bluetooth	P.13-8
赤外線通信	P.13-4
通貨・単位換算	P.10-16
ボイスレコーダー	P.10-17
ドキュメントビューア	P.10-18
見せかけ着信	P.10-19
辞書	P.10-20
ソフトウェア更新	P.15-6
データフォルダ	
ピクチャー	P.15-20
マイ絵文字	P.15-20
デコレメピクチャー	P.15-20
着うた・メロディ	P.15-20

メインメニュー／中項目	参照先
データフォルダ	
S! アプリ	P.15-20
ウィジェット	P.15-20
ミュージック	P.15-20
ムービー	P.15-20
生活アプリ	P.15-20
ブック	P.15-20
デコレメールテンプレート	P.15-20
Flash®	P.15-20
着信音 Flash®	P.15-20
その他ファイル	P.15-20
メモリ容量確認	P.12-3
ウィジェット	
ウィジェット ストア	P.9-13
ウィジェット一覧	P.9-14
設定	P.14-24
TV	
TV 視聴	P.6-4
番組表	P.6-5
TV リンク	P.6-6
TV プレイヤー	P.6-9
TV イメージ	P.6-9
録画／視聴予約	P.6-9
設定	P.14-18

メインメニュー／中項目	参照先
電話機能	
電話帳	P.2-20
新規登録	P.2-18
通話履歴	P.3-10
簡易留守録再生	P.3-8
留守番電話再生	P.3-17
オーナー情報	P.1-14
グループ設定	P.2-25
お気に入り	P.3-7
メールグループ	P.4-15
S! 電話帳バックアップ	P.13-17
設定	P.14-9
メモリ容量確認	P.14-26
設定	
音・バイブ・ライト	P.14-3
ディスプレイ設定	P.14-4
一般設定	P.14-2
タッチパネル設定	P.14-3
通話設定	P.14-6
マナーモード設定	P.14-5
Wi-Fi	P.13-3
外部接続	P.14-27
セキュリティ設定	P.14-25
ネットワーク設定	P.14-28
メモリ設定	P.14-26
メモリカード保存・読込み	P.13-16

各モードのお買い上げ時の設定

お買い上げ時に、各モードに設定されている音量や着信音などを次の表に示します。
各モードの音声電話や TV コール、メールを受けたときの着信設定を変更できます(➔P.14-5)。

設定項目＼モード	通常モード	マナーモード	運転中モード	会議モード	アウトドアモード
音量					
音声着信	レベル 3	–	–	レベル 0	レベル 5
TV コール着信	レベル 3	–	–	レベル 0	レベル 5
メール着信	レベル 3	–	–	レベル 0	レベル 5
S! ともだち状況着信	レベル 3	–	–	レベル 0	レベル 5
着信お知らせ機能	レベル 3	–	–	レベル 0	レベル 5
S! 速報ニュース	レベル 0	–	–	レベル 0	レベル 0
配信確認	レベル 3	–	–	レベル 0	レベル 5
効果音	レベル 3	–	–	レベル 0	レベル 5
着信音(着信音:鳴動時間)					
音声着信	Young hopefuls	–	–	Young hopefuls	Young hopefuls
TV コール着信	Samsung Tune	–	–	Samsung Tune	Samsung Tune
メール着信	A Toy Box:5 秒	–	–	A Toy Box:5 秒	A Toy Box:5 秒
S! ともだち状況着信	A Toy Box:5 秒	–	–	A Toy Box:5 秒	A Toy Box:5 秒
着信お知らせ機能	A Toy Box:5 秒	–	–	A Toy Box:5 秒	A Toy Box:5 秒
S! 速報ニュース	A Toy Box:5 秒	–	–	A Toy Box:5 秒	A Toy Box:5 秒
配信確認	A Toy Box:5 秒	–	–	A Toy Box:5 秒	A Toy Box:5 秒
バイブ					
音声着信	Off	パターン 1	–	Off	Off
TV コール着信	Off	パターン 1	–	Off	Off
メール着信	Off	パターン 1	–	Off	Off
S! ともだち状況着信	Off	パターン 1	–	Off	Off
着信お知らせ機能	Off	パターン 1	–	Off	Off
S! 速報ニュース	Off	Off	–	Off	Off
配信確認	Off	パターン 1	–	Off	Off

設定項目＼モード	通常モード	マナーモード	運転中モード	会議モード	アウトドアモード
効果音	ポップアップ音／通話終了音／通話中イベント通知	通話中イベント通知	ー	通話中イベント通知	ポップアップ音／通話終了音／通話中イベント通知
着信ライト					
音声着信	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン
TV コール着信	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン
メール着信	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン
S! ともだち状況着信	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン
着信お知らせ機能	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン
S! 速報ニュース	Off	Off	Off	Off	Off
アラーム	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン
配信確認	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン
通知ライト					
不在着信	ブルー	ブルー	ブルー	ブルー	ブルー
メール着信	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン
簡易留守録	ホワイト	ホワイト	ホワイト	ホワイト	ホワイト
S! ともだち状況着信	ライトブルー	ライトブルー	ライトブルー	ライトブルー	ライトブルー
着信お知らせ機能	ブルー	ブルー	ブルー	ブルー	ブルー
アラーム	ピンク	ピンク	ピンク	ピンク	ピンク
配信確認	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン	グリーン
簡易留守録	Off	Off	ー※	Off	Off

※「運転中モード」に設定すると、自動的に簡易留守録が「On」に設定されます。

文字入力用キー一覧

1 つのキーには複数の文字が割り当てられています。文字を入力するには、目的の文字が表示されるまでキーを繰り返しタップします。
゛゜小 は濁点を付ける、大文字／小文字の変換などの機能が割り当てられています。表示されるキーは文字入力画面によって異なる場合があります。

文字入力画面で共通して使用するキー

キー	用途
←／→	カーソルを左右に移動
↵	改行を入力
Clear／C	カーソル上もしくはカーソルの左の文字を 1 文字消去
↺／⌐	1 つ前の割り当て文字の表示(数字以外で、文字の決定前のみ)
漢	文字入力モードの切り替え
絵/記	絵文字／全角記号／半角記号／顔文字入力モードへ切り替え
␣	スペースの挿入

文字入力用キー

キー	漢字／かな	キー(全角／半角)	カタカナ
あ	あいうえお ぁぃぅぇぉ 1	ア／ｱ	アイウエオ ァィゥェォ 1
か	かきくけこ 2	カ／ｶ	カキクケコ 2
さ	さしすせそ 3	サ／ｻ	サシスセソ 3
た	たちつてとっ 4	タ／ﾀ	タチツテトッ 4
な	なにぬねの 5	ナ／ﾅ	ナニヌネノ 5
は	はひふへほ 6	ハ／ﾊ	ハヒフヘホ 6
ま	まみむめも 7	マ／ﾏ	マミムメモ 7
や	やゆよゃゅょ 8	ヤ／ﾔ	ヤユヨャュョ 8
ら	らりるれろ 9	ラ／ﾗ	ラリルレロ 9
わ	わをんー ＜スペース＞ 0	ワ／ﾜ	ワヲンー＜スペース＞ 0
、。?!	、。？！		
゛゜小	• 濁点あり／半濁点あり／濁点なしの変換(文字の決定前で、変換可能な場合のみ) • 大文字／小文字の変換(文字の決定前で、変換可能な場合のみ)		

キー（全角大文字／全角小文字／半角大文字／半角小文字）	英字	キー（全角／半角）	数字
.@1(全角)／.@1(半角)※1	.@-_/:~（全角のときは「～」）1	1／1	1
ABC2／abc2／ABC2／abc2	ABCabc2	2／2	2
DEF3／def3／DEF3／def3	DEFdef3	3／3	3
GHI4／ghi4／GHI4／ghi4	GHIghi4	4／4	4
JKL5／jkl5／JKL5／jkl5	JKLjkl5	5／5	5
MNO6／mno6／MNO6／mno6	MNOmno6	6／6	6
PQRS7／pqrs7／PQRS7／pqrs7	PQRSpqrs7	7／7	7
TUV8／tuv8／TUV8／tuv8	TUVtuv8	8／8	8
WXYZ9／wxyz9／WXYZ9／wxyz9	WXYZwxyz9	9／9	9
0	0	0／0	0
,.?!(全角)／,.?!(半角)※1	,.?!	#／#	#
A/a／A/a／A/a／A/a	大文字／小文字の変換※2		

※1 大文字／小文字とも同じキーになります。

※2 文字の決定前で、変換可能な場合のみ。

記号一覧

全角記号

↲	、	。	！	？	々	〆	〇	ー	―	〈	〉	《	》	「	°	′	″	℃	￥
	，	．	・	：	‐	／	＼	～	∥	」	『	』	【	】	＄	¢	£	％	＃
；	゛	゜	´	｀	｜	…	‥	‘	’	＋	－	±	×	÷	＆	＊	＠	§	☆
¨	＾	￣	＿	ヽ	“	”	（	）	〔	＝	≠	＜	＞	≦	★	○	●	◎	◇
ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	〕	［	］	｛	｝	≧	∞	∴	♂	♀	◆	□	■	△	▲
▽	▼	※	〒	→	⊥	⌒	∂	∇	≡	ゑ	ヮ	ヰ	ヱ	ヴ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ
←	↑	↓	〓	∈	≒	≪	≫	√	∽	ヵ	ヶ	Α	Β	Γ	Ω	α	β	γ	δ
∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∝	∵	∫	∬	Å	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	ε	ζ	η	θ	ι
∪	∩	∧	∨	￢	‰	♯	♭	♪	†	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	κ	λ	μ	ν	ξ
⇒	⇔	∀	∃	∠	‡	¶	◯	ゎ	ゐ	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	ο	π	ρ	σ	τ
υ	φ	χ	ψ	ω	У	Ф	Х	Ц	Ч	л	м	н	о	п	┘	└	├	┬	┤
А	Б	В	Г	Д	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	р	с	т	у	ф	┴	┼	━	┃	┏
Е	Ё	Ж	З	И	Э	Ю	Я	а	б	х	ц	ч	ш	щ	┓	┛	┗	┣	┳
Й	К	Л	М	Н	в	г	д	е	ё	ъ	ы	ь	э	ю	┫	┻	╋	┠	┯
О	П	Р	С	Т	ж	з	и	й	к	я	─	│	┌	┐	┨	┷	┿	┝	┰
┥	┸	╂	①	②	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡	㍻	〝	〟	№
③	④	⑤	⑥	⑦	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉	㌔	㎡	㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦
⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹
⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	∮	∑
⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㍾	㍽	㍼	∮	∑	∟	⊿			

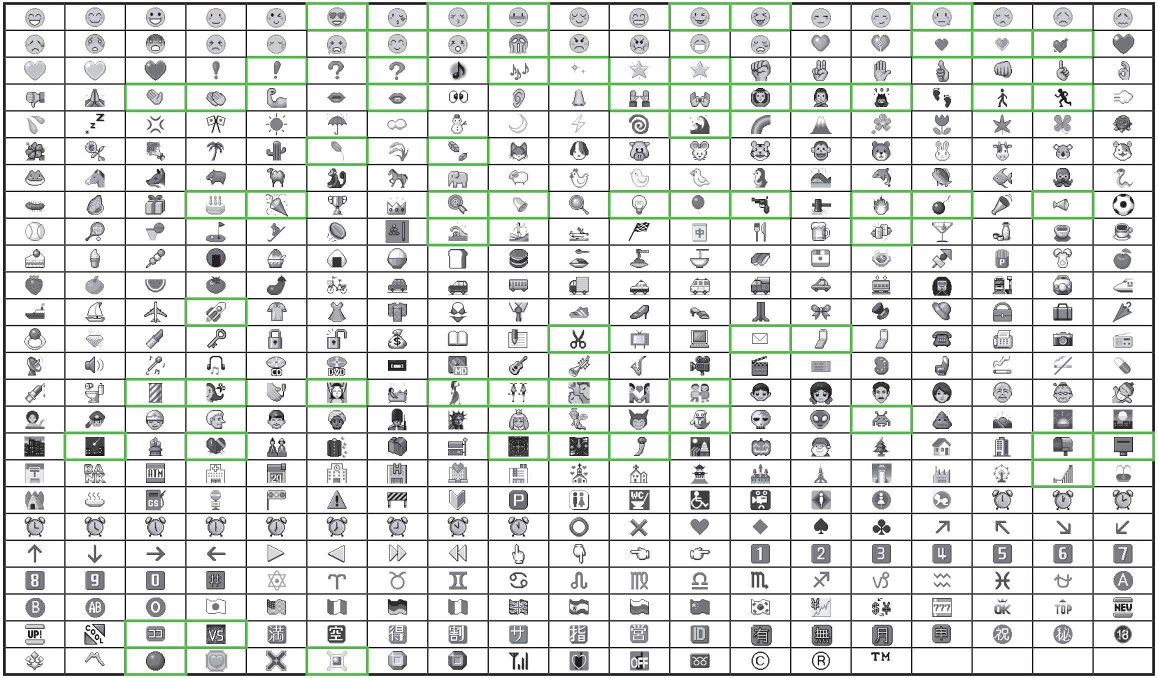
半角記号

<table>
<tr><td>↲</td><td>､</td><td>｡</td><td>!</td><td>?</td><td>:</td><td>;</td><td><</td><td>=</td><td>></td></tr>
<tr><td></td><td>"</td><td>#</td><td>$</td><td>%</td><td>@</td><td>[</td><td>¥</td><td>]</td><td>^</td></tr>
<tr><td>&</td><td>'</td><td>(</td><td>)</td><td>*</td><td>_</td><td>`</td><td>{</td><td>|</td><td>}</td></tr>
<tr><td>+</td><td>,</td><td>-</td><td>.</td><td>/</td><td>~</td><td>｢</td><td>｣</td><td>･</td><td>ｰ</td></tr>
<tr><td>:</td><td>;</td><td><</td><td>=</td><td>></td><td>ﾞ</td><td>ﾟ</td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

変換記号

記号名（入力文字）	記　号	記号名（入力文字）	記　号
あっと	＠@	こめ	※
いこーる	＝=	ころん	：；
えん	￥¥	さんかく	△▲▽▼
おんぷ	♪	しかく	◇◆□■
かける	×	どう	ゝ〃仝々
かっこ	()「」『』【】◇[]‘’“”（）〔〕［］｛｝〈〉《》	ぱーせんと	%％
		ほし	☆★
		まる	○●◎
から	〜	やじるし	→←↑↓

絵文字一覧



- 　　　部分の絵文字は動く文字です。
- 一部の絵文字および動く絵文字は、相手のソフトバンク携帯電話の機種により表示されない場合があります。

メモリ容量一覧

本機に保存されるS!メールおよびSMSの合計数またはデータ容量	受信ボックス	最大1000件、または最大10Mバイト
	下書き	最大20件、または最大3Mバイト
	送信済みボックス	最大500件、または最大5Mバイト
	未送信ボックス	最大20件、または最大3Mバイト
SMS	USIMカード内	最大10件
データフォルダ	ピクチャー	各フォルダにつき最大9999件(ファイルおよびサブフォルダの合計数)、または最大100Mバイト
	マイ絵文字	
	デコレメピクチャー	
	着うた・メロディ	
	S!アプリ	
	ウィジェット	
	ミュージック	
	ムービー	
	生活アプリ	
	ブック	
	デコレメールテンプレート	
	Flash®	
	着信音Flash®	
	その他ファイル	
カレンダー／予定リスト	最大500件	
メモ帳	最大100件	
電話帳	本機内	最大1000件
	USIMカード内	最大50件

主な仕様

定格および仕様は予告なく変更することがあります。

SoftBank　941SC

項　目	仕　様
質量	約114g
連続通話時間	3G音声電話：約300分 GSMネットワーク：約320分 3G TVコール：約140分
連続待受時間(ディスプレイ消灯時)	3Gネットワーク：約430時間／GSMネットワーク：約350時間
サイズ(W×H×D)	約55.4×115×12.3 ㎜
最大出力	0.25 W

- 上記は、電池パック装着時の数値です。
- 電池の利用可能時間は、電波が安定した状態で算出した当社計算値です。電波の弱い場所での通話や「圏外」表示での待受は電池の消耗が多いため、ご利用時間が半分以下になることがあります。
- ディスプレイの照明がついている状態でのご利用(Yahoo!ケータイの操作など)が多い場合、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
- 待受画面などに動きのある画像を設定した場合、連続通話時間および連続待受時間が著しく短くなることがあります。
- 連続通話時間とは、「静止状態で連続して通話状態を保った場合の計算値」、また連続待受時間とは、「充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機を閉じた状態で通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態により算出した計算値」です。実際に使う場合は、通話と待受の組み合わせとなるため、通話時間も待受時間も短くなります。連続通話時間ならびに連続待受時間は、使用環境(充電状態、気温など)によって変動することがあります。

使用素材、表面処理

使用箇所	使用材料、表面処理
表面外装周囲	PC ／ SPRAY
裏面外装	PC ／ SPRAY
通話キー／クリアキー／終話キー部分	PC ／ SPRAY
サイドキー部分	PC+ ポリウレタン／SPRAY
電池カバー	PC ／ SPRAY
スタンド	CU ALLOY ／ SPRAY

電池パック

項　目	仕　様
電圧	3.7 V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	1200 mAh
サイズ（W × H × D）	約 43.0 × 52.5 × 5.0 ㎜（突起部を含まず）

電話帳

項目／内容	登　録
名前／姓	
全角／半角文字（USIM カードには「名前」として登録）	941SC 本体：○（50 バイトまで） USIM カード：○※1
名前／名	
全角／半角文字（USIM カードには「名前」として登録）	941SC 本体：○（50 バイトまで） USIM カード：○※1
ヨミガナ／姓	
半角文字（USIM カードには「ヨミガナ」として登録）	941SC 本体：○（50 バイトまで） USIM カード：○※1
ヨミガナ／名	
半角文字（USIM カードには「ヨミガナ」として登録）	941SC 本体：○（50 バイトまで） USIM カード：○※1
電話番号	
市外局番も含めて登録	941SC 本体：○（32 バイトまでで 5 件） USIM カード：○※1 ※2
電話番号アイコン	
7 種類から選択	941SC 本体：○ USIM カード：○※3
E メールアドレス	
半角英数字	941SC 本体：○（128 バイトまでで 5 件） USIM カード：○※1（1 件）
E メールアドレスアイコン	
4 種類から選択	941SC 本体：○ USIM カード：×（1 種類のみ）

項目／内容	登　録
フォト	
音声電話、TVコールの着信時に表示させる画像。データフォルダからの選択やカメラでの撮影が可能	941SC本体：○
	USIMカード：×
グループ	
「グループなし」を含めた5種類と追加されたグループの中から選択。最大16種類からの選択が可能	941SC本体：○
	USIMカード：○※2
誕生日	
生年月日	941SC本体：○
	USIMカード：×
血液型	
4種類と「設定なし」から選択	941SC本体：○
	USIMカード：×
住所	
郵便番号は40バイトまで、国名は64バイトまで、都道府県名、市町村名、番地、追加情報は128バイトまで	941SC本体：○（2件）
	USIMカード：×
住所アイコン	
2種類から選択	941SC本体：○
	USIMカード：×
ホームページ	
1024バイトまで	941SC本体：○（2件）
	USIMカード：×

項目／内容	登　録
ホームページアイコン	
2種類から選択	941SC本体：○
	USIMカード：×
会社	
64バイトまで	941SC本体：○
	USIMカード：×
役職	
64バイトまで	941SC本体：○
	USIMカード：×
メモ	
512バイトまで	941SC本体：○
	USIMカード：×
シークレットモード	
On/Off	941SC本体：○
	USIMカード：×
着信音設定	
音声通話／TVコール／メール／S!ともだち状況の着信音。データフォルダからの選択が可能	941SC本体：○
	USIMカード：×
バイブ設定	
音声通話／TVコール／メール／S!ともだち状況のバイブレータを設定	941SC本体：○
	USIMカード：×

※ 1 登録できる文字数は、USIM カードの種類によって異なります。
※ 2 登録できる件数は、USIM カードの種類によって異なります。
※ 3 登録できるアイコンの種類は、USIM カードの種類によって異なります。

• 電話帳が登録されている別の USIM カードに差し替えた場合、差し替えて初めて電話帳を利用するときに、USIM カードの電話帳の内容を本機にコピーするかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択するとコピーが開始されます。

撮影サイズ

撮影方法	使用できる撮影サイズ
通常撮影 シーン撮影 人物撮影 スマイル撮影	8M(2448x3264 ／ 3264x2448) ワイド 6M(1960x3264 ／ 3264x1960) 5M(1920x2560 ／ 2560x1920) ワイド4M(1536x2560 ／ 2560x1536) 2M(1200x1600 ／ 1600x1200) 壁紙(480x800 ／ 800x480) 0.3M(480x640 ／ 640x480) メール(240x320 ／ 320x240)
連写 フォトコンビ パノラマ	壁紙(480x800 ／ 800x480) 0.3M(480x640 ／ 640x480)
ビデオ	VGA(640x480) QVGA(320x240) QCIF(176x144) SQCIF(128x96) S! メール (176x144) S! メール (128x96)
自分撮りカメラ	0.3M(480x640 ／ 640x480) メール(240x320 ／ 320x240)
自分撮りビデオ	QVGA(320x240) QCIF(176x144) SQCIF(128x96) S! メール (176x144) S! メール (128x96)

メディアプレイヤー

プレイヤー	ファイル（拡張子）
ミュージック	MPEG4 Audio(mp4、m4a、3gp(音声のみ)) Softbank Music Contents(smc)、 Windows Media® Audio(wma)
ムービー	MPEG4(mp4、3gp)、H.263、H.264、 Windows Media® Video(wmv)

• 上記以外の、メディアプレイヤーに対応していない音楽ファイルを再生したい場合は、データフォルダの「着うた・メロディ」フォルダからファイルを選択します。この場合、対応しているファイルでも、「着うた・メロディ」フォルダ以外の場所に保存したときは再生できません。

注意

動画ファイルの場合は、次の解像度を超えるファイルは再生できません。
mp4、3gp：640 × 480　　wmv：320 × 240

Bluetooth®

項　目	仕　様	
通信方式	Bluetooth® 標準規格 Ver.2.0	
対応プロファイル	• Headset Profile • Hands-Free Profile • Serial Port Profile • Dialup Networking Profile • File Transfer Profile • Object Push Profile • Advanced Audio Distribute Profile	• Audio/Video Remote Control Profile • Basic Imaging Profile※1 • Basic Printing Profile • Generic Access Profile • Service Discovery Protocol • Generic Object Exchange Profile
出力	Bluetooth® Power Class※1	
見通し通信距離※2	約 20 m 以内	
使用周波数帯	2.4 GHz	
Bluetooth® QD ID	B016706	

※ 1 本機ではプリント関連機能のみ対応しています。

※ 2 相手機器との間の障害物や電波状況などによって変化します。

- 本機はすべての Bluetooth® 機器との無線接続を保証するものではありません。
- 相手機器が Bluetooth® 標準規格に適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できなかったり、操作方法や表示、動作などが異なったり、データの送受信ができなかったりすることがあります。
- Bluetooth® 対応機器が使用する電波帯(2.4GHz)は、いろいろな機器が共有して使用する電波帯です。このため、他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下したり、通信が切断されることがあります。
- ワイヤレス通話やハンズフリー通話をするときに、接続機器や通信環境により、雑音が入ることがあります。
- Bluetooth® 対応のステレオヘッドフォンに接続して音楽を聴いている場合は、他の機器に接続することはできません。
- USB 機能と Bluetooth® 機能は同時に利用できません。
- 本機に USB ケーブルを接続するときは、Bluetooth® 機能を「Off」にする必要があります。

データフォルダのファイル形式

フォルダ/概要	ファイル形式※1
ピクチャー	
本機で撮影した静止画などの画像ファイルを保存	JPEG、BMP、GIF、WBMP、PNG、Animation GIF
デジタルカメラ	
本機で撮影した静止画を保存（メモリカードを取り付けているときのみ保存可能）	JPEG
マイ絵文字	
ダウンロードした絵文字を保存	GIF、GPK
デコレメピクチャー	
メールと関連するイメージを保存	JPEG、GIF
着うた・メロディ	
ダウンロードしたメロディや、ボイスレコーダーで録音した音声などのファイルを保存	SMAF、MIDI、SP-MIDI、SMF、Mobile XMF MPEG4 Audio　AMR
S! アプリ	
ダウンロードした S! アプリを保存	JAD、JAR
ウィジェット	
モバイルウィジェットコンテンツと SAMSUNG が提供する flash 形式のウィジェット	WGT、SWGT
ミュージック/ WMAudio（メモリカードのみ）	
ダウンロードした着うたフル®を保存	MPEG4、Audio(mp4、m4a、aac、3gp)、smc、WMA
ムービー/ WMVideo（メモリカードのみ）	
本機で撮影した動画などのファイルを保存	MPEG4(mp4、3gp)、WMV
生活アプリ	
FeliCa(おサイフケータイ®)アプリケーションなどを保存	JAD、JAR
ブック	
ダウンロードしたブックを保存	CCF
デコレメールテンプレート	
S! メールで作成したテンプレートを保存	HMT
Flash®	
ダウンロードした Flash® ファイルを保存	SWF
着信音 Flash®	
ダウンロードした着信音に設定できる Flash® ファイルを保存	SWF
その他ファイル	
表示の際にドキュメントビューアが必要なファイル、グラフィックスのほか、vcf、vcs ファイル※2 などを保存	vCard　vCalendar URL　EML　PDF XLS　DOC　PPT TXT　HTML　VNT OPML　非サポートファイル

※1 ファイル形式に応じてデータが振り分けられます。対応していないファイルは、フォルダ間の移動や保存ができません。

※2 vcf ファイル、vcs ファイルとは、電話帳などの情報をインターネット経由で交換するためのファイル形式の規格です。本機では、電話帳の情報を交換するための vcf ファイル、スケジュール/予定リストの情報を交換するための vcs ファイルを利用できます。

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

「故障かな？と思ったら」（➔P.15-2）をお読みのうえ、もう一度お確かめください。それでも異常がある場合は、ご契約いただいた各地域の故障受付（➔P.15-33）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。

その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

注意

- 故障または修理により、お客様が登録・設定した内容が消去・変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳やデータフォルダの内容など）や設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解、改造すると電波法に触れることがあります。また、改造された場合は修理をお引受けできませんので、ご注意ください。

索引

英数字

あ

い

う

え

お

か

き

く

目的別索引

便利な機能索引

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ先までご連絡ください。
番号はお間違いのないようにおかけください。

ソフトバンクモバイルお客さまセンター	
総合案内	ソフトバンク携帯電話から 157(無料)
紛失・故障受付	ソフトバンク携帯電話から 113(無料)

ソフトバンクモバイル国際コールセンター
海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡 +81-3-5351-3491(有料)

一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ先	
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-240-113(無料)
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-241-113(無料)
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-242-113(無料)
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-250-113(無料)

メモ

SoftBank 941SC 取扱説明書

2010 年 7 月 第 1 版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

＊ ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS 事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず上記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※ 回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。

※ プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳・通話履歴・メール等）は事前に消去願います。

機種名　SoftBank 941SC
製造元　Samsung Electronics Co.,Ltd.

SoftBank 941SC User Guide 取扱説明書

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる
電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳、通話履歴、メール等）は、事前に消去願います。